

忠岡町
「第6次総合計画」の策定に関する
アンケート調査
報告書

令和2年1月

忠岡町

□ ■ 目次 ■ □

1. 調査の概要	1
1 調査実施の目的	1
2 調査方法と回収状況	1
3 報告書の見方	1
2. 住民意識調査の結果	2
1 あなたご自身のことについて	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 居住地域	2
(4) 忠岡町の居住年数	3
(5) 家族構成	3
(6) 職業	3
(7) 勤務地	4
(8) 通勤時の代表的な交通手段	4
(9) 居住形態	4
(10) 車の保有状況	5
2 忠岡町のまちの印象について	6
(11) 忠岡町に対して愛着や誇りを感じている	6
(12) 今後も忠岡町に住み続けたい	8
(13) 人が輝くまちづくりについて	10
(14) 安全・安心なまちづくりについて	10
(15) 快適で活力あふれるまちづくりについて	11
(16) 自立と協働のまちづくりについて	11
(17) お住まいの地区や駅周辺環境について	12
3 忠岡町のこれまでと今後のまちづくりについて	15
(18) 各施策の現在の満足度と今後の重要度	15
(19-1) 施設の利用頻度	39
(19-2) 利用の主な場所	41
(19-3) 施設への主な交通手段	43
(20) 今後の施設運営（公共施設のあり方）について	46

4	まちづくりの方向性について	47
	(21) 将来の忠岡町の姿として望ましいこと	47
	(22) 理想とする忠岡町の将来をイメージする言葉	49
5	新しいまちづくりの課題について	52
	(23) 住民と行政の協働のまちづくりに必要なこと	52
	(24) 住民活動や地域活動への参加状況	54
	(25) 住民活動や地域活動の参加分野	55
	(26) 参加しようと思わない理由	57
	(27) 行政サービスと住民負担のバランスについて	59
	(28) 効果的で効率的な行財政運営を図るため今後最も優先して検討すべき内容	60
	(29-1) 町のホームページで見たことがある情報	62
	(29-2) 電子申請サービスを利用したことがある項目	64
	(30) 地域情報化の推進について特に力をいれて取り組むべきこと	65
	(31) A I や R P A などの技術についての認知	67
	(32) A I 、 R P A 導入で活用されたいもの	68
	(33) 子どもの教育について重点を置くべき点	70
	(34) 災害に備えての準備	72
	(35) 災害時の備えや行動について重要だと思うこと	74
	(36) 地域での暮らしの中で今後「手助けしたい」もしくは「手助けしてほしい」と思うこと	74
	(37) 福祉施策について今後重点を置くべきこと	77
	(38) 「福祉バス」に関する認識	81
	(39) 公共交通の利便性を高めるために重要な取組	82
	(40) 駅周辺を快適空間にするための重要な取組	84
	(41) まち並みや景観について重視すべきこと	86
	(42) 将来の忠岡町の市街地範囲について	88
	(43) 現状の忠岡町の居住密度について	89
	(44) 今後の人口減少に対するまちづくりの方針	90
	(45) 忠岡町の人口が将来的に減少していくことについて	91
	(46) 人口減少の対策として力を入れるべき取組	92
	(47) 少子化抑止のために力を入れるべき取組	95
	(48) 子どもたちの町に対する愛情を深める取組	96
	(49) 地域の活性化に向けて力を入れるべき取組	97
	(50) 自由意見	99
	【教育・スポーツ・文化分野】	99
	【福祉分野】	104
	【人権・男女共同参画分野】	109
	【環境分野】	110

【防犯・防災分野】	112
【産業・商工業分野】	118
【都市基盤・生活環境分野】	119
【行財政分野】	128
【住民参画分野】	132
【移住・定住分野】	134
【その他】	137

3. 事業所アンケート調査の結果..... 139

1 貴事業所について.....	139
(1-1) 主たる業種.....	139
(1-2) 所在.....	139
(1-3) 組織形態.....	140
(1-4) 創業.....	140
(1-5) 従業員数.....	141
(1-6) 資本金.....	141
(1-7) 従業員の通勤時の主な交通手段.....	142
2 現状と今後の意向について.....	143
(2) 忠岡町のイメージ.....	143
(3-1) 貴事業所や駅周辺の環境について（食料品や雑貨などの日用品を揃える商店が多い）	144
(3-2) 貴事業所や駅周辺の環境について（公共施設へのアクセスが良い）.....	144
(3-3) 貴事業所や駅周辺の環境について（日頃利用する公園が使いやすい）.....	145
(3-4) 貴事業所や駅周辺の環境について（近くに避難施設があるなど災害時に強い）... ..	145
(3-5) 貴事業所や駅周辺の環境について（道が広いなど、地震や火災に対して強い）... ..	146
(3-6) 貴事業所や駅周辺の環境について（歩道等の整備などにより、歩きやすい）.....	146
(3-7) 貴事業所や駅周辺の環境について（道路が整備され、自転車が走りやすい）.....	147
(3-8) 貴事業所や駅周辺の環境について（幹線道路などが整備され、車で移動しやすい）	147
(3-9) 貴事業所や駅周辺の環境について（電車などの公共交通が使いやすい）.....	148
(3-10) 貴事業所や駅周辺の環境について（美しい建築物や道などの景観がある）.....	148
(3-11) 貴事業所や駅周辺の環境について（緑豊かで憩いくつろげる場所がある）.....	149
(3-12) 貴事業所や駅周辺の環境について（河川・水路などの水に親しめる場所がある）	149
(3-13) 貴事業所や駅周辺の環境について（幼稚園・保育所などが十分にある）.....	150
(3-14) 貴事業所や駅周辺の環境について（近くに福祉施設が十分にある）.....	150
(3-15) 貴事業所や駅周辺の環境について（駅周辺のにぎわいが十分にある）.....	151
(3-16) 貴事業所や駅周辺の環境について（駅や公共施設などに自転車置き場が十分に ある）.....	151

(3-17) 貴事業所や駅周辺の環境について（駅や公共施設などに駐車場が十分にある）	152
(4) 現在地で事業を営むにあたっての問題点	153
(5) 現在地で今後の事業展開	155
(6) 移転先としてどのような場所をお考えか	155
(7) 町外のほかの場所に移転したい理由	156
(8) 事業をやめたい理由	157
(9) 事業所と地域の共存に必要なこと	157
(10) 今後の町内における工場の立地について	158
(11) 今後の町内の商業施設の立地について	159
(12) 利便性を高めるために必要な取組	160
(13) 利便性を高めるための取組を推進した結果	161
(14) 「集約型の都市構造」について	162
(15) 社員等の獲得に関する課題	163
(16) 今後の雇用計画	165
(17) 事業所の拡大・成長の為に行政に望む支援	166
(18) 事業所と地域の協働によるまちづくりへの参画	168
(19) 取り組みたい社会貢献活動	169
(20) 自由意見	171

4. 調査票.....172

1 住民意識調査	172
2 事業所アンケート調査	194

1. 調査の概要

1 調査実施の目的

忠岡町では、これまで平成 23 年度から令和 2 年度を計画期間とした「第 5 次忠岡町総合計画」を推進しており、将来像である「みんなでつくろう 夢・希望・感動あふれるまち ～日本一小さなまち・忠岡の挑戦～」のもと、各種まちづくりに関する取組を推進してきました。

現在、令和 3 年度が計画期間の初年度となる次期計画の策定を進めており、現計画の達成状況やまちづくりにおける今後の意向について住民や事業所の皆様のご意見を把握し、計画策定に役立てることを目的としてアンケート調査を実施しました。

2 調査方法と回収状況

調査方法と回収状況は以下の通りです。

【住民意識調査】

項目	内容
調査対象	忠岡町に居住する 18 歳以上の男女 3,000 人
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査時期	令和元年 10 月 3 日から 10 月 16 日まで
回収結果	配布数 3,000 票（返戻 12 件）、有効回収数 708 票、有効回収率 23.7%

【事業所アンケート調査】

項目	内容
調査対象	忠岡町で活動する事業所 200 団体
抽出方法	忠岡町内の事業所から無作為に抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査時期	令和元年 10 月 3 日から 10 月 16 日まで
回収結果	配布数 200 票（返戻 1 件）、有効回収数 79 票、有効回収率 39.7%

3 報告書の見方

報告書の見方は以下の通りです。

調査結果の数値は原則として回答率（%）で表記しています。回答率（%）の母数は、その質問項目に該当する回答者の数であり、N と表記しています。また、複数回答についても回答者の数としています。集計は小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位までを表記しています。このため、各回答率（%）を足しあけても 100.0% とならない場合があります。

調査票でクロス集計の際に用いている属性が記入漏れとなっている場合に関しては、全体の単純集計は有効回収数に含みますが、クロス集計における属性ごとの集計方法としては無効票として扱います。従って、全体の回収数と属性ごとの回収数の合計が一致しない場合があります。

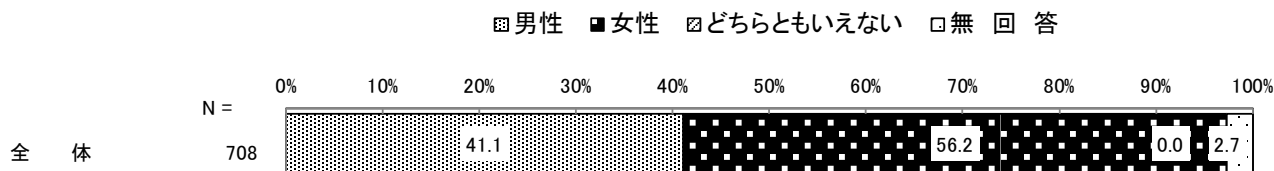
2. 住民意識調査の結果

1 あなたご自身のことについて

(1) 性別

「女性」が最も多く 56.2%、次いで「男性」が 41.1%となっています。

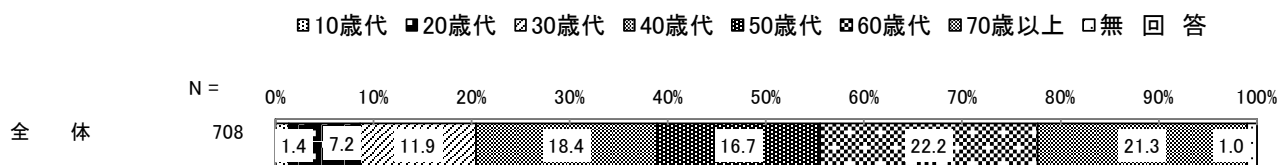
問1 性別[%]



(2) 年齢

「60歳代」が最も多く 22.2%、次いで「70歳以上」が 21.3%、「40歳代」が 18.4%となっています。

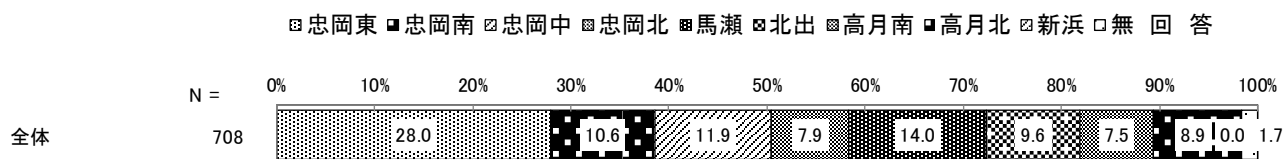
問2 年齢[%]



(3) 居住地

「忠岡東」が最も多く 28.0%、次いで「馬瀬」が 14.0%、「忠岡中」が 11.9%となっています。

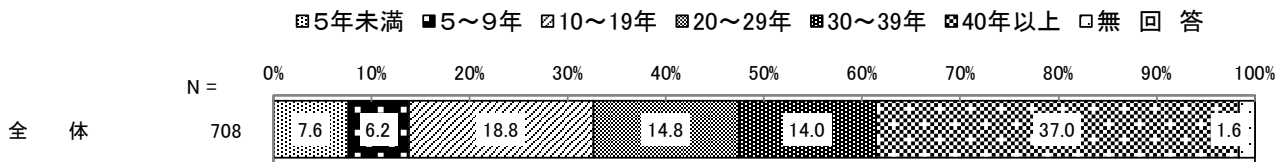
問3 居住地[%]



(4) 忠岡町の居住年数

「40年以上」が最も多く37.0%、次いで「10～19年」が18.8%、「20～29年」が14.8%となっています。

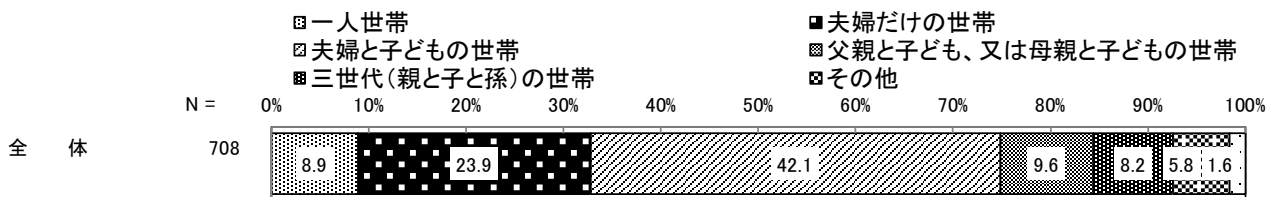
問4 忠岡町の居住年数[%]



(5) 家族構成

「夫婦と子どもの世帯」が最も多く42.1%、次いで「夫婦だけの世帯」が23.9%、「父親と子ども、又は母親と子ども」の世帯が9.6%となっています。

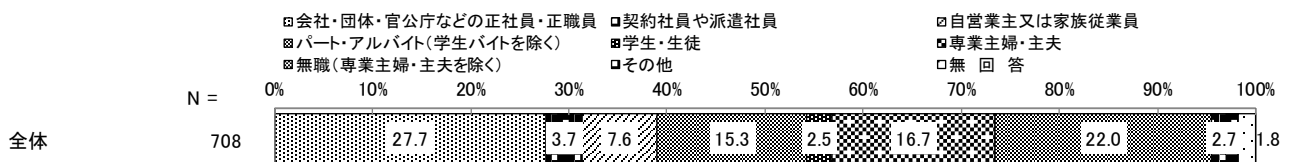
問5 家族構成[%]



(6) 職業

「会社・団体・官公庁などの正社員・正職員」が最も多く27.7%、次いで「無職（専業主婦・主夫を除く）」が22.0%、「専業主婦・主夫」が16.7%となっています。

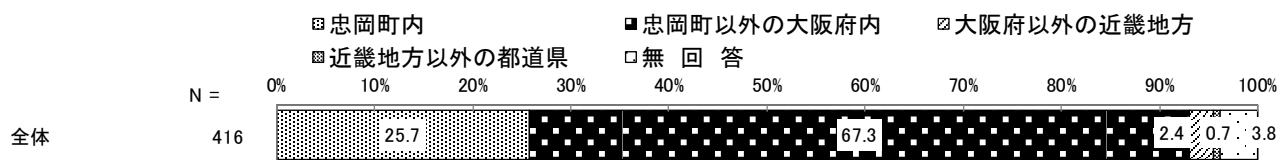
問6 職業[%]



(7) 勤務地

「忠岡町以外の大阪府内」が最も多く 67.3%、次いで「忠岡町内」が 25.7%、「大阪府以外の近畿地方」が 2.4%となっています。

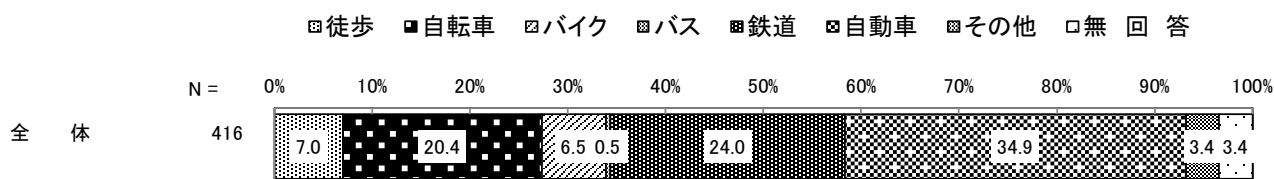
問7 勤務地[%]



(8) 通勤時の代表的な交通手段

「自動車」が最も多く 34.9%、次いで「鉄道」が 24.0%、「自転車」が 20.4%となっています。

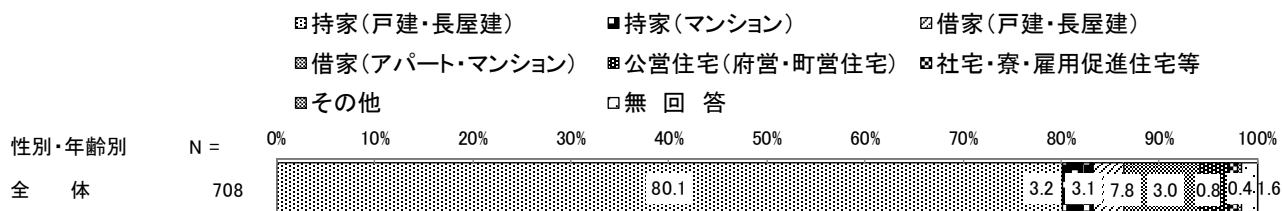
問8 通勤時の代表的な交通手段[%]



(9) 居住形態

「持家（戸建・長屋建）」が最も多く 80.1%、次いで「借家（アパート・マンション）」が 7.8%、「持家（マンション）」が 3.2%となっています。

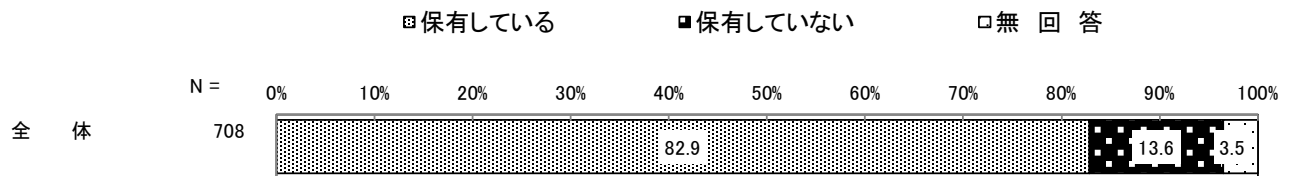
問9 居住形態[%]



(10) 車の保有状況

「保有している」が最も多く 82.9%、次いで「保有していない」が 13.6%となっています。

問10 車の保有状況[%]



2 忠岡町のまちの印象について

(11) 忠岡町に対して愛着や誇りを感じている

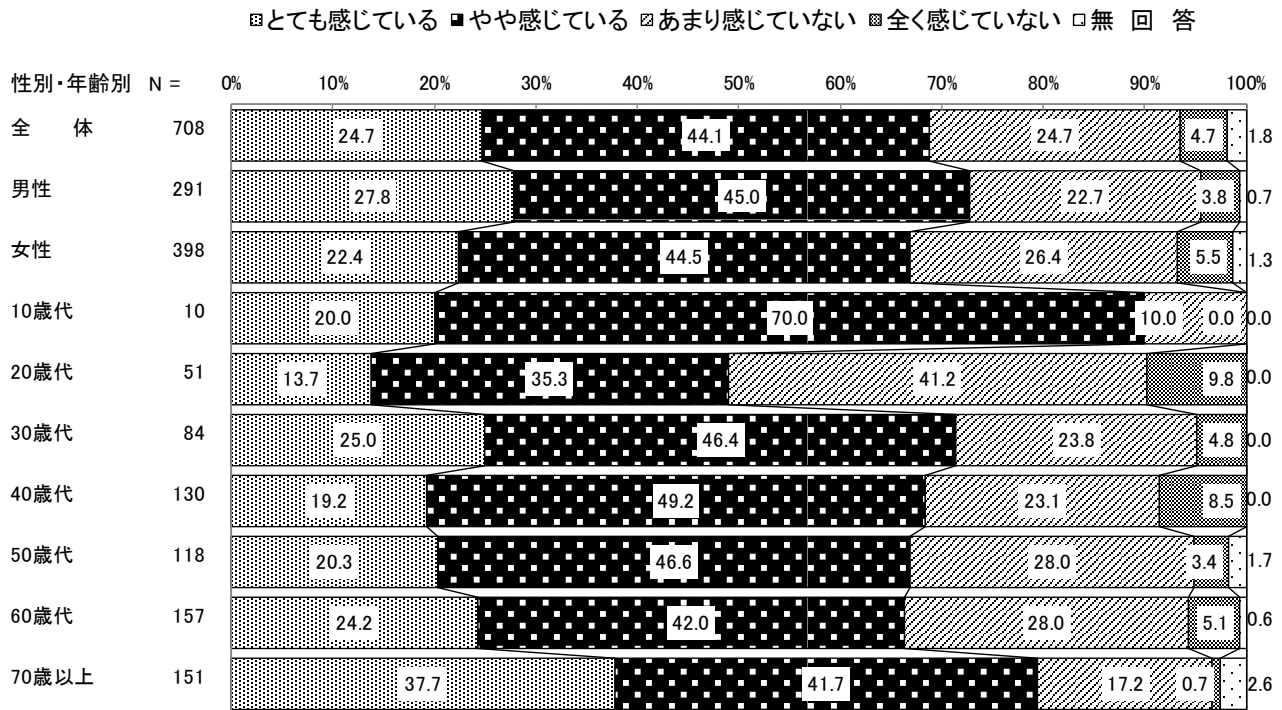
全体では『感じている』（「とても感じている」＋「やや感じている」）が最も多く 68.8% となっています。

性別では『感じている』（「とても感じている」＋「やや感じている」）で男性が 72.8% と女性より多くなっています。

年代別では『感じている』（「とても感じている」＋「やや感じている」）で 10 歳代が 90.0% と他の年代より多くなっています。

居住年数別では『感じている』（「とても感じている」＋「やや感じている」）で 40 年以上が 82.4% と他の年代より多くなっています。

問11 忠岡町に対して愛着や誇りを感じている〔%〕



<クロス集計表>

		問11忠岡町に対して愛着や誇りを感じている[%]					
		全 体	とても感 じている	やや感 じている	あまり感 じていな い	全く感 じていな い	無回答
居住年 数別	全 体	708 100.0	175 24.7	312 44.1	175 24.7	33 4.7	13 1.8
	5年未満	54 100.0	8 14.8	24 44.4	18 33.3	4 7.4	- -
	5～9年	44 100.0	7 15.9	23 52.3	12 27.3	2 4.5	- -
	10～19 年	133 100.0	24 18.0	56 42.1	39 29.3	13 9.8	1 0.8
	20～29 年	105 100.0	14 13.3	49 46.7	33 31.4	8 7.6	1 1.0
	30～39 年	99 100.0	22 22.2	41 41.4	32 32.3	2 2.0	2 2.0
	40年以 上	262 100.0	98 37.4	118 45.0	41 15.6	4 1.5	1 0.4
	無 回 答	11 100.0	2 18.2	1 9.1	- -	- -	8 72.7

(12) 今後も忠岡町に住みたい

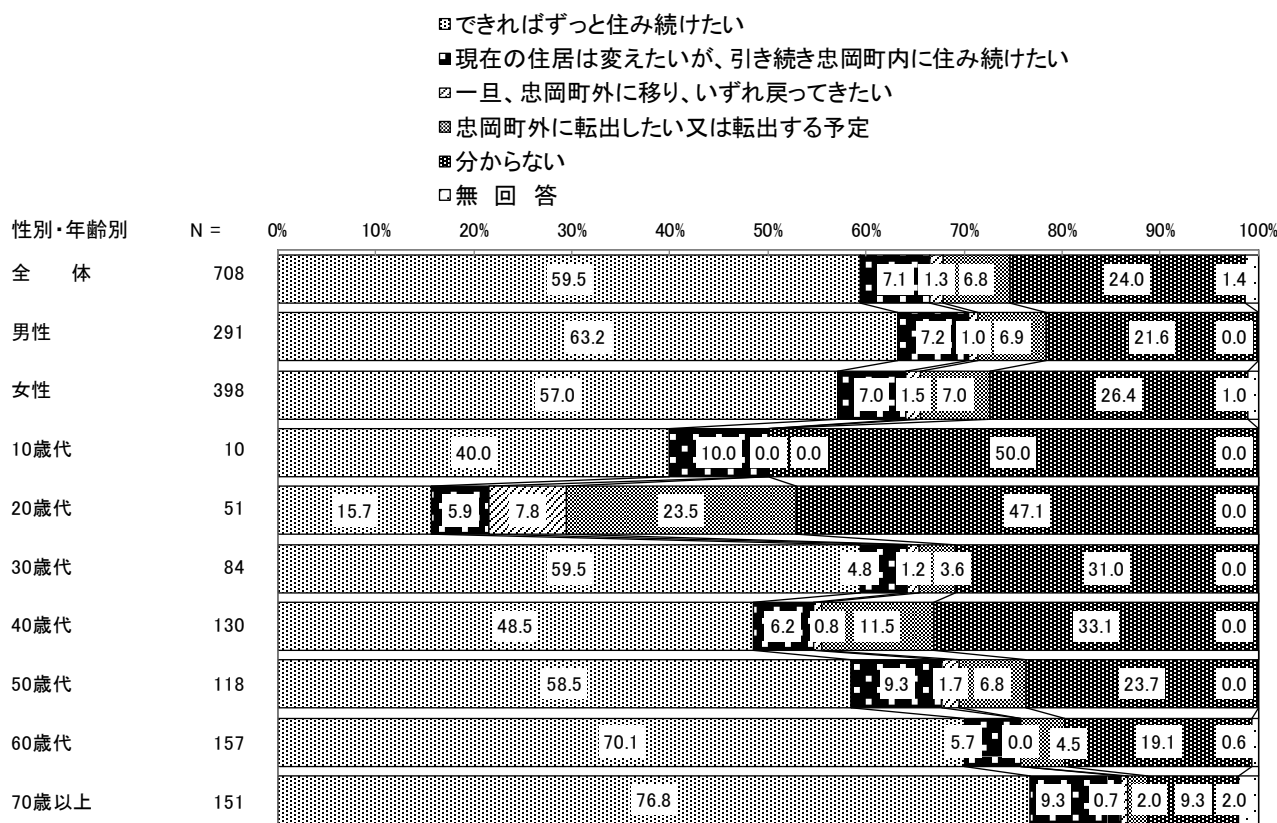
全体では『住みたい』(「できればずっと住みたい」+「現在の住居は変えたいが、引き続き忠岡町内に住みたい」) が最も多く 66.6%となっています。

性別では『住みたい』(「できればずっと住みたい」+「現在の住居は変えたいが、引き続き忠岡町内に住みたい」) で男性が 70.4%と女性より多くなっています。

年代別では「忠岡町外に転出したい又は転出する予定」で 20 歳代が 23.5%と他の年代より多くなっています。

居住地域別では『住みたい』(「できればずっと住みたい」+「現在の住居は変えたいが、引き続き忠岡町内に住みたい」) で忠岡南が 77.3%と他の地域より多くなっています。

問12 今後も忠岡町に住みたい[%]



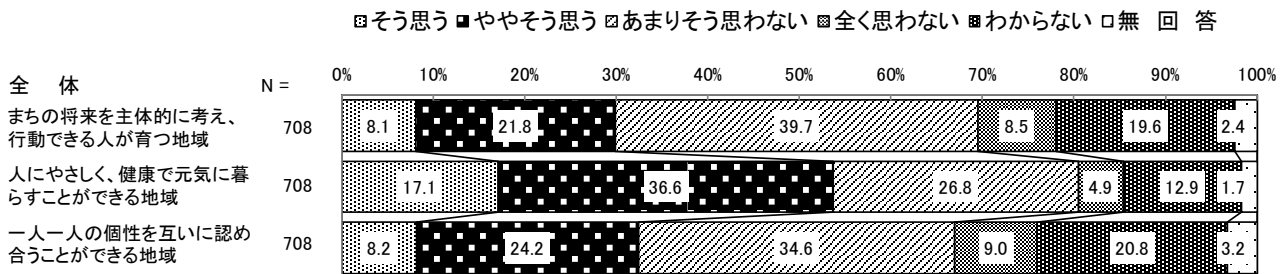
<クロス集計表>

		問12今後も忠岡町に住み続けたい[%]							
		全 体	できれば ずっと住 み続けたい	現在の 住居は 変えたい が、引き 続き忠岡 町内に 住み続 けたい	一旦、忠 岡町外 に移り、 いずれ 戻ってき たい	忠岡町 外に転 出したい 又は転 出する予 定	分からな い	無回答	
居住地 域別	全 体	708 100.0	421 59.5	50 7.1	9 1.3	48 6.8	170 24.0	10 1.4	
	忠岡東	198 100.0	116 58.6	14 7.1	1 0.5	18 9.1	49 24.7	-	
	忠岡南	75 100.0	52 69.3	6 8.0	-	7 9.3	10 13.3	-	
	忠岡中	84 100.0	54 64.3	5 6.0	3 3.6	2 2.4	19 22.6	1 1.2	
	忠岡北	56 100.0	31 55.4	4 7.1	-	2 3.6	17 30.4	2 3.6	
	馬瀬	99 100.0	56 56.6	14 14.1	-	8 8.1	21 21.2	-	
	北出	68 100.0	40 58.8	2 2.9	4 5.9	4 5.9	17 25.0	1 1.5	
	高月南	53 100.0	33 62.3	1 1.9	1 1.9	1 1.9	17 32.1	-	
	高月北	63 100.0	38 60.3	4 6.3	-	4 6.3	17 27.0	-	
	新浜	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無 回 答	12 100.0	1 8.3	- -	- -	2 16.7	3 25.0	6 50.0	
	居住年 数別	5年未満	54 100.0	26 48.1	5 9.3	-	1 1.9	22 40.7	-
5～9年		44 100.0	26 59.1	-	-	2 4.5	16 36.4	-	
10～19 年		133 100.0	61 45.9	10 7.5	2 1.5	17 12.8	42 31.6	1 0.8	
20～29 年		105 100.0	48 45.7	5 4.8	3 2.9	14 13.3	35 33.3	-	
30～39 年		99 100.0	57 57.6	7 7.1	2 2.0	5 5.1	28 28.3	-	
40年以 上		262 100.0	198 75.6	23 8.8	2 0.8	9 3.4	27 10.3	3 1.1	
無 回 答		11 100.0	5 45.5	- -	- -	- -	- -	6 54.5	

(13) 人が輝くまちづくりについて

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で「まちの将来を主体的に考え、行動できる人が育つ地域」が29.9%、「人にやさしく、健康で元気に暮らすことができる地域」が53.7%、「一人一人の個性を互いに認め合うことができる地域」が32.4%となっています。

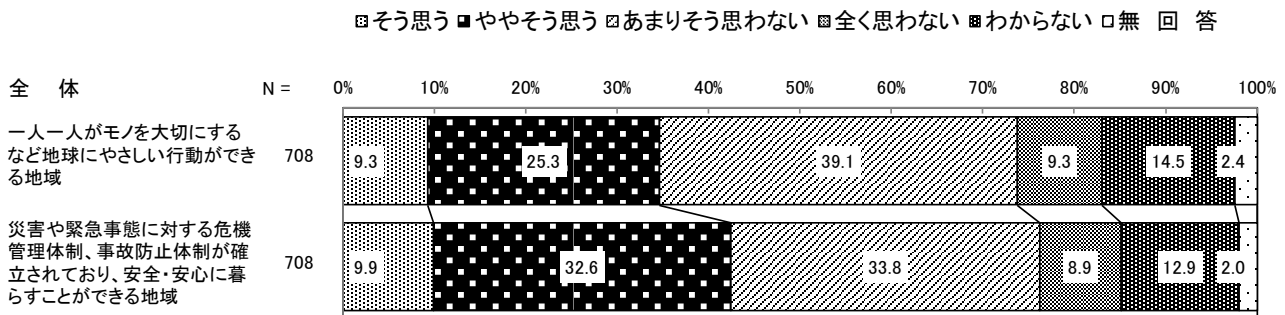
問13 人が輝くまちづくりについて[%]



(14) 安全・安心なまちづくりについて

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で「一人一人がモノを大切にするなど地球にやさしい行動ができる地域」が34.6%、「災害や緊急事態に対する危機管理体制、事故防止体制が確立されており、安全・安心に暮らすことができる地域」が42.5%となっています。

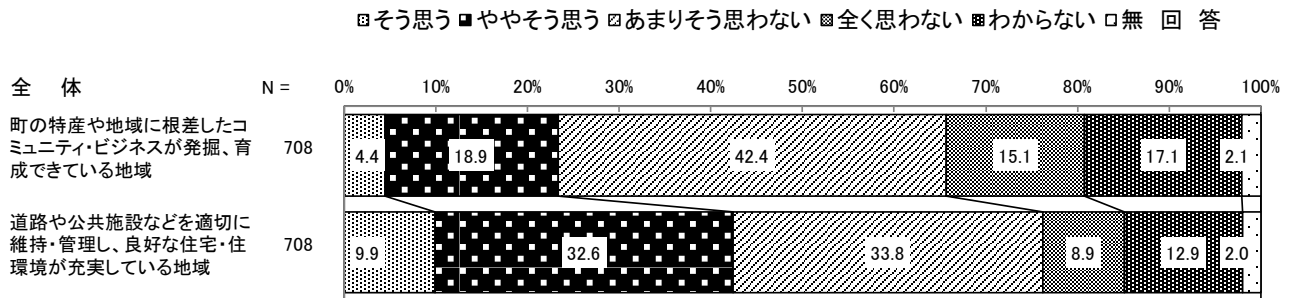
問14 安全・安心なまちづくりについて[%]



(15) 快適で活力あふれるまちづくりについて

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で「町の特産や地域に根差したコミュニティ・ビジネスが発掘、育成できている地域」が23.3%、「道路や公共施設などを適切に維持・管理し、良好な住宅・住環境が充実している地域」が42.5%となっています。

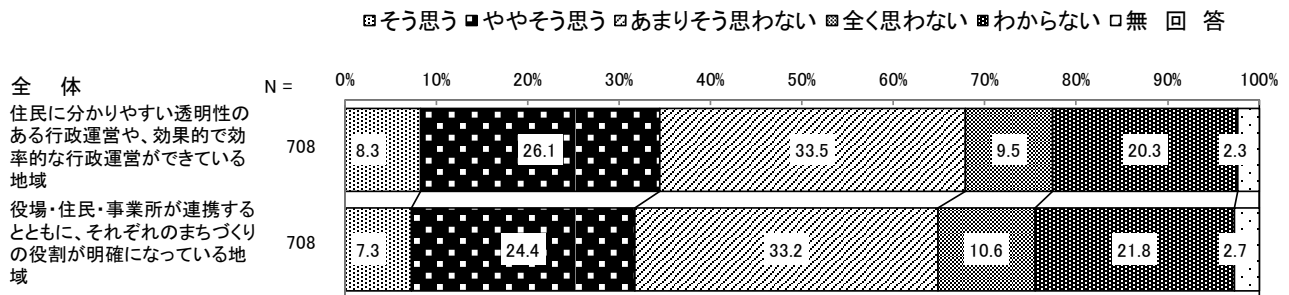
問15 快適で活力あふれるまちづくりについて〔%〕



(16) 自立と協働のまちづくりについて

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で「住民に分かりやすい透明性のある行政運営や、効果的で効率的な行政運営ができている地域」が34.4%、「役場・住民・事業所が連携するとともに、それぞれのまちづくりの役割が明確になっている地域」が31.7%となっています。

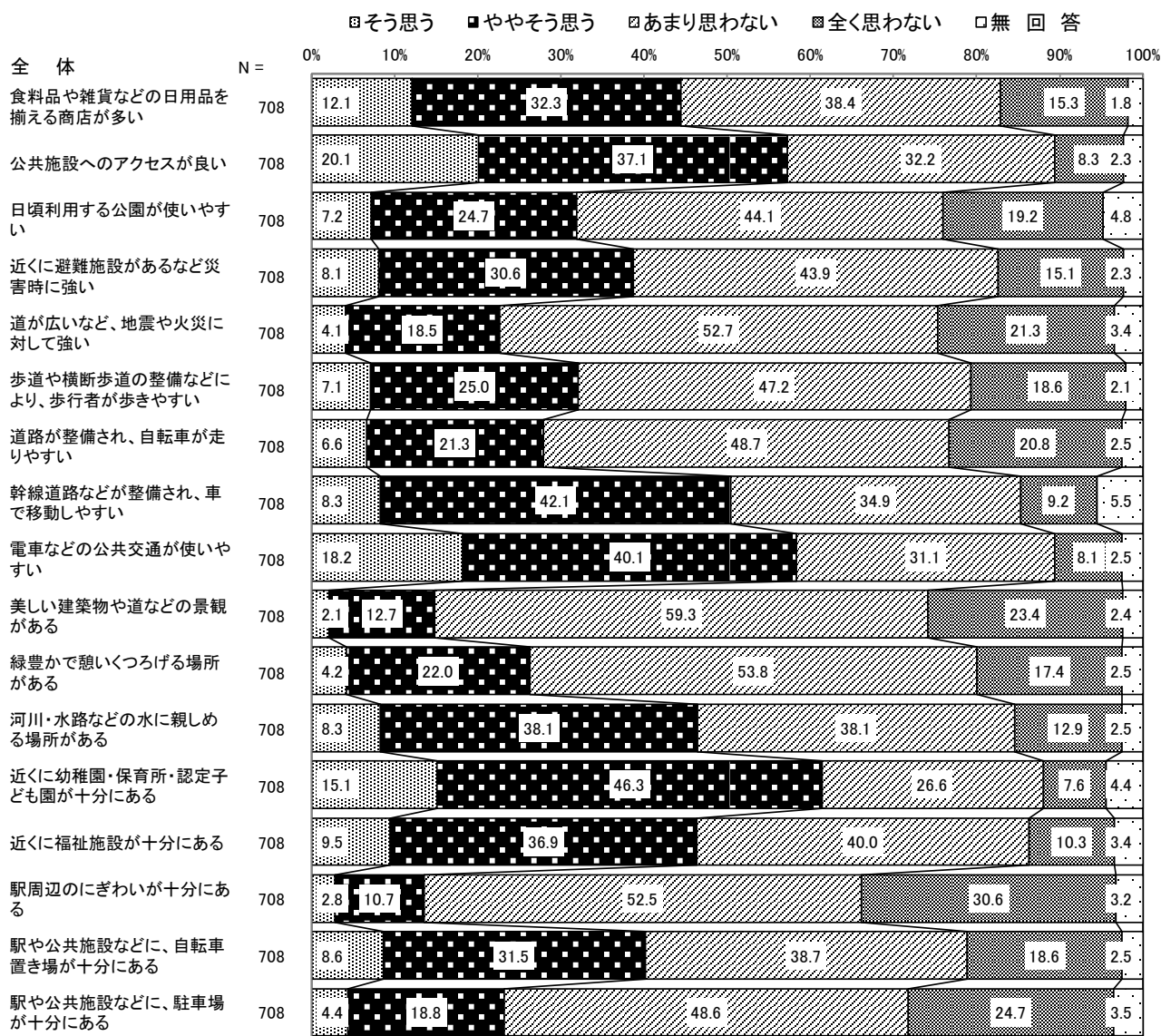
問16 自立と協働のまちづくりについて〔%〕



(17) お住まいの地区や駅周辺の環境について

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で「近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある」が最も多く61.4%となっています。

問17 お住まいの地区や駅周辺の環境について[%]



<属性別上位3項目>

地区別に『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）の回答が多いものを上位3項目まで整理すると、以下の通りになります。

属性	第1位	第2位	第3位
忠岡東 (N=198)	電車などの公共交通が使いやすい (76.3%)	公共施設へのアクセスが良い (74.3%)	近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある (60.1%)
忠岡南 (N=75)	近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある (62.7%)	電車などの公共交通が使いやすい (60%)	公共施設へのアクセスが良い (49.4%)
忠岡中 (N=84)	近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある (75.0%)	電車などの公共交通が使いやすい (64.3%)	近くに福祉施設が十分にある (58.3%)
忠岡北 (N=56)	近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある (55.3%)	電車などの公共交通が使いやすい (50.0%)	河川・水路などの水に親しめる場所がある (48.2%)
馬瀬 (N=99)	近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある (73.7%)	公共施設へのアクセスが良い (68.7%)	電車などの公共交通が使いやすい (58.5%)
北出 (N=68)	近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある (76.4%)	公共施設へのアクセスが良い／幹線道路などが整備され、車で移動しやすい (64.7%)	
高月南 (N=53)	河川・水路などの水に親しめる場所がある (51.0%)	幹線道路などが整備され、車で移動しやすい (47.2%)	食料品や雑貨などの日用品を揃える商店が多い／近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある／近くに福祉施設が十分にある (41.5%)
高月北 (N=63)	河川・水路などの水に親しめる場所がある (55.6%)	日頃利用する公園が使いやすい (54.0%)	幹線道路などが整備され、車で移動しやすい (52.4%)
新浜 (N=0)	—	—	—

<属性別上位3項目>

地区別に『そう思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）の回答が多いものを上位3項目まで整理すると、以下の通りになります。

属性	第1位	第2位	第3位
忠岡東 (N=198)	美しい建築物や道などの景観がある (83.3%)	駅周辺のにぎわいが十分にある (81.3%)	駅や公共施設などに、駐車場が十分にある (73.3%)
忠岡南 (N=75)	駅周辺のにぎわいが十分にある (88.0%)	美しい建築物や道などの景観がある (85.3%)	緑豊かで憩いくつろげる場所がある (84.0%)
忠岡中 (N=84)	駅周辺のにぎわいが十分にある (85.7%)	美しい建築物や道などの景観がある (84.5%)	緑豊かで憩いくつろげる場所がある (83.3%)
忠岡北 (N=56)	駅周辺のにぎわいが十分にある (85.7%)	美しい建築物や道などの景観がある (80.4%)	日頃利用する公園が使いやすい (76.8%)
馬瀬 (N=99)	駅周辺のにぎわいが十分にある (80.9%)	美しい建築物や道などの景観がある (77.8%)	道が広いなど、地震や火災に対して強い／駅や公共施設などに、駐車場が十分にある (69.7%)
北出 (N=68)	駅周辺のにぎわいが十分にある (85.3%)	美しい建築物や道などの景観がある (83.9%)	駅や公共施設などに、駐車場が十分にある (75.0%)
高月南 (N=53)	駅周辺のにぎわいが十分にある (86.8%)	美しい建築物や道などの景観がある (81.2%)	公共施設へのアクセスが良い (75.5%)
高月北 (N=63)	美しい建築物や道などの景観がある (82.6%)	駅周辺のにぎわいが十分にある (76.2%)	近くに避難施設があるなど災害時に強い／近くに福祉施設が十分にある／駅や公共施設などに、駐車場が十分にある (74.6%)
新浜 (N=0)	—	—	—

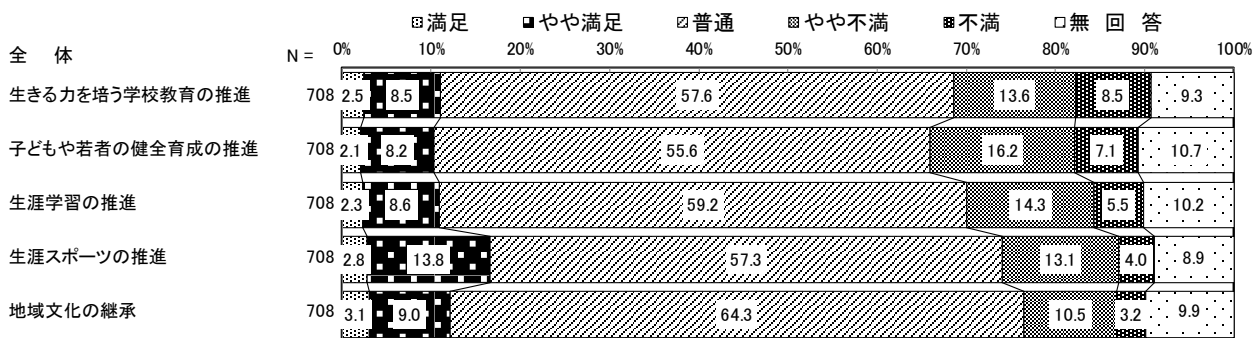
3 忠岡町のこれまでと今後のまちづくりについて

(18) 各施策の現在の満足度と今後の重要度

【満足度 教育・スポーツ・文化分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「生きる力を培う学校教育の推進」が11.0%、「子どもや若者の健全育成の推進」が10.3%、「生涯学習の推進」が10.9%、「生涯スポーツの推進」が16.6%、「地域文化の継承」が12.1%となっています。

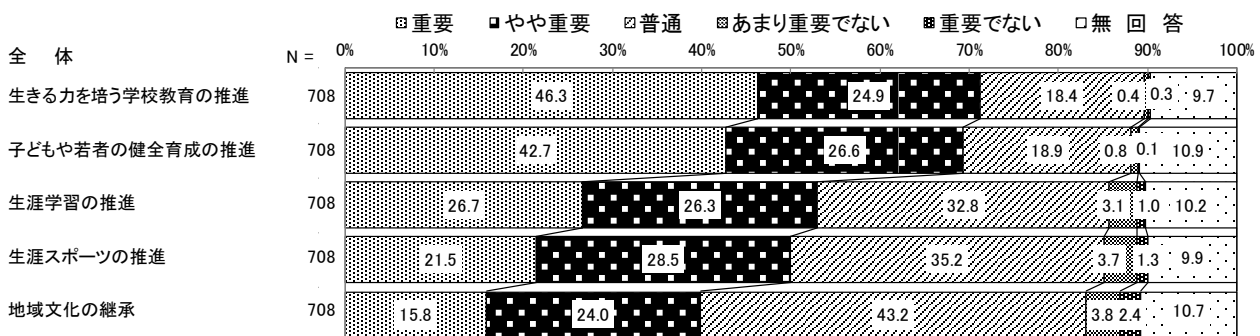
問18 教育・スポーツ・文化分野[%]



【重要度 教育・スポーツ・文化分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「生きる力を培う学校教育の推進」が71.2%、「子どもや若者の健全育成の推進」が69.3%、「生涯学習の推進」が53.0%、「生涯スポーツの推進」が50.0%、「地域文化の継承」が39.8%となっています。

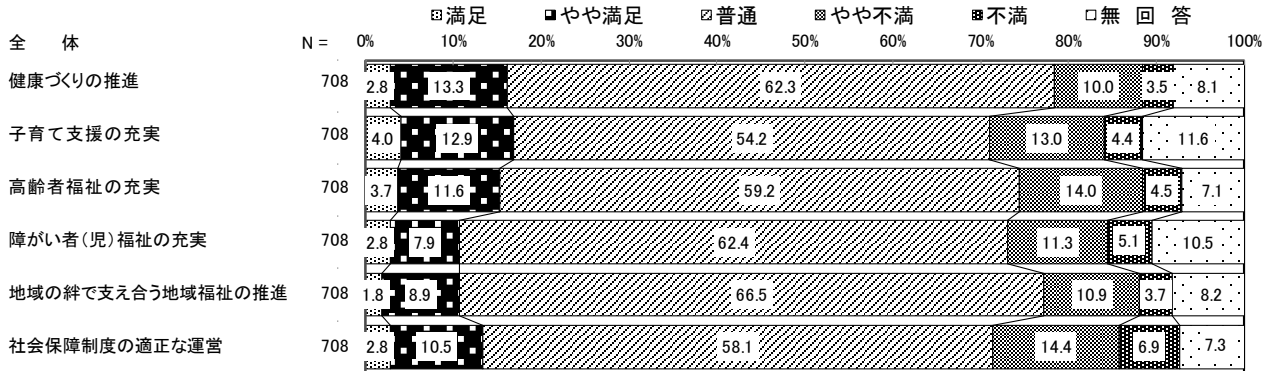
問18 教育・スポーツ・文化分野[%]



【満足度 福祉分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「健康づくりの推進」が16.1%、「子育て支援の充実」が16.9%、「高齢者福祉の充実」が15.3%、「障がい者（児）福祉の充実」が10.7%、「地域の絆で支え合う地域福祉の推進」が10.7%、「社会保障制度の適正な運営」が13.3%となっています。

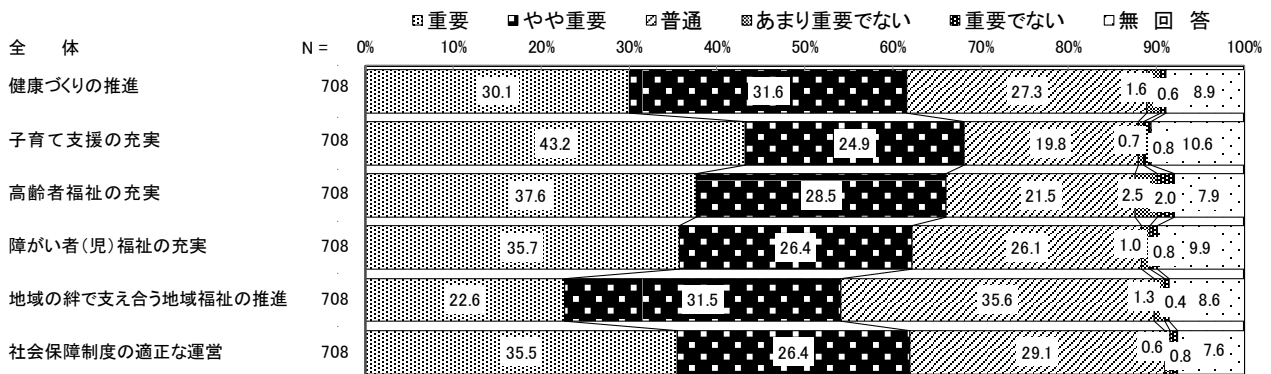
問18 福祉分野[%]



【重要度 福祉分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「健康づくりの推進」が61.7%、「子育て支援の充実」が68.1%、「高齢者福祉の充実」が66.1%、「障がい者（児）福祉の充実」が62.1%、「地域の絆で支え合う地域福祉の推進」が54.1%、「社会保障制度の適正な運営」が61.9%となっています。

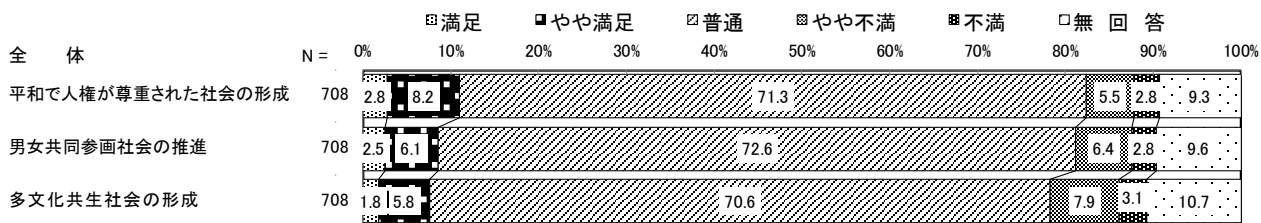
問18 福祉分野[%]



【満足度 人権・男女共同参画分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「平和で人権が尊重された社会の形成」が11.0%、「男女共同参画社会の推進」が8.6%、「多文化共生社会の形成」が7.6%となっています。

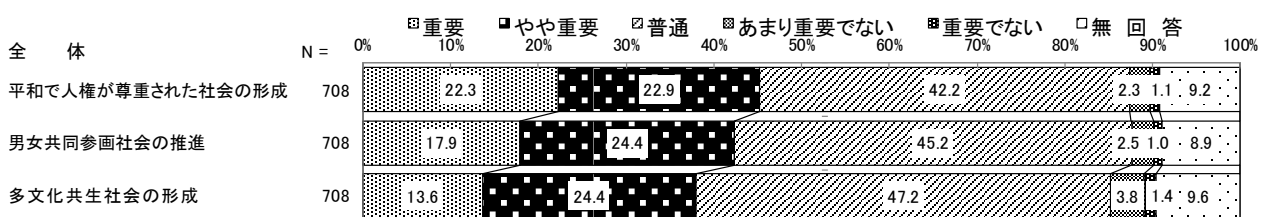
問18 人権・男女共同参画分野[%]



【重要度 人権・男女共同参画分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「平和で人権が尊重された社会の形成」が45.2%、「男女共同参画社会の推進」が42.3%、「多文化共生社会の形成」が38.0%となっています。

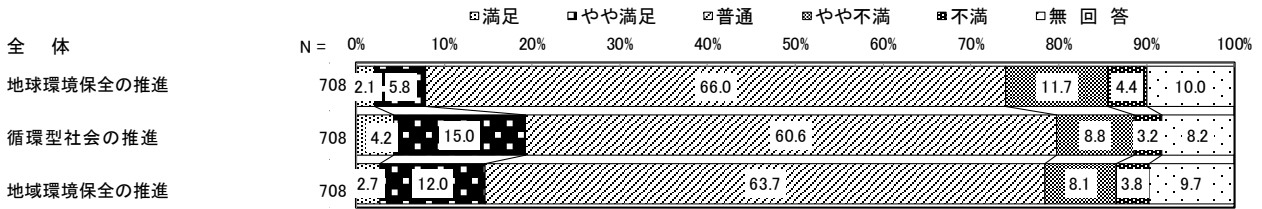
問18 人権・男女共同参画分野[%]



【満足度 環境分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「地球環境保全の推進」が7.9%、「循環型社会の推進」が19.2%、「地域環境保全の推進」が14.7%となっています。

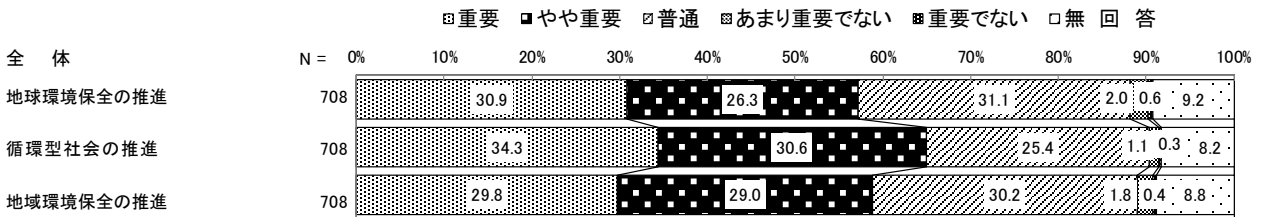
問18 環境分野[%]



【重要度 環境分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「地球環境保全の推進」が57.2%、「循環型社会の推進」が64.9%、「地域環境保全の推進」が58.8%となっています。

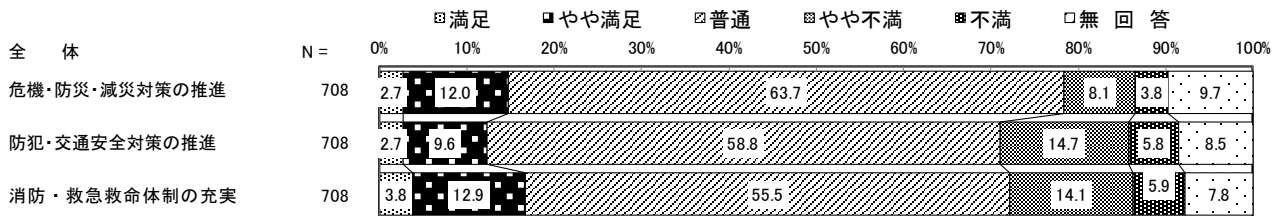
問18 環境分野[%]



【満足度 防犯・防災分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「危機・防災・減災対策の推進」が14.7%、「防犯・交通安全対策の推進」が12.3%、「消防・救急救命体制の充実」が16.7%となっています。

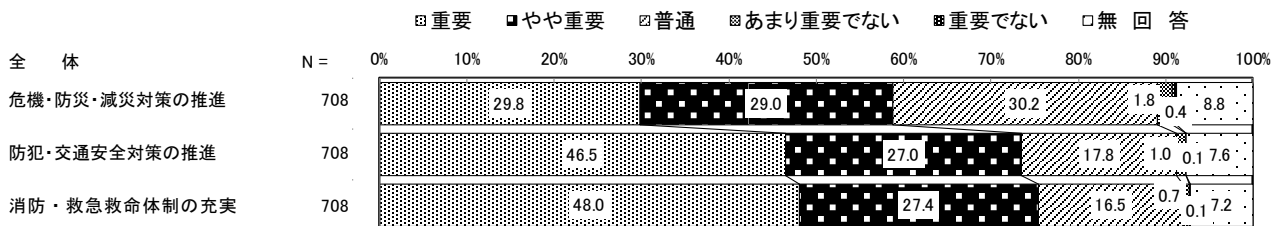
問18 防犯・防災分野[%]



【重要度 防犯・防災分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「危機・防災・減災対策の推進」が58.8%、「防犯・交通安全対策の推進」が73.5%、「消防・救急救命体制の充実」が75.4%となっています。

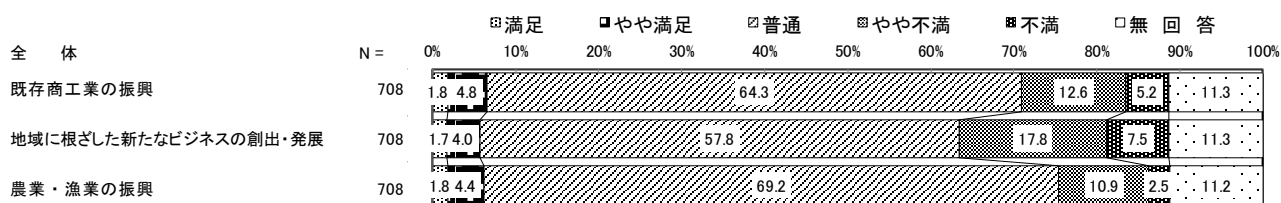
問18 防犯・防災分野[%]



【満足度 産業・商工業分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「既存商工業の振興」が6.6%、「地域に根ざした新たなビジネスの創出・発展」が5.7%、「農業・漁業の振興」が6.2%となっています。

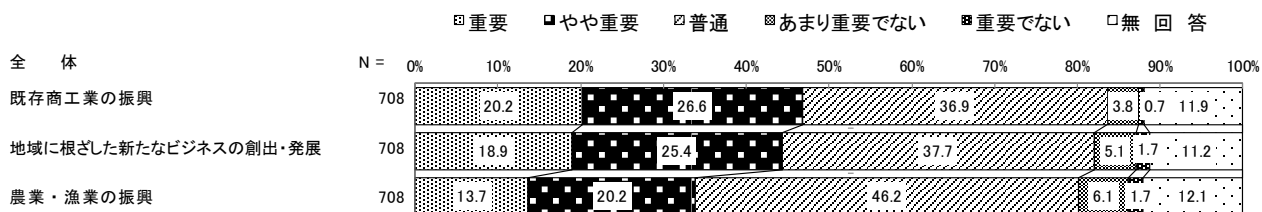
問18 産業・商工業分野[%]



【重要度 産業・商工業分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「既存商工業の振興」が46.8%、「地域に根ざした新たなビジネスの創出・発展」が44.3%、「農業・漁業の振興」が33.9%となっています。

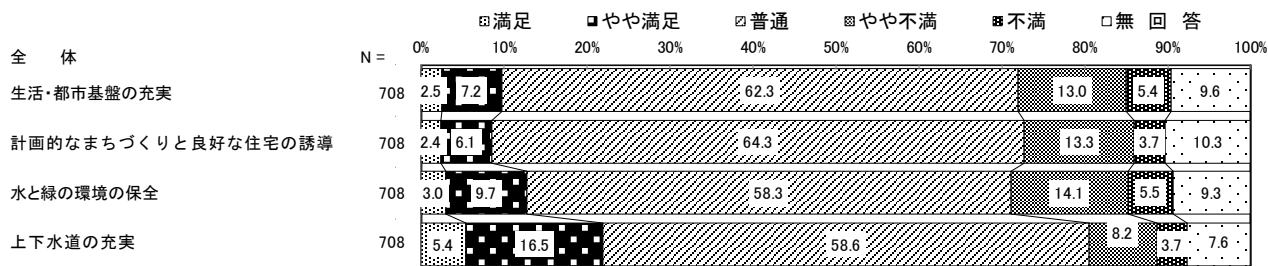
問18 産業・商工業分野[%]



【満足度 都市基盤・生活環境分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「生活・都市基盤の充実」が9.7%、「計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導」が8.5%、「水と緑の環境の保全」が12.7%、「上下水道の充実」が21.9%となっています。

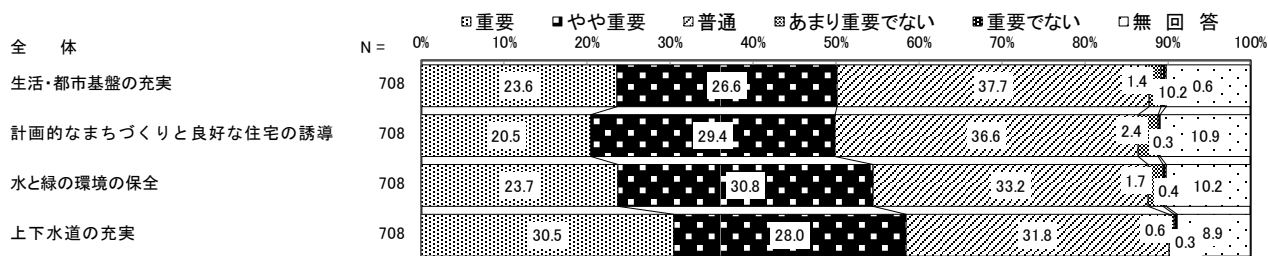
問18 都市基盤・生活環境分野[%]



【重要度 都市基盤・生活環境分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「生活・都市基盤の充実」が50.2%、「計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導」が49.9%、「水と緑の環境の保全」が54.5%、「上下水道の充実」が58.5%となっています。

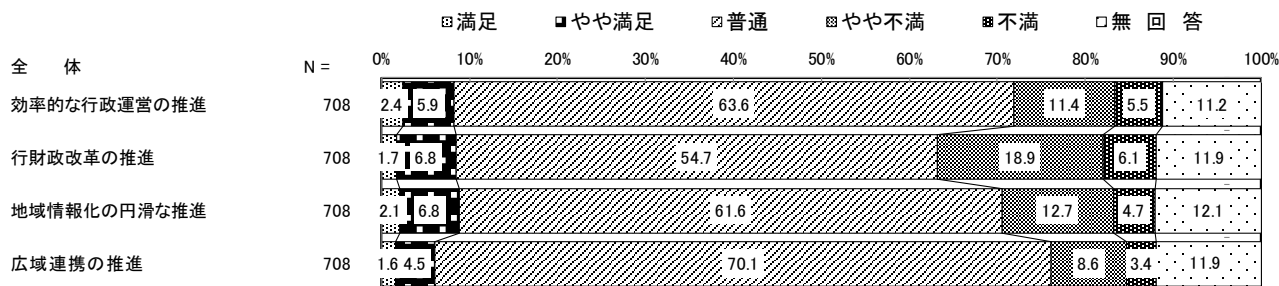
問18 都市基盤・生活環境分野[%]



【満足度 行財政分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「効率的な行政運営の推進」が8.3%、「行財政改革の推進」が8.5%、「地域情報化の円滑な推進」が8.9%、「広域連携の推進」が6.1%となっています。

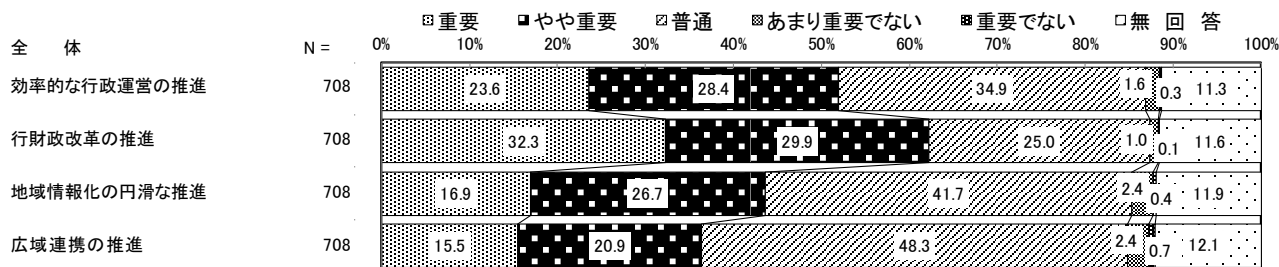
問18 行財政分野[%]



【重要度 行財政分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「効率的な行政運営の推進」が52.0%、「行財政改革の推進」が62.2%、「地域情報化の円滑な推進」が43.6%、「広域連携の推進」が36.4%となっています。

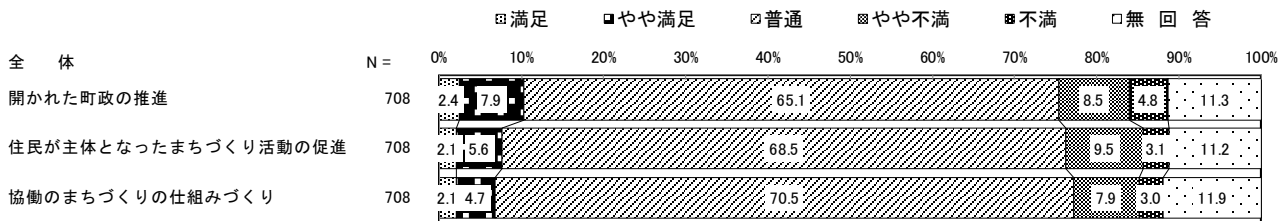
問18 行財政分野[%]



【満足度 住民参画分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「開かれた町政の推進」が10.3%、「住民が主体となったまちづくり活動の促進」が7.7%、「協働のまちづくりの仕組みづくり」が6.8%となっています。

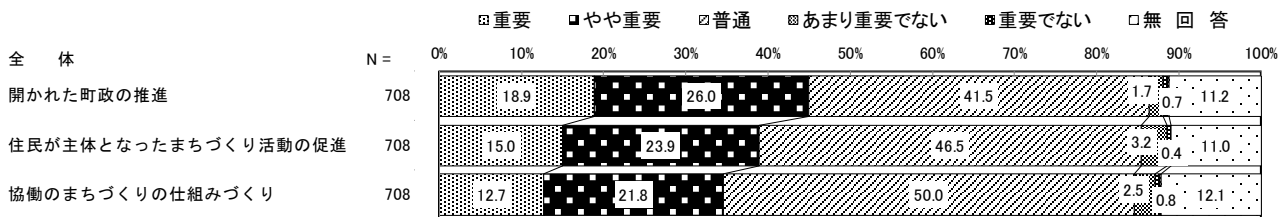
問18 住民参画分野[%]



【重要度 住民参画分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「開かれた町政の推進」が44.9%、「住民が主体となったまちづくり活動の促進」が38.9%、「協働のまちづくりの仕組みづくり」が34.5%となっています。

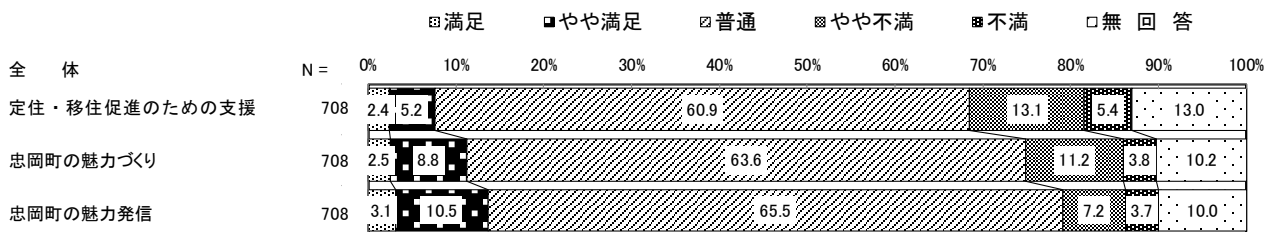
問18 住民参画分野[%]



【満足度 移住・定住分野】

『満足』（「満足」＋「やや満足」）で「定住・移住促進のための支援」が7.6%、「忠岡町の魅力づくり」が11.3%、「忠岡町の魅力発信」が13.6%となっています。

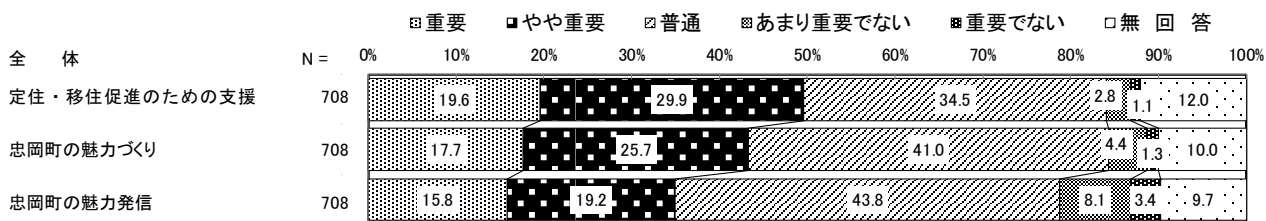
問18 移住・定住分野[%]



【重要度 移住・定住分野】

『重要』（「重要」＋「やや重要」）で「定住・移住促進のための支援」が49.5%、「忠岡町の魅力づくり」が43.4%、「忠岡町の魅力発信」が35.0%となっています。

問18 移住・定住分野[%]



<満足度・重要度分析>

満足度・重要度により町の施策に対する住民の意向を相対的に分類することで、今後の方向性を検討する際の参考とするため、「(18)各施策の現在の満足度と今後の重要度」の結果をもとに、住民の考え方を散布図に整理しました。

以下の計算から、満足度・重要度の平均点を算出し、取組ごとの相対的な位置づけをより明らかにするために、全施策の平均点（重要度、満足度）の位置を軸としてグラフを作成し、4つのグループに分類しています。

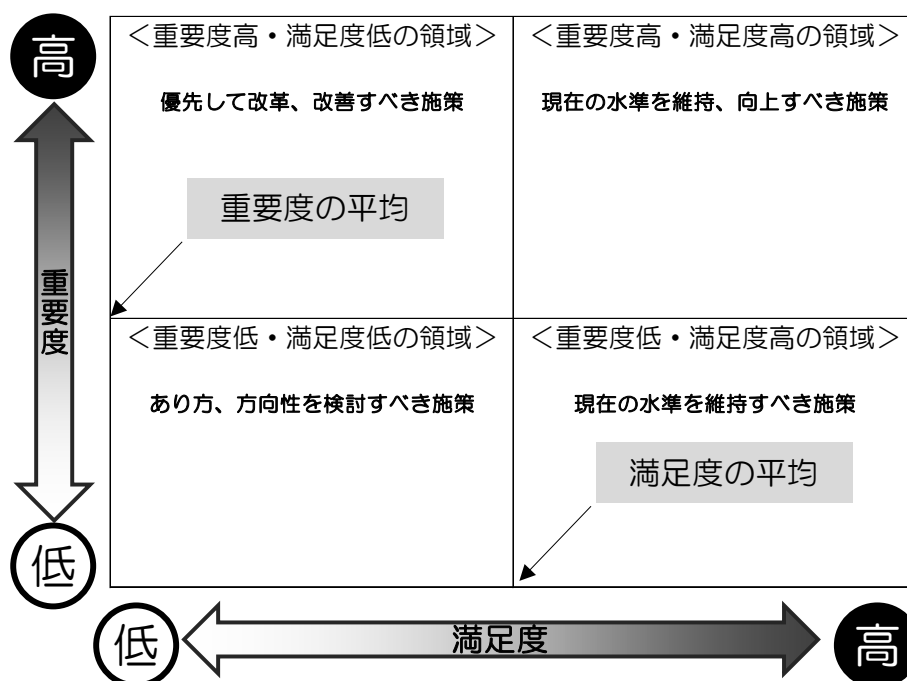
加重平均の算出方法については以下の通りです。

○加重平均の算出方法

$$\text{満足度} = \frac{\text{「満足」} \times 10 + \text{「やや満足」} \times 5 + \text{「普通」} \times 0 + \text{「やや不満」} \times -5 + \text{「不満」} \times -10}{\text{「無回答」を除く有効回答数}}$$

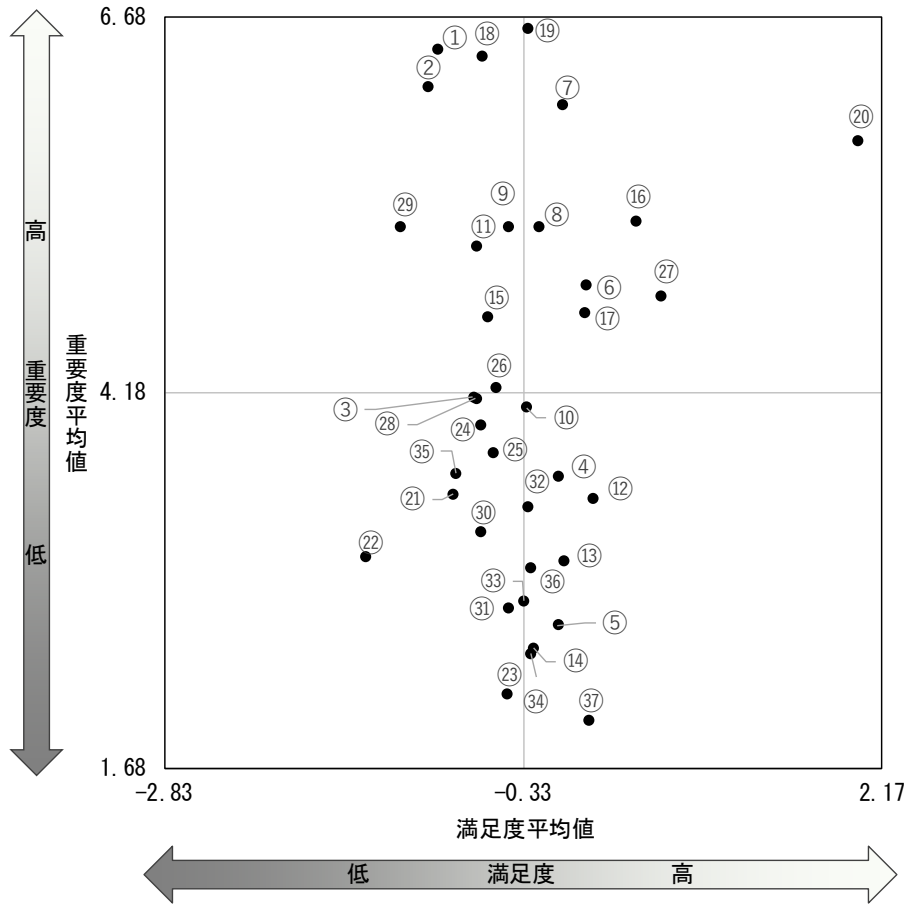
$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要」} \times 10 + \text{「やや重要」} \times 5 + \text{「普通」} \times 0 + \text{「あまり重要でない」} \times -5 + \text{「重要でない」} \times -10}{\text{「無回答」を除く有効回答数}}$$

○グラフの見方



【全体】

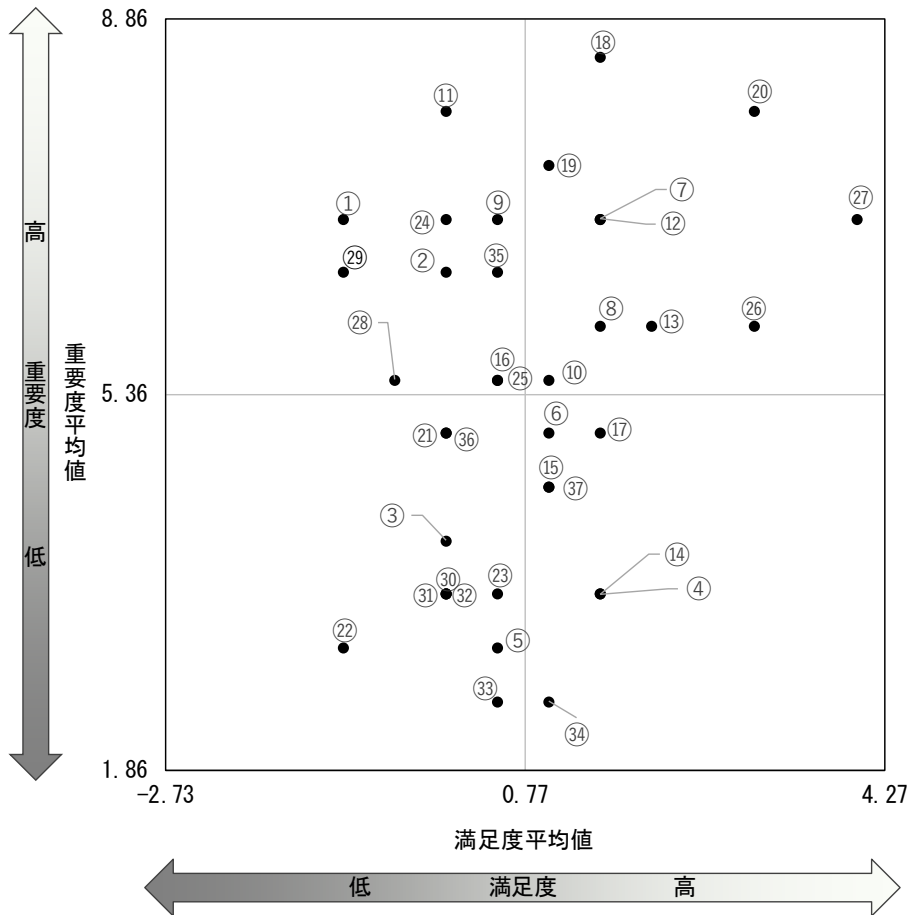
全体では、満足度平均値が-0.33、重要度平均値が4.18となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実
⑨障がい者(児)福祉の充実	⑧高齢者福祉の充実
⑪社会保障制度の適正な運営	⑬循環型社会の推進
⑮地球環境保全の推進	⑰地域環境保全の推進
⑱危機・防災・減災対策の推進	⑲防犯・交通安全対策の推進
⑳水と緑の環境の保全	⑳消防・救急救命体制の充実
㉑行財政改革の推進	㉑上下水道の充実
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
③生涯学習の推進	④生涯スポーツの推進
⑪既存商工業の振興	⑤地域文化の継承
⑫地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進
⑬農業・漁業の振興	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
⑭生活・都市基盤の充実	⑬男女共同参画社会の推進
⑮計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	⑭多文化共生社会の形成
⑯効率的な行政運営の推進	⑳開かれた町政の推進
⑰地域情報化の円滑な推進	㉑住民が主体となったまちづくり活動の促進
⑱広域連携の推進	㉑協働のまちづくりの仕組みづくり
㉑定住・移住促進のための支援	㉑忠岡町の魅力づくり
	㉑忠岡町の魅力発信

【10代】

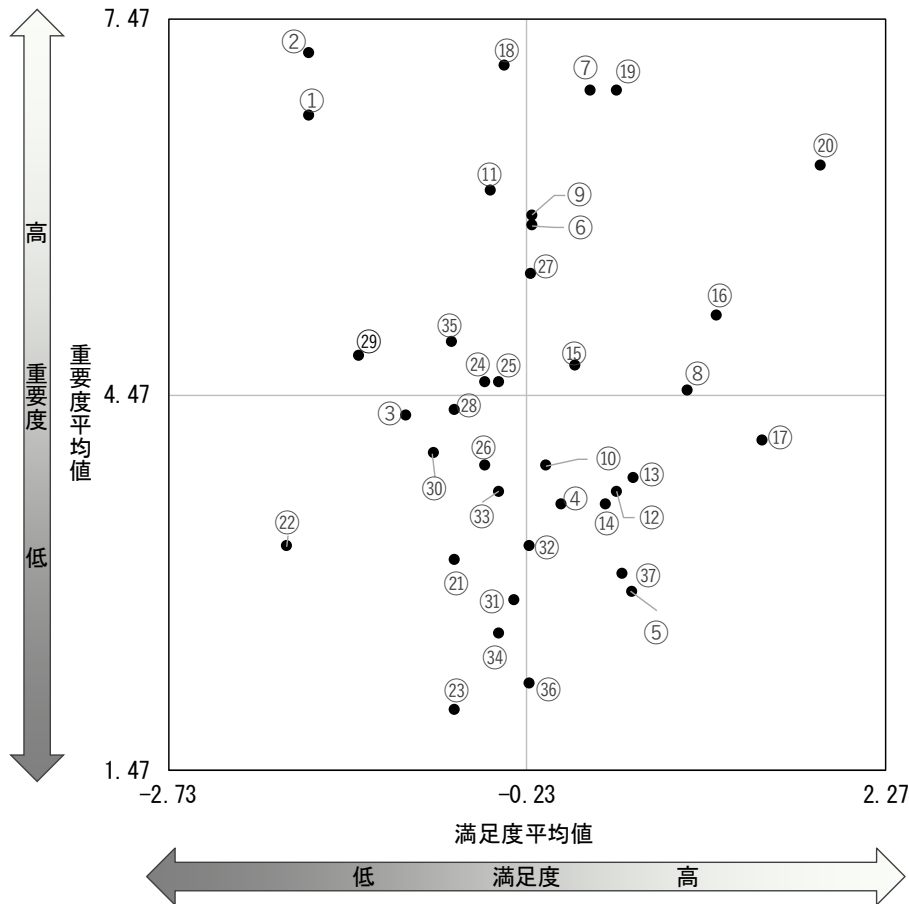
10代では、満足度平均値が0.77、重要度平均値が5.36となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑦子育て支援の充実
②子どもや若者の健全育成の推進	⑧高齢者福祉の充実
⑨障がい者(児)福祉の充実	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進
⑪社会保障制度の適正な運営	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
⑯循環型社会の推進	⑬男女共同参画社会の推進
⑲生活・都市基盤の充実	⑱危機・防災・減災対策の推進
⑳計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	⑲防犯・交通安全対策の推進
㉑効率的な行政運営の推進	⑳消防・救急救命体制の充実
㉒行財政改革の推進	㉑水と緑の環境の保全
㉓定住・移住促進のための支援	㉒上下水道の充実
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
③生涯学習の推進	④生涯スポーツの推進
⑤地域文化の継承	⑥健康づくりの推進
⑪既存商工業の振興	⑭多文化共生社会の形成
⑫地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑮地球環境保全の推進
⑬農業・漁業の振興	⑯地域環境保全の推進
⑰地域情報化の円滑な推進	⑳協働のまちづくりの仕組みづくり
⑱広域連携の推進	㉑忠岡町の魅力発信
㉒開かれた町政の推進	
㉓住民が主体となったまちづくり活動の促進	
㉔忠岡町の魅力づくり	

【20代】

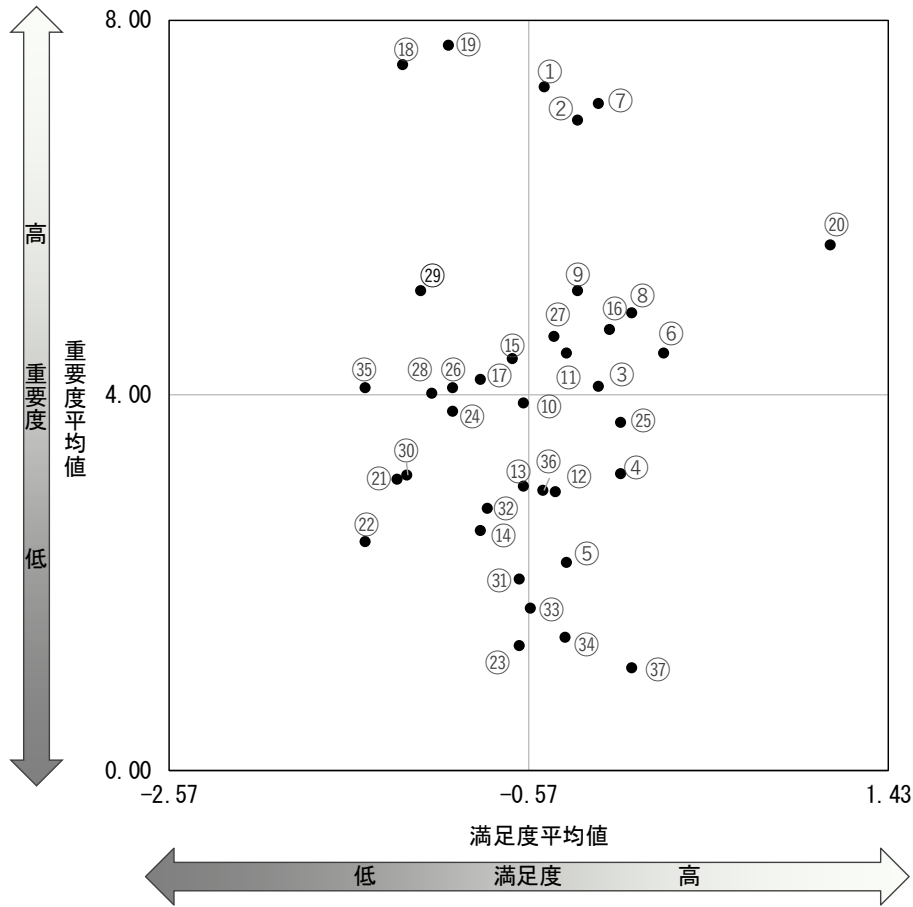
20代では、満足度平均値が-0.23、重要度平均値が4.47となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実
⑪社会保障制度の適正な運営	⑧高齢者福祉の充実
⑱危機・防災・減災対策の推進	⑨障がい者(児)福祉の充実
⑲生活・都市基盤の充実	⑮地球環境保全の推進
⑳計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	⑯循環型社会の推進
㉑行財政改革の推進	⑰防犯・交通安全対策の推進
㉒定住・移住促進のための支援	⑳消防・救急救命体制の充実
	㉓上下水道の充実
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
③生涯学習の推進	④生涯スポーツの推進
⑪既存商工業の振興	⑤地域文化の継承
⑲地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進
㉒農業・漁業の振興	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
㉓水と緑の環境の保全	⑬男女共同参画社会の推進
㉔効率的な行政運営の推進	⑭多文化共生社会の形成
⑳地域情報化の円滑な推進	⑰地域環境保全の推進
㉑広域連携の推進	㉒開かれた町政の推進
㉓住民が主体となったまちづくり活動の促進	㉔忠岡町の魅力づくり
㉔協働のまちづくりの仕組みづくり	㉓忠岡町の魅力発信

【30代】

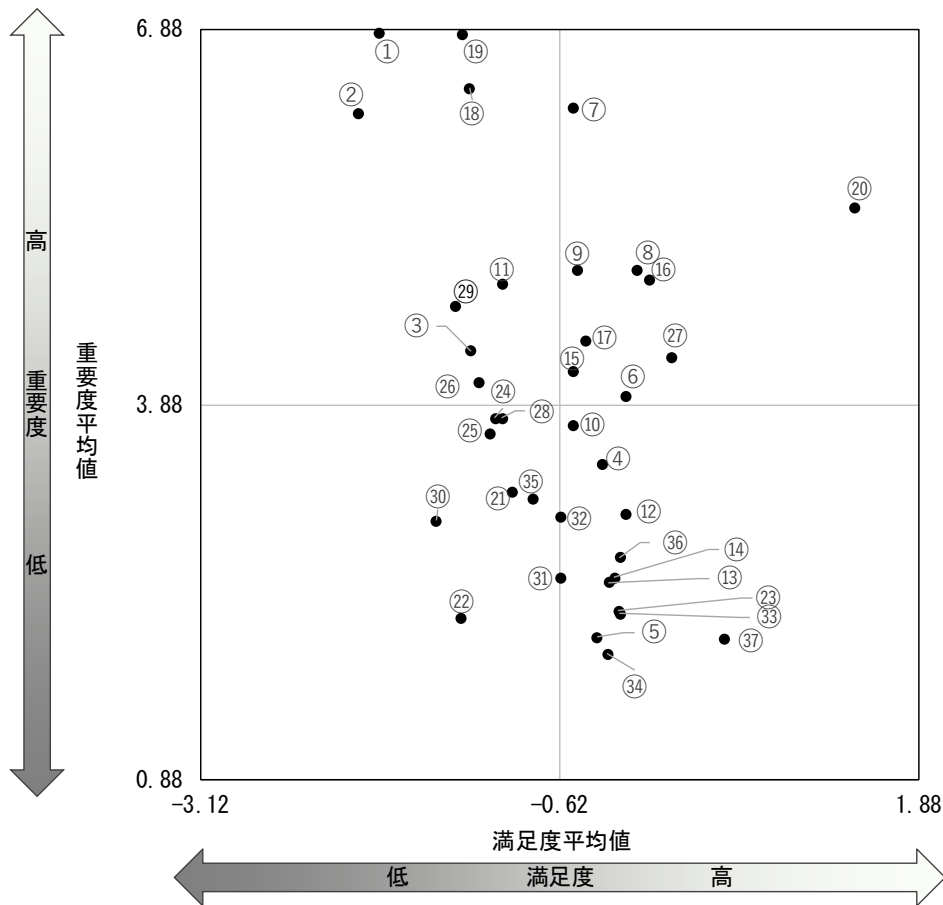
30代では、満足度平均値が-0.57、重要度平均値が4.00となっています。



<重要度高・満足度低の領域> 優先して改革、改善すべき施策	<重要度高・満足度高の領域> 現在の水準を維持、向上すべき施策
⑮地球環境保全の推進	①生きる力を培う学校教育の推進
⑰地域環境保全の推進	②子どもや若者の健全育成の推進
⑱危機・防災・減災対策の推進	③生涯学習の推進
⑲防犯・交通安全対策の推進	⑥健康づくりの推進
⑳水と緑の環境の保全	⑦子育て支援の充実
㉘効率的な行政運営の推進	⑧高齢者福祉の充実
㉙行財政改革の推進	⑨障がい者(児)福祉の充実
㉚定住・移住促進のための支援	⑪社会保障制度の適正な運営
	⑯循環型社会の推進
	⑳消防・救急救命体制の充実
	㉗上下水道の充実
<重要度低・満足度低の領域> あり方、方向性を検討すべき施策	<重要度低・満足度高の領域> 現在の水準を維持すべき施策
⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進	④生涯スポーツの推進
⑬男女共同参画社会の推進	⑤地域文化の継承
⑭多文化共生社会の形成	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
⑰既存商工業の振興	⑮計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導
⑱地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑲住民が主体となったまちづくり活動の促進
㉓農業・漁業の振興	⑳協働のまちづくりの仕組みづくり
㉔生活・都市基盤の充実	㉑忠岡町の魅力づくり
㉖地域情報化の円滑な推進	㉒忠岡町の魅力発信
㉗広域連携の推進	
㉘開かれた町政の推進	

【40代】

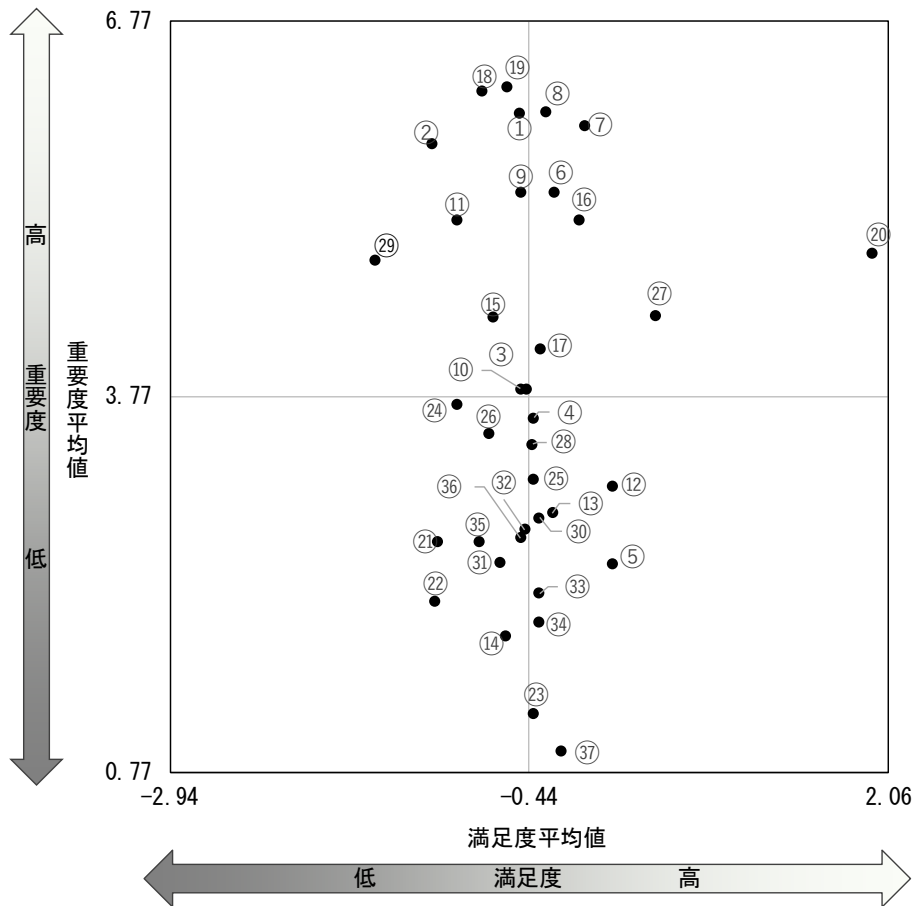
40代では、満足度平均値が-0.62、重要度平均値が3.88となっています。



<重要度高・満足度低の領域> 優先して改革、改善すべき施策	<重要度高・満足度高の領域> 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実
③生涯学習の推進	⑧高齢者福祉の充実
⑪社会保障制度の適正な運営	⑨障がい者(児)福祉の充実
⑱危機・防災・減災対策の推進	⑮地球環境保全の推進
⑲防犯・交通安全対策の推進	⑯循環型社会の推進
⑳水と緑の環境の保全	⑰地域環境保全の推進
㉑行財政改革の推進	⑳消防・救急救命体制の充実
	㉑上下水道の充実
<重要度低・満足度低の領域> あり方、方向性を検討すべき施策	<重要度低・満足度高の領域> 現在の水準を維持すべき施策
㉒既存商工業の振興	④生涯スポーツの推進
㉓地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑤地域文化の継承
㉔生活・都市基盤の充実	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進
㉕計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
㉖効率的な行政運営の推進	⑬男女共同参画社会の推進
㉗地域情報化の円滑な推進	⑭多文化共生社会の形成
㉘定住・移住促進のための支援	㉒農業・漁業の振興
	㉓広域連携の推進
	㉔開かれた町政の推進
	㉕住民が主体となったまちづくり活動の促進
	㉖協働のまちづくりの仕組みづくり
	㉗忠岡町の魅力づくり
	㉘忠岡町の魅力発信

【50代】

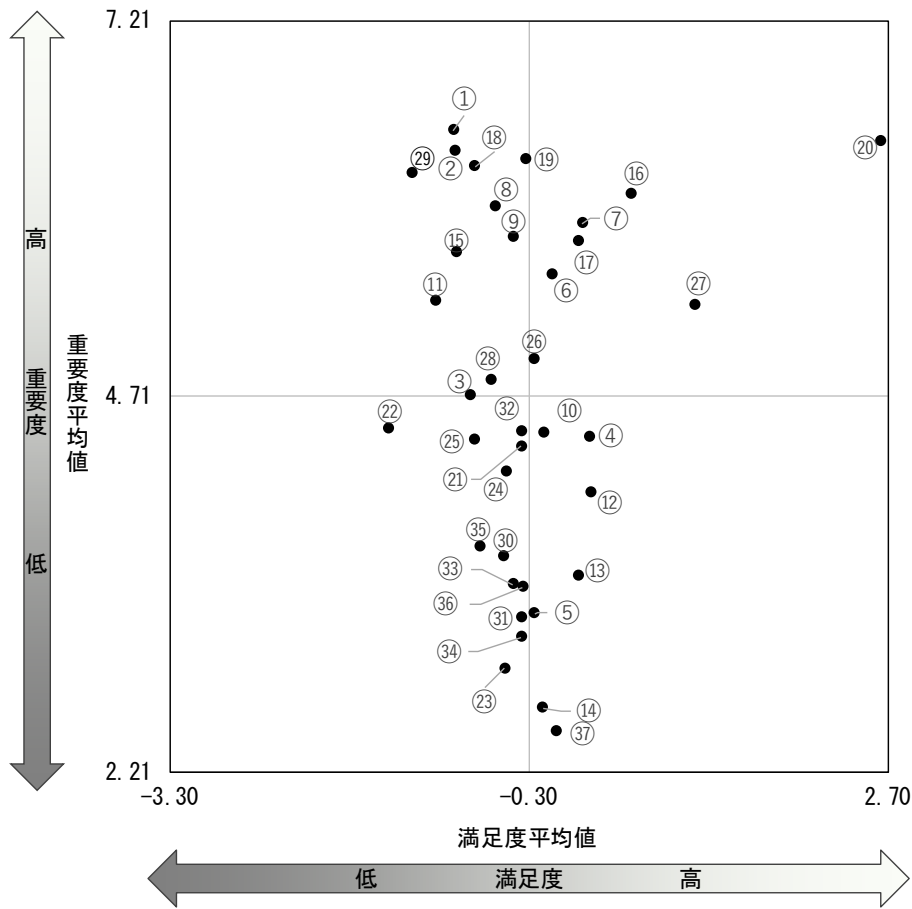
50代では、満足度平均値が-0.44、重要度平均値が3.77となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実
③生涯学習の推進	⑧高齢者福祉の充実
⑨障がい者(児)福祉の充実	⑯循環型社会の推進
⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進	⑰地域環境保全の推進
⑪社会保障制度の適正な運営	⑳消防・救急救命体制の充実
⑮地球環境保全の推進	㉑上下水道の充実
⑱危機・防災・減災対策の推進	
㉒防犯・交通安全対策の推進	
㉓行財政改革の推進	
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
⑭多文化共生社会の形成	④生涯スポーツの推進
㉔既存商工業の振興	⑤地域文化の継承
㉕地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
㉖生活・都市基盤の充実	⑬男女共同参画社会の推進
㉗水と緑の環境の保全	㉒農業・漁業の振興
⑳広域連携の推進	㉓計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導
㉔開かれた町政の推進	㉕効率的な行政運営の推進
㉕定住・移住促進のための支援	㉖地域情報化の円滑な推進
㉖忠岡町の魅力づくり	㉗住民が主体となったまちづくり活動の促進
	㉘協働のまちづくりの仕組みづくり
	㉙忠岡町の魅力発信

【60代】

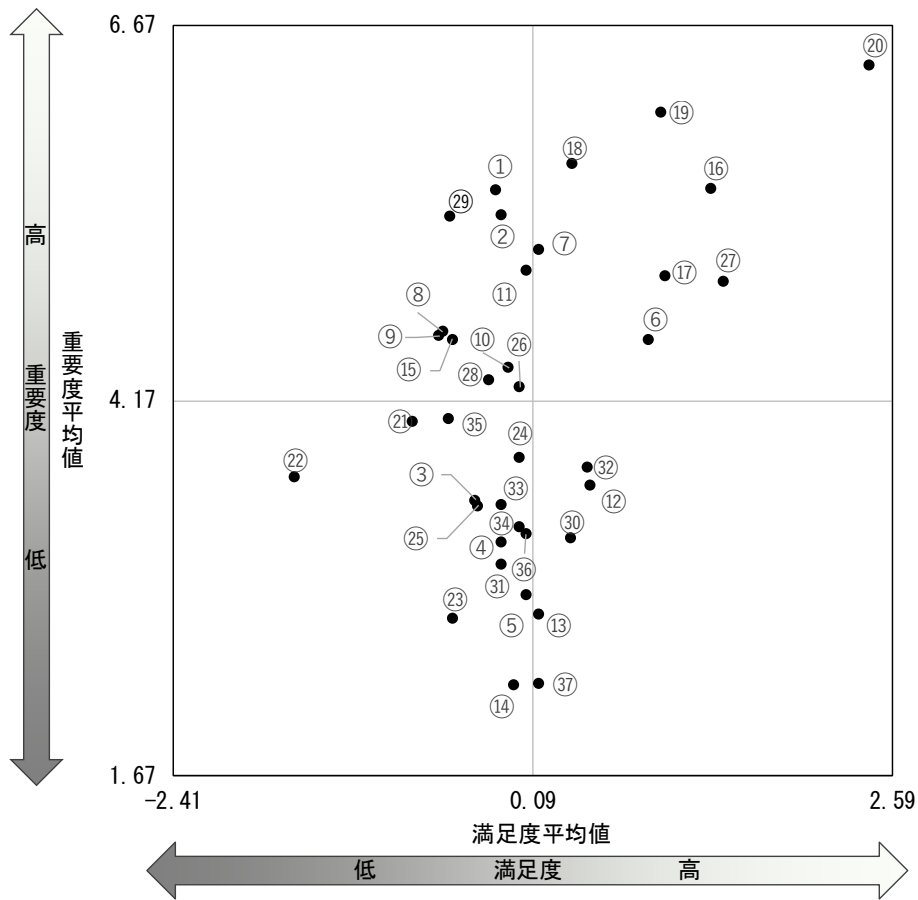
60代では、満足度平均値が-0.30、重要度平均値が4.71となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実
③生涯学習の推進	⑩循環型社会の推進
⑧高齢者福祉の充実	⑭地域環境保全の推進
⑨障がい者(児)福祉の充実	⑯消防・救急救命体制の充実
⑪社会保障制度の適正な運営	⑰水と緑の環境の保全
⑮地球環境保全の推進	⑲上下水道の充実
⑱危機・防災・減災対策の推進	
⑲防犯・交通安全対策の推進	
⑳効率的な行政運営の推進	
㉑行財政改革の推進	
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
①既存商工業の振興	④生涯スポーツの推進
②地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑤地域文化の継承
③農業・漁業の振興	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進
④生活・都市基盤の充実	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
⑤計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	⑬男女共同参画社会の推進
⑩地域情報化の円滑な推進	⑭多文化共生社会の形成
⑪広域連携の推進	⑰忠岡町の魅力発信
⑫開かれた町政の推進	
⑬住民が主体となったまちづくり活動の促進	
⑭協働のまちづくりの仕組みづくり	
⑮定住・移住促進のための支援	
⑯忠岡町の魅力づくり	

【70代以上】

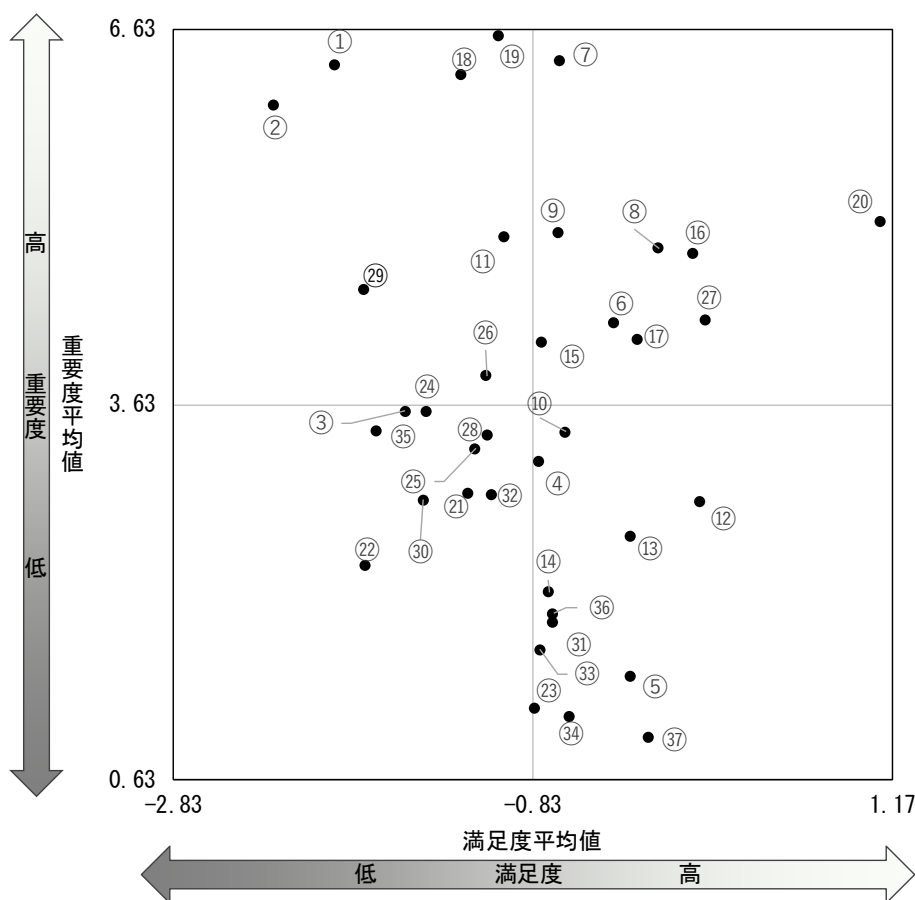
70代以上では、満足度平均値が0.09、重要度平均値が4.17となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実
⑧高齢者福祉の充実	⑬循環型社会の推進
⑨障がい者(児)福祉の充実	⑭地域環境保全の推進
⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進	⑮危機・防災・減災対策の推進
⑪社会保障制度の適正な運営	⑯防犯・交通安全対策の推進
⑫地球環境保全の推進	⑰消防・救急救命体制の充実
⑬水と緑の環境の保全	⑱上下水道の充実
⑭効率的な行政運営の推進	
⑮行財政改革の推進	
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
③生涯学習の推進	⑲平和で人権が尊重された社会の形成
④生涯スポーツの推進	⑳男女共同参画社会の推進
⑤地域文化の継承	㉑地域情報化の円滑な推進
⑥多文化共生社会の形成	㉒開かれた町政の推進
⑦既存商工業の振興	㉓忠岡町の魅力発信
⑧地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	
⑨農業・漁業の振興	
⑩生活・都市基盤の充実	
⑪計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	
⑫広域連携の推進	
⑬住民が主体となったまちづくり活動の促進	
⑭協働のまちづくりの仕組みづくり	
⑮定住・移住促進のための支援	
⑯忠岡町の魅力づくり	

【定住意向（できればずっと住み続けたい）】

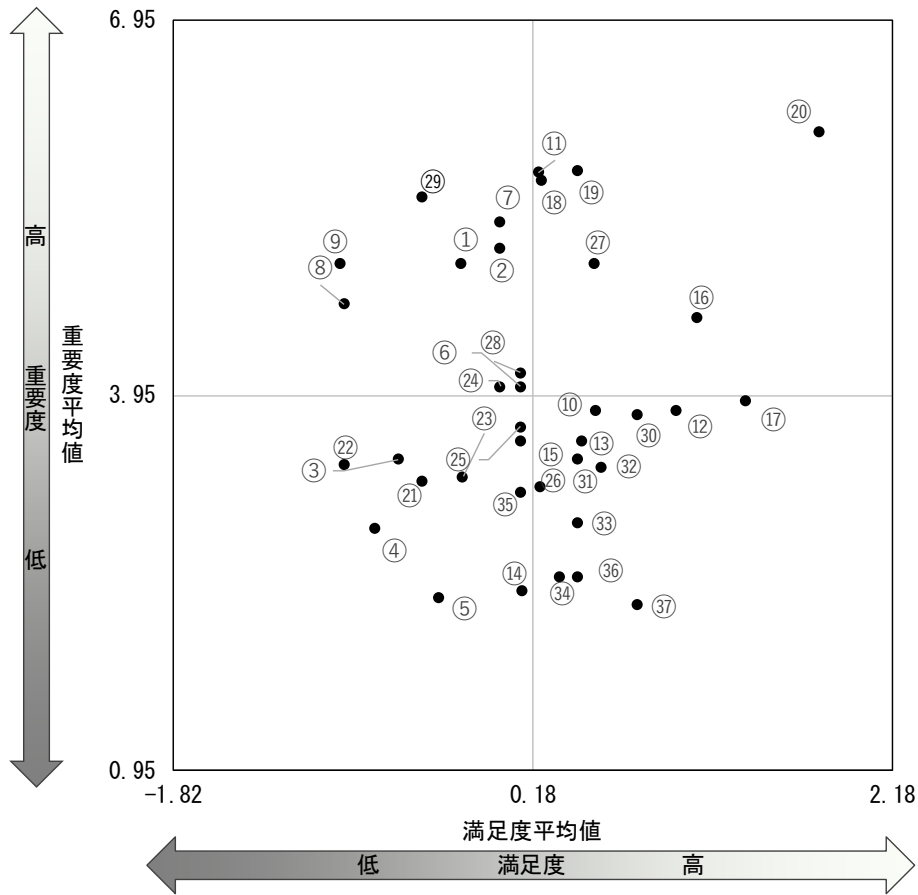
定住意向（できればずっと住み続けたい）では、満足度平均値が-0.83、重要度平均値が3.63となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実
⑪社会保障制度の適正な運営	⑧高齢者福祉の充実
⑱危機・防災・減災対策の推進	⑨障がい者(児)福祉の充実
⑲防犯・交通安全対策の推進	⑮地球環境保全の推進
⑳水と緑の環境の保全	⑯循環型社会の推進
㉑行財政改革の推進	⑰地域環境保全の推進
	⑳消防・救急救命体制の充実
	㉑上下水道の充実
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
③生涯学習の推進	④生涯スポーツの推進
①既存商工業の振興	⑤地域文化の継承
②地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進
④生活・都市基盤の充実	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
⑤計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	⑬男女共同参画社会の推進
⑧効率的な行政運営の推進	⑭多文化共生社会の形成
⑩地域情報化の円滑な推進	⑲農業・漁業の振興
⑫開かれた町政の推進	⑳広域連携の推進
⑮定住・移住促進のための支援	㉑住民が主体となったまちづくり活動の促進
	㉒協働のまちづくりの仕組みづくり
	㉓忠岡町の魅力づくり
	㉔忠岡町の魅力発信

【定住意向（現在の住居は変えたいが、引き続き忠岡町内に住み続けたい）】

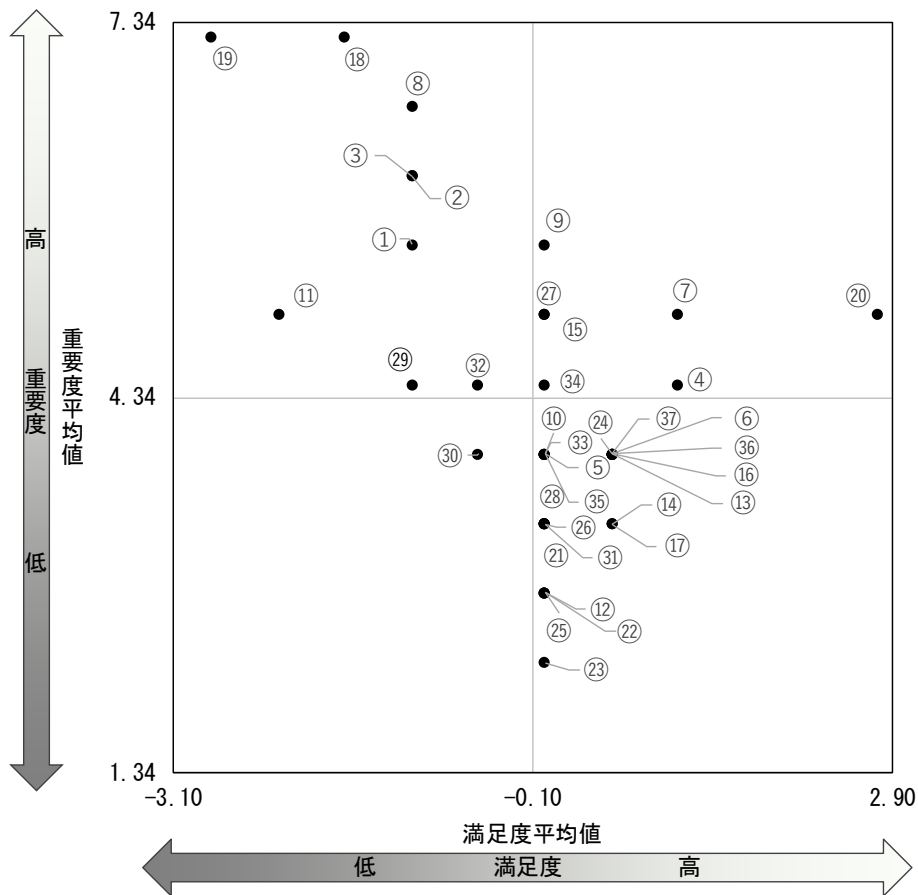
定住意向（現在の住居は変えたいが、引き続き忠岡町内に住み続けたい）では、満足度平均値が0.18、重要度平均値が3.95となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑪社会保障制度の適正な運営
②子どもや若者の健全育成の推進	⑫循環型社会の推進
⑥健康づくりの推進	⑬危機・防災・減災対策の推進
⑦子育て支援の充実	⑭防犯・交通安全対策の推進
⑧高齢者福祉の充実	⑮消防・救急救命体制の充実
⑨障がい者(児)福祉の充実	⑯上下水道の充実
⑭生活・都市基盤の充実	
⑲効率的な行政運営の推進	
⑳行財政改革の推進	
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
③生涯学習の推進	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進
④生涯スポーツの推進	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
⑤地域文化の継承	⑬男女共同参画社会の推進
⑭多文化共生社会の形成	⑰地域環境保全の推進
⑮地球環境保全の推進	⑲水と緑の環境の保全
⑳既存商工業の振興	⑳地域情報化の円滑な推進
㉑地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	㉑広域連携の推進
㉒農業・漁業の振興	㉒開かれた町政の推進
㉓計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	㉓住民が主体となったまちづくり活動の促進
㉔定住・移住促進のための支援	㉔協働のまちづくりの仕組みづくり
	㉕忠岡町の魅力づくり
	㉖忠岡町の魅力発信

【定住意向（一旦、忠岡町外に移り、いずれ戻ってきたい）】

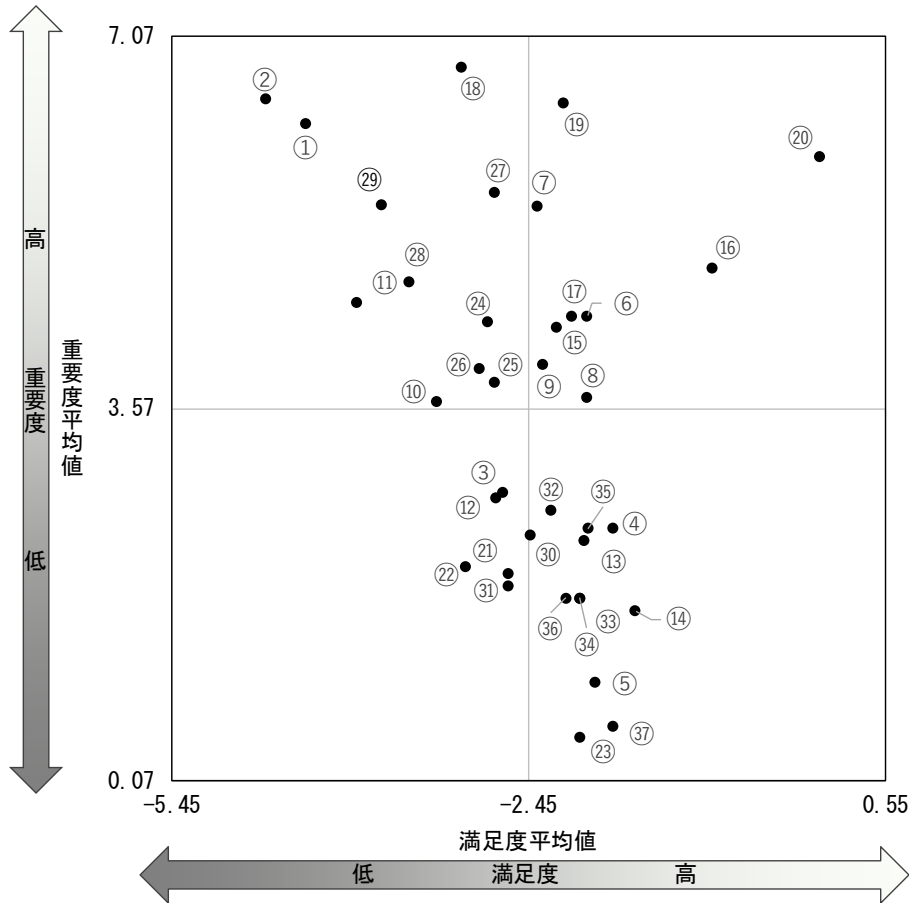
定住意向（一旦、忠岡町外に移り、いずれ戻ってきたい）では、満足度平均値が-0.10、重要度平均値が4.34となっています。



<重要度高・満足度低の領域> 優先して改革、改善すべき施策	<重要度高・満足度高の領域> 現在の水準を維持、向上すべき施策	
①生きる力を培う学校教育の推進	④生涯スポーツの推進	
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実	
③生涯学習の推進	⑨障がい者(児)福祉の充実	
⑧高齢者福祉の充実	⑮地球環境保全の推進	
⑪社会保障制度の適正な運営	⑳消防・救急救命体制の充実	
⑮危機・防災・減災対策の推進	㉗上下水道の充実	
⑲防犯・交通安全対策の推進	⑳協働のまちづくりの仕組みづくり	
㉑行財政改革の推進		
㉒開かれた町政の推進		
<重要度低・満足度低の領域> あり方、方向性を検討すべき施策	<重要度低・満足度高の領域> 現在の水準を維持すべき施策	
⑳地域情報化の円滑な推進	⑤地域文化の継承	㉓農業・漁業の振興
	⑥健康づくりの推進	㉔生活・都市基盤の充実
	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進	㉕計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導
	⑫平和で人権が尊重された社会の形成	㉖水と緑の環境の保全
	⑬男女共同参画社会の推進	㉘効率的な行政運営の推進
	⑭多文化共生社会の形成	㉙広域連携の推進
	⑯循環型社会の推進	㉚住民が主体となったまちづくり活動の促進
	⑰地域環境保全の推進	㉛定住・移住促進のための支援
	㉑既存商工業の振興	㉜忠岡町の魅力づくり
㉒地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	㉚忠岡町の魅力発信	

【定住意向（忠岡町外に転出したい又は転出する予定）】

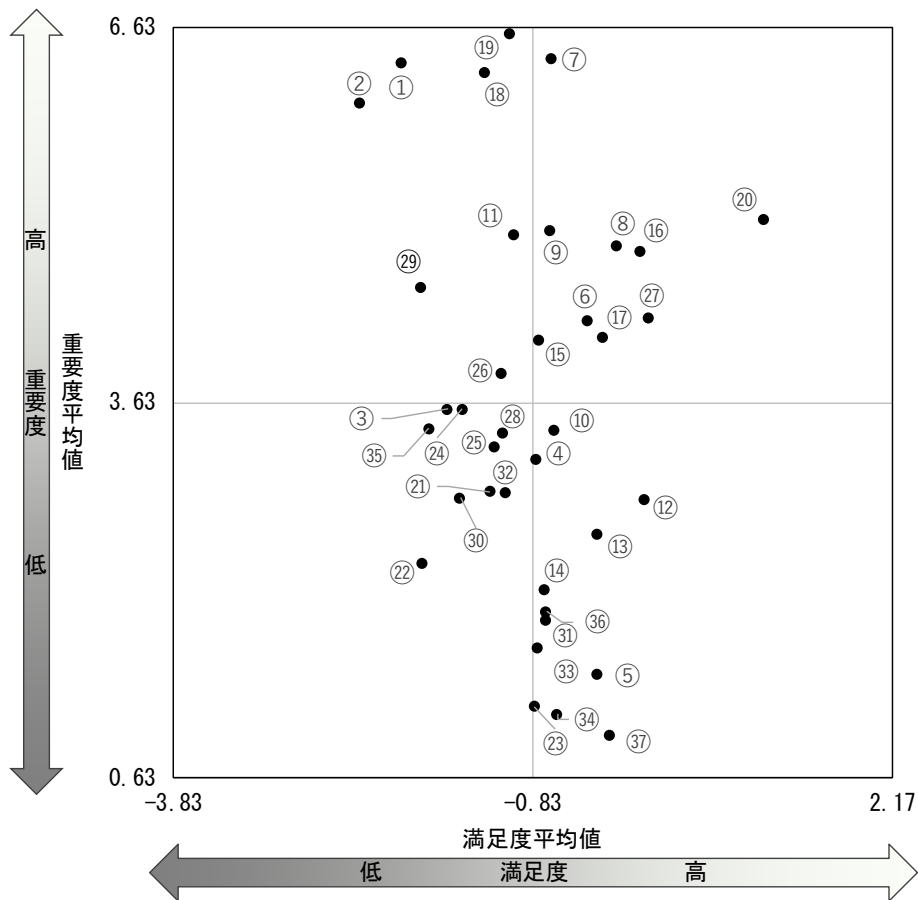
定住意向（忠岡町外に転出したい又は転出する予定）では、満足度平均値が-2.45、重要度平均値が3.57となっています。



＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策	
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進	
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実	
⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進	⑧高齢者福祉の充実	
⑪社会保障制度の適正な運営	⑨障がい者(児)福祉の充実	
⑱危機・防災・減災対策の推進	⑮地球環境保全の推進	
⑲生活・都市基盤の充実	⑯循環型社会の推進	
⑲計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	⑰地域環境保全の推進	
⑲水と緑の環境の保全	⑲防犯・交通安全対策の推進	
⑲上下水道の充実	⑲消防・救急救命体制の充実	
⑲効率的な行政運営の推進		
⑲行財政改革の推進		
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策	
③生涯学習の推進	④生涯スポーツの推進	⑳開かれた町政の推進
⑫平和で人権が尊重された社会の形成	⑤地域文化の継承	㉑住民が主体となったまちづくり活動の促進
⑲既存商工業の振興	⑬男女共同参画社会の推進	㉒協働のまちづくりの仕組みづくり
⑲地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑭多文化共生社会の形成	㉓定住・移住促進のための支援
⑲広域連携の推進	⑲農業・漁業の振興	㉔忠岡町の魅力づくり
	⑳地域情報化の円滑な推進	㉕忠岡町の魅力発信

【定住意向（分からない）】

定住意向（分からない）では、満足度平均値が-0.83、重要度平均値が3.63となっています。

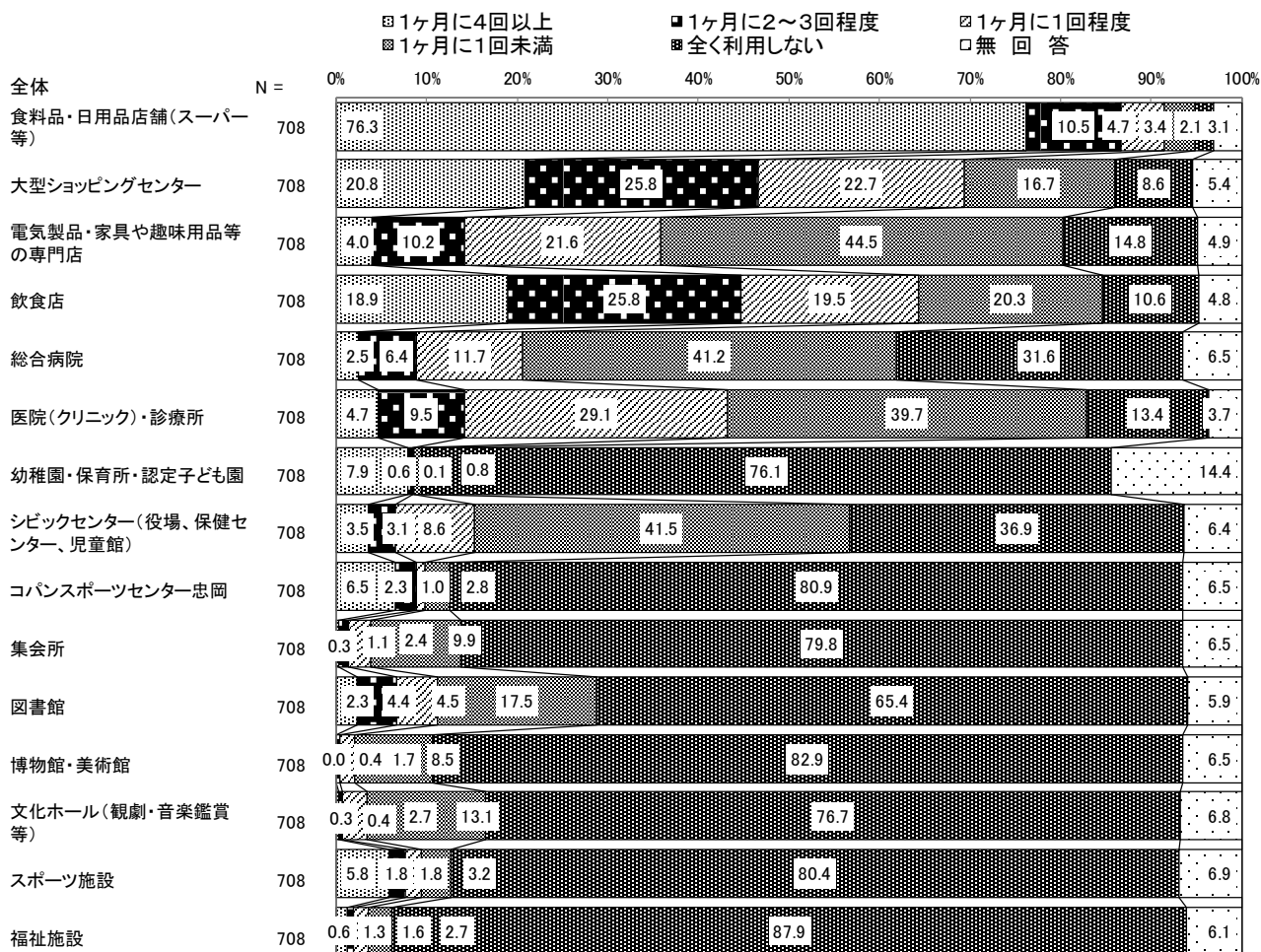


＜重要度高・満足度低の領域＞ 優先して改革、改善すべき施策	＜重要度高・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持、向上すべき施策
①生きる力を培う学校教育の推進	⑥健康づくりの推進
②子どもや若者の健全育成の推進	⑦子育て支援の充実
⑪社会保障制度の適正な運営	⑧高齢者福祉の充実
⑱危機・防災・減災対策の推進	⑨障がい者（児）福祉の充実
⑲防犯・交通安全対策の推進	⑮地球環境保全の推進
⑳水と緑の環境の保全	⑯循環型社会の推進
㉑行財政改革の推進	⑰地域環境保全の推進
	⑳消防・救急救命体制の充実
	㉑上下水道の充実
＜重要度低・満足度低の領域＞ あり方、方向性を検討すべき施策	＜重要度低・満足度高の領域＞ 現在の水準を維持すべき施策
③生涯学習の推進	④生涯スポーツの推進
㉒既存商工業の振興	⑤地域文化の継承
㉓地域に根ざした新ビジネスの創出・発展	⑩地域の絆で支え合う地域福祉の推進
㉔生活・都市基盤の充実	⑫平和で人権が尊重された社会の形成
㉕計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導	⑬男女共同参画社会の推進
㉘効率的な行政運営の推進	⑭多文化共生社会の形成
㉚地域情報化の円滑な推進	㉒農業・漁業の振興
㉜開かれた町政の推進	⑳広域連携の推進
㉝定住・移住促進のための支援	㉓住民が主体となったまちづくり活動の促進
	㉔協働のまちづくりの仕組みづくり
	㉕忠岡町の魅力づくり
	㉖忠岡町の魅力発信

(19-1) 施設の利用頻度

『定期的に利用している』（「1ヶ月に4回以上」＋「1ヶ月に2～3回程度」＋「1ヶ月に1回程度」）で「食料品・日用品店舗（スーパー等）」が最も多く91.5%となっています。次いで「大型ショッピングセンター」が69.3%、「飲食店」が64.2%となっています。

問19-1 施設の利用頻度[%]



<属性別上位3項目>

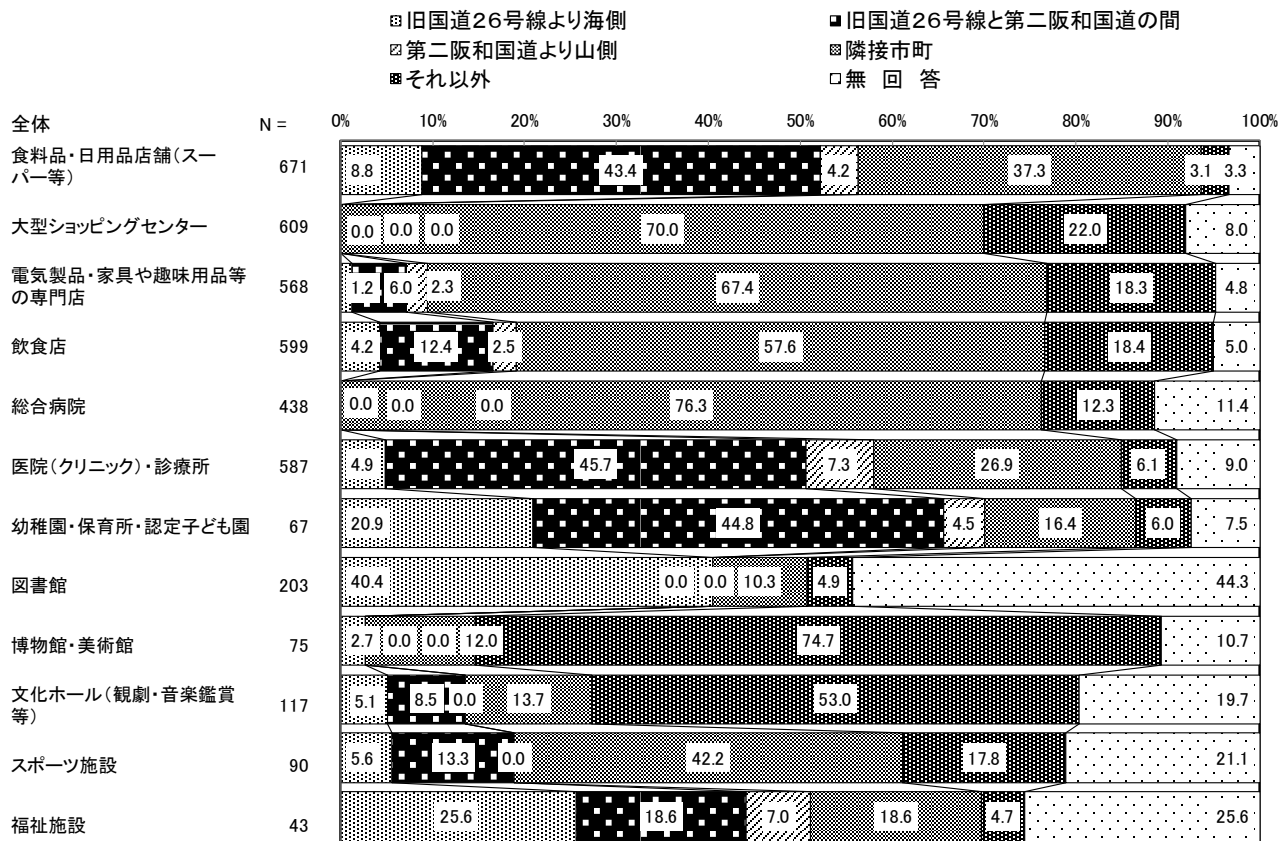
年齢別・地区別に『定期的に利用している』（「1ヶ月に4回以上」＋「1ヶ月に2～3回程度」＋「1ヶ月に1回程度」）の回答が多いものを上位3項目まで整理すると、以下の通りになります。

属性	第1位	第2位	第3位
10歳代 (N=10)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（80.0%）	大型ショッピングセンター／飲食店（70.0%）	
20歳代 (N=51)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（92.2%）	大型ショッピングセンター（80.4%）	飲食店（72.5%）
30歳代 (N=84)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（91.7%）	飲食店（77.4%）	大型ショッピングセンター（76.2%）
40歳代 (N=130)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（96.2%）	大型ショッピングセンター（80.0%）	飲食店（75.3%）
50歳代 (N=118)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（92.3%）	大型ショッピングセンター（65.2%）	飲食店（64.3%）
60歳代 (N=157)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（93.0%）	大型ショッピングセンター（75.9%）	飲食店（64.3%）
70歳以上 (N=151)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（85.4%）	医院（クリニック）・診療所（66.2%）	大型ショッピングセンター（49.6%）
忠岡東 (N=198)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（96.4%）	大型ショッピングセンター（69.7%）	飲食店（65.2%）
忠岡南 (N=75)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（88.0%）	大型ショッピングセンター（69.3%）	飲食店（66.7%）
忠岡中 (N=84)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（88.0%）	大型ショッピングセンター（66.7%）	飲食店（64.3%）
忠岡北 (N=56)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（92.9%）	飲食店（76.8%）	大型ショッピングセンター（64.3%）
馬瀬 (N=99)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（87.9%）	大型ショッピングセンター（64.6%）	飲食店（55.6%）
北出 (N=68)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（95.7%）	大型ショッピングセンター（83.9%）	飲食店（75.0%）
高月南 (N=53)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（88.7%）	大型ショッピングセンター（69.7%）	飲食店（60.5%）
高月北 (N=63)	食料品・日用品店舗（スーパー等）（85.7%）	大型ショッピングセンター（69.8%）	飲食店（57.1%）
新浜 (N=0)	—	—	—

(19-2) 利用の主な場所

『忠岡町内施設を利用している』（「旧国道26号線より海側」＋「旧国道26号線と第二阪和国道の間」＋「第二阪和国道より山側」）で「幼稚園・保育所・認定子ども園」が最も多く70.2%となっています。次いで「医院（クリニック）・診療所」が57.9%、「食料品・日用品店舗（スーパー等）」が56.4%となっています。

問19-2 利用の主な場所〔%〕



<属性別上位3項目>

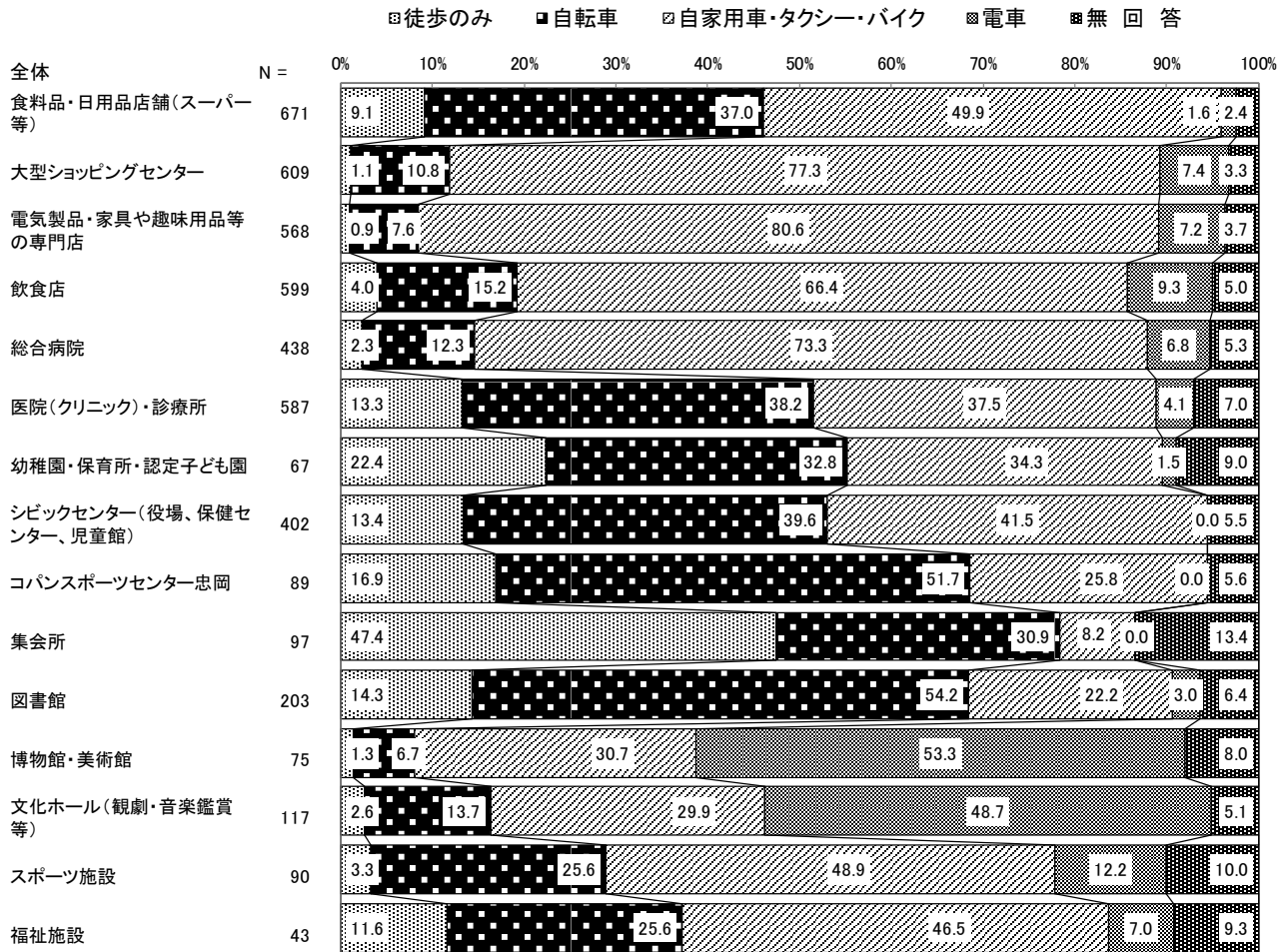
年齢別・地区別に『忠岡町内施設を利用している』（「旧国道26号線より海側」＋「旧国道26号線と第二阪和国道の間」＋「第二阪和国道より山側」）の回答が多いものを上位3項目まで整理すると、以下の通りになります。※本設問は施設ごとに回答者数（N）が異なります。

属性	第1位	第2位	第3位
10歳代	図書館（75.0%）	医院（クリニック）・診療所（57.2%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（55.6%）
20歳代	幼稚園・保育所・認定子ども園（57.2%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）／医院（クリニック）・診療所（50.0%）	
30歳代	幼稚園・保育所・認定子ども園（72.7%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（51.9%）	医院（クリニック）・診療所（51.4%）
40歳代	幼稚園・保育所・認定子ども園（66.7%）	医院（クリニック）・診療所（57.2%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（55.5%）
50歳代	福祉施設（100.0%）	幼稚園・保育所・認定子ども園（71.4%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（57.2%）
60歳代	幼稚園・保育所・認定子ども園（100.0%）	医院（クリニック）・診療所（62.1%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（53.3%）
70歳以上	食料品・日用品店舗（スーパー等）（65.1%）	福祉施設（63.6%）	医院（クリニック）・診療所（62.1%）
忠岡東	福祉施設（85.8%）	幼稚園・保育所・認定子ども園（84.2%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（67.6%）
忠岡南	幼稚園・保育所・認定子ども園（83.4%）	医院（クリニック）・診療所（51.7%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（44.3%）
忠岡中	幼稚園・保育所・認定子ども園（77.7%）	医院（クリニック）・診療所（69.5%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）／福祉施設（50.0%）
忠岡北	幼稚園・保育所・認定子ども園（87.5%）	福祉施設（66.7%）	医院（クリニック）・診療所（60.8%）
馬瀬	医院（クリニック）・診療所（61.0%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（60.3%）	幼稚園・保育所・認定子ども園／福祉施設（50.0%）
北出	食料品・日用品店舗（スーパー等）（61.5%）	幼稚園・保育所・認定子ども園（55.5%）	医院（クリニック）・診療所（55.4%）
高月南	福祉施設（50.0%）	食料品・日用品店舗（スーパー等）（48.0%）	医院（クリニック）・診療所（40.0%）
高月北	福祉施設（55.5%）	医院（クリニック）・診療所（52.0%）	文化ホール（観劇・音楽鑑賞等）（42.9%）
新浜	—	—	—

(19-3) 施設への主な交通手段

『徒歩又は自転車で移動している』（「徒歩のみ」＋「自転車」）で「集会所」が最も多く78.3%となっています。次いで「コパンスポーツセンター忠岡」が68.6%、「図書館」が68.5%となっています。

問19-3 施設への主な交通手段〔%〕



<属性別上位3項目>

年齢別・地区別に『徒歩又は自転車で移動している』（「徒歩のみ」＋「自転車」）の回答が多いものを上位3項目まで整理すると、以下の通りになります。※本設問は施設ごとに回答者数（N）が異なります。

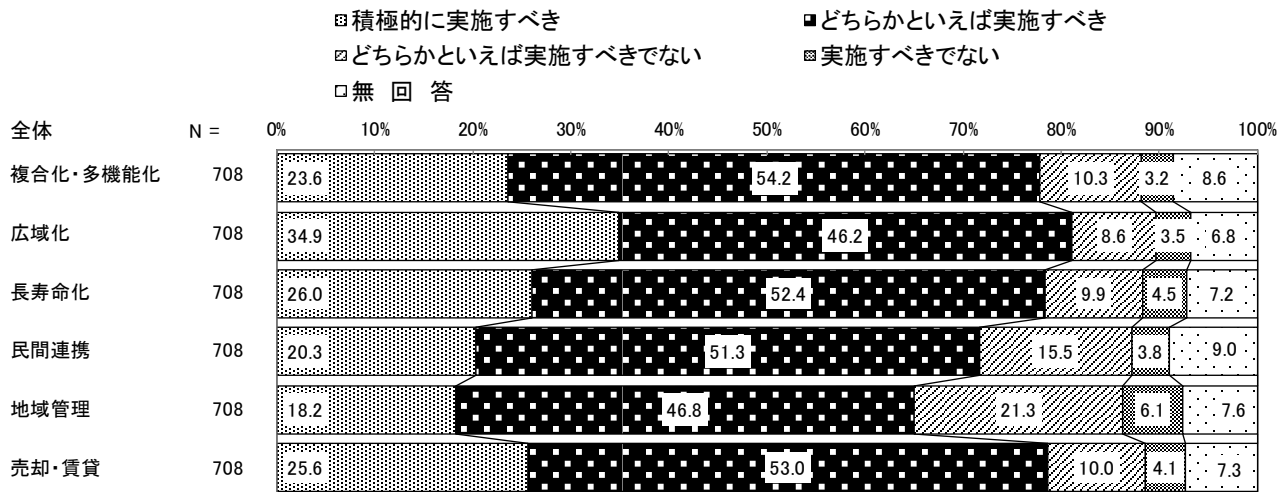
属性	第1位	第2位	第3位
10歳代	シビックセンター（役場、保健センター、児童館）／コパンスポーツセンター忠岡／スポーツ施設（100.0%）		
20歳代	集会所（83.3%）	コパンスポーツセンター忠岡／コパンスポーツセンター忠岡（66.7%）	
30歳代	図書館（74.3%）	集会所（72.8%）	コパンスポーツセンター忠岡（68.4%）
40歳代	集会所（85.7%）	図書館（71.1%）	幼稚園・保育所・認定子ども園（66.7%）
50歳代	コパンスポーツセンター忠岡（83.3%）	集会所（75.0%）	図書館（64.3%）
60歳代	幼稚園・保育所・認定子ども園（100.0%）	集会所（81.0%）	コパンスポーツセンター忠岡（72.7%）
70歳以上	集会所（75.9%）	コパンスポーツセンター忠岡（66.7%）	図書館（62.5%）
忠岡東	集会所（87.6%）	コパンスポーツセンター忠岡（84.0%）	図書館（73.3%）
忠岡南	幼稚園・保育所・認定子ども園（83.4%）	図書館（79.4%）	集会所（72.8%）
忠岡中	図書館（81.0%）	集会所（80.0%）	コパンスポーツセンター忠岡（63.6%）
忠岡北	図書館（90.0%）	幼稚園・保育所・認定子ども園（75.0%）	集会所（57.2%）
馬瀬	コパンスポーツセンター忠岡（88.3%）	集会所（85.7%）	シビックセンター（役場、保健センター、児童館）（69.4%）
北出	集会所（70.0%）	シビックセンター（役場、保健センター、児童館）（56.5%）	コパンスポーツセンター忠岡（53.9%）

属性	第1位	第2位	第3位
高月南	コパンスポーツセンター忠岡 (66.7%)	集会所 / 福祉施設 (50.0%)	
高月北	集会所 (90.0%)	幼稚園・保育所・認定子ども園 / スポーツ施設 (50.0%)	
新浜	—	—	—

(20) 今後の施設運営（公共施設のあり方）について

『実施すべき』（「積極的に実施すべき」＋「どちらかといえば実施すべき」）では「広域化」が最も多く 81.1% となっています。一方で、『実施すべきではない』（「どちらかといえば実施すべきでない」＋「実施すべきでない」）では「地域管理」が最も多く 27.4% となっています。

問20 今後の施設運営(公共施設のあり方)について[%]

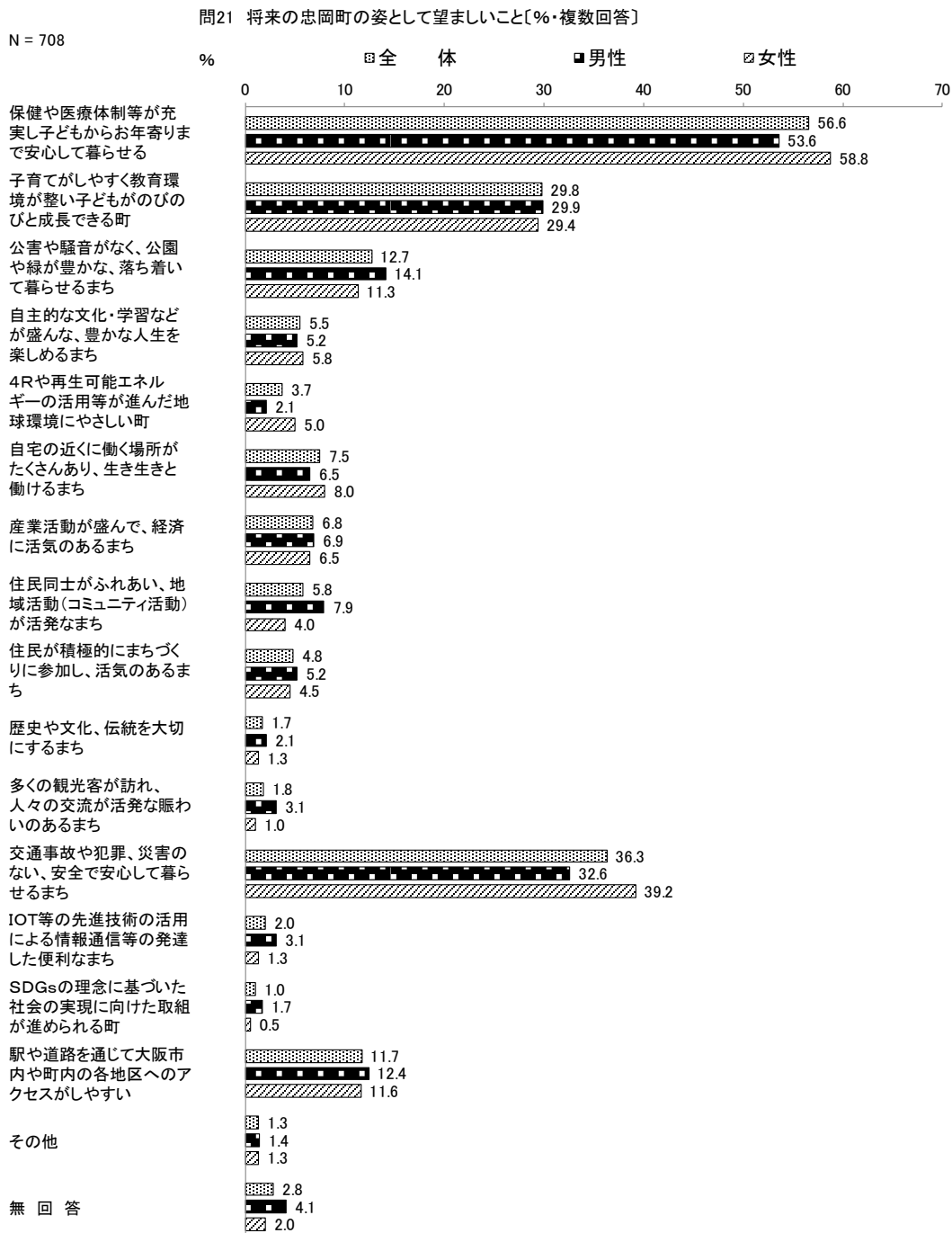


4 まちづくりの方向性について

(21) 将来の忠岡町の姿として望ましいこと

全体では「保険や医療体制等が充実し子どもからお年寄りまで安心して暮らせる」が最も多く56.6%となっています。次いで、「交通事故や犯罪、災害のない、安全で安心して暮らせるまち」が36.3%、「子育てがしやすく教育環境が整い子どもがのびのびと成長できる町」が29.8%となっています。

年齢では「子育てがしやすく教育環境が整い子どもがのびのびと成長できる町」で10歳代が60.0%と他の年代より多くなっています。また、「保険や医療体制等が充実し子どもからお年寄りまで安心して暮らせる」で70歳以上が68.9%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

		問21将来の忠岡町の姿として望ましいこと[%・複数回答]									
		全 体	保健や医療体制等が充実し子どもからお年寄りまで安心して暮らせる	子育てがしやすく教育環境が整い子どもがのびのびと成長できる町	公害や騒音がなく、公園や緑が豊かな、落ち着いた暮らせるまち	自主的な文化・学習などが盛んな、豊かな人生を楽しむまち	4Rや再生可能エネルギーの活用等が進んだ地球環境にやさしい町	自宅の近くに働く場所がたくさんあり、生き生きと働けるまち	産業活動が盛んで、経済に活気のあるまち	住民同士がふれあい、地域活動(コミュニティ活動)が活発なまち	住民が積極的にまちづくりに参加し、活気のあるまち
年齢別	全 体	708 100.0	401 56.6	211 29.8	90 12.7	39 5.5	26 3.7	53 7.5	48 6.8	41 5.8	34 4.8
	10歳代	10 100.0	5 50.0	6 60.0	-	2 20.0	-	1 10.0	-	-	-
	20歳代	51 100.0	18 35.3	25 49.0	7 13.7	2 3.9	-	5 9.8	5 9.8	1 2.0	3 5.9
	30歳代	84 100.0	42 50.0	42 50.0	9 10.7	6 7.1	4 4.8	5 6.0	4 4.8	6 7.1	2 2.4
	40歳代	130 100.0	62 47.7	53 40.8	18 13.8	9 6.9	3 2.3	11 8.5	9 6.9	6 4.6	7 5.4
	50歳代	118 100.0	59 50.0	24 20.3	21 17.8	4 3.4	11 9.3	6 5.1	9 7.6	5 4.2	2 1.7
	60歳代	157 100.0	108 68.8	30 19.1	12 7.6	10 6.4	5 3.2	12 7.6	12 7.6	12 7.6	8 5.1
	70歳以上	151 100.0	104 68.9	27 17.9	22 14.6	6 4.0	3 2.0	13 8.6	9 6.0	9 6.0	11 7.3
	無 回 答	7 100.0	3 42.9	4 57.1	1 14.3	-	-	-	-	2 28.6	1 14.3

		問21将来の忠岡町の姿として望ましいこと[%・複数回答]								
		全 体	歴史や文化、伝統を大切に するまち	多くの観光客が訪れ、人々の交流が活発な賑わいのあるまち	交通事故や犯罪、災害のない、安全で安心して暮らせるまち	IOT等の先進技術の活用による情報通信等の発達した便利なまち	SDGsの理念に基づいた社会の実現に向けた取組が進められる町	駅や道路を通じて大阪市内や町内の各地区へのアクセスがしやすい	その他	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	12 1.7	13 1.8	257 36.3	14 2.0	7 1.0	83 11.7	9 1.3	20 2.8
	10歳代	10 100.0	2 20.0	-	-	1 10.0	1 10.0	2 20.0	-	-
	20歳代	51 100.0	1 2.0	2 3.9	14 27.5	1 2.0	1 2.0	7 13.7	2 3.9	4 7.8
	30歳代	84 100.0	-	1 1.2	32 38.1	2 2.4	-	5 6.0	2 2.4	1 1.2
	40歳代	130 100.0	1 0.8	3 2.3	40 30.8	5 3.8	1 0.8	18 13.8	3 2.3	2 1.5
	50歳代	118 100.0	2 1.7	2 1.7	46 39.0	3 2.5	1 0.8	21 17.8	1 0.8	4 3.4
	60歳代	157 100.0	2 1.3	2 1.3	66 42.0	1 0.6	2 1.3	21 13.4	1 0.6	2 1.3
	70歳以上	151 100.0	3 2.0	3 2.0	57 37.7	1 0.7	1 0.7	9 6.0	-	7 4.6
	無 回 答	7 100.0	1 14.3	-	2 28.6	-	-	-	-	-

(22) 理想とする忠岡町の将来をイメージする言葉

忠岡町の将来をイメージする言葉として上げられたのは、次の通りです。

性別	年齢	意見
男性	20 歳代	大阪府北摂のような子育て支援が充実した安心して暮らせる街
男性	20 歳代	「日本一小さなまち」とは、あらゆる指標も小さいのかな？と思われま すよ！
男性	30 歳代	忠岡町は人口も少なく、高齢者も多い、まだまだ昔からの習慣が多く、村意 識が強く、若者の意見が反映されない。高齢者が実権を握っており全てにお いて代替りが必要であり、いつまでも長い間、組織を握っている人がいては 町は発展しない。
男性	30 歳代	安心して緑が豊かな町、生活用品が揃う町、コーヒーが美味しい町、清潔感の ある町、(けやき通りに負けるな) 防災支援が進んでいる町、子育てしやす い町 (高石に負けるな)、静かで優しい町
男性	30 歳代	小さなまちでも大きな安心大きな喜び。
男性	30 歳代	日本一から世界一へ挑戦
男性	40 歳代	日本一小さなまちだからできるコンパクトな住ごしやすいまちづくり
男性	40 歳代	住よい町
男性	40 歳代	住みごころ NO. 1
男性	40 歳代	忠岡をモンゲー凄いい町にするズラ！
男性	40 歳代	役場の活動を地域に明確に示します。日本一面積の小さい町のアピールを やめ、新たな魅力を創ります。災害に一番強い街づくりを目指します。
男性	50 歳代	しがらみがなく、他地域からの転入でも住みやすい忠岡町であって欲しい です。
男性	50 歳代	ひと、まち、地球にやさしい場所。忠岡
男性	50 歳代	基本的なマナーとモラルを守る
男性	50 歳代	不便を便利に！
男性	50 歳代	こんなに長ったらしいアンケートがナンセンス、的外れでしかない。
男性	50 歳代	みんなが笑顔でくらす小さなまち
男性	60 歳代	やさしい忠岡町、忠岡町未来
男性	60 歳代	赤ちゃんからお年寄りまで全世帯皆で支え合う町
男性	60 歳代	みんなにやさしいまち
男性	60 歳代	欲を出さずコンパクトな町づくり
男性	60 歳代	～きれい、安全、他者へのやさしい心を育くめるまち～ (自己中心的な人が 少なく、他人への思いやりのある人が増えてほしい)
男性	60 歳代	人が集って来るまち。
男性	60 歳代	魅力ある町づくり、誰もが住みたくなる町へ
男性	60 歳代	共存、共栄他市との合併
男性	60 歳代	「日本一住みたい、日本一面積の小さい町、日本一幸せな忠岡へようこそ」

性別	年齢	意見
男性	60歳代	協働のまち忠岡
男性	70歳以上	町職員の数が多いのではないかな？
男性	70歳以上	個人の食堂をふやしてほしい
男性	70歳以上	子供にやさしく明るい笑顔の見える町忠岡町
男性	70歳以上	最小、最大な幸福な町
男性	70歳以上	地球と共に生きるまち
女性	10歳代	日本一小さなまち、忠岡から広がる大きな幸せ、夢、希望
女性	20歳代	安心
女性	20歳代	交通の便の良い町
女性	20歳代	だれもが幸せで、飢えることも孤立することもない、平等なまち
女性	20歳代	①今こそ小さな力を世界へ魅力色あせないまちただおか ②みんなで探そうみんなでつくろう小さなまちの大きな可能性
女性	20歳代	子どもからお年寄りまで、安全安心で住みやすい町になってほしい。道（ほどう）をキレイに段差がなくもっと助かる制度がほしい。
女性	30歳代	もっと輝け！さらに輝け！
女性	30歳代	みんなが主役、温もり、温かさ、認め合い、尊重
女性	30歳代	安全クリーン
女性	30歳代	クリーンな町、議員や行政が、自分がよければいい！の考えをやめるべき。
女性	40歳代	福祉と教育に力をいれるまち
女性	40歳代	笑顔が素敵な町、やさしい町小さな町だが、大きな家族！！
女性	40歳代	岸和田などが実施している誰でも利用できる100円バス（乗り込み運賃）などができたら便利です。
女性	40歳代	町がコンパクトだから移動は楽だ。祭の時の行儀の悪さを直したい盆踊りや墓店が10時に終わるのはちょっと早過ぎる。ゆっくり楽しめない。12時までにはすべし
女性	40歳代	強い、楽しい、明るい
女性	50歳代	古き街新しき街今と昔の融合の街
女性	50歳代	日本一小さいけれど平和で元気で誇りあるまち
女性	50歳代	安心でしあわせになれる町
女性	50歳代	小さいからできる魅力あるまち
女性	50歳代	安心、安全、安緒に暮らせる町。笑顔あふれ、楽しい町
女性	50歳代	このままでいいと思います。
女性	50歳代	くみとりのトイレがない町。できれば大きな公園を作り、子どもからお年寄り、ペット達がゆっくり散歩やくつろげる場所があればいいと思う。ドッグランも欲しい。
女性	60歳代	福祉が充実し高齢者の住やすい町にしてほしい。
女性	60歳代	安心、安全な町
女性	60歳代	笑顔で支える思いやりのまち

性別	年齢	意見
女性	60歳代	安心、安全に生活できる町づくり
女性	60歳代	たのしい町
女性	60歳代	未来に向かってホップ！ステップ！大きく皆んなでジャンプ！！
女性	60歳代	緑豊かなまち、健康に暮らせるまち
女性	70歳以上	「共生」
女性	70歳以上	みんな元気でいきいきくらしやすい町忠岡
女性	70歳以上	みんなでつくろう“人に優しく豊かで安心して暮らせる町づくり”
女性	70歳以上	行動範囲を現在泉大津市内にしている為、将来の町へ対するビジョンは持っていない
女性	70歳以上	駅周辺の道路幅を広くして歩道をつけてほしい。シビックセンター周辺のコブシの花や花水木の植木が刈込みすぎて花が楽しめない。
女性	70歳以上	健康で元気な町づくり
女性	70歳以上	すぐそこに都会、住所はなぜか郡
女性	70歳以上	清く正しく美しく
女性	70歳以上	日本一豊かな町、日本一小さな町忠岡
不明	70歳以上	駅より下、もっと道中広げ忠岡町アピールしてほしい
不明	70歳以上	人は心 世の中が変わってもやさしさと心
不明	不明	こどもを大切にする町

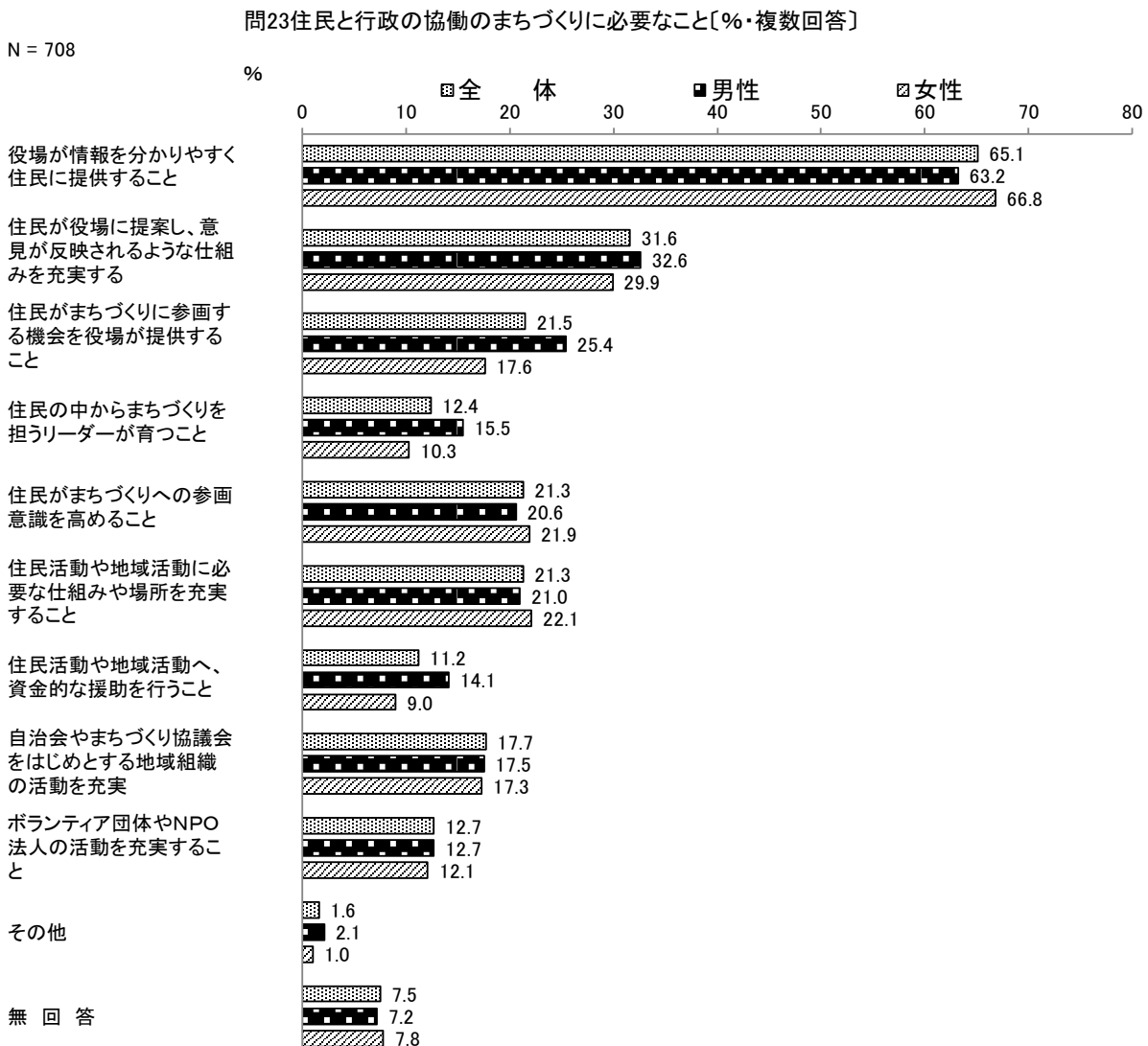
5 新しいまちづくりの課題について

(23) 住民と行政の協働のまちづくりに必要なこと

全体では「役場が情報を分かりやすく住民に提供すること」が最も多く 65.1%となっています。次いで、「住民が役場に提案し、意見が反映されるような仕組みを充実する」が 31.6%、「住民がまちづくりに参画する機会を役場が提供すること」が 21.5%となっています。

性別では「住民が役場に提案し、意見が反映されるような仕組みを充実する」で男性が 32.6%と女性より多くなっています。一方、「役場が情報を分かりやすく住民に提供すること」で女性が 66.8%と男性より多くなっています。

年代別では「役場が情報を分かりやすく住民に提供すること」で 60 歳代が 72.6%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

		問23住民と行政の協働のまちづくりに必要なこと[%・複数回答]									
		全 体	役場が 情報を分 かりやす く住民に 提供す ること	住民が 役場に 提案し、 意見が 反映され るような 仕組みを 充実す ること	住民がま ちづくりに 参画す る機会を 役場が 提供す ること	住民の 中からま ちづくりに 担う リーダー が育つこ と	住民がま ちづくりに 参画意識を 高めるこ と	住民活 動や地 域活動 に必要な 仕組み や場所を 充実す ること	住民活 動や地 域活動 への、資 金の援助 を行うこ と	自治会 やまちづ くり協議 会をはじ めとする 地域組 織の活 動を充実	ボラン ティア団 体やNP O法人の 活動を充 実す ること
年齢別	全 体	708 100.0	461 65.1	224 31.6	152 21.5	88 12.4	151 21.3	151 21.3	79 11.2	125 17.7	90 12.7
	10歳代	10 100.0	7 70.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	5 50.0	3 30.0	- -	1 10.0	- -
	20歳代	51 100.0	30 58.8	15 29.4	11 21.6	9 17.6	12 23.5	7 13.7	7 13.7	9 17.6	9 17.6
	30歳代	84 100.0	55 65.5	35 41.7	14 16.7	9 10.7	21 25.0	23 27.4	10 11.9	8 9.5	11 13.1
	40歳代	130 100.0	90 69.2	42 32.3	26 20.0	13 10.0	29 22.3	24 18.5	21 16.2	19 14.6	14 10.8
	50歳代	118 100.0	70 59.3	36 30.5	16 13.6	10 8.5	23 19.5	33 28.0	13 11.0	22 18.6	20 16.9
	60歳代	157 100.0	114 72.6	49 31.2	34 21.7	27 17.2	31 19.7	33 21.0	14 8.9	33 21.0	18 11.5
	70歳以上	151 100.0	90 59.6	40 26.5	43 28.5	18 11.9	29 19.2	27 17.9	13 8.6	30 19.9	15 9.9
	無 回 答	7 100.0	5 71.4	3 42.9	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	3 42.9	3 42.9

		問23住民と行政の協働のまちづくりに必要なこと[%・複数回答]		
		全 体	その他	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	11 1.6	53 7.5
	10歳代	10 100.0	-	-
	20歳代	51 100.0	1 2.0	5 9.8
	30歳代	84 100.0	1 1.2	3 3.6
	40歳代	130 100.0	3 2.3	3 2.3
	50歳代	118 100.0	2 1.7	8 6.8
	60歳代	157 100.0	3 1.9	8 5.1
	70歳以上	151 100.0	1 0.7	26 17.2
	無 回 答	7 100.0	-	-

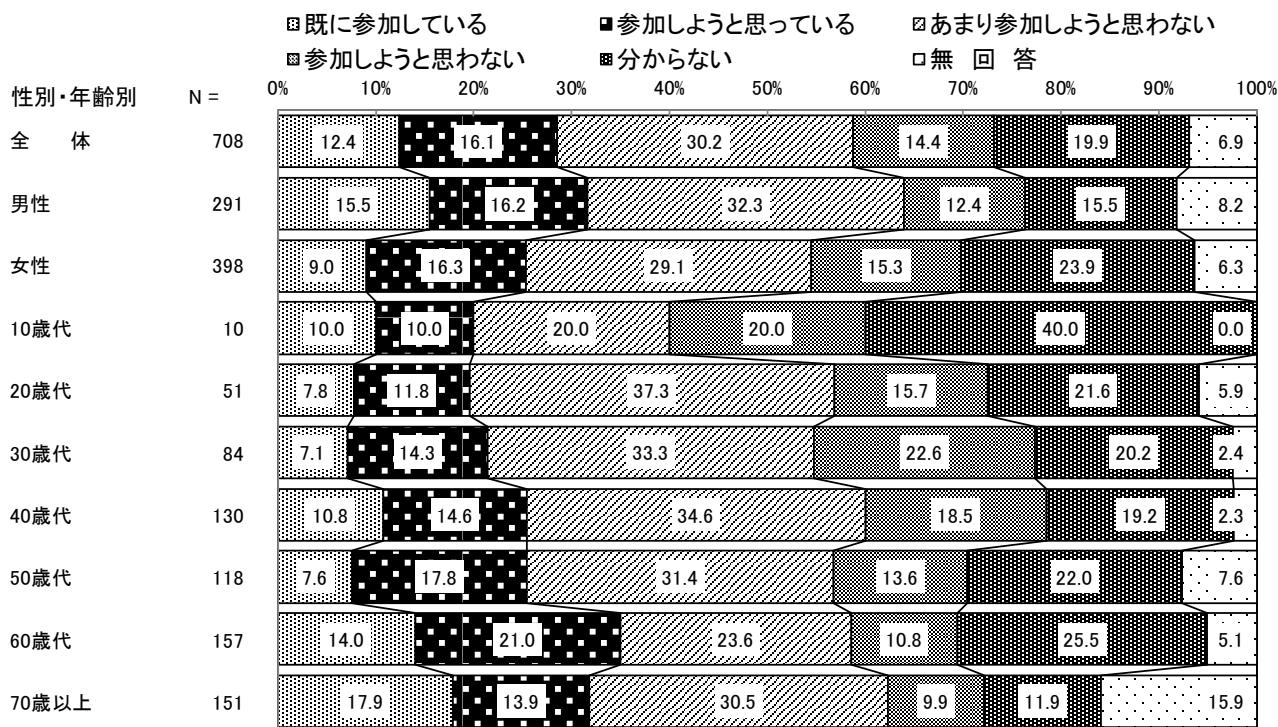
(24) 住民活動や地域活動への参加状況

全体では「あまり参加しようと思わない」が最も多く 30.2%となっています。次いで、「参加しようと思っている」が 16.1%、「参加しようと思わない」が 14.4%となっています。

性別では「既に参加している」で男性が 15.5%と女性より多くなっています。

年代別では「既に参加している」で 70 歳以上が 17.9%と他の年代より多くなっています。

問24 住民活動や地域活動への参加状況[%]

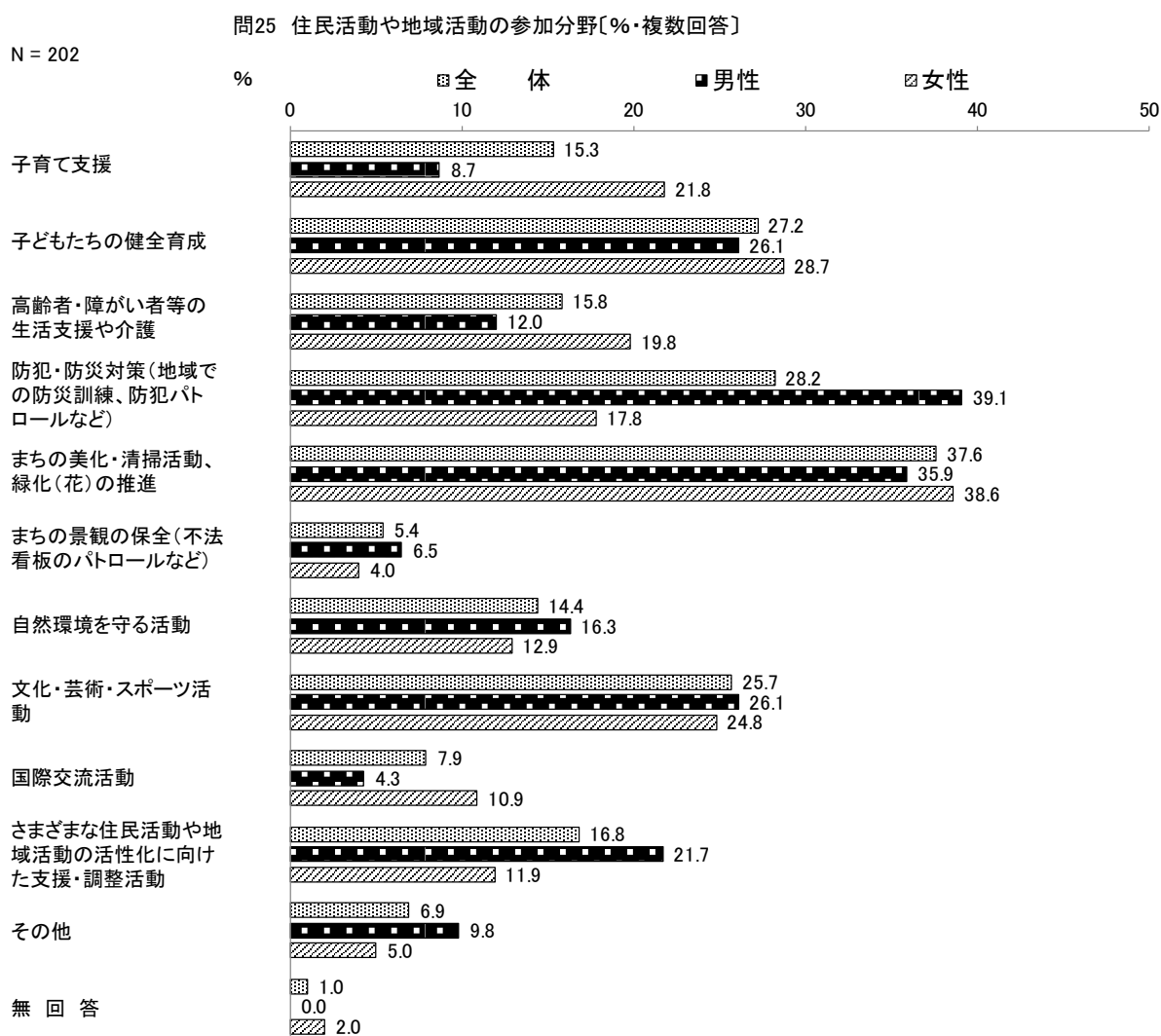


(25) 住民活動や地域活動の参加分野

全体では「まちの美化・清掃活動、緑化（花）の推進」が最も多く 37.6%となっています。次いで、「防犯・防災対策（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）」が 28.2%、「子どもたちの健全育成」が 27.2%となっています。

性別では「防犯・防災対策（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）」で男性が 39.1%と女性より多くなっています。一方、「子育て支援」で女性が 21.8%と男性より多くなっています。

年代別では「子育て支援」で 30 歳代が 44.4%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

		問25住民活動や地域活動の参加分野[%・複数回答]									
		全 体	子育て支援	子どもたちの健全育成	高齢者・障がい者等の生活支援や介護	防犯・防災対策(地域での防災訓練、防犯パトロールなど)	まちの美化・清掃活動、緑化(花)の推進	まちの景観の保全(不法看板のパトロールなど)	自然環境を守る活動	文化・芸術・スポーツ活動	国際交流活動
年齢別	全 体	202 100.0	31 15.3	55 27.2	32 15.8	57 28.2	76 37.6	11 5.4	29 14.4	52 25.7	16 7.9
	10歳代	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0
	20歳代	10 100.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0
	30歳代	18 100.0	8 44.4	6 33.3	3 16.7	3 16.7	4 22.2	1 5.6	2 11.1	4 22.2	4 22.2
	40歳代	33 100.0	5 15.2	14 42.4	4 12.1	3 9.1	8 24.2	-	1 3.0	8 24.2	2 6.1
	50歳代	30 100.0	8 26.7	7 23.3	7 23.3	11 36.7	15 50.0	2 6.7	7 23.3	8 26.7	1 3.3
	60歳代	55 100.0	7 12.7	12 21.8	9 16.4	14 25.5	19 34.5	2 3.6	8 14.5	16 29.1	3 5.5
	70歳以上	48 100.0	1 2.1	11 22.9	8 16.7	18 37.5	24 50.0	4 8.3	9 18.8	9 18.8	3 6.3
	無 回 答	6 100.0	1 16.7	2 33.3	-	3 50.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7

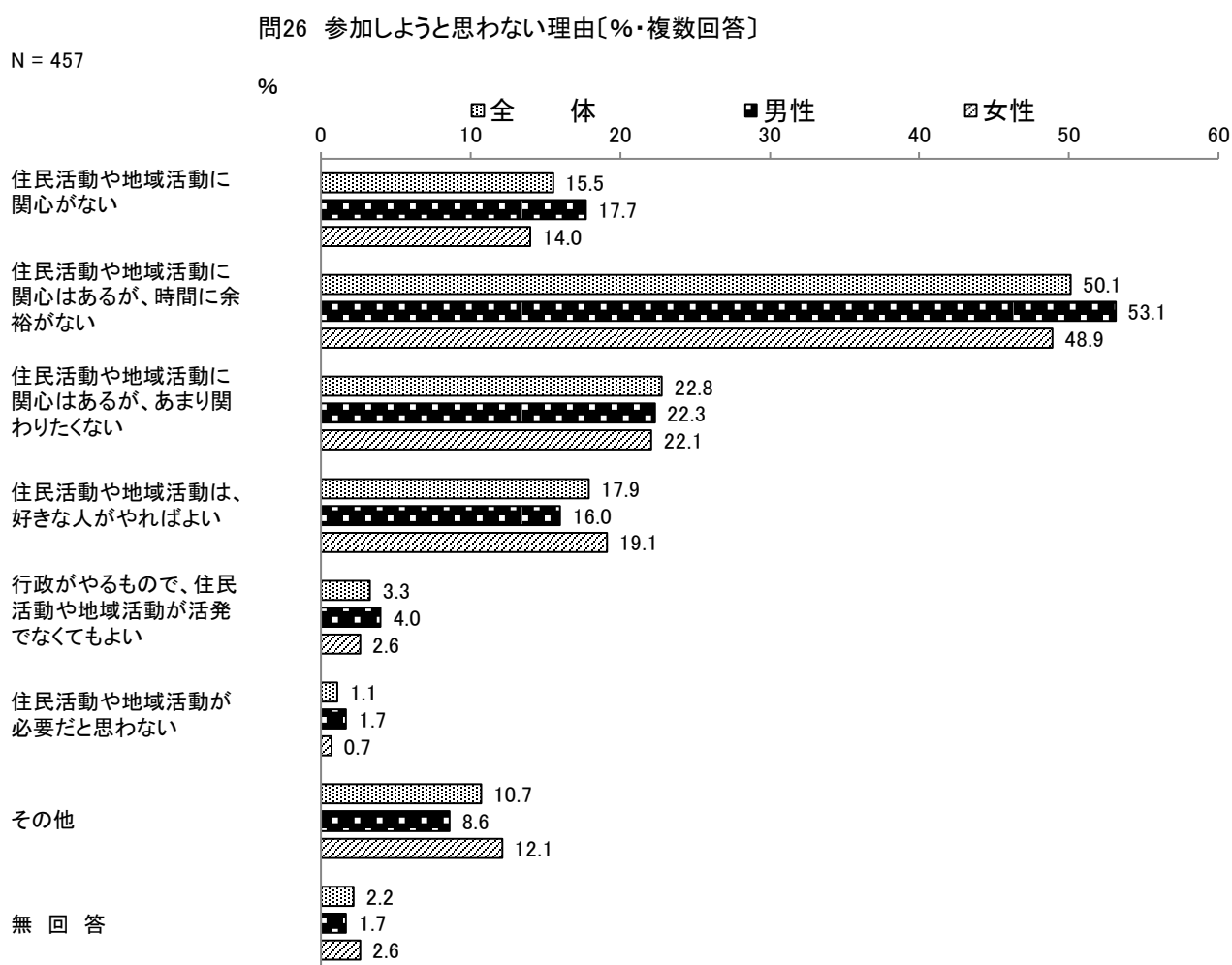
		問25住民活動や地域活動の参加分野[%・複数回答]			
		全 体	さまざまな住民活動や地域活動の活性化に向けた支援・調整活動	その他	無回答
年齢別	全 体	202 100.0	34 16.8	14 6.9	2 1.0
	10歳代	2 100.0	-	-	-
	20歳代	10 100.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0
	30歳代	18 100.0	1 5.6	4 22.2	-
	40歳代	33 100.0	5 15.2	3 9.1	1 3.0
	50歳代	30 100.0	7 23.3	-	-
	60歳代	55 100.0	12 21.8	1 1.8	-
	70歳以上	48 100.0	5 10.4	5 10.4	-
	無 回 答	6 100.0	2 33.3	-	-

(26) 参加しようと思わない理由

全体では「住民活動や地域活動に関心はあるが、時間に余裕がない」が最も多く 50.1%となっています。次いで、「住民活動や地域活動に関心はあるが、あまり関わりたくない」が 22.8%、「住民活動や地域活動は、好きな人がやればよい」が 17.9%となっています。

性別では「住民活動や地域活動に関心はあるが、時間に余裕がない」で男性が 53.1%と女性より多くなっています。一方、「住民活動や地域活動は、好きな人がやればよい」で女性が 19.1%と男性より多くなっています。

年代別では「住民活動や地域活動に関心はあるが、時間に余裕がない」で 50 歳代が 64.6%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

		問26参加しようと思わない理由〔%・複数回答〕								
		全 体	住民活 動や地 域活動 に関心 がない	住民活 動や地 域活動 に関心 はある が、時間 に余裕 がない	住民活 動や地 域活動 に関心 はある が、あま り関わり たくない	住民活 動や地 域活動 は、好き な人がや ればよい	行政が やるもの で、住民 活動や 地域活 動が活 発でなく てもよい	住民活 動や地 域活動 が必要 だと思わ ない	その他	無回答
年齢別	全 体	457 100.0	71 15.5	229 50.1	104 22.8	82 17.9	15 3.3	5 1.1	49 10.7	10 2.2
	10歳代	8 100.0	2 25.0	3 37.5	- -	3 37.5	- -	- -	1 12.5	- -
	20歳代	38 100.0	7 18.4	24 63.2	5 13.2	6 15.8	1 2.6	- -	3 7.9	- -
	30歳代	64 100.0	9 14.1	37 57.8	13 20.3	11 17.2	3 4.7	1 1.6	7 10.9	- -
	40歳代	94 100.0	16 17.0	54 57.4	14 14.9	23 24.5	1 1.1	2 2.1	7 7.4	2 2.1
	50歳代	79 100.0	7 8.9	51 64.6	16 20.3	12 15.2	- -	- -	5 6.3	3 3.8
	60歳代	94 100.0	15 16.0	42 44.7	25 26.6	14 14.9	8 8.5	- -	10 10.6	1 1.1
	70歳以 上	79 100.0	15 19.0	17 21.5	30 38.0	13 16.5	2 2.5	2 2.5	16 20.3	4 5.1
	無 回 答	1 100.0	- -	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -

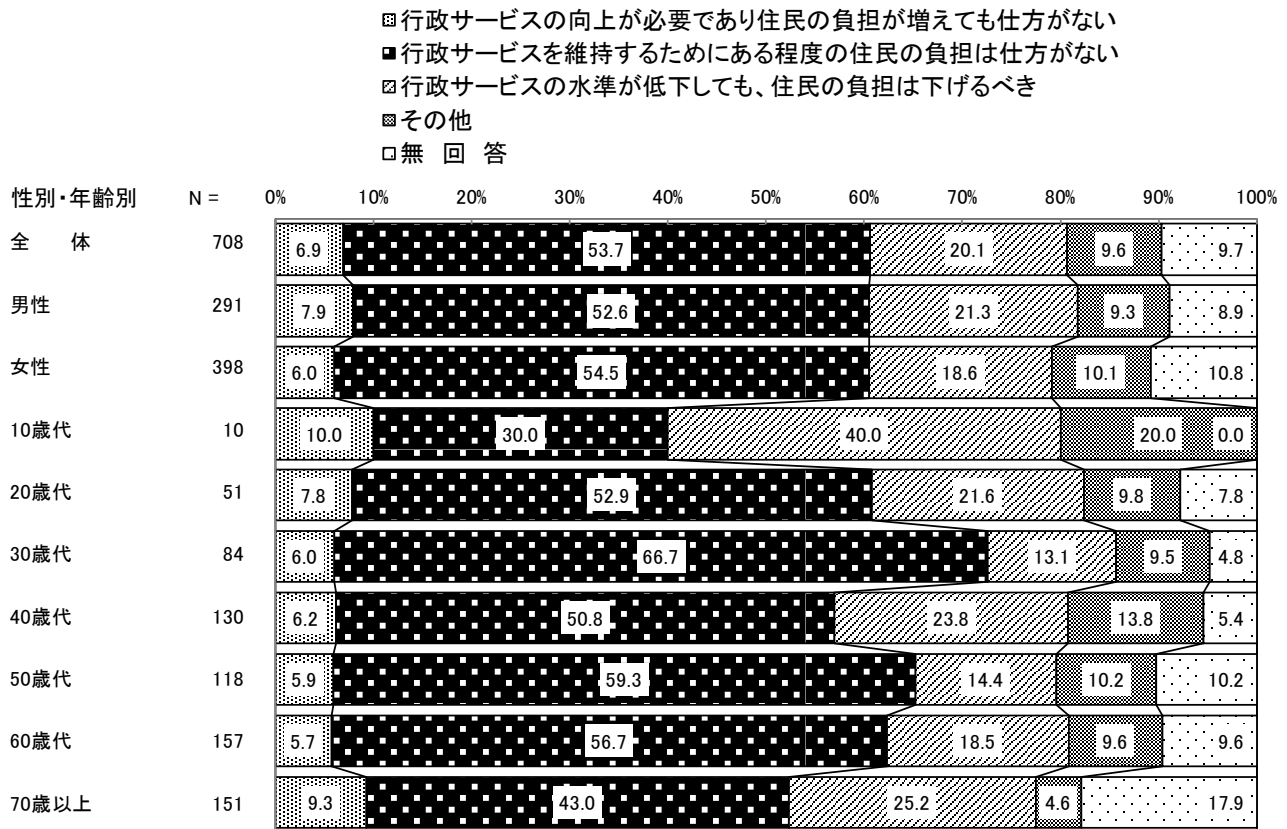
(27) 行政サービスと住民負担のバランスについて

全体では「行政サービスを維持するためにある程度の住民の負担は仕方がない」が最も多く53.7%となっています。次いで、「行政サービスの水準が低下しても、住民の負担は下げるべき」が20.1%、「行政サービスの向上が必要であり住民の負担が増えても仕方がない」が6.9%となっています。

性別では「行政サービスの向上が必要であり住民の負担が増えても仕方がない」で男性が7.9%と女性より多くなっています。

年代別では「行政サービスを維持するためにある程度の住民の負担は仕方がない」で30歳代が66.7%と他の年代より多くなっています。

問27 行政サービスと住民負担のバランスについて[%]

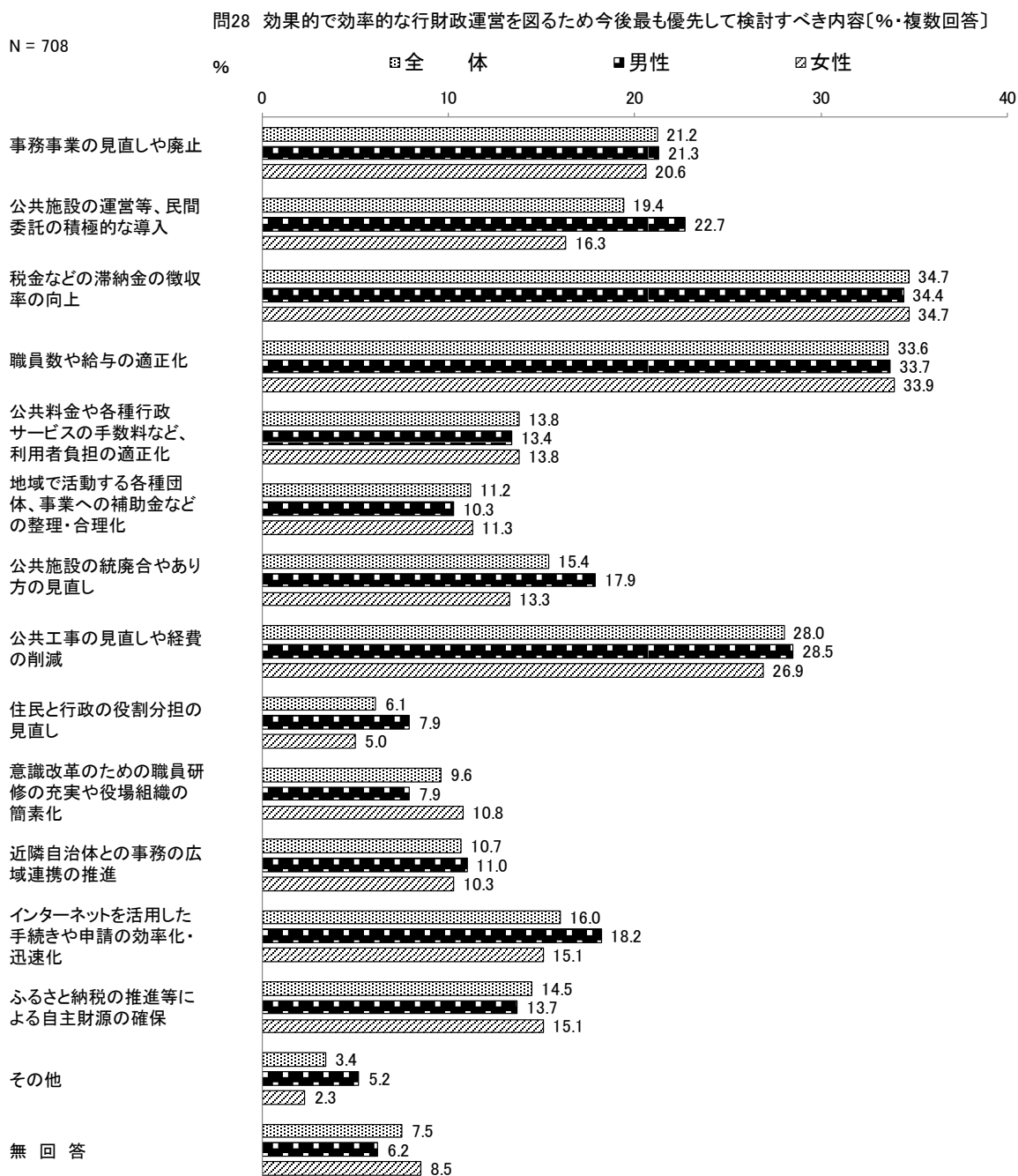


(28) 効果的で効率的な行財政運営を図るため今後最も優先して検討すべき内容

全体では「税金などの滞納金の徴収率の向上」が最も多く 34.7%となっています。次いで、「職員数や給与の適正化」が 33.6%、「公共工事の見直しや経費の削減」が 28.0%となっています。

性別では「公共施設の運営等、民間委託の積極的な導入」で男性が 22.7%と女性より多くなっています。一方で、「意識改革のための職員研修の充実や役場組織の簡素化」で女性が 10.8%と男性より多くなっています。

年代別では「インターネットを活用した手続きや申請の効率化・迅速化」で 10 歳代が 40.0%と他の年代より多くなっています。また、「税金などの滞納金の徴収率の向上」で 20 歳代が 49.0%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

		問28効果的で効率的な行財政運営を図るため今後最も優先して検討すべき内容[%・複数回答]									
		全 体	事務事業の見直しや廃止	公共施設の運営等、民間委託の積極的な導入	税金などの滞納金の徴収率の向上	職員数や給与の適正化	公共料金や各種行政サービスの手数料など、利用者負担の適正化	地域で活動する各種団体、事業への補助金などの整理・合理化	公共施設の統廃合やあり方の見直し	公共工事の見直しや経費の削減	住民と行政の役割分担の見直し
年齢別	全 体	708 100.0	150 21.2	137 19.4	246 34.7	238 33.6	98 13.8	79 11.2	109 15.4	198 28.0	43 6.1
	10歳代	10 100.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	- -
	20歳代	51 100.0	6 11.8	8 15.7	25 49.0	17 33.3	14 27.5	2 3.9	5 9.8	13 25.5	6 11.8
	30歳代	84 100.0	19 22.6	19 22.6	26 31.0	30 35.7	10 11.9	6 7.1	16 19.0	20 23.8	2 2.4
	40歳代	130 100.0	27 20.8	34 26.2	42 32.3	39 30.0	13 10.0	14 10.8	22 16.9	32 24.6	13 10.0
	50歳代	118 100.0	29 24.6	26 22.0	42 35.6	39 33.1	14 11.9	10 8.5	16 13.6	33 28.0	3 2.5
	60歳代	157 100.0	34 21.7	25 15.9	50 31.8	58 36.9	21 13.4	25 15.9	27 17.2	55 35.0	7 4.5
	70歳以上	151 100.0	30 19.9	23 15.2	57 37.7	51 33.8	22 14.6	19 12.6	19 12.6	38 25.2	12 7.9
	無 回 答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	2 28.6	1 14.3	2 28.6	2 28.6	2 28.6	4 57.1	- -

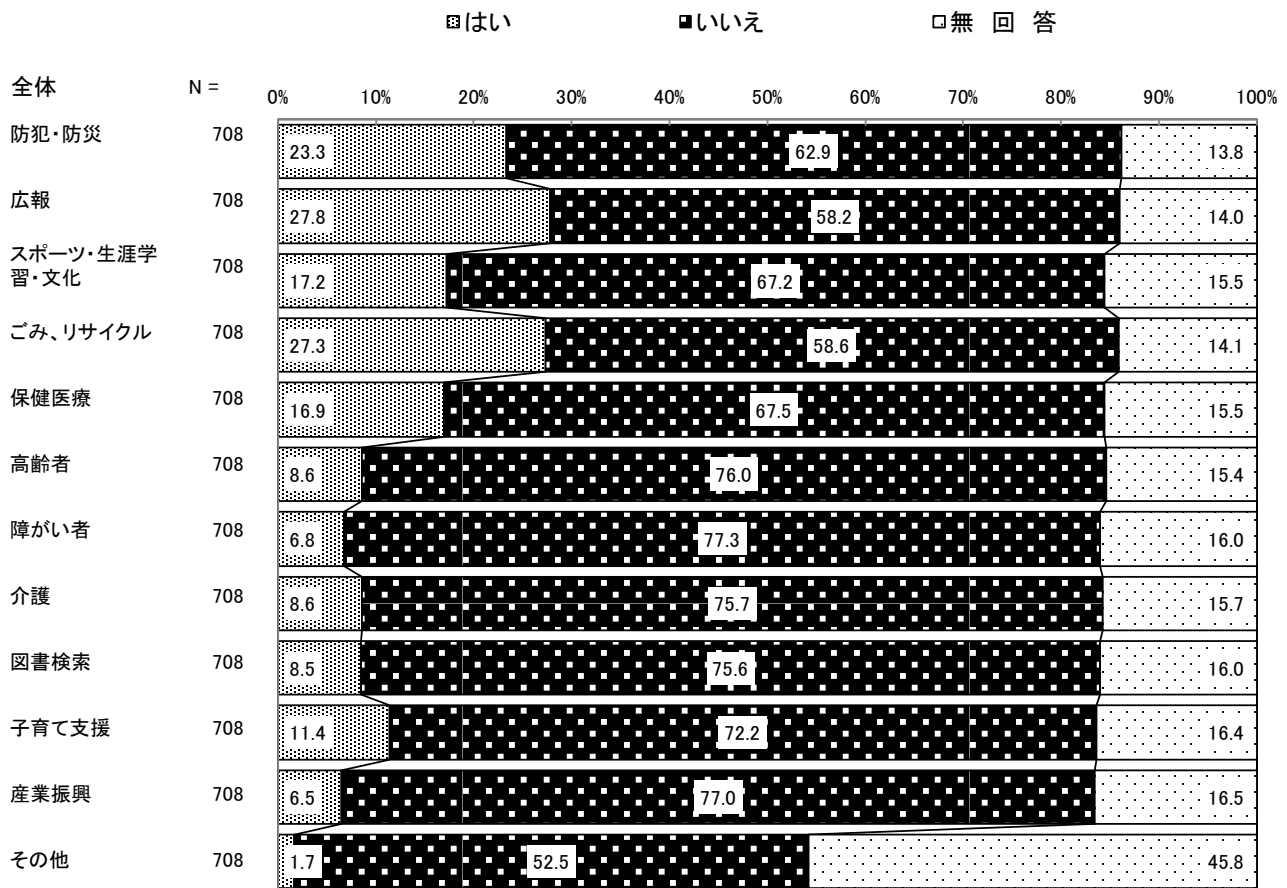
		問28効果的で効率的な行財政運営を図るため今後最も優先して検討すべき内容[%・複数回答]						
		全 体	意識改革のための職員研修の充実や役場組織の簡素化	近隣自治体との事務の広域連携の推進	インターネットを活用した手続きや申請の効率化・迅速化	ふるさと納税の推進等による自主財源の確保	その他	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	68 9.6	76 10.7	113 16.0	103 14.5	24 3.4	53 7.5
	10歳代	10 100.0	- -	2 20.0	4 40.0	3 30.0	- -	- -
	20歳代	51 100.0	6 11.8	- -	16 31.4	4 7.8	- -	4 7.8
	30歳代	84 100.0	10 11.9	7 8.3	20 23.8	14 16.7	7 8.3	3 3.6
	40歳代	130 100.0	9 6.9	14 10.8	29 22.3	22 16.9	5 3.8	5 3.8
	50歳代	118 100.0	10 8.5	15 12.7	23 19.5	20 16.9	2 1.7	8 6.8
	60歳代	157 100.0	20 12.7	20 12.7	14 8.9	16 10.2	7 4.5	11 7.0
	70歳以上	151 100.0	12 7.9	16 10.6	7 4.6	22 14.6	3 2.0	22 14.6
	無 回 答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	- -	2 28.6	- -	- -

(29-1) 町のホームページで見たことがある情報

『見たことがある』（「はい」）では「広報」が最も多く 27.8%となっています。次いで「ごみ、リサイクル」が 27.3%、「防犯・防災」が 23.3%となっています。

一方で、『見たことがない』（「いいえ」）では「障がい者」が最も多く 77.3%となっています。次いで「産業振興」が 77.0%、「高齢者」が 76.0%となっています。

問29① 町のホームページで見たことがある情報[%]



<属性別上位3項目>

年齢別に『見たことがある』（「はい」）の回答が多いものを上位3項目まで整理すると、以下の通りになります。

属性	第1位	第2位	第3位
10歳代 (N=10)	保健医療 (20.0%)	防犯・防災／広報／ごみ、リサイクル／高齢者／障がい者／介護／図書検索／子育て支援 (10.0%)	
20歳代 (N=51)	広報 (21.6%)	ごみ、リサイクル (19.6%)	防犯・防災 (17.6%)
30歳代 (N=84)	ごみ、リサイクル (44.0%)	広報 (40.5%)	子育て支援 (39.3%)
40歳代 (N=130)	ごみ、リサイクル (34.6%)	広報 (31.5%)	防犯・防災 (30.8%)
50歳代 (N=118)	広報 (33.1%)	ごみ、リサイクル (31.4%)	防犯・防災 (22.9%)
60歳代 (N=157)	広報 (27.4%)	防犯・防災 (25.5%)	ごみ、リサイクル (23.6%)
70歳以上 (N=151)	広報 (17.9%)	ごみ、リサイクル (16.6%)	防犯・防災 (13.9%)

<属性別上位3項目>

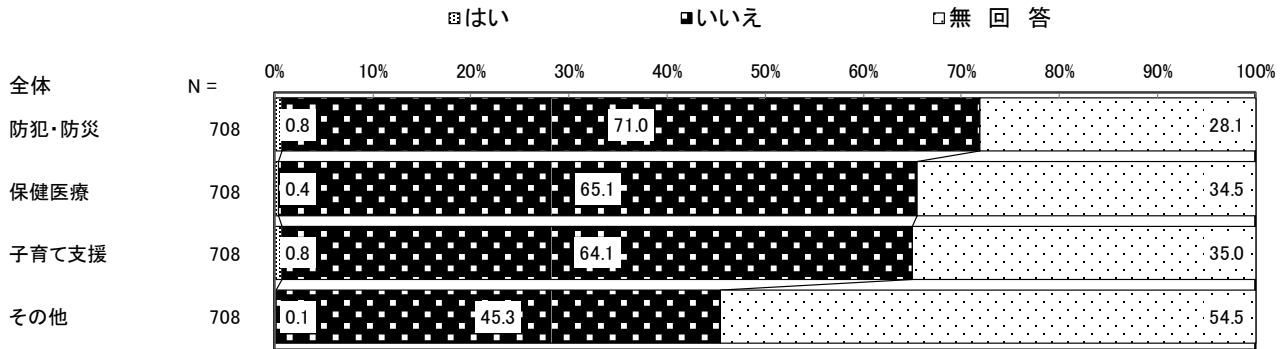
年齢別に『見たことがない』（「いいえ」）の回答が多いものを上位3項目まで整理すると、以下の通りになります。

属性	第1位	第2位	第3位
10歳代 (N=10)	スポーツ・生涯学習・文化／産業振興 (100.0%)		防犯・防災／広報／ごみ、リサイクル／高齢者／障がい者／介護／図書検索／子育て支援 (90.0%)
20歳代 (N=51)	産業振興 (92.2%)	高齢者 (90.2%)	障がい者／介護 (88.2%)
30歳代 (N=84)	高齢者 (90.5%)	障がい者／介護 (89.3%)	
40歳代 (N=130)	障がい者 (85.4%)	高齢者／産業振興 (84.6%)	
50歳代 (N=118)	障がい者 (83.1%)	子育て支援 (80.5%)	高齢者、介護 (79.7%)
60歳代 (N=157)	障がい者／図書検索／子育て支援 (73.9%)		
70歳以上 (N=151)	図書検索 (62.9%)	子育て支援 (62.3%)	産業振興 (61.6%)

(29-2) 電子申請サービスを利用したことがある項目

いずれの項目も「はい」と回答した割合が1%未満となっています。

問29② 電子申請サービスを利用したことがある項目[%]

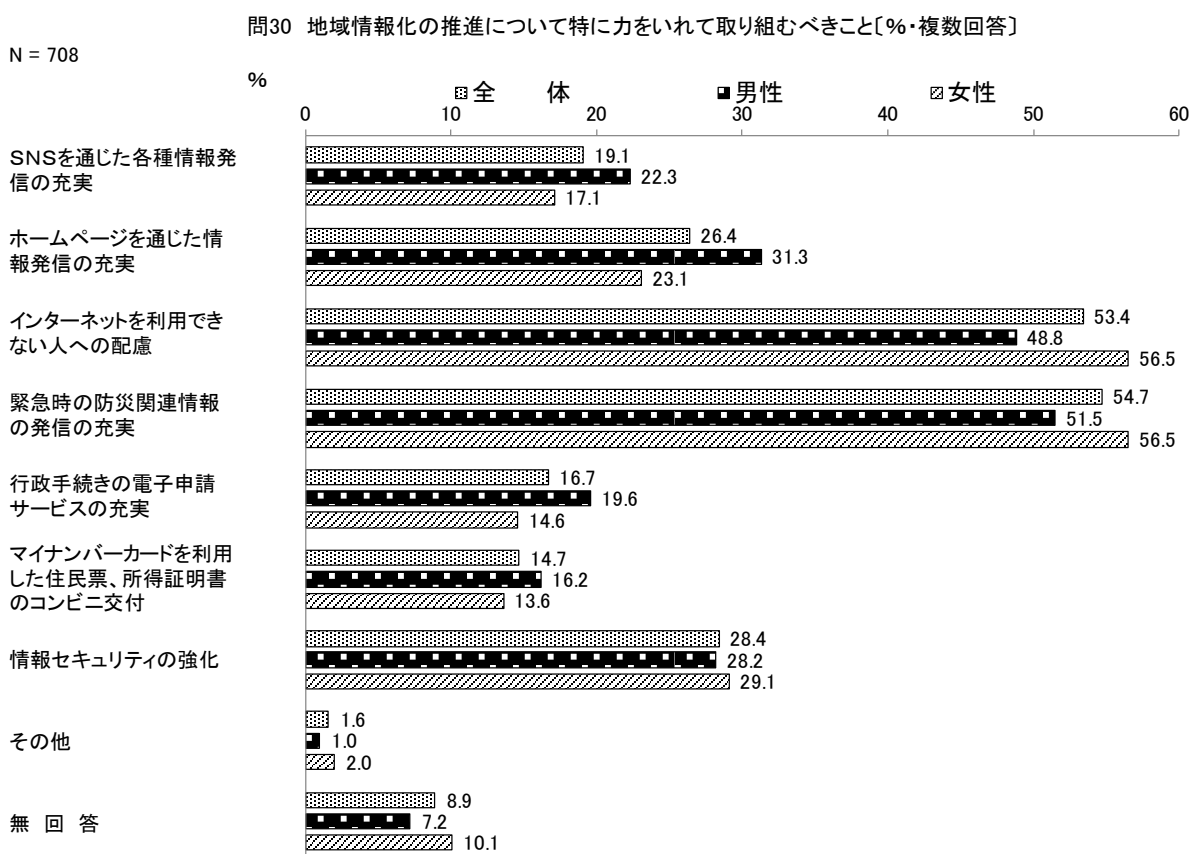


(30) 地域情報化の推進について特に力をいれて取り組むべきこと

全体では「緊急時の防災関連情報の発信の充実」が最も多く 54.7%となっています。次いで、「インターネットを利用できない人への配慮」が 53.4%、「情報セキュリティの強化」が 28.4%となっています。

性別では「ホームページを通じた情報発信の充実」で男性が 31.3%と女性より多くなっています。一方で、「インターネットを利用できない人への配慮」で女性が 56.5%と男性より多くなっています。

年代別では「緊急時の防災関連情報の発信の充実」で 10 歳代が 70.0%と他の年代より多くなっています。また、「インターネットを利用できない人への配慮」で 60 歳代が 61.1%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

		問30地域情報化の推進について特に力をいれて取り組むべきこと[%・複数回答]									
		全 体	SNSを通じた各種情報発信の充実	ホームページを通じた情報発信の充実	インターネットを利用できない人への配慮	緊急時の防災関連情報の発信の充実	行政手続きの電子申請サービスの充実	マイナンバーカードを利用した住民票、所得証明書のコンビニ交付	情報セキュリティの強化	その他	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	135 19.1	187 26.4	378 53.4	387 54.7	118 16.7	104 14.7	201 28.4	11 1.6	63 8.9
	10歳代	10 100.0	5 50.0	3 30.0	3 30.0	7 70.0	2 20.0	3 30.0	5 50.0	-	-
	20歳代	51 100.0	19 37.3	15 29.4	21 41.2	22 43.1	16 31.4	9 17.6	15 29.4	-	3 5.9
	30歳代	84 100.0	29 34.5	34 40.5	39 46.4	47 56.0	18 21.4	16 19.0	30 35.7	-	3 3.6
	40歳代	130 100.0	31 23.8	43 33.1	65 50.0	78 60.0	29 22.3	20 15.4	47 36.2	2 1.5	4 3.1
	50歳代	118 100.0	23 19.5	37 31.4	66 55.9	66 55.9	23 19.5	24 20.3	41 34.7	5 4.2	11 9.3
	60歳代	157 100.0	17 10.8	35 22.3	96 61.1	89 56.7	19 12.1	19 12.1	36 22.9	3 1.9	11 7.0
	70歳以上	151 100.0	9 6.0	18 11.9	84 55.6	75 49.7	9 6.0	12 7.9	25 16.6	1 0.7	31 20.5
	無 回 答	7 100.0	2 28.6	2 28.6	4 57.1	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	-	-

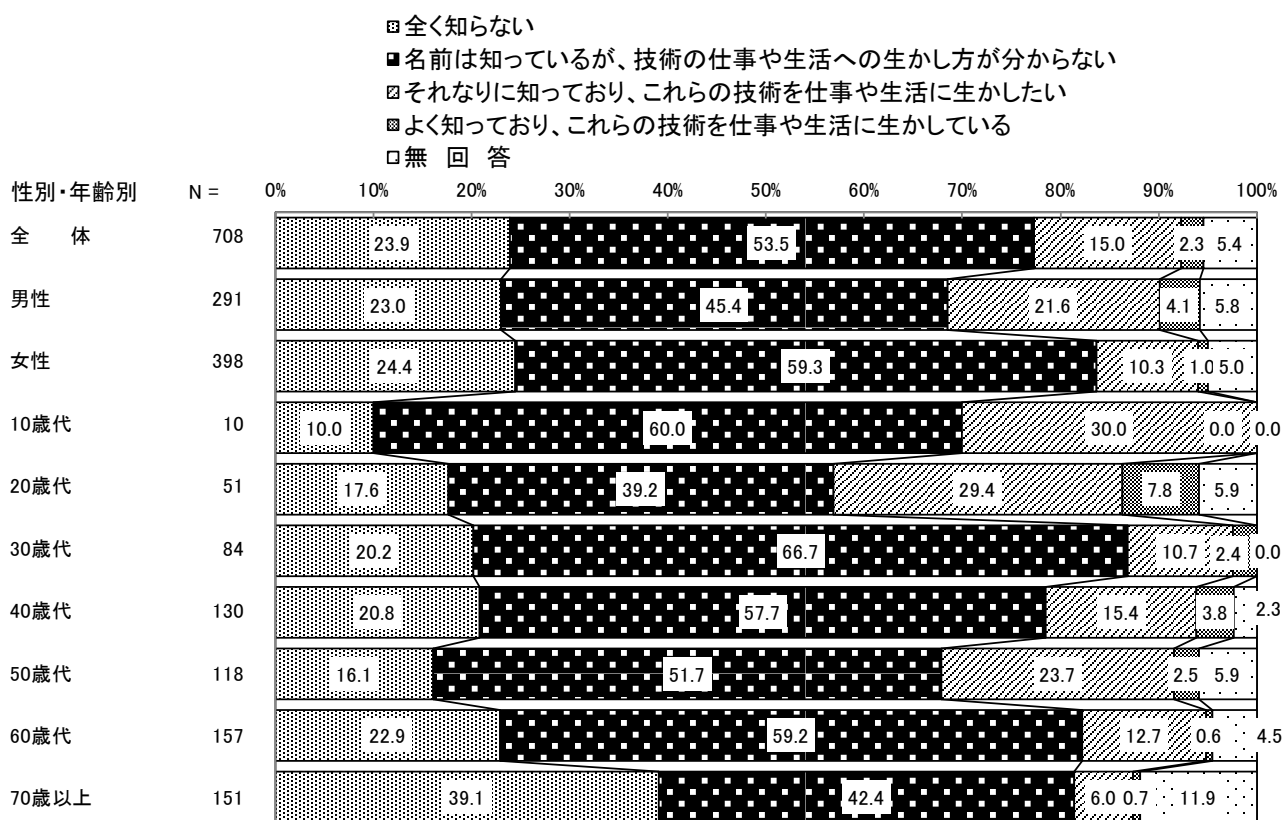
(31) AIやRPAなどの技術についての認知

全体では「名前は知っているが、技術の仕事や生活への生かし方が分からない」が最も多く53.5%となっています。次いで、「全く知らない」が23.9%、「それなりに知っており、これらの技術を仕事や生活に生かしたい」が15.0%となっています。

性別では「それなりに知っており、これらの技術を仕事や生活に生かしたい」で男性が21.6%と女性より多くなっています。

年代別では「それなりに知っており、これらの技術を仕事や生活に生かしたい」で10歳代が30.0%と他の年代より多くなっています。また、「名前は知っているが、技術の仕事や生活への生かし方が分からない」で30歳代が66.7%、「全く知らない」で70歳以上が39.1%と他の年代より多くなっています。

問31 AIやRPAなどの技術についての認知[%]

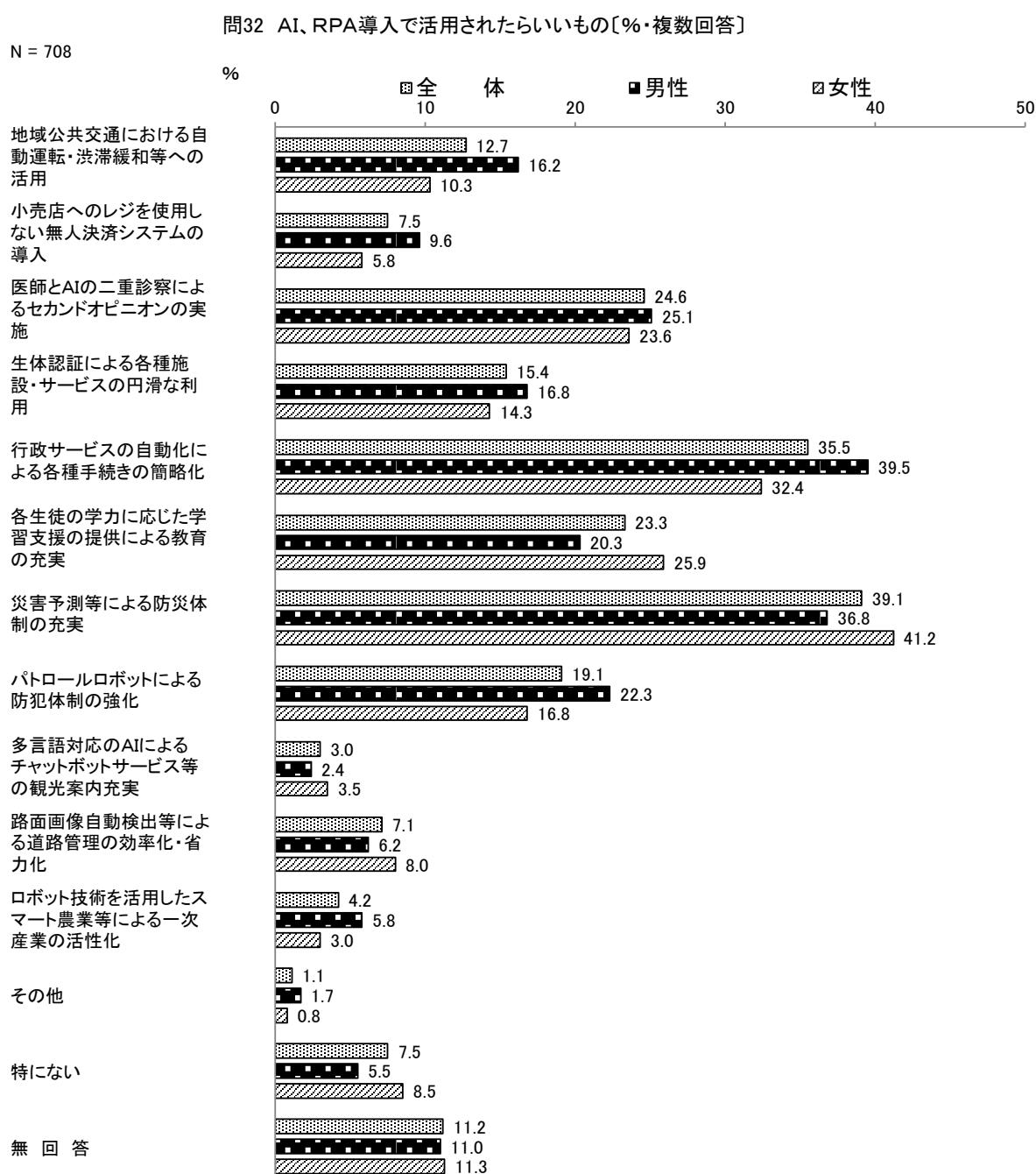


(32) AI、RPA導入で活用されたいものの

全体では「災害予測等による防災体制の充実」が最も多く 39.1%となっています。次いで、「行政サービスの自動化による各種手続きの簡略化」が 35.5%、「医師とAIの二重診察によるセカンドオピニオンの実施」が 24.6%となっています。

性別では「行政サービスの自動化による各種手続きの簡略化」で男性が 39.5%と女性より多くなっています。一方で、「災害予測等による防災体制の充実」で女性が 41.2%と男性より多くなっています。

年代別では「行政サービスの自動化による各種手続きの簡略化」で 20 歳代が 49.0%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

		問32AI、RPA導入で活用されたいもの[%・複数回答]									
		全 体	地域公共 交通にお ける自動 運転・渋 滞緩和等 への活用	小売店へ のレジを 使用しな い無人決 済システ ムの導入	医師とAI の二重診 察による セカンド オピニオ ンの実施	生体認証 による各 種施設・ サービス の円滑な 利用	行政サー ビスの自 動化によ る各種手 続きの簡 略化	各生徒の 学力に応 じた学習 支援の提 供による 教育の充 実	災害予測 等による 防災体制 の充実	パトロー ルロボット による防 犯体制の 強化	多言語対 応のAIに よるチャ ットボッ トサービ ス等の観 光案内充 実
年齢別	全 体	708 100.0	90 12.7	53 7.5	174 24.6	109 15.4	251 35.5	165 23.3	277 39.1	135 19.1	21 3.0
	10歳代	10 100.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	4 40.0	5 50.0	3 30.0	1 10.0
	20歳代	51 100.0	11 21.6	2 3.9	9 17.6	14 27.5	25 49.0	12 23.5	10 19.6	10 19.6	7 13.7
	30歳代	84 100.0	7 8.3	10 11.9	19 22.6	18 21.4	40 47.6	30 35.7	47 56.0	15 17.9	3 3.6
	40歳代	130 100.0	18 13.8	15 11.5	32 24.6	23 17.7	44 33.8	41 31.5	48 36.9	34 26.2	1 0.8
	50歳代	118 100.0	11 9.3	11 9.3	29 24.6	22 18.6	45 38.1	19 16.1	47 39.8	26 22.0	6 5.1
	60歳代	157 100.0	22 14.0	8 5.1	47 29.9	15 9.6	51 32.5	29 18.5	61 38.9	31 19.7	2 1.3
	70歳以上	151 100.0	18 11.9	5 3.3	34 22.5	13 8.6	40 26.5	29 19.2	57 37.7	16 10.6	1 0.7
	無 回 答	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	3 42.9	1 14.3	2 28.6	- -	- -

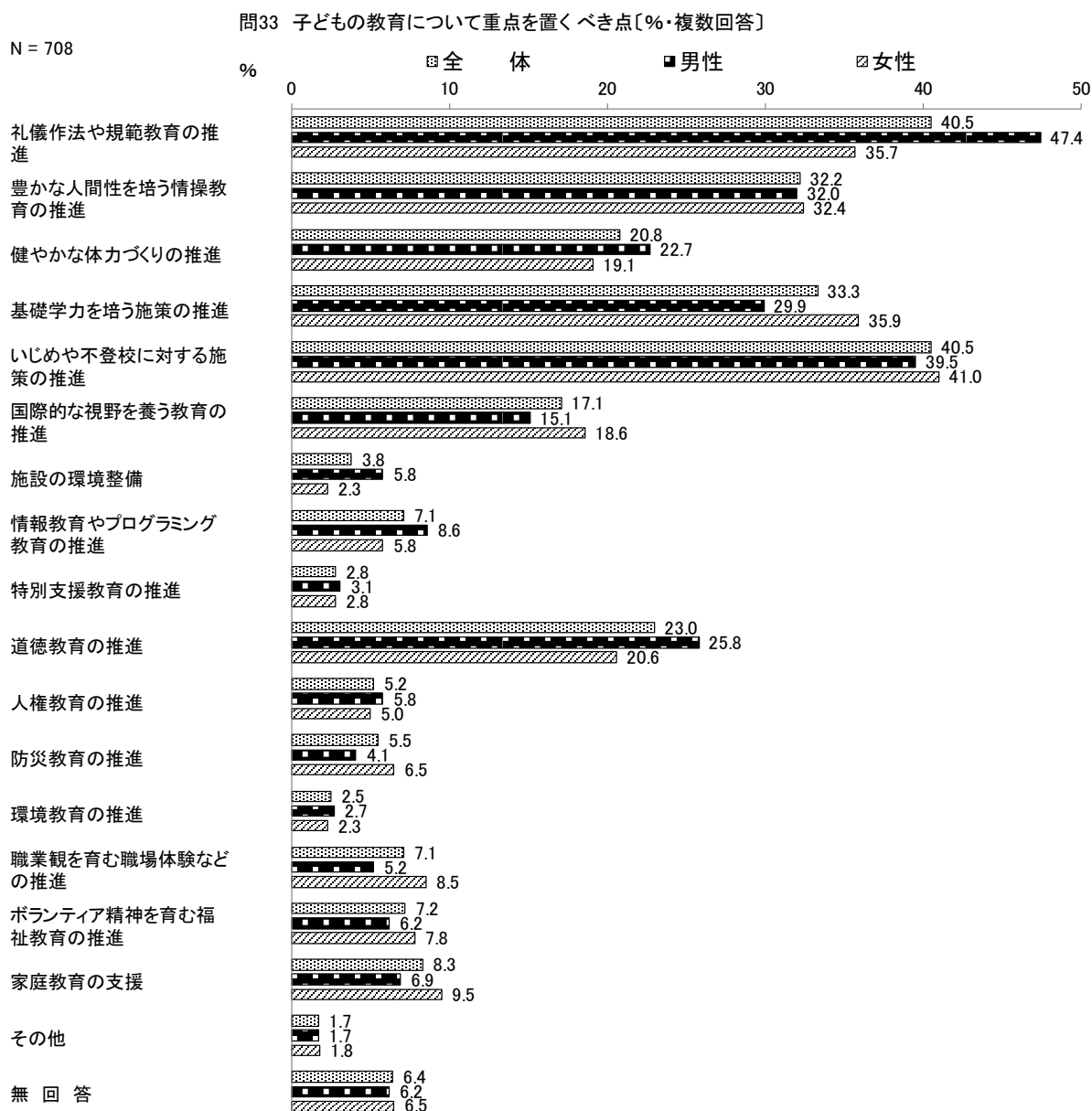
		問32AI、RPA導入で活用されたいもの[%・複数回答]					
		全 体	路面画像 自動検出 等による 道路管理 の効率 化・省力 化	ロボット技 術を活用 したス マート農 業等によ る一次産 業の活性 化	その他	特にない	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	50 7.1	30 4.2	8 1.1	53 7.5	79 11.2
	10歳代	10 100.0	-	1 10.0	-	-	-
	20歳代	51 100.0	4 7.8	2 3.9	1 2.0	3 5.9	5 9.8
	30歳代	84 100.0	3 3.6	4 4.8	-	6 7.1	1 1.2
	40歳代	130 100.0	10 7.7	8 6.2	3 2.3	8 6.2	5 3.8
	50歳代	118 100.0	7 5.9	1 0.8	2 1.7	6 5.1	14 11.9
	60歳代	157 100.0	17 10.8	9 5.7	1 0.6	14 8.9	15 9.6
	70歳以上	151 100.0	9 6.0	4 2.6	1 0.7	15 9.9	38 25.2
	無 回 答	7 100.0	-	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3

(33) 子どもの教育について重点を置くべき点

全体では「礼儀作法や規範教育の推進」と「いじめや不登校に対する施策の推進」が最も多く40.5%となっています。次いで、「基礎学力を培う施策の推進」が33.3%となっています。

性別では「礼儀作法や規範教育の推進」で男性が47.4%と女性より多くなっています。一方で、「基礎学力を培う施策の推進」で女性が35.9%と男性より多くなっています。

年代別では「いじめや不登校に対する施策の推進」で10歳代が50.0%と他の年代より多くなっています。また、「道徳教育の推進」で20歳代が35.3%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

		問33子どもの教育について重点を置くべき点[%・複数回答]									
		全 体	礼儀作法や規範教育の推進	豊かな人間性を培う情操教育の推進	健やかな体力づくりの推進	基礎学力を培う施策の推進	いじめや不登校に対する施策の推進	国際的な視野を養う教育の推進	施設の環境整備	情報教育やプログラミング教育の推進	特別支援教育の推進
年齢別	全 体	708 100.0	287 40.5	228 32.2	147 20.8	236 33.3	287 40.5	121 17.1	27 3.8	50 7.1	20 2.8
	10歳代	10 100.0	5 50.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	5 50.0	2 20.0	1 10.0	- -	- -
	20歳代	51 100.0	21 41.2	19 37.3	9 17.6	18 35.3	15 29.4	12 23.5	2 3.9	2 3.9	3 5.9
	30歳代	84 100.0	33 39.3	25 29.8	21 25.0	31 36.9	34 40.5	14 16.7	3 3.6	14 16.7	3 3.6
	40歳代	130 100.0	47 36.2	40 30.8	27 20.8	56 43.1	57 43.8	24 18.5	7 5.4	14 10.8	1 0.8
	50歳代	118 100.0	43 36.4	42 35.6	24 20.3	33 28.0	42 35.6	20 16.9	4 3.4	5 4.2	3 2.5
	60歳代	157 100.0	64 40.8	50 31.8	25 15.9	58 36.9	72 45.9	27 17.2	5 3.2	10 6.4	7 4.5
	70歳以上	151 100.0	73 48.3	48 31.8	38 25.2	35 23.2	58 38.4	22 14.6	4 2.6	5 3.3	3 2.0
	無 回 答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	2 28.6	2 28.6	4 57.1	- -	1 14.3	- -	- -

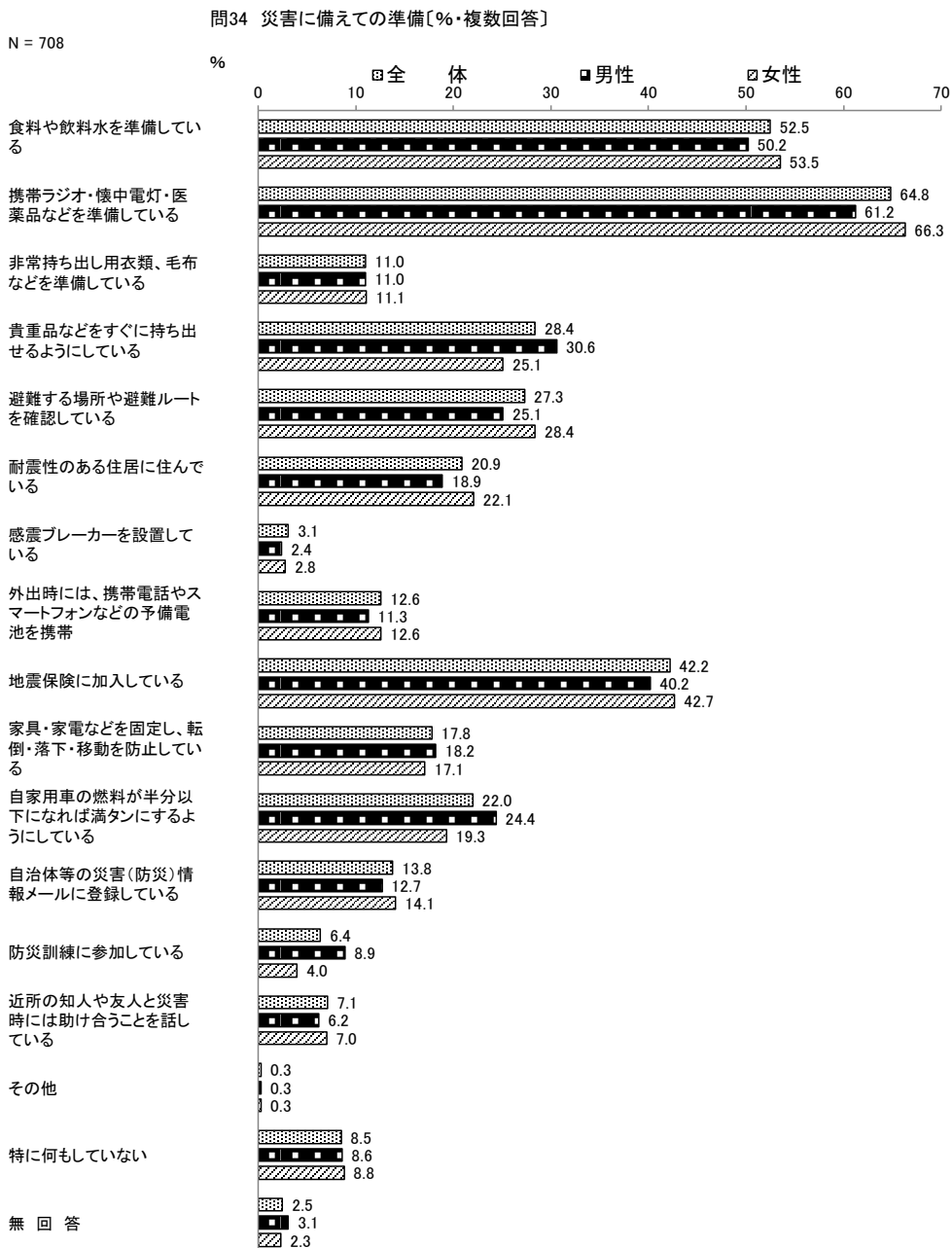
		問33子どもの教育について重点を置くべき点[%・複数回答]									
		全 体	道徳教育の推進	人権教育の推進	防災教育の推進	環境教育の推進	職業観を育む職場体験などの推進	ボランティア精神を育む福祉教育の推進	家庭教育の支援	その他	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	163 23.0	37 5.2	39 5.5	18 2.5	50 7.1	51 7.2	59 8.3	12 1.7	45 6.4
	10歳代	10 100.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	- -	2 20.0	1 10.0	2 20.0	- -	- -
	20歳代	51 100.0	18 35.3	7 13.7	2 3.9	1 2.0	5 9.8	2 3.9	8 15.7	- -	1 2.0
	30歳代	84 100.0	14 16.7	4 4.8	10 11.9	2 2.4	11 13.1	4 4.8	7 8.3	4 4.8	- -
	40歳代	130 100.0	25 19.2	11 8.5	7 5.4	3 2.3	11 8.5	9 6.9	10 7.7	4 3.1	4 3.1
	50歳代	118 100.0	24 20.3	5 4.2	11 9.3	4 3.4	6 5.1	11 9.3	6 5.1	3 2.5	11 9.3
	60歳代	157 100.0	40 25.5	6 3.8	5 3.2	4 2.5	9 5.7	14 8.9	15 9.6	- -	8 5.1
	70歳以上	151 100.0	37 24.5	3 2.0	3 2.0	3 2.0	5 3.3	9 6.0	10 6.6	1 0.7	21 13.9
	無 回 答	7 100.0	4 57.1	- -	- -	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	- -	- -

(34) 災害に備えての準備

全体では「携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品などを準備している」が最も多く 64.8%となっています。次いで、「食料や飲料水を準備している」が 52.5%、「地震保険に加入している」が 42.2%となっています。

性別では「自家用車の燃料が半分以下になれば満タンにしている」で男性が 24.4%と女性より多くなっています。一方で、「携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品などを準備している」で女性が 66.3%と男性より多くなっています。

居住地域別では「避難する場所や避難ルートを確認している」で馬瀬が 35.4%と他の地区より多くなっています。また、「携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品などを準備している」で高月南が 79.2%と他の地区より多くなっています。



<クロス集計表>

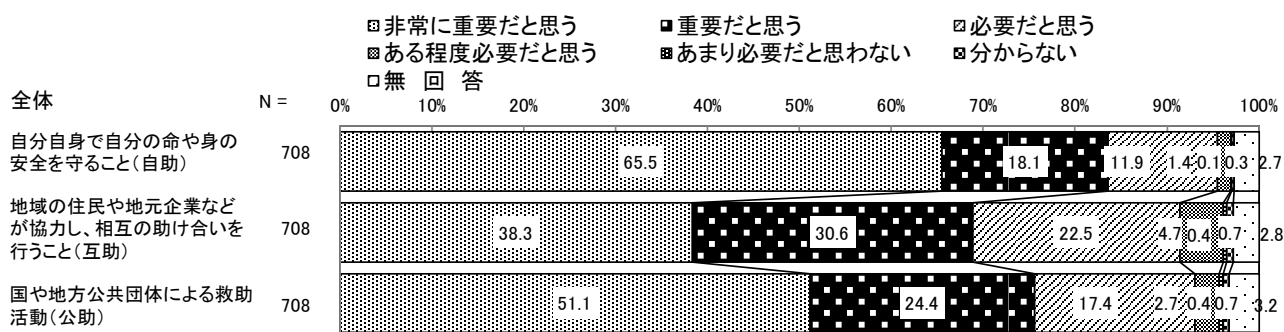
		問34災害に備えての準備[%・複数回答]										
		全 体	食料や飲料水を準備している	携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品などを準備している	非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している	貴重品などをすぐに持ち出せるようにしている	避難する場所や避難ルートを確認している	耐震性のある住居に住んでいる	感震ブレーカーを設置している	外出時には、携帯電話やスマートフォンなどの予備電池を携帯	地震保険に加入している	
居住地 域別	全 体	708 100.0	372 52.5	459 64.8	78 11.0	201 28.4	193 27.3	148 20.9	22 3.1	89 12.6	299 42.2	
	忠岡東	198 100.0	113 57.1	120 60.6	21 10.6	57 28.8	56 28.3	50 25.3	4 2.0	28 14.1	84 42.4	
	忠岡南	75 100.0	40 53.3	42 56.0	10 13.3	18 24.0	22 29.3	14 18.7	4 5.3	7 9.3	26 34.7	
	忠岡中	84 100.0	40 47.6	53 63.1	7 8.3	26 31.0	23 27.4	17 20.2	3 3.6	13 15.5	43 51.2	
	忠岡北	56 100.0	32 57.1	41 73.2	5 8.9	17 30.4	9 16.1	13 23.2	1 1.8	8 14.3	28 50.0	
	馬瀬	99 100.0	53 53.5	68 68.7	12 12.1	25 25.3	35 35.4	28 28.3	- -	5 5.1	38 38.4	
	北出	68 100.0	39 57.4	50 73.5	7 10.3	19 27.9	14 20.6	11 16.2	4 5.9	8 11.8	39 57.4	
	高月南	53 100.0	25 47.2	42 79.2	7 13.2	14 26.4	13 24.5	7 13.2	1 1.9	8 15.1	13 24.5	
	高月北	63 100.0	26 41.3	35 55.6	9 14.3	20 31.7	16 25.4	6 9.5	3 4.8	11 17.5	23 36.5	
	新浜	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無 回 答	12 100.0	4 33.3	8 66.7	- -	5 41.7	5 41.7	2 16.7	2 16.7	1 8.3	5 41.7	

		問34災害に備えての準備[%・複数回答]								
		全 体	家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している	自家用車の燃料が半分以下になれば満タンにするようにしている	自治体等の災害(防災)情報メールに登録している	防災訓練に参加している	近所の知人や友人と災害時には助け合うことを話している	その他	特に何もしていない	無回答
居住地 域別	全 体	708 100.0	126 17.8	156 22.0	98 13.8	45 6.4	50 7.1	2 0.3	60 8.5	18 2.5
	忠岡東	198 100.0	36 18.2	37 18.7	25 12.6	8 4.0	16 8.1	1 0.5	12 6.1	5 2.5
	忠岡南	75 100.0	12 16.0	14 18.7	10 13.3	3 4.0	4 5.3	- -	9 12.0	4 5.3
	忠岡中	84 100.0	10 11.9	14 16.7	8 9.5	7 8.3	4 4.8	- -	10 11.9	2 2.4
	忠岡北	56 100.0	10 17.9	14 25.0	12 21.4	4 7.1	3 5.4	1 1.8	4 7.1	1 1.8
	馬瀬	99 100.0	18 18.2	25 25.3	16 16.2	5 5.1	6 6.1	- -	9 9.1	4 4.0
	北出	68 100.0	15 22.1	16 23.5	7 10.3	5 7.4	4 5.9	- -	2 2.9	- -
	高月南	53 100.0	14 26.4	13 24.5	7 13.2	2 3.8	2 3.8	- -	4 7.5	- -
	高月北	63 100.0	9 14.3	20 31.7	10 15.9	8 12.7	9 14.3	- -	8 12.7	2 3.2
	新浜	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無 回 答	12 100.0	2 16.7	3 25.0	3 25.0	3 25.0	2 16.7	- -	2 16.7	- -

(35) 災害時の備えや行動について重要だと思うこと

『重要だと思う』（「非常に重要だと思う」＋「重要だと思う」）では『自助』が最も多く 83.6% となっています。次いで『公助』が 75.5%、『互助』が 68.9% となっています。

問35 災害時の備えや行動について重要だと思うこと[%]

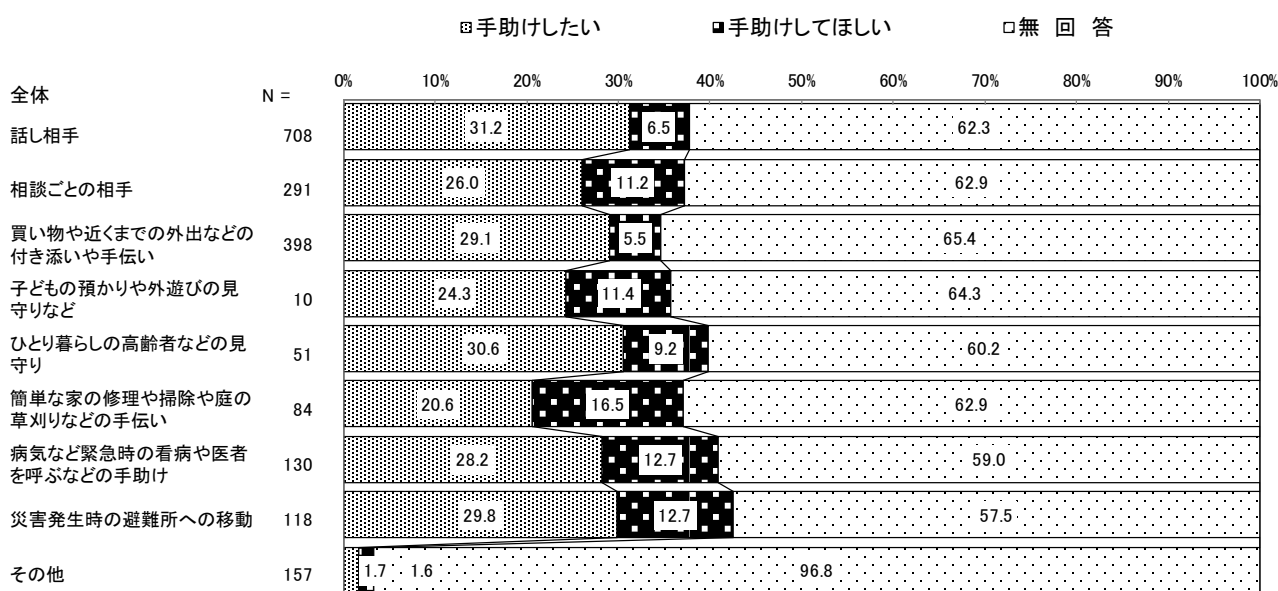


(36) 地域での暮らしの中で今後「手助けしたい」もしくは「手助けしてほしい」と思うこと

手助けしたいでは「話し相手」が最も多く 31.2% となっています。

手助けしてほしいでは「簡単な家の修理や掃除や庭の草刈りなどの手伝い」が最も多く 16.5% となっています。

問36 地域での暮らしの中で今後「手助けしたい」もしくは「手助けしてほしい」と思うこと[%]



<属性別上位3項目>

年齢別・地区別に「手助けしたい」の回答が多いものを上位3項目まで整理すると、以下の通りになります。

属性	第1位	第2位	第3位
10歳代 (N=10)	子どもの預かりや外遊びの見守りなど／ひとり暮らしの高齢者などの見守り／災害発生時の避難所への移動 (60.0%)		
20歳代 (N=51)	子どもの預かりや外遊びの見守りなど (47.1%)	買い物や近くまでの外出などの付き添いや手伝い／ひとり暮らしの高齢者などの見守り (45.1%)	
30歳代 (N=84)	ひとり暮らしの高齢者などの見守り (40.5%)	病気など緊急時の看病や医者を呼ぶなどの手助け (39.3%)	話し相手／災害発生時の避難所への移動 (38.1%)
40歳代 (N=130)	話し相手／ひとり暮らしの高齢者などの見守り (30.8%)		災害発生時の避難所への移動 (30.0%)
50歳代 (N=99)	買い物や近くまでの外出などの付き添いや手伝い (32.2%)	話し相手／子どもの預かりや外遊びの見守りなど／災害発生時の避難所への移動 (28.8%)	
60歳代 (N=68)	話し相手 (30.6%)	災害発生時の避難所への移動 (29.9%)	子どもの預かりや外遊びの見守りなど (29.3%)
70歳以上 (N=53)	話し相手 (25.8%)	ひとり暮らしの高齢者などの見守り (22.5%)	病気など緊急時の看病や医者を呼ぶなどの手助け (21.2%)
忠岡東 (N=198)	話し相手／災害発生時の避難所への移動 (33.3%)		買い物や近くまでの外出などの付き添いや手伝い／ひとり暮らしの高齢者などの見守り (31.8%)

属性	第1位	第2位	第3位
忠岡南 (N=75)	ひとり暮らしの高齢者などの見守り (38.7%)	話し相手／買い物や近くまでの外出などの付き添いや手伝い (32.0%)	
忠岡中 (N=84)	災害発生時の避難所への移動 (34.5%)	ひとり暮らしの高齢者などの見守り (32.1%)	話し相手 (31.0%)
忠岡北 (N=56)	病気など緊急時の看病や医者を呼ぶなどの手助け (37.5%)	話し相手／ひとり暮らしの高齢者などの見守り／災害発生時の避難所への移動 (28.6%)	
馬瀬 (N=99)	病気など緊急時の看病や医者を呼ぶなどの手助け (25.3%)	災害発生時の避難所への移動 (22.2%)	話し相手 (19.2%)
北出 (N=68)	話し相手／災害発生時の避難所への移動 (36.8%)		ひとり暮らしの高齢者などの見守り (35.3%)
高月南 (N=53)	話し相手 (35.8%)	買い物や近くまでの外出などの付き添いや手伝い (30.2%)	相談ごとの相手 (28.3%)
高月北 (N=63)	ひとり暮らしの高齢者などの見守り (34.9%)	話し相手／病気など緊急時の看病や医者を呼ぶなどの手助け／災害発生時の避難所への移動 (33.3%)	
新浜 (N=0)	—	—	—

(37) 福祉施策について今後重点を置くべきこと

全体では「幅広く相談できる相談窓口の充実」が最も多く 29.8%となっています。次いで、「在宅福祉サービスの充実」が 25.4%、「施設サービスの充実」が 21.9%となっています。

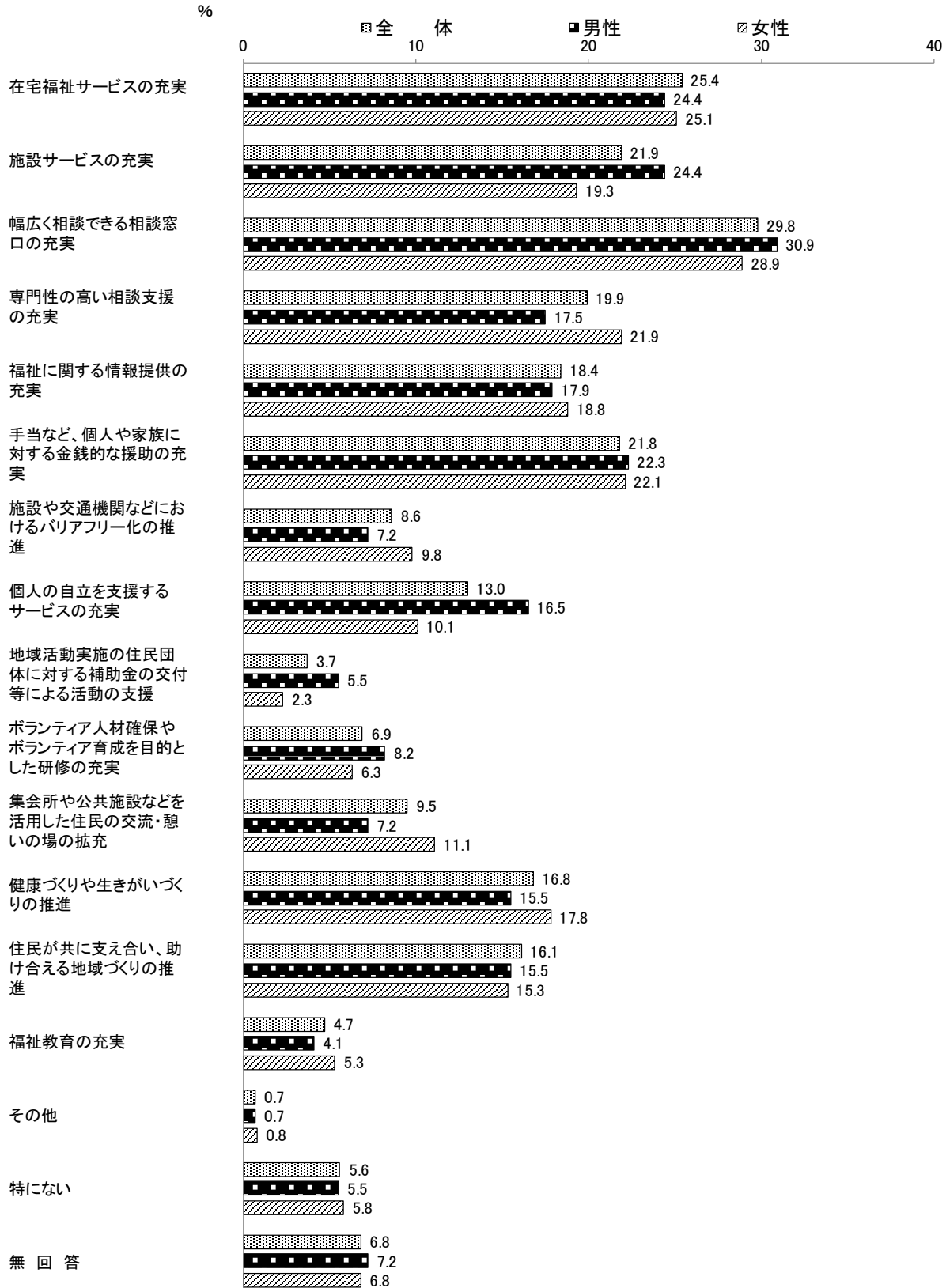
性別では「施設サービスの充実」で男性が 24.4%と女性より多くなっています。一方で、「専門性の高い相談支援の充実」で女性が 21.9%と男性より多くなっています。

年齢別では「手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実」で 30 歳代が 35.7%と他の年代より多くなっています。また、「幅広く相談できる相談窓口の充実」で 60 歳代が 36.3%と他の年代より多くなっています。

居住地域別では「幅広く相談できる相談窓口の充実」で忠岡北が 37.5%と他の地区より多くなっています。

問37 福祉施策について今後重点を置くべきこと[%・複数回答]

N = 708



<クロス集計表>

		問37福祉施策について今後重点を置くべきこと[%・複数回答]									
		全 体	在宅福祉サービスの充実	施設サービスの充実	幅広く相談できる相談窓口の充実	専門性の高い相談支援の充実	福祉に関する情報提供の充実	手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実	施設や交通機関などにおけるバリアフリー化の推進	個人の自立を支援するサービスの充実	地域活動実施の住民団体に対する補助金の交付等による活動の支援
年齢別	全 体	708 100.0	180 25.4	155 21.9	211 29.8	141 19.9	130 18.4	154 21.8	61 8.6	92 13.0	26 3.7
	10歳代	10 100.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	- -
	20歳代	51 100.0	6 11.8	13 25.5	10 19.6	10 19.6	8 15.7	15 29.4	6 11.8	11 21.6	- -
	30歳代	84 100.0	11 13.1	25 29.8	17 20.2	19 22.6	12 14.3	30 35.7	17 20.2	9 10.7	4 4.8
	40歳代	130 100.0	32 24.6	31 23.8	35 26.9	28 21.5	19 14.6	37 28.5	13 10.0	16 12.3	5 3.8
	50歳代	118 100.0	30 25.4	18 15.3	42 35.6	38 32.2	24 20.3	30 25.4	10 8.5	10 8.5	5 4.2
	60歳代	157 100.0	43 27.4	39 24.8	57 36.3	27 17.2	39 24.8	21 13.4	9 5.7	18 11.5	7 4.5
	70歳以上	151 100.0	54 35.8	26 17.2	45 29.8	15 9.9	24 15.9	17 11.3	4 2.6	26 17.2	4 2.6
	無 回 答	7 100.0	2 28.6	- -	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	- -	1 14.3	1 14.3
居住地域別	忠岡東	198 100.0	42 21.2	43 21.7	53 26.8	45 22.7	35 17.7	38 19.2	19 9.6	23 11.6	8 4.0
	忠岡南	75 100.0	22 29.3	21 28.0	24 32.0	15 20.0	13 17.3	13 17.3	6 8.0	7 9.3	- -
	忠岡中	84 100.0	21 25.0	17 20.2	26 31.0	14 16.7	14 16.7	18 21.4	5 6.0	12 14.3	5 6.0
	忠岡北	56 100.0	18 32.1	15 26.8	21 37.5	7 12.5	10 17.9	17 30.4	5 8.9	7 12.5	2 3.6
	馬瀬	99 100.0	27 27.3	18 18.2	29 29.3	21 21.2	19 19.2	21 21.2	7 7.1	16 16.2	4 4.0
	北出	68 100.0	20 29.4	20 29.4	19 27.9	16 23.5	13 19.1	16 23.5	5 7.4	15 22.1	1 1.5
	高月南	53 100.0	15 28.3	14 26.4	15 28.3	10 18.9	12 22.6	12 22.6	4 7.5	4 7.5	3 5.7
	高月北	63 100.0	14 22.2	7 11.1	21 33.3	9 14.3	14 22.2	17 27.0	10 15.9	6 9.5	2 3.2
	新浜	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無 回 答	12 100.0	1 8.3	- -	3 25.0	4 33.3	- -	2 16.7	- -	2 16.7	1 8.3

<クロス集計表>

		問37福祉施策について今後重点を置くべきこと[%・複数回答]								
		全 体	ボラン ティア人 材確保や ボラン ティア育 成を目的 とした研 修の充実	集会所や 公共施設 などを活 用した住 民の交 流・憩い の場の拡 充	健康づく りや生き がいく りの推進	住民が共 に支え合 い、助け 合える地 域づくり の推進	福祉教育 の充実	その他	特にな い	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	49 6.9	67 9.5	119 16.8	114 16.1	33 4.7	5 0.7	40 5.6	48 6.8
	10歳代	10 100.0	3 30.0	-	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	-	-
	20歳代	51 100.0	3 5.9	4 7.8	6 11.8	10 19.6	5 9.8	1 2.0	3 5.9	2 3.9
	30歳代	84 100.0	3 3.6	10 11.9	15 17.9	7 8.3	6 7.1	-	8 9.5	1 1.2
	40歳代	130 100.0	12 9.2	8 6.2	23 17.7	21 16.2	7 5.4	-	8 6.2	6 4.6
	50歳代	118 100.0	6 5.1	9 7.6	17 14.4	14 11.9	4 3.4	1 0.8	5 4.2	7 5.9
	60歳代	157 100.0	13 8.3	17 10.8	35 22.3	32 20.4	7 4.5	1 0.6	6 3.8	8 5.1
	70歳以上	151 100.0	9 6.0	18 11.9	19 12.6	23 15.2	3 2.0	2 1.3	10 6.6	24 15.9
	無 回 答	7 100.0	-	1 14.3	2 28.6	6 85.7	-	-	-	-
居住地域 別	忠岡東	198 100.0	15 7.6	18 9.1	32 16.2	32 16.2	13 6.6	2 1.0	15 7.6	13 6.6
	忠岡南	75 100.0	7 9.3	5 6.7	12 16.0	10 13.3	1 1.3	-	4 5.3	8 10.7
	忠岡中	84 100.0	5 6.0	6 7.1	16 19.0	15 17.9	5 6.0	1 1.2	3 3.6	3 3.6
	忠岡北	56 100.0	3 5.4	6 10.7	8 14.3	10 17.9	3 5.4	1 1.8	1 1.8	3 5.4
	馬瀬	99 100.0	6 6.1	8 8.1	14 14.1	10 10.1	4 4.0	1 1.0	6 6.1	8 8.1
	北出	68 100.0	9 13.2	5 7.4	8 11.8	11 16.2	3 4.4	-	2 2.9	4 5.9
	高月南	53 100.0	2 3.8	7 13.2	10 18.9	7 13.2	-	-	7 13.2	3 5.7
	高月北	63 100.0	2 3.2	9 14.3	15 23.8	12 19.0	3 4.8	-	2 3.2	5 7.9
	新浜	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無 回 答	12 100.0	-	3 25.0	4 33.3	7 58.3	1 8.3	-	-	1 8.3

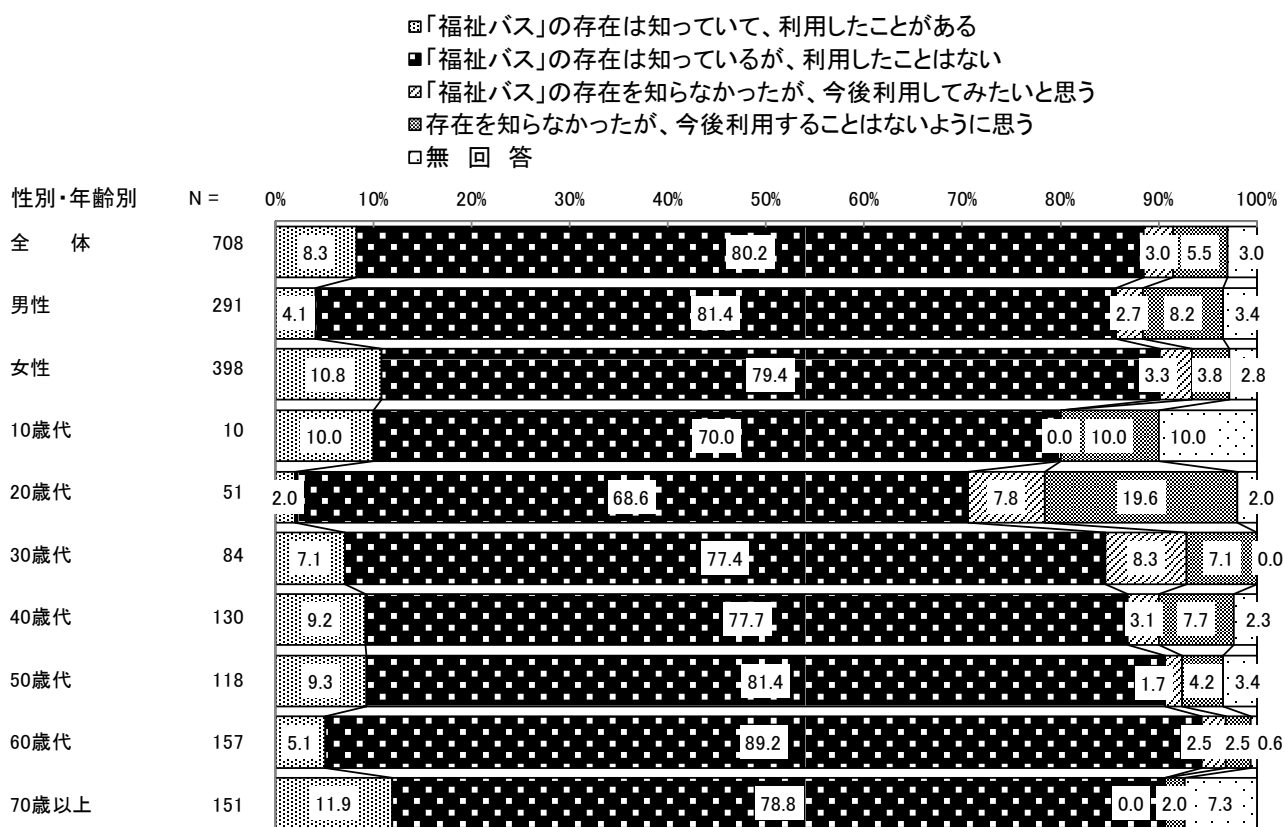
(38) 「福祉バス」に関する認識

全体では『福祉バス』の存在は知っているが、利用したことはない」が最も多く 80.2%となっています。次いで、「福祉バス」の存在は知っていて、利用したことがある」が 8.3%、「存在を知らなかったが、今後利用することはないように思う」が 5.5%となっています。

性別では『福祉バス』の存在は知っていて、利用したことがある」で女性が 10.8%と男性より多くなっています。

年齢別では「存在を知らなかったが、今後利用することはないように思う」で 20 歳代が 19.6%と他の年代より多くなっています。「福祉バス」の存在は知っているが、利用したことはない」で 60 歳代が 89.2%と他の年代より多くなっています。

問38 「福祉バス」に関する認識[%]

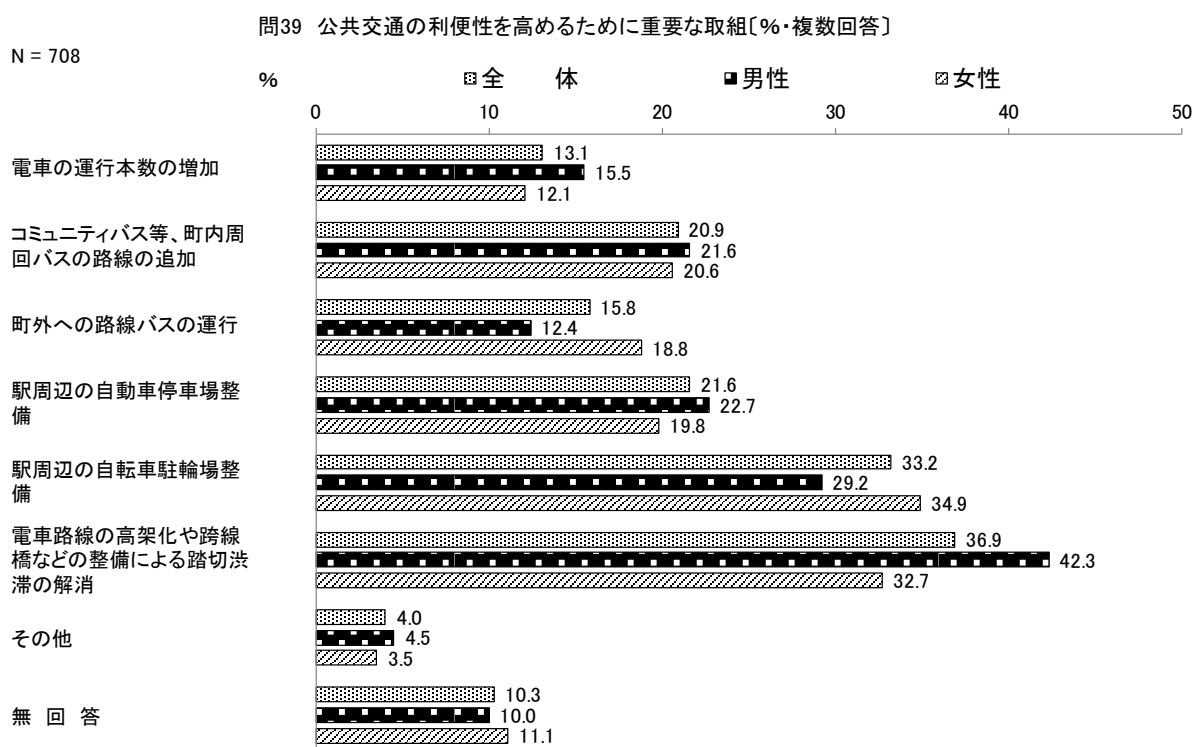


(39) 公共交通の利便性を高めるために重要な取組

全体では「電車路線の高架化や跨線橋などの整備による踏切渋滞の解消」が最も多く 36.9%と なっています。次いで、「駅周辺の自転車駐輪場整備」が 33.2%、「駅周辺の自動車停車場整備」 が 21.6%となっています。

性別では「電車路線の高架化や跨線橋などの整備による踏切渋滞の解消」で男性が 42.3%と女 性より多くなっています。一方で、「駅周辺の自転車駐輪所整備」で女性が 34.9%と男性より多く なっています。

年齢別では「電車の運行本数の増加」で 20 歳代が 37.3%と他の年代より多くなっています。ま た、「電車路線の高架化や跨線橋などの整備による踏切渋滞の解消」で 40 歳代が 41.5%と他の年 代より多くなっています。



<クロス集計表>

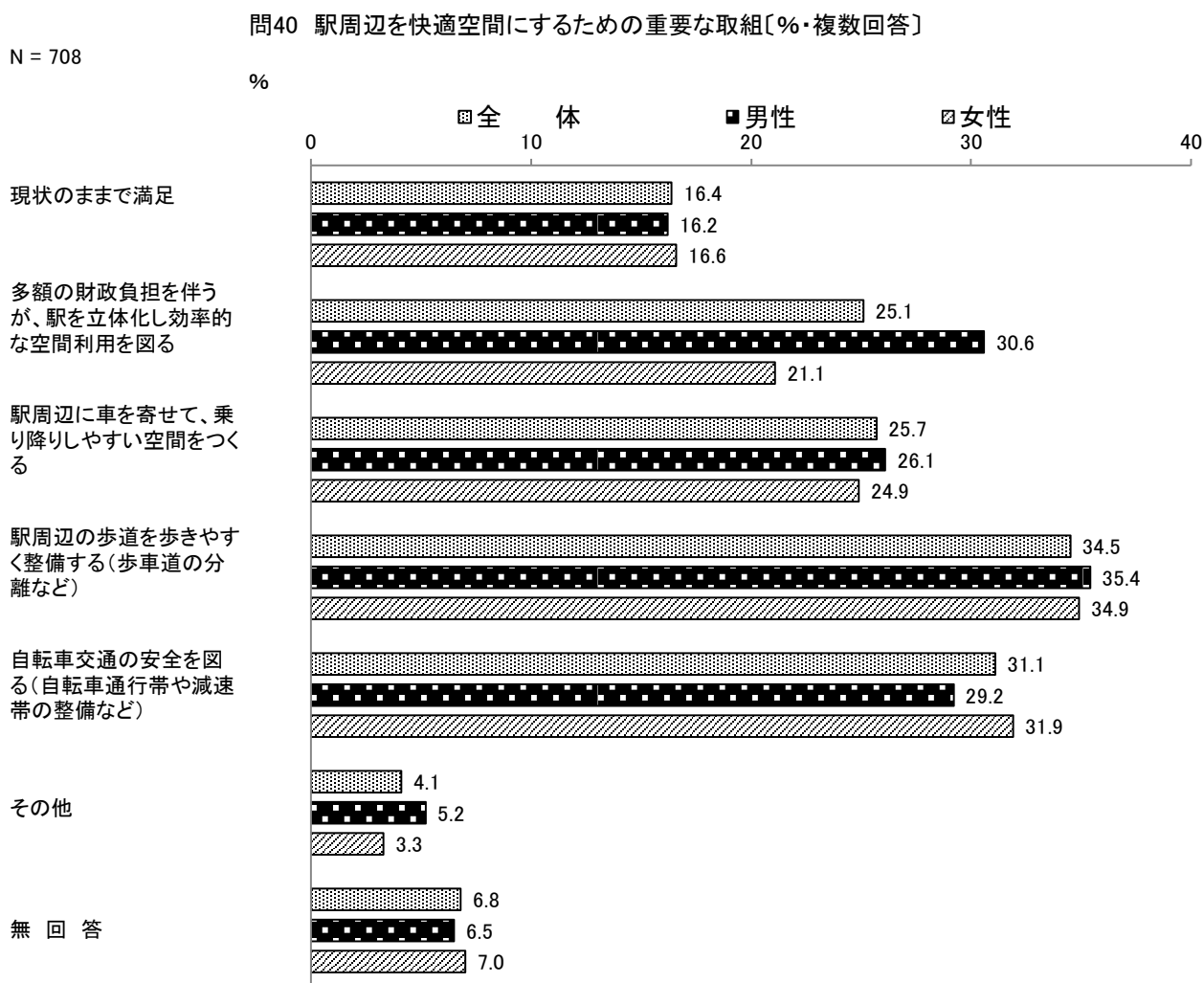
		問39公共交通の利便性を高めるために重要な取組[%・複数回答]								
		全 体	電車の 運行本 数の増 加	コミュニ ティバス 等、町内 周回バス の路線の追 加	町外へ の路線 バスの 運行	駅周辺 の自動 車停車 場整備	駅周辺 の自転 車駐輪 場整備	電車路 線の高 架化や 跨線橋 などの 整備に よる踏 切渋滞 の解消	その他	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	93 13.1	148 20.9	112 15.8	153 21.6	235 33.2	261 36.9	28 4.0	73 10.3
	10歳代	10 100.0	2 20.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	6 60.0	4 40.0	- -	- -
	20歳代	51 100.0	19 37.3	3 5.9	5 9.8	13 25.5	17 33.3	17 33.3	3 5.9	3 5.9
	30歳代	84 100.0	12 14.3	24 28.6	14 16.7	15 17.9	29 34.5	29 34.5	4 4.8	6 7.1
	40歳代	130 100.0	21 16.2	27 20.8	29 22.3	28 21.5	40 30.8	54 41.5	5 3.8	5 3.8
	50歳代	118 100.0	16 13.6	20 16.9	25 21.2	23 19.5	32 27.1	42 35.6	7 5.9	13 11.0
	60歳代	157 100.0	15 9.6	37 23.6	20 12.7	37 23.6	65 41.4	61 38.9	4 2.5	13 8.3
	70歳以 上	151 100.0	8 5.3	33 21.9	16 10.6	35 23.2	41 27.2	51 33.8	5 3.3	33 21.9
	無 回 答	7 100.0	- -	2 28.6	- -	1 14.3	5 71.4	3 42.9	- -	- -

(40) 駅周辺を快適空間にするための重要な取組

全体では「駅周辺の歩道を歩きやすく整備する（歩車道の分離など）」が最も多く 34.5%となっています。次いで、「自転車交通の安全を図る（自転車通行帯や減速帯の整備など）」が 31.1%、「駅周辺に車を寄せて、乗り降りしやすい空間をつくる」が 25.7%となっています。

性別では「多額の財政負担を伴うが、駅を立体化し効率的な空間利用を図る」で男性が 30.6%と女性より多くなっています。一方で、「自転車交通の安全を図る（自転車通行帯や減速帯の整備など）」で女性が 31.9%と男性より多くなっています。

年齢別では「自転車交通の安全を図る（自転車通行帯や減速帯の整備など）」で 10 歳代が 50.0%と他の年代より多くなっています。また、「駅周辺の歩道を歩きやすく整備する（歩車道の分離など）」で 50 歳代が 38.1%と他の年代より多くなっています。



<クロス集計表>

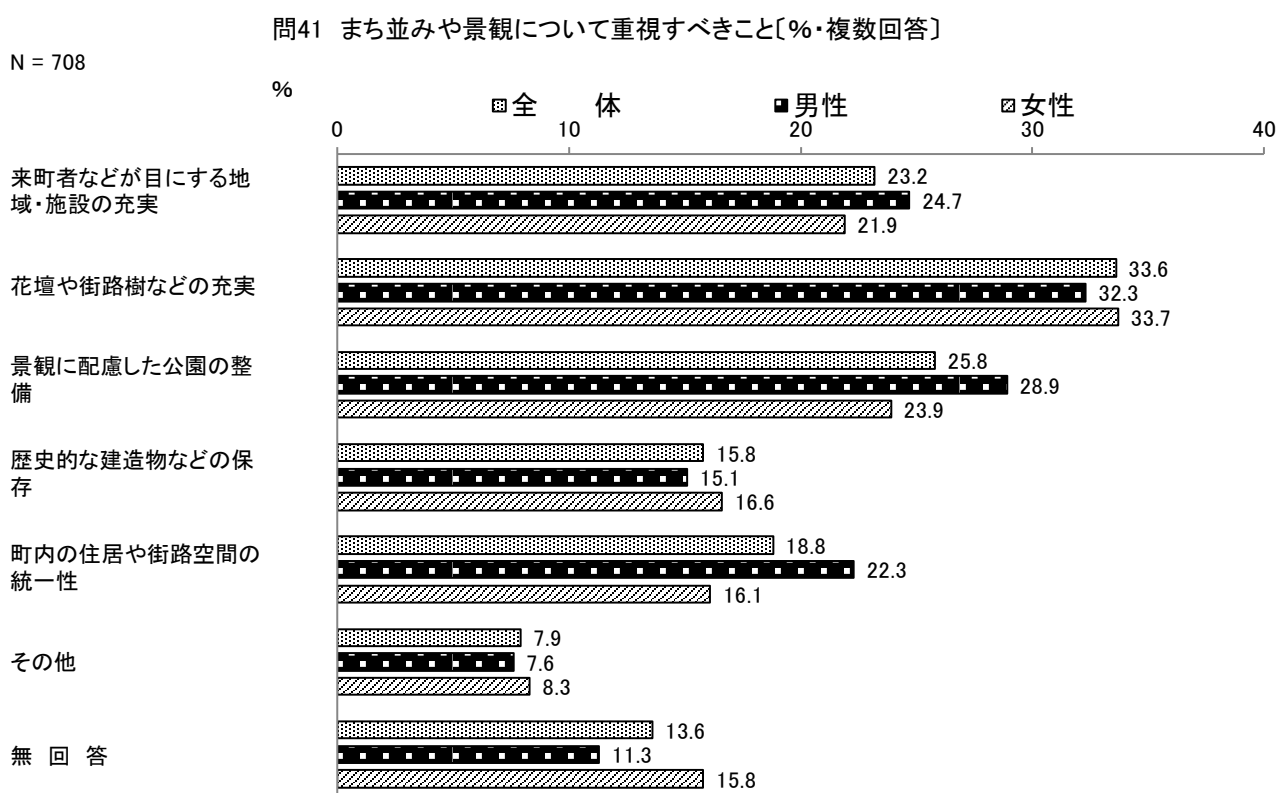
		問40駅周辺を快適空間にするための重要な取組[%・複数回答]							
		全 体	現状のま まで満足	多額の 財政負 担を伴う が、駅を 立体化し 効率的な 空間利 用を図る	駅周辺 に車を寄 せて、乗 り降りし やすい 空間をつ くる	駅周辺 の歩道を 歩きやす く整備す る(歩車 道の分 離など)	自転車 交通の 安全を図 る(自転 車通行 帯や減 速帯の 整備な ど)	その他	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	116 16.4	178 25.1	182 25.7	244 34.5	220 31.1	29 4.1	48 6.8
	10歳代	10 100.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0	- -
	20歳代	51 100.0	12 23.5	10 19.6	10 19.6	16 31.4	19 37.3	2 3.9	2 3.9
	30歳代	84 100.0	19 22.6	21 25.0	18 21.4	30 35.7	25 29.8	4 4.8	2 2.4
	40歳代	130 100.0	20 15.4	37 28.5	42 32.3	44 33.8	36 27.7	8 6.2	4 3.1
	50歳代	118 100.0	17 14.4	29 24.6	39 33.1	45 38.1	26 22.0	6 5.1	7 5.9
	60歳代	157 100.0	25 15.9	42 26.8	39 24.8	54 34.4	57 36.3	6 3.8	9 5.7
	70歳以 上	151 100.0	21 13.9	36 23.8	28 18.5	50 33.1	49 32.5	2 1.3	23 15.2
	無 回 答	7 100.0	1 14.3	2 28.6	2 28.6	2 28.6	3 42.9	- -	1 14.3

(41) まち並みや景観について重視すべきこと

全体では「花壇や街路樹などの充実」が最も多く 33.6%となっています。次いで、「景観に配慮した公園の整備」が 25.8%、「来町者などが目にする地域・施設の充実」が 23.2%となっています。

性別では「景観に配慮した公園の整備」で男性が 28.9%と女性より多くなっています。一方で、「花壇や街路樹などの充実」で女性が 33.7%と男性より多くなっています。

居住地域別では「花壇や街路樹などの充実」で忠岡東が 39.4%と他の地区より多くなっています。また、「歴史的な建造物などの保存」で高月南が 26.4%、「町内の住居や街路空間の統一性」で高月北が 28.6%と他の地区より多くなっています。



<クロス集計表>

		問41まち並みや景観について重視すべきこと[%・複数回答]							
		全 体	来町者な どが目 にする地 域・施設 の充実	花壇や 街路樹な どの充実	景観に 配慮した 公園の 整備	歴史的な 建造物な どの保存	町内の 住居や 街路空 間の統 一性	その他	無回答
居住地 域別	全 体	708 100.0	164 23.2	238 33.6	183 25.8	112 15.8	133 18.8	56 7.9	96 13.6
	忠岡東	198 100.0	37 18.7	78 39.4	54 27.3	29 14.6	36 18.2	22 11.1	32 16.2
	忠岡南	75 100.0	17 22.7	26 34.7	16 21.3	12 16.0	13 17.3	5 6.7	10 13.3
	忠岡中	84 100.0	23 27.4	25 29.8	22 26.2	18 21.4	15 17.9	3 3.6	7 8.3
	忠岡北	56 100.0	14 25.0	21 37.5	16 28.6	9 16.1	10 17.9	6 10.7	6 10.7
	馬瀬	99 100.0	26 26.3	27 27.3	24 24.2	10 10.1	21 21.2	6 6.1	16 16.2
	北出	68 100.0	20 29.4	24 35.3	24 35.3	10 14.7	11 16.2	4 5.9	4 5.9
	高月南	53 100.0	11 20.8	10 18.9	10 18.9	14 26.4	7 13.2	7 13.2	12 22.6
	高月北	63 100.0	12 19.0	24 38.1	16 25.4	8 12.7	18 28.6	2 3.2	7 11.1
	新浜	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無 回 答	12 100.0	4 33.3	3 25.0	1 8.3	2 16.7	2 16.7	1 8.3	2 16.7

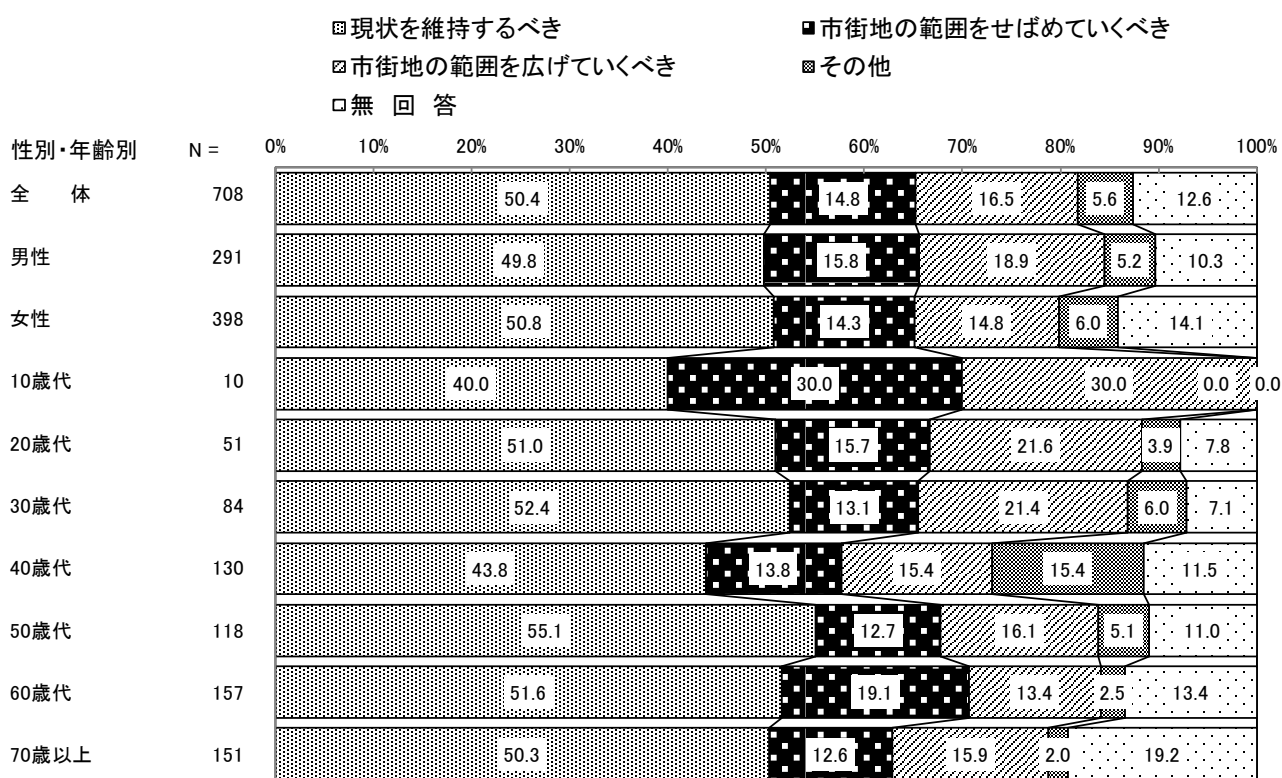
(42) 将来の忠岡町の市街地範囲について

全体では「現状を維持するべき」が最も多く 50.4%となっています。次いで、「市街地の範囲を広げていくべき」が 16.5%、「市街地の範囲をせばめていくべき」が 14.8%となっています。

性別では「市街地の範囲を広げていくべき」で男性が 18.9%と女性より多くなっています。

年齢別では「市街地の範囲をせばめていくべき」で 10 歳代が 30.0%と他の年代より多くなっています。

問42 将来の忠岡町の市街地範囲について[%]



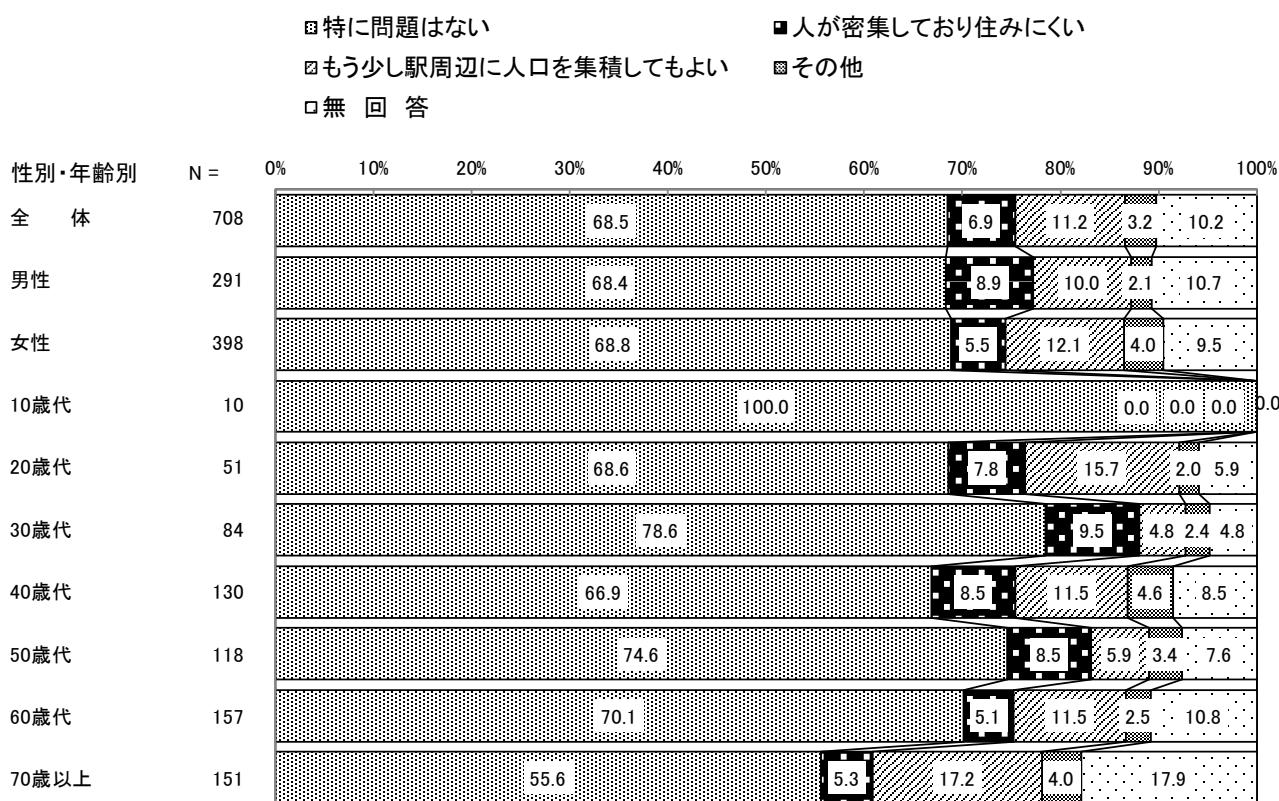
(43) 現状の忠岡町の居住密度について

全体では「特に問題はない」が最も多く 68.5%となっています。次いで、「もう少し駅周辺に人口を集積してもよい」が 11.2%、「人が密集しており住みにくい」が 6.9%となっています。

性別では「特に問題はない」で女性が 68.8%と男性より多くなっています。

年齢別では「特に問題はない」で 10 歳代が 100.0%と他の年代より多くなっています。また、「もう少し駅周辺に人口を集積してもよい」で 70 歳以上が 17.2%と他の年代より多くなっています。

問43 現状の忠岡町の居住密度について[%]



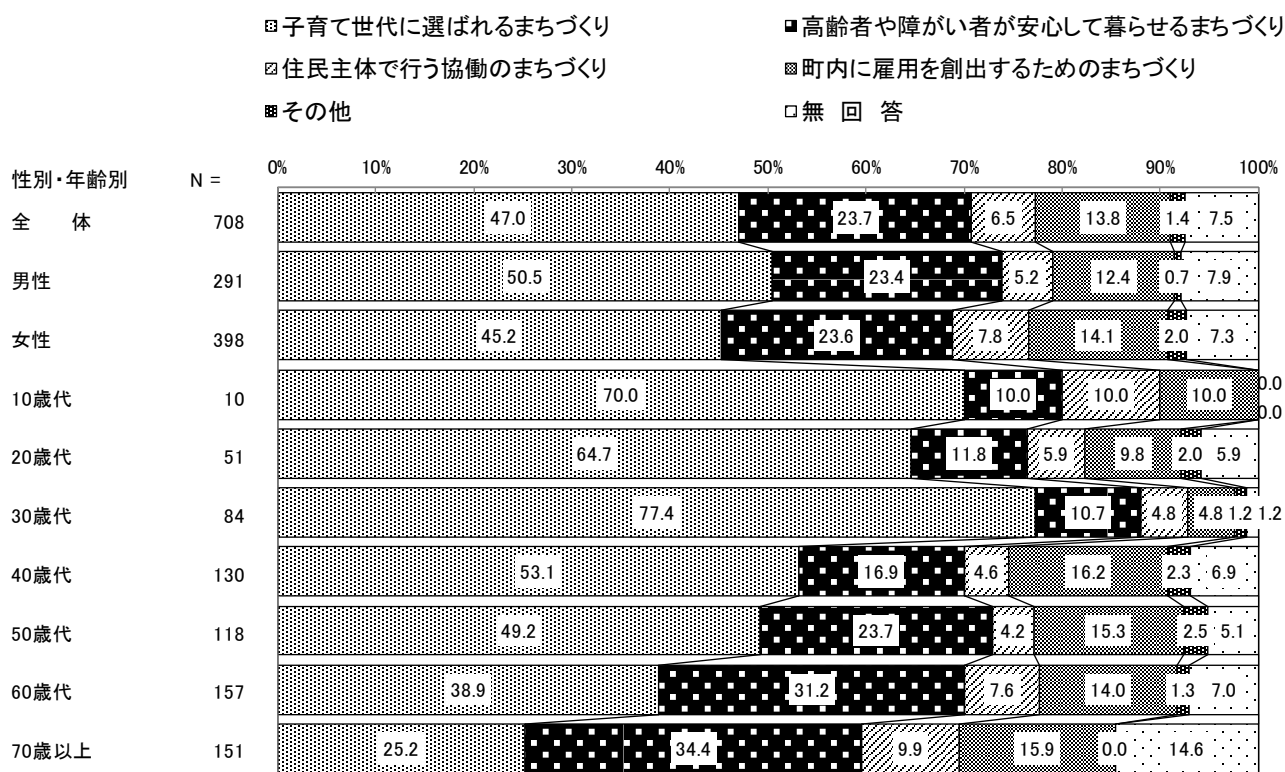
(44) 今後の人口減少に対するまちづくりの方針

全体では「子育て世代に選ばれるまちづくり」が最も多く 47.0%となっています。次いで、「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまちづくり」が 23.7%、「町内に雇用を創出するためのまちづくり」が 13.8%となっています。

性別では「子育て世代に選ばれるまちづくり」で男性が 50.5%と女性より多くなっています。

年齢別では「子育て世代に選ばれるまちづくり」で 30 歳代が 77.4%と他の年代より多くなっています。

問44 今後の人口減少に対するまちづくりの方針[%]



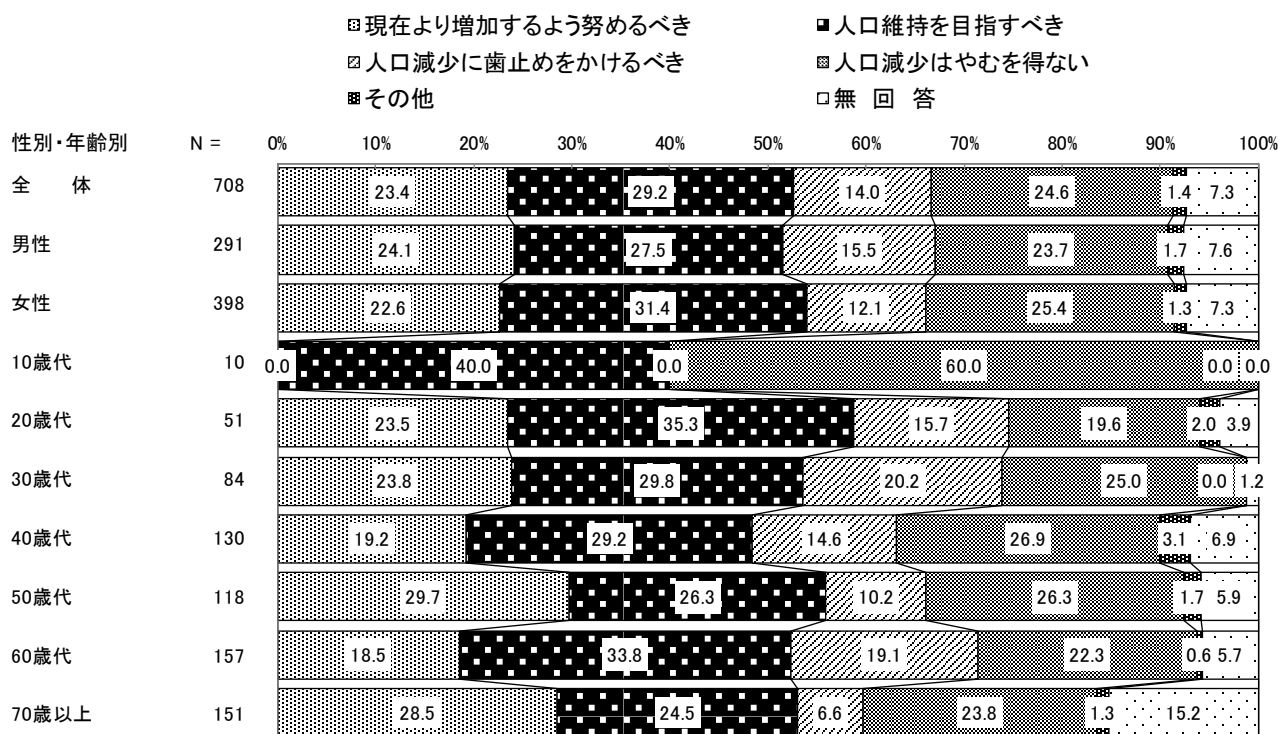
(45) 忠岡町の人口が将来的に減少していくことについて

全体では「人口維持を目指すべき」が最も多く 29.2%となっています。次いで、「人口減少はやむを得ない」が 24.6%、「現在より増加するよう努めるべき」が 23.4%となっています。

性別では「人口維持を目指すべき」で女性が 31.4%と男性より多くなっています。

年齢別では「人口減少はやむを得ない」で 10 歳代が 60.0%と他の年代より多くなっています。

問45 忠岡町の人口が将来的に減少していくことについて〔%〕

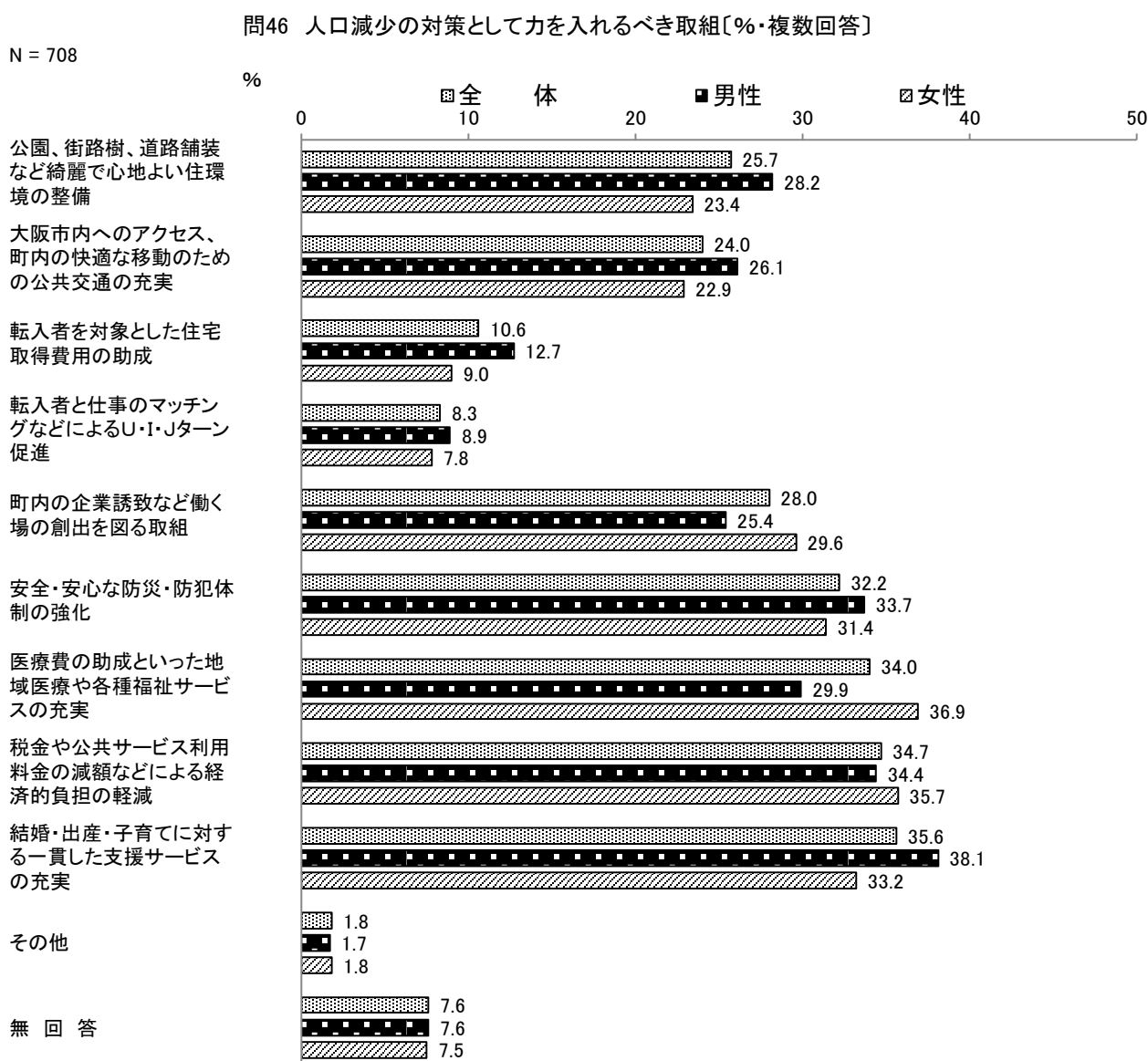


(46) 人口減少の対策として力を入れるべき取組

全体では「結婚・出産・子育てに対する一貫した支援サービスの充実」が最も多く 35.6%となっています。次いで、「税金や公共サービス利用料金の減額などによる経済的負担の軽減」が 34.7%、「医療費の助成といった地域医療や各種福祉サービスの充実」が 34.0%となっています。

性別では「結婚・出産・子育てに対する一貫した支援サービスの充実」で男性が 38.1%と女性より多くなっています。一方、「医療費の助成といった地域医療や各種福祉サービスの充実」で女性が 36.9%と男性より多くなっています。

年齢別では「大阪市内へのアクセス、町内の快適な移動のための公共交通の充実」で 10 歳代が 50.0%と他の年代より多くなっています。



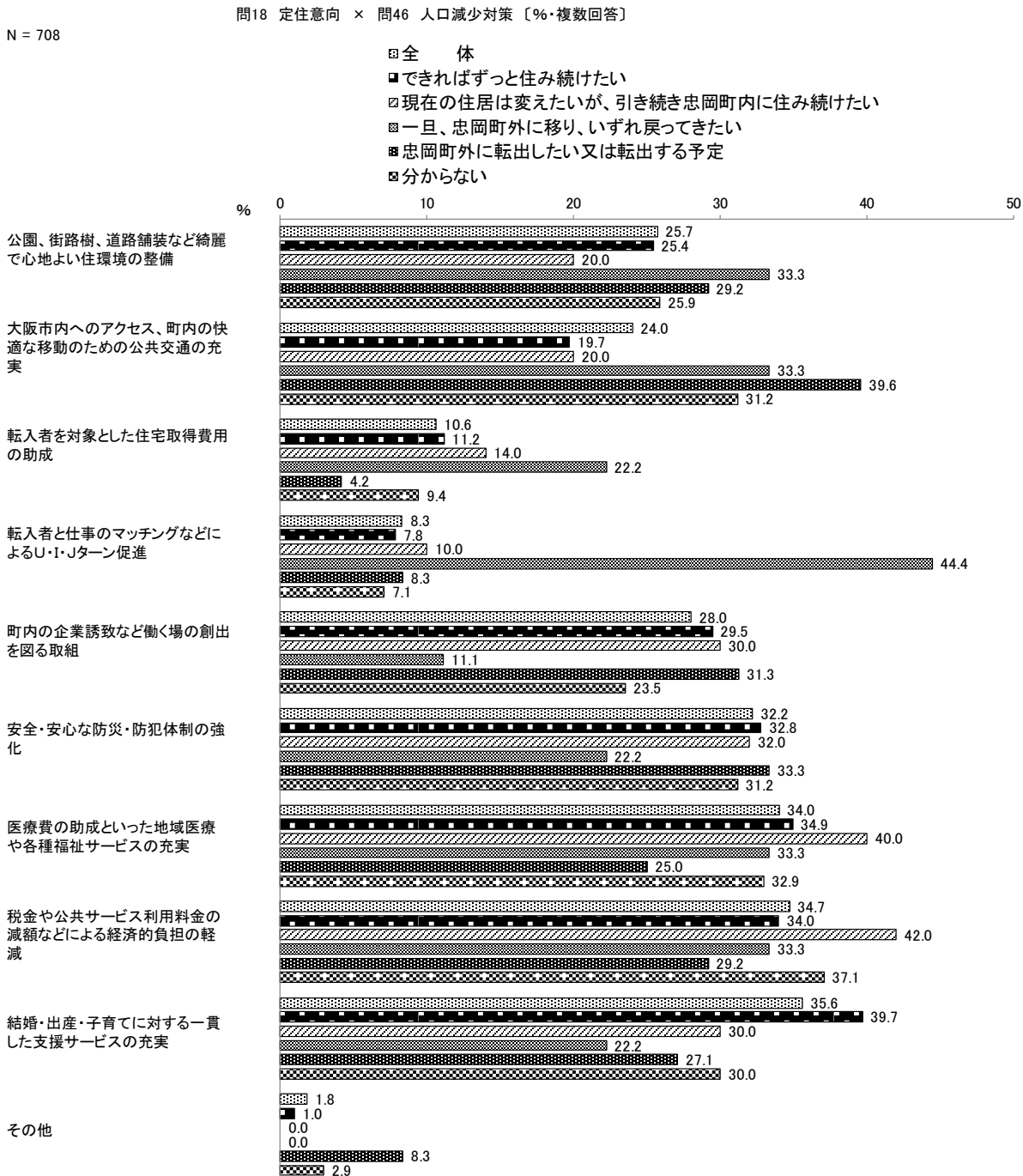
<クロス集計表>

		問46人口減少の対策として力を入れるべき取組[%・複数回答]									
		全 体	公園、街路樹、道路舗装など綺麗な心地よい住環境の整備	大阪市内へのアクセス、町内の快適な移動のための公共交通の充実	転入者を対象とした住宅取得費用の助成	転入者と仕事のマッチングなどによるU・I・Jターン促進	町内の企業誘致など働く場の創出を図る取組	安全・安心な防災・防犯体制の強化	医療費の助成といった地域医療や各種福祉サービスの充実	税金や公共サービス利用料金の減額などによる経済的負担の軽減	結婚・出産・子育てに対する一貫した支援サービスの充実
年齢別	全 体	708 100.0	182 25.7	170 24.0	75 10.6	59 8.3	198 28.0	228 32.2	241 34.0	246 34.7	252 35.6
	10歳代	10 100.0	5 50.0	5 50.0	1 10.0	-	3 30.0	3 30.0	5 50.0	2 20.0	6 60.0
	20歳代	51 100.0	15 29.4	21 41.2	7 13.7	4 7.8	8 15.7	18 35.3	12 23.5	18 35.3	22 43.1
	30歳代	84 100.0	25 29.8	13 15.5	12 14.3	9 10.7	17 20.2	28 33.3	32 38.1	20 23.8	46 54.8
	40歳代	130 100.0	27 20.8	37 28.5	12 9.2	9 6.9	23 17.7	42 32.3	59 45.4	54 41.5	40 30.8
	50歳代	118 100.0	34 28.8	35 29.7	5 4.2	11 9.3	36 30.5	42 35.6	32 27.1	36 30.5	38 32.2
	60歳代	157 100.0	40 25.5	32 20.4	20 12.7	13 8.3	56 35.7	48 30.6	53 33.8	67 42.7	58 36.9
	70歳以上	151 100.0	33 21.9	26 17.2	17 11.3	13 8.6	53 35.1	45 29.8	45 29.8	48 31.8	38 25.2
	無 回 答	7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	-	2 28.6	2 28.6	3 42.9	1 14.3	4 57.1

		問46人口減少の対策として力を入れるべき取組[%・複数回答]		
		全 体	その他	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	13 1.8	54 7.6
	10歳代	10 100.0	-	-
	20歳代	51 100.0	1 2.0	3 5.9
	30歳代	84 100.0	3 3.6	2 2.4
	40歳代	130 100.0	6 4.6	8 6.2
	50歳代	118 100.0	1 0.8	9 7.6
	60歳代	157 100.0	-	6 3.8
	70歳以上	151 100.0	2 1.3	25 16.6
	無 回 答	7 100.0	-	1 14.3

<定住意向別>

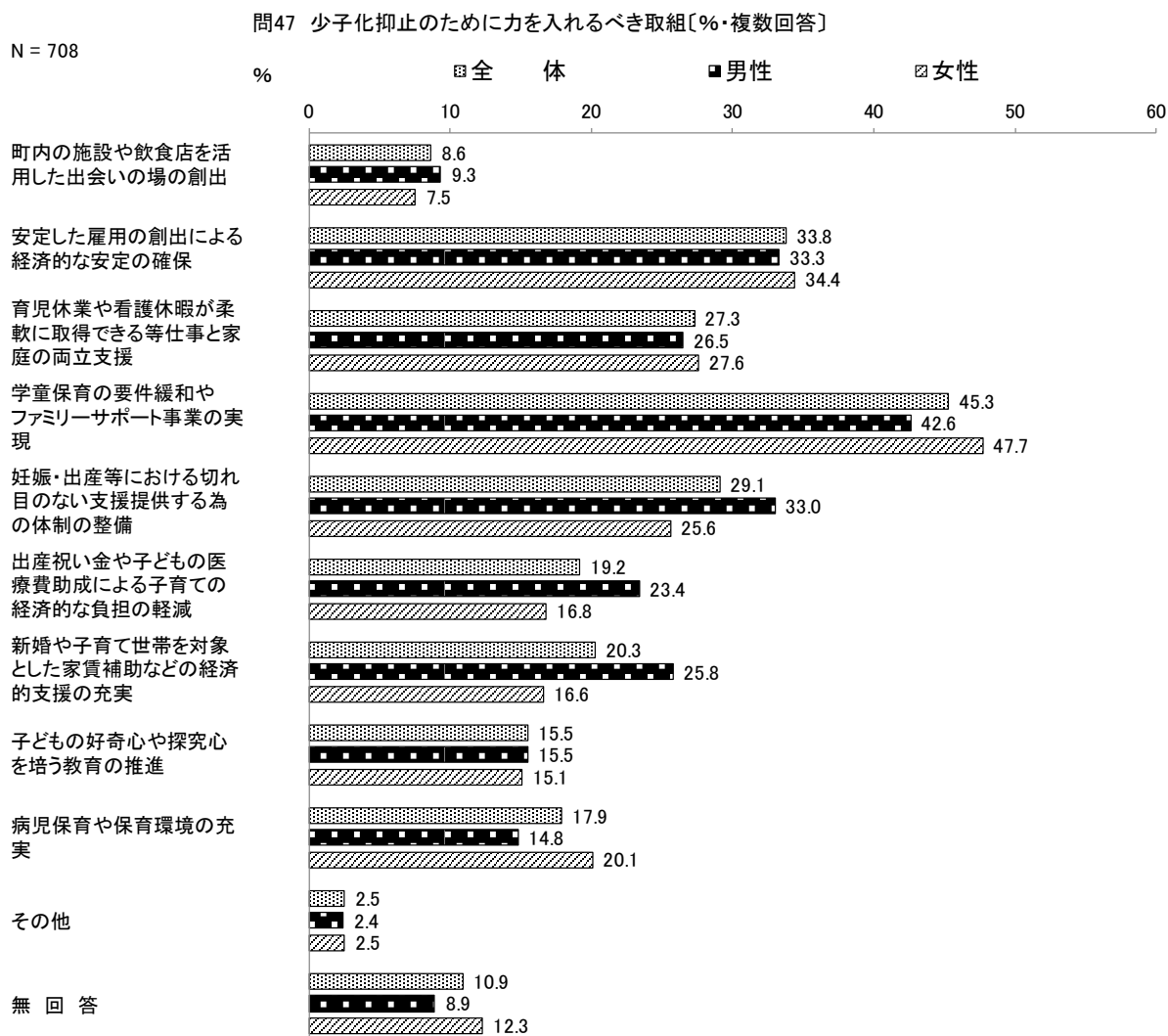
一旦、忠岡町外に移り、いずれ戻ってきたいでは「転入者と仕事のマッチングなどによるU・I・Jターン促進」が44.4%と他の項目より多くなっています。また、忠岡町外に転出したい又は転出する予定では「大阪市内へのアクセス、町内の快適な移動のための公共交通の充実」が39.6%と他の項目より多くなっています。



(47) 少子化抑止のために力を入れるべき取組

全体では「学童保育の要件緩和やファミリーサポート事業の実現」が最も多く 45.3%となっています。次いで、「安定した雇用の創出による経済的な安定の確保」が 33.8%、「妊娠・出産等における切れ目のない支援提供するための体制の整備」が 29.1%となっています。

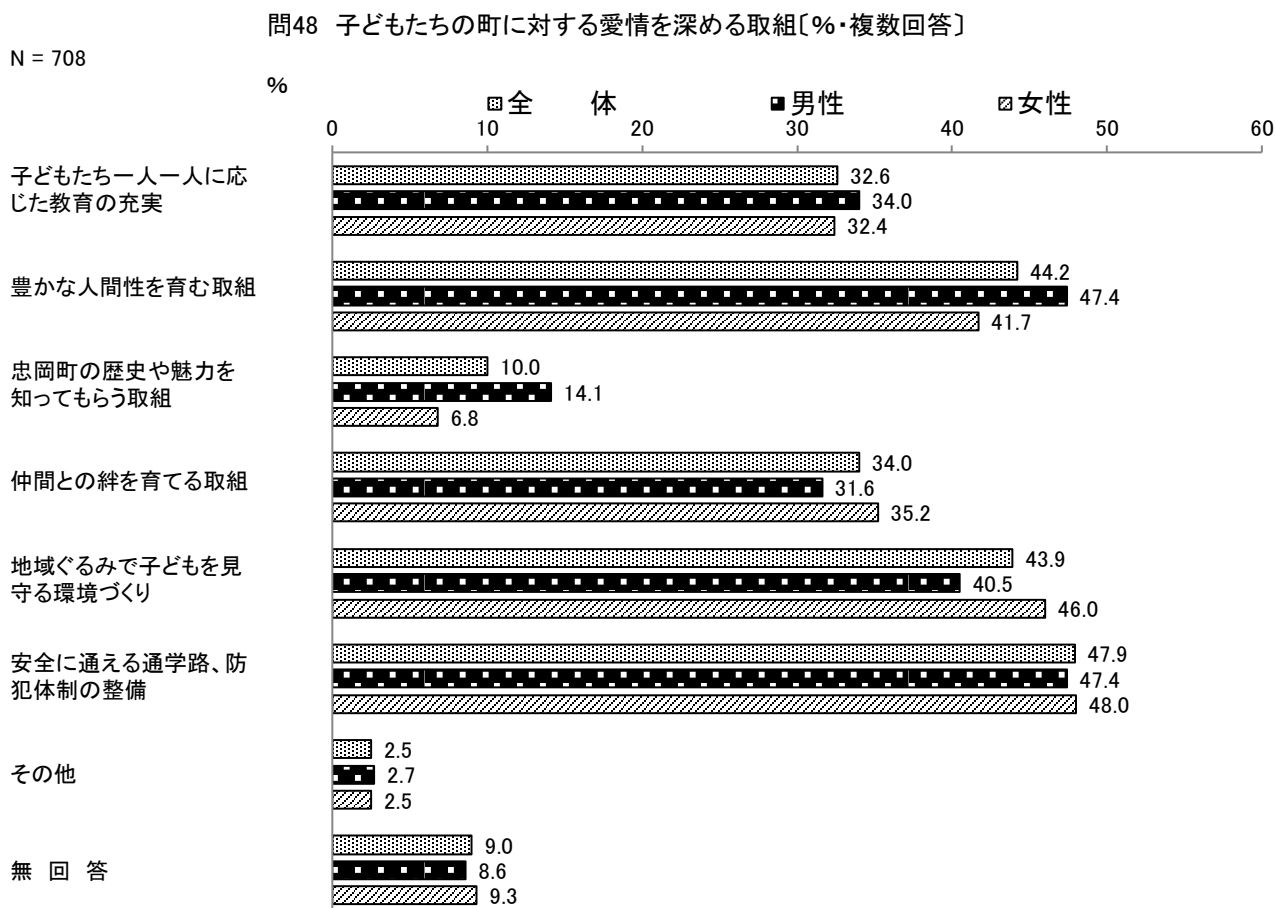
性別では「新婚や子育て世帯を対象とした家賃補助などの経済的支援の充実」で男性が 25.8%と女性より多くなっています。一方、「学童保育の要件緩和やファミリーサポート事業の実現」で女性が 47.7%と男性より多くなっています。



(48) 子どもたちの町に対する愛情を深める取組

全体では「安全に通える通学路、防犯体制の整備」が最も多く 47.9%となっています。次いで、「豊かな人間性を育む取組」が 44.2%、「地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり」が 43.9%となっています。

性別では「豊かな人間性を育む取組」で男性が 47.4%と女性より多くなっています。一方、「地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり」で女性が 46.0%と男性より多くなっています。

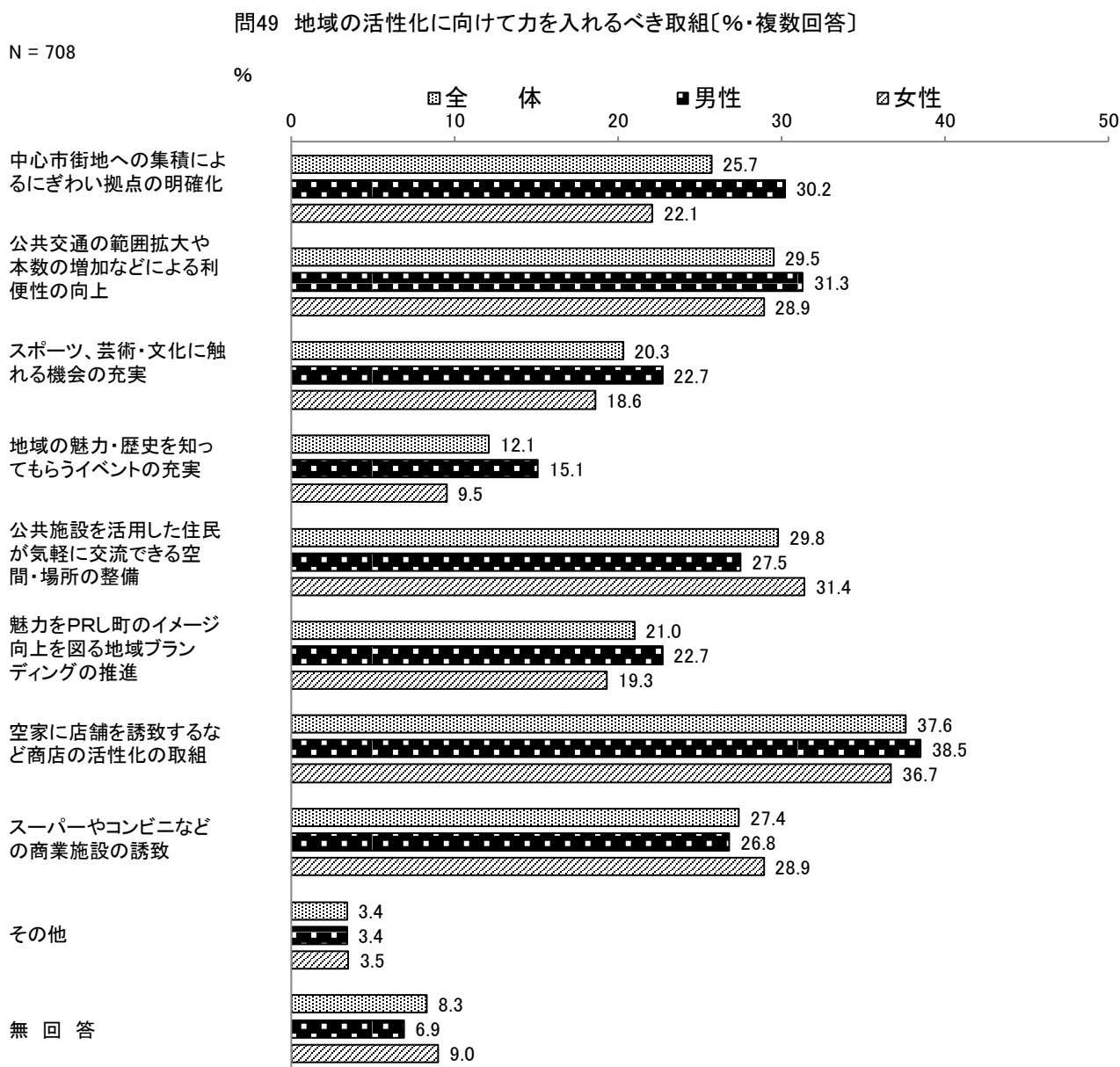


(49) 地域の活性化に向けて力を入れるべき取組

全体では「空家に店舗を誘致するなど商店の活性化の取組」が最も多く 37.6%となっています。次いで、「公共施設を活用した住民が気軽に交流できる空間・場所の整備」が 29.8%、「公共交通の範囲拡大や本数の増加などによる利便性の向上」が 29.5%となっています。

性別では「中心市街地への集積によるにぎわい拠点の明確化」で男性が 30.2%と女性より多くなっています。一方、「公共施設を活用した住民が気軽に交流できる空間・場所の整備」で女性が 31.4%と男性より多くなっています。

年齢別では「公共交通の範囲拡大や本数の増加などによる利便性の向上」で 10 歳代が 70.0%と他の年代より多くなっています。また、「公共施設を活用した住民が気軽に交流できる空間・場所の整備」で 60 歳代が 38.9%となっています。



<クロス集計表>

		問49地域の活性化に向けて力を入れるべき取組[%・複数回答]									
		全 体	中心市街地への集積によるにぎわい拠点の明確化	公共交通の範囲拡大や本数の増加などによる利便性の向上	スポーツ、芸術・文化に触れる機会の充実	地域の魅力・歴史を知ってもらうイベントの充実	公共施設を活用した住民が気軽に交流できる空間・場所の整備	魅力をPRし町のイメージ向上を図る地域ブランディングの推進	空家に店舗を誘致するなど商店の活性化の取組	スーパーやコンビニなどの商業施設の誘致	その他
年齢別	全 体	708 100.0	182 25.7	209 29.5	144 20.3	86 12.1	211 29.8	149 21.0	266 37.6	194 27.4	24 3.4
	10歳代	10 100.0	4 40.0	7 70.0	2 20.0	- -	2 20.0	2 20.0	5 50.0	6 60.0	- -
	20歳代	51 100.0	12 23.5	22 43.1	10 19.6	9 17.6	8 15.7	11 21.6	20 39.2	15 29.4	1 2.0
	30歳代	84 100.0	28 33.3	23 27.4	13 15.5	7 8.3	28 33.3	16 19.0	33 39.3	22 26.2	5 6.0
	40歳代	130 100.0	39 30.0	35 26.9	26 20.0	15 11.5	34 26.2	17 13.1	51 39.2	55 42.3	9 6.9
	50歳代	118 100.0	22 18.6	42 35.6	22 18.6	16 13.6	25 21.2	32 27.1	44 37.3	36 30.5	4 3.4
	60歳代	157 100.0	39 24.8	38 24.2	44 28.0	21 13.4	61 38.9	32 20.4	58 36.9	34 21.7	5 3.2
	70歳以上	151 100.0	36 23.8	42 27.8	25 16.6	16 10.6	50 33.1	36 23.8	53 35.1	26 17.2	- -
	無 回 答	7 100.0	2 28.6	- -	2 28.6	2 28.6	3 42.9	3 42.9	2 28.6	- -	- -

		問49地域の活性化に向けて力を入れるべき取組[%・複数回答]	
		全 体	無回答
年齢別	全 体	708 100.0	59 8.3
	10歳代	10 100.0	- -
	20歳代	51 100.0	3 5.9
	30歳代	84 100.0	6 7.1
	40歳代	130 100.0	2 1.5
	50歳代	118 100.0	12 10.2
	60歳代	157 100.0	10 6.4
	70歳以上	151 100.0	25 16.6
	無 回 答	7 100.0	1 14.3

(50) 自由意見

自由意見を政策分野別に整理すると次の通りとなります。

<自由意見に関する注意事項>

- ・自由意見が複数分野にまたがる内容については、それぞれに掲載しているため、一部再掲されている意見があり、それらについては、表を網掛けしています。
- ・基本的には調査票に記載されたままの原文を尊重し、報告書に掲載していますが、明らかに誤字・脱字と思われる表記等については修正しています。
- ・総合計画の策定に関係のない自由意見や、個人や組織などへの誹謗中傷となる可能性のある自由意見については、一部削除しています。

【教育・スポーツ・文化分野】

性別	年齢	意見
男性	30 歳代	昨今、子ども（学校）のいじめによる不登校、自殺が後を絶ちません。虐待も然り全て相手に対する思いやり、やさしさに欠けるものです。今、人とは、全てにおいて人間関係がギスギスしており、その為に自己中心的になり、心の豊かさがなくなっています。一体何が原因なのでしょう。皆が人との個性を認め合い、助け合わなければいけません。学校教育においても、もっと、子ども達の可能性を伸ばす為に型にはめず、自分で考え行動出来る人間を育てて夢と希望を持てる人になって欲しいと思います。先生方もお忙しく日々大変と存じますが、出来るだけ子どもの心に寄り添って、コミュニケーションを取って欲しいと思います。
男性	30 歳代	現在の忠岡町はすでに地域コミュニティが非常に強固であり、住民自治の観点からも住民が主体的に動いている町であると思います。しかしながら、決定的に足りないものは、学校教育です。これは町のみならず住民自らが学力の重要性を認めなければならないと思います。町民の地頭の学力を向上させ、他地域での取組を忠岡町に反映させることでよりいい町になると思います。
男性	40 歳代	ゴミの収集時間が朝早い、折角の休日に早く起きないといけない。前晩に出すと、獣に荒らされる。クリーンセンターの対応が悪い。上から、物を言う、何様のつもり？気分悪い。学校教育に不安有り、レベルが低い。
男性	40 歳代	駅を中心に町の整備を進めることで、利便性の良い町にするべき。大阪市内まで、それほど遠くもなく隣接する和泉市や岸和田市に大きな病院もあり、子どもを育てるには良いが、中学校のレベルが低すぎる。ふるさと納税を活用して、税収を上げる。中学校にグラウンド、プールが無いのは、異常だと思う。忠岡町のホームページがあまりにも情報が少ない。誰も見ないと思っている？

性別	年齢	意見
男性	40 歳代	色々な面で大人のマナーの悪さを実感しています。子どもがそれを見て同じことをするので、子どもにもマナーの悪い子が目立ちます。教育面で感じているのが、形だけ整えても、中身が伴っていないような気がします。もっと、子どもたちが真剣に学習に取り組める形にもって行ってほしいです。先生の責任ではなく、保護者の意識が低いからではないかと思うのですが。
男性	40 歳代	道や、土地周りを整備してから新しい家を建てて欲しいと思います。 ハイツに住んでるのですが、前の道を通り抜けに使われる事が多く、又、スピードを出している車が多いので危険を感じる時があり、小さい子どもがいるので怖いです。 公立保育園の老朽化が心配です。建て直しの予定ないのですか。 忠岡の中学校が荒れていると聞き不安になります。長く住みたいので、改善されれば良いと思います。
男性	60 歳代	忠岡町は南海線を挟み、施設が集中している感がある。町づくりを唱えるなら海側、山側の整備が必要。図書は泉大津・和泉市と連携されたが忠岡の蔵書は少なく、新刊も入らない。休みが多い、開館時間も短く大変不便である。「日本一小さなまち」を売り物にしているが、小さくてもこんな大きな事ができている。こんな良い事が日本一です等、で売り出さないと住みたいと思う人が増えないのでは。高月北の児童の一部では国府小学校の方が近い子どもがいます。父兄の方も心配で迎えに行かれる方もいます。状況にもよりますが越境通学も必要かと思えます。
男性	70 歳代 以上	小・中学校のレベルUP、大阪でダントツのレベルへ。関西で有名になる事、そうすると、レベルの高い人々が移住してくる。最低 50 坪 (できれば 100 坪) が区画となる団地形成、そうすると、高所得者層が移住してくる。忠岡は高等学校、大学がないので、中学卒業と同時に家族ごと他所へ移住していかれるが、それがかえって好循環になって来るかも、忠岡は堺市に比べるとインフラ費用も高いし、各種助成金も少ないし、このままいくと 20 年もちますか？
女性	10 歳代	小学校時代に受けたいじめがまだトラウマになっているので教育に関しては頑張っていたきたい。深夜のバイク音や若者の大声などが気になるのでパトロールなどがあれば安心できるのでは？学校で忠岡のイメージを聞いた時「知らない」もしくは「不良」のイメージしか出てこなかったのでもまず認知度を上げていくことから初めてはどうでしょうか。子どもの環境が良くなれば移住者も増えるのでは？
女性	20 歳代	子どもたちが安心して、いきいきと過ごせる町になればと思います。放課後の見守り、学習支援、遊び場の充実。
女性	20 歳代	道 (歩道) の安全化。段差を減らし高齢者や小さいお子さんの安全をつくる。子育てをしている人、高齢者の買い物とかを手伝い出来る送迎バスを作ったり子どもが小さい時から人の為に助けたり協力をするようになるようそういう話をしてくれる場がほしい。

性別	年齢	意見
女性	30 歳代	図書館の貸出期間を2週間から3週間に延ばせないか。周りの市町村では3週間で、共働きで中々町内に居ない世帯にとっては、正直利用しづらい。期間だけでも周りに合わせてもいいのではないかと。資格を取りたい、情報、相談など、そこからの就労支援など。働きながらの資格取得は時間がなく、厳しい。子育てしながら働くと、正社員でも、休まないといけない場面が多く、社会的に肩身が非常に狭く、ストレスも溜まる。子どもが欲しくても中々できない人もいる。不安、本当は、1才まで見たくても、実際はできない。会社はいつ復帰か尋ねられる。もう少し、近所で働ける場があればいいと節に思う。
女性	30 歳代	シビックセンターに深夜少年少女がたむろしています。非常にうるさいです。健全な教育を目指すためには好ましくない。ただちに対策すべきです。だんじりのパレードを役場前にいつのまにかすることになっていますが、元の駅前にするべき。見る人のマナーがひどすぎます。(人の家の塀に勝手にのぼったり)
女性	30 歳代	通学路をもっと整備してほしいと思います。さつき通りの歩道は水路上や街路樹でまっすぐ歩ける場所が少なく、ガタガタで、ベビーカーも通りにくいです。229線の26号線へ抜ける道も危険です。 子育て世代を呼ぶには、保育の充実も大事ですが、小、中学校の学力向上も大事だと思います。小学校も1つにまとめれば、経費も減り、少人数分けのクラス等へ出来ませんか？ 忠岡町のホームページが見にくいです。 電柱の廃止（地中化）、下水道のパイプ化が進めば町の景観とPRになるのでは。
女性	40 歳代	図書館の開館日時をもっと増やしてほしい。開館時間も、平日は19時までとかにしてほしい。文化会館内ではなくシビックセンターやコパンスポーツセンター内に移せないのか？用事も済むし、高齢者も福祉バスを利用して行き来しやすいのではないかと。健康の為にも運動をし、その後に読書！
女性	40 歳代	今は盆踊りで全く聴かなくなった「忠岡音頭」、昔は子ども達も沢山踊っていたのに寂しい。青年団もがんばっているけど、あれは、練り歩いているだけで見苦しい。子ども会や、小、中学校で練習して「忠岡音頭」復活させて下さい。
女性	40 歳代	私が今、重きを置いていることは、不登校の子どもについての事。なぜなら自身の子どもがそうであるからです。中学校で少しのつまづきから行き辛くなります。そうすると学校の中にある適応指導教室への通学のハードルが高くなります。行かなくなる→人の目が怖い→学校が怖い、折角ある適応指導教室へ行けない子どもの方が多くなります。そういう子どもたちが集まれる所が学校以外にあると、もっと不登校の子どもがいなくなると思います。

性別	年齢	意見
女性	40 歳代	東忠岡小学校へ通学していますが、担任の先生の力量によって宿題量が少ない。学校全体としても少ないが先生は多いと言う。全国平均のどのレベルに合わせて指導をしているのか分からない。夏休みの宿題も「自由課題」が多すぎる、他市の友人と比べると非常に少ない。また全国的に「〇〇」と呼ぶのが主流だと思うが、担任の先生はなぜか下の名前を平気で呼び捨てで呼ぶことに非常に違和感を覚える。街路樹の剪定にしても、度々するわけではないので、短く、低く、剪定してほしい。通学の子ども目線で考えて行ってほしい。ただ剪定すれば良いという訳でない。それをチェックする機能が整っていないのか。民間会社では考えられない。小学校のパトロールの車も、もっとゆっくり走らないと全く意味がない。あれなら、さつき通りや大きい交差点で旗を持って立ってくれた方がよっぽど犯罪の抑止力につながると思う。駅前の自転車置き場は、忠岡在住者限定の使用にしてほしい。
女性	40 歳代	小学生の英検費用も年1回の補助があつていいと思います。
女性	40 歳代	忠岡町の人口の減少を考えると、これからは働いている世帯、人々に定住、移住してもらうことで、活気や税金面での増収につながると思います。安全な町であること、特に子ども達が安全に過ごせる事、子どもにしっかりとした教育ができる環境であることを希望します。充実した施設ではなく、内容の検討、子ども達の学力が上がらないのではなく、伝える側、教育する側の工夫だと思います。公立校でも十分できると思います。先生だけの問題ではないと思いますので、行政との連携を…。 雇用できる場所や人が集まる場所を増やす。少ない場所でも農業できる場所をつくる。港でとれた魚を、給食に利用する。特化した、レストランやカフェを併設するなど、町内で、カフェや食事をする場所が少ないのも気になります。空きスペースの情報提供や、出店したい人とのサポートや話題づくりの方法は、いろいろあると思います。日々、町づくりの為に、活動していただき感謝しております。
女性	40 歳代	小・中学校の学力向上の取組を、積極的に行ってほしいです。

性別	年齢	意見
女性	40 歳代	<p>ここ 2～3 年でも少子化が進んでいると実感します。その一方で、元気で活気もある高齢の方が多く感じます。子育て世代はどこも共働きで、親世代はみんな我が子のことで精一杯、子ども会や PTA、どこも役員が不足していますが、それも無理のないことだと思います。</p> <p>まだまだ、お元気で高齢の方にも活躍してもらおう場があるといいなと思います。自分も社会の役に立っていると思えるボランティアのような役割等々…。</p> <p>そのうち、学校が空教室だらけになるのではないかと思います。そこを例えば、高齢の方に開放して英語教室、パソコン教室として使う。または、学校の中に発達障害の児童が増えていると思いますが、その子たちに手厚く補助するお手伝いをする。先生方も若年化しており、少し外部の目がある方がいいのではないかと思います。</p> <p>また、私自身のことを言えば、学習を指導できるのではと思います。忠岡町の学力の底上げをして、子育て世代の魅力の一つとして忠岡に行けば学力上げてくれるよとなって子育て世代にたくさん来てもらえるといいなと思います。</p>
女性	40 歳代	<p>公園が少ない上に、とても汚いのにビックリしました。遊具も少なく、小さい子向けでないと、利用するのを断念する事が多いです。ゴミ箱もない為、公園には、ゴミが散らかり放題。子どもを遊ばせたくないです。ゴミ箱を設置して欲しいです。</p> <p>忠岡に引っ越して、HP 等で情報の少なさに驚きました。病院、学校、お店等見つけにくいです。</p> <p>病院も分かりにくいので、駅の近くにあると助かります。幼稚園が少なく、選べない。情報量が少なすぎる。大阪南部の方は、学力が低いと聞きました。少しでも学力を上げる為に、近くに公文の様な学習塾、もしくは学校の先生方をお願いして勉強の充実化を図って頂きたいです。</p> <p>電車も 10 分に 1 本しか無いのももう少し本数があっても良いのかなと思います。道路も狭く、車道と歩道が一緒なのは、子どもを連れて歩く親として心配です。もう少し、道を広く、歩道の確保をお願いします。大型ショッピングセンター等、車で行かないと近くに無いのが残念です。飲食店も少ない。せめて、駅の近くに一軒あれば助かります。</p>

性別	年齢	意見
女性	40 歳代	<p>私は忠岡生まれの忠岡育ちです。結婚している今も忠岡に住んでいます。忠岡には私のような人達が沢山います。町民同士の結婚もとても多いなと思います。それぐらい、私世代 40 代までの人達は忠岡が住みやすく愛着があるのだと思います。ですが、私は子ども達には、忠岡だけでなく、いろいろな都市、町を見て、住んで、決めてほしいと話したことがあり、今も思っています。それは転勤でいろんな土地で生活できたことから感じたことでした。教育に関しては力を入れてくれていると思っています。中学校も以前より落ち着いていると感じています。</p> <p>忠岡町の駅より海側は開発していくんでしょうか？土地などは沢山あるように思うのですが閑散としていませんか？家や駐車場が増えても生活が便利にならなければ住む人が減っていくのではないのでしょうか…。</p> <p>私は忠岡町が好きなので、日本一小さい町を好きになってくれる人が増えてほしいです。</p> <p>あと、雨が大量に降ると家の前が川のように水が貯まり困っています。鉄板を変えるなどしてもらえないのでしょうか…雨水と共に流れたゴミや葉っぱがいつも貯まっています。</p>
女性	70 歳代 以上	<p>まずは、小・中学校の子ども達の学力と非行問題を良く考えてからの町づくりだと思う。</p>

【福祉分野】

性別	年齢	意見
男性	30 歳代	<p>国民健康保険料が大阪で一番高いと聞いている。これでは人口流出がおきても仕方がない。税金に対しても然りである。一考あるべき！</p>
男性	40 歳代	<p>道や、土地周りを整備してから新しい家を建てて欲しいと思います。ハイツに住んでるのですが、前の道を通り抜けに使われる事が多く、又、スピードを出している車が多いので危険を感じる時があり、小さい子どもがいるので怖いです。</p> <p>公立保育園の老朽化が心配です。建て直しの予定ないのですか。</p> <p>忠岡の中学校が荒れていると聞き不安になります。長く住みたいので、改善されれば良いなと思います。</p>
男性	40 歳代	<p>忠岡東ファミマ横、自転車置き場に防犯カメラをつけて欲しい（治安わるすぎ）。駅をきれいにして欲しい。ユニバーサルデザインで高齢者社会に対応できるようにして欲しい。コミュニティー広場の充実。祭の時下だけではなく、上にも常にあがって来て欲しい。（パレードだけではなく）</p>
男性	60 歳代	<p>忠岡町立低所得者向け老人ホーム設立。6 万～8 万まで。</p> <p>牛滝川～中板橋から、上流 2km、川底整備、砂、じゃり等。</p>
男性	60 歳代	<p>大きな病院・他市の病院に行かなくても、先端機器が揃っている病院。町の健康診断項目を増やしてほしい。</p>

性別	年齢	意見
男性	60 歳代	<p>今年も統一選挙があり、町議会議員の先生方が確定した訳ですが、いつものように選挙前と選挙後とは明らかに違う態度行動である先生、パフォーマンスの上手な先生方等、忠岡町の為、住民の為と言いながら、当選すれば4年間収入の確保が出来たくらいのホッとした感覚ではないでしょうか。事務方の提出された議案をまるで自動機械のように通すだけの形式だけの議会運営であることは誰もが分かっていることです。その中で、忠岡町の未来を考えたとき、町議会議員の先生方の真剣な考え（安易な無気力な考えを改め）が大きく係わってくるものと思います。又、町職員方の親方の日の丸感覚は捨て、職員一人一人が自身の家族のように真剣に住民の方々の思いを受け止め仕事をしていただきたいと思います。そうすることによって、町民の方々の信頼関係が生まれ、協力体制が構築され忠岡町のまちづくりの発展に大きく左右されるのではないのでしょうか。例をあげますと、今現在、忠岡町を歩いていると、気がつくことがあります。ご存知ですか？さつき道路（新浜～高月）や野田線（忠岡～岸和田）の花壇や街路樹の覆い茂る雑草、歩きにくい歩道、ガタガタの車道の舗装面、こんなひどい町は見たことないのが現状です。歩道や車道整備を職員でやれとは言いませんが、財政難で雑草処理の業者の費用がありませんではなく、町長、議会議員の先生方、町職員、総出で草刈りしてはどうですか。そういう姿勢が町民の皆様に伝わり、協働でまちを良くして行こうと思えてくるのではないのでしょうか。</p> <p>生活保護受給者の厳正なる審査をお願いしたい。忠岡町に引越すれば、他の市町では審査で受給されないが忠岡町の共産党議員に相談すれば住まい（府営住宅）や保護申請までしてくれて受理されるとの噂あり、真面目に生活している者がバカを見る事の無いようにして頂きたい。弱者いじめと言われるが、税金も払わず、医者治療費は無料等はおかしい。不正受給者の再調査をするべき。</p>
男性	70 歳代以上	<p>充分と思います。住み良い街です。高齢夫婦で年金も低所得ですが、病院通いを抑える努力をしています。自分で働ける様頑張りたい。</p>
女性	20 歳代	<p>差別的な言い方もかもしれませんが、人口減少に歯止めをかけるなら、高齢者福祉よりも子育て支援に重点をおいていくべきだと思います。</p>
女性	20 歳代	<p>子どもを育てやすい町づくりには、給食費の無料化や学生服の無料化、その他、無料にできるものはなるべく無料化にして、子育てに負担のないようにしてほしい。30年、忠岡に住んでいて思うが、やはり働きたいと思う魅力ある会社が少ない。子どもはここ10年でやんちゃ度合が減ったが、大人の躰がよろしくない。パトカーでの巡回の回数を多くしてほしい。他の自治体と明確に違いを出せば、忠岡に住む人口も増えるはずだ。忠岡は小さい町だけど、かなり住みやすいのは確かだ。しかし祭りの寄り合い代はかなり高い。だんじりに参加していない者からしたらかなり苦だ。しかも、何回も取りに来る。何とかならないものか。取り締まってほしい。</p>

性別	年齢	意見
女性	20 歳代	子育て世代へのサポートに力を入れてほしい。また、そのために職員の配置、給与、手当などきちんとしてほしい。
女性	30 歳代	少子化になってきているので、結婚して住む住所を決める時に選ばれるような保証の厚い制度を整えていくべきだと思います。近隣の和泉市などは子育て世帯に対しての対応が早く、医療制度もしっかりしていて、そこは見習うべきです。忠岡町は住民同士の距離が近く、住みやすい町だと思います。住民同士が協力して何かをするという事は、やりやすいと思うので高齢者の1人で住んでいる方への声かけなどでも孤独死を防げると思います。「住みやすい町忠岡」を目指して、住民を増やし色々な所で、手厚いサービスは重要だと思います。
女性	30 歳代	子育てのしやすい教育環境にしてほしい。子育て世代でも自宅近辺で働ける場所があればと思う。 空き家などを有効活用して活性化すると良いと思う。子ども達が遊べる公園を増やしてほしい。(住宅地ばかりだと思う)(安全に遊べる場所が少ない)
女性	30 歳代	保育園や学童塾等も！！保育を充実させていったらいいと思います。待機問題学校以外のアフタースクール(例:キッズデュオなど)の充実。 検診は頸がん等でも1回1年500円で受けれるのはありがたいです。 保育園の給食費負担は助かります！！
女性	30 歳代	もっと子育て世帯への配慮、経済的支援が欲しい。
女性	30 歳代	日本一小さな町と掲げているならばもっとアピールできるものを増やすべき。小さいけど大きな公園があり、遊具等も充実している！駐車場も完備しているよ！などすれば町外から来てもらえる機会が増えたり、そのまわりに商店やコンビニ等が増えるのでは？もちろん町民にも喜んでもらえたり子育て世帯にはポイントとなると思う。田んぼをつぶして今増えているのは新築の家ばかり。子ども達が安全に遊べる場所がほとんどない。休みの日は泉大津や岸和田にある公園へ行ったりしています。もっと自分の住んでいる町に遊べる所を増やして！！後、小さい町だからこそ、希望する幼稚園、保育園には100%入園できます！くらいできるのではないですか？正直、え？この人数の町で待機児童でるの？とってしまっています。
女性	30 歳代	水道代込みのマンション、高い。家賃高い。出産できる病院がほしい。だんじり祭りはいらぬ。何が楽しいのか、マナー悪いし、祭りをしてるのがエライみたいな態度が気に触る。静かに住みたい。
女性	30 歳代	町内でも、地域によってはクローズな印象があり(実際にも開かれてないけれど)クリーンさが無い。町自体の実行力や取組すらあまり感じられないことが多く残念。駅周辺の町の駐輪場は、利用しやすい面もあるが、シルバー人材へ経費利用してまで無料で使いやすくする必要があるのか疑問。福祉バスも然り。受益者負担の考え方ももっと浸透させるべきかと感じる。

性別	年齢	意見
女性	30 歳代	アンケートの量に対して封筒が小さい。ピープル忠岡の先生の数が少なすぎます。幼稚園と保育園を一緒にすることで教育・保育を充実させると町が強行してきたのに、先生の人数が公立の時から比べ激減している時点で、質は去年度より下がっている。町やピープルは募集をかけていると言っているが全く増員されておらず、本気で募集をかけているのか。先生の人数が集まらないのであれば、定員を減らし、2クラスの学年を1クラスにするなど、もっと担任と保護者のコミュニケーションの機会を増やしたりするべき。
女性	40 歳代	元々は忠岡町外から忠岡へ転入してきました。当初は人付き合いが苦手だったので、忠岡の近所付き合いが苦痛でした。しかし、子育てをしていく中で子ども会、自治会への参加をする事で、近隣の方々と共に子どもたちを見守り、育み、これが忠岡の良い所だと思いました。また、学校教育においても熱心で子どもたちと心の通う対応をしていただき、忠岡に転居してきて良かったと思っています。ところが、最近は子ども会入会者も少ない、学校でも以前のように子どもたちと向きあっていただけ先生も少なく…と、とても残念に感じています。大都市と違い、地域の結びつきの強い地域であったはず、地域の結びつき、地域活動がもう一度活発になれば良いなと思っています。
女性	40 歳代	<p>ここ2～3年でも少子化が進んでいると実感します。その一方で、元気で活気もある高齢の方が多く感じます。子育て世代はどこも共働きで親世代はみんな我が子のことで精一杯、子ども会やPTA、どこも役員が不足していますが、それも無理のないことだと思います。</p> <p>まだまだ、お元気で高齢の方にも活躍してもらおう場があるといいなとも思います。自分も社会の役に立っていると思えるボランティアのような役割等々…。</p> <p>そのうち、学校が空教室だらけになるのではないかと思います。そこを例えば、高齢の方に開放して英語教室、パソコン教室として使う。または、学校の中に発達障害の児童が増えていると思いますが、その子たちに手厚く補助するお手伝いをする。先生方も若年化しており、少し外部の目がある方がいいのではないかと思います。</p> <p>また、私自身のことを言えば、学習を指導できるのではと思います。忠岡町の学力の底上げをして、子育て世代の魅力の一つとして忠岡に行けば学力上げてくれるよとなって子育て世代にたくさん来てもらえるといいなと思います。</p>

性別	年齢	意見
女性	50 歳代	ゴミ袋をコンビニや薬局などで買えるようになったら助かります。自治政策課の方々は良くされていると思いますが、このアンケートが、役に立つとは思えません。今の子育て世代は何かと優遇されていると思いますし、高齢者を保護ではなく働く、まだまだ必要とされていると思わせる、訪問ではなく、家に閉じこめさせない活動を望みます。それと私事で申し訳ないのですが、忠岡は入れ墨を入れた方が多くスーパーなどでも隠さずに出されていた事に、驚きました。そちらの方が多いい町だと少し恐怖を感じました。役場の皆さんは頑張っておられると思っています。これからも良い町づくりを期待致します。
女性	50 歳代	全部回答できなくてすみません。常日頃何も考えていないので、急に聞かれても答えられませんでした。個人的な困りごと日々変化するので、そのたび相談できる所ってどこかなーとウロウロワロワロしてしまいます。そんなとき、役場の中でヨロズ相談を one stop で相談できる窓口があれば嬉しいなと思いました。自治会で回覧板をご近所で回したりしますが、Aさんには届けてはいけないとか、Bさんには挨拶するとか、ちょっとめんどくさいなと思います。1970 年から住んでいるけど、未だに”新入り”と呼ばれているみたいだし…。母が心臓の手術をしたとき病院のアドバイスで障害者手帳の申請と介護保険の申請をしました。要支援でした。退院後、母に何をしてあげたらいいのか思案しているうちに1年経ちました。役場に呼び出され「みんなの保険なのだから使いもしないのにとりあえず申請するのはやめてください」と叱られ、申請を取り下げさせられました。その後、再度介護保険の申請をしたときは役場の窓口の人も家に来て下さり母本人に“出来ること”を尋ねられ、私に「本人さんのおっしゃることにまちがいはありませんね」とキッチリ確認をとられました。回答は支援の必要無しでした。私はガッカリして途方にくれました。母はすでに亡くなりましたが、あのとき私は何をすれば母の為に Best だったのか今も考え中です。
女性	60 歳代	忠岡町へ引っ越してきて、1年3か月経ち、住みやすく満足していますが、老人福祉に少し励んで頂ければ嬉しいです。子ども達ももちろんですが、お年寄にももう少し目を向けてほしいのです。介護のお仕事をされている方、全員ではありませんが、真面目に、優しく利用者に接して下さるよう各施設で教育取り組んで下さるようお願いしたいです。素晴らしいリーダーが1人いるだけで潤滑な人間関係が出来るのではないかと時々思ったりもします。生意気書いてすみません。切実に感じています。
女性	60 歳代	年寄にやさしい、楽しい、町づくりをお願いします。町でお互いに助け合う事の出来るやさしい、町づくりをお願いします。介護保険の少ない町づくりをお願いします。

性別	年齢	意見
女性	60 歳代	<p>昨年、大きな台風が来た際に、防災対策が遅れていると思った。高齢者や障害者、子育て世代等への分かりやすい説明をしてほしい。避難場所も本当に安全なのか？とても不安である。</p> <p>高齢者にとっては健康と生きがいが大切である。これに関してはスポーツセンターの充実や補助については評価できると思う。ただ、医療ではあまり充実していないのではないかと、もっと住民に健康についての関心を持たせるような取組をされたらどうでしょうか。例えば、以前「コレステロールを下げる教室」が開催されて参加させていただいたが、とても役立ち、健康への意識が高まった。このような取組をもっと充実させてほしい。予算のこともあろうが、住民の健康が最も優先されるべき事案なのではないでしょうか。</p>
女性	60 歳代	<p>自治会員を集めることが難しい。70 代以上や病院に入院中など銀行振込などないのですか。もう昔のような時代ではないので、前に進めて行ってほしい。行政がもう少し考えてほしい。</p>
女性	70 歳代 以上	<p>近所に体調が悪く、ヘルパーさんにお世話になっておられる方が 1 時間では買い物をしてもらえないので 1.5 時間以上にしてもらえたらと聞いています。どうにかしてもらえないですか。あまり歩けないので気の毒です。</p>
女性	70 歳代 以上	<p>子育て世代、子ども達が安心して暮らせる町を続行していただきたいと感じます。それが続けば少子化もゆるみ忠岡に住みたいと感じる町民が多く住み続けると感じます。</p>
不明	不明	<p>送迎バスの利用者調査を行い、今後の運営を検討すべきかと思えます。あまりにも非効率で空車の時が多いのでは！（タクシー券等の配布を考えて下さい）花水木（施設）支援費用を公表してほしい一部の人の利用だけではないのか？</p>

【人権・男女共同参画分野】

性別	年齢	意見
男性	30 歳代	<p>昨今、子ども（学校）のいじめによる不登校、自殺が後を絶ちません。虐待も然り全て相手に対する思いやり、やさしさに欠けるものです。今、人とは、全てにおいて人間関係がギスギスしており、その為に自己中心的になり、心の豊かさがなくなっています。一体何が原因なのでしょう。皆が人との個性を認め合い、助け合わなければいけません。学校教育においても、もっと、子ども達の可能性を伸ばす為に型にはめず、自分で考え行動出来る人間を育てて夢と希望を持てる人になって欲しいと思えます。先生方もお忙しく日々大変と存じますが、出来るだけ子どもの心に寄り添って、コミュニケーションを取って欲しいと思えます。</p>

【環境分野】

性別	年齢	意見
男性	20 歳代	私は地元民ではないので良く分からないのですが、自転車で空きカンを集めているお年寄りや町で許可した人なのですか？無許可で回収していいのですか？（あの空きカンって回収して財源になるのではなかったのでしょうか？）お祭りシーズンですが、お祭りの後タバコのポイ捨て、空きカンポイ捨てが多すぎてお祭りやめれば？と思う。歩きたばこ多すぎ、ポイ捨て多すぎ。祭りだからって仕事を休む人の意味が分からない。長々とアンケートに時間を費やされているが、これをどう活かすのかが明記されていない。税金のムダか？ひとまず、町内の便りでまとめの記載を楽しみにしているので何らかの結果を報告すること。
男性	30 歳代	ペットボトルの収集を週 1 回にしてほしいです。
男性	40 歳代	ゴミの収集時間が朝早い、折角の休日に早く起きないといけない。前晩に出すと、獣に荒らされる。クリーンセンターの対応が悪い。上から、物を言う、何様のつもり？気分悪い。学校教育に不安有り、レベルが低い。
男性	50 歳代	建物や施設が古くなるのは仕方ないとしても、それが汚れたりゴミが散らかったりするのは違うと思います。まずは今ある物をキレイに使いやすくしていくことが大事だと思います。忠岡町だけでなく近隣市町行政と協力をもっとすべきだと思います。
男性	60 歳代	美しい町に、していきましょう。
男性	60 歳代	大津川沿いの雑草の草刈が定期的に行われる様ですが、相当なコストがかかっていると思います。そもそも、雑草が伸びない、生えない様な処置をすることで一時的には費用がかかるでしょうがランニングコストは大幅にカットできると考えますが！！ 空家の老朽化に不安と危険を感じます。何とか、対処してもらいたいものです。 のら猫へエサを与えている住人がおり、鳴き声やフン、尿に困惑しています。指導はしているのでしょうか？
男性	70 歳代 以上	歩道等草かりをもっとすべき。舗道の下地が凸凹があり不安全。
女性	30 歳代	車の運転マナーが悪く、子どもが事故に遭いやすい。溝、水路のふたに途切れが多く、おちたり、つまづいたり、怪我の元になっている。 信号、横断歩道以外を横断する人が多い。犬のフンを始末せずに道路や敷地内に捨てられたりする。植木がのびて歩道にかかり、歩道を通れない、歩道がないなど、子どもを育てる上で、困る事が多数あるが、相談窓口がない。 又、相談しても、それは「〇〇へ〜」など、たらい回しにされる。どこか、一括して意見を取りまとめるような窓口がほしい。特に近所に引っ越してきた方（去年の夏）による、犬のフンの不始末に大変困っています。警察に通報するのが良いのでしょうか。

性別	年齢	意見
女性	30 歳代	日本一小さな町と掲げているならばもっとアピールできるものを増やすべき。小さいけど大きな公園があり、遊具等も充実している！駐車場も完備しているよ！などすれば町外から来てもらえる機会が増えたり、そのまわりに商店やコンビニ等が増えるのでは？もちろん町民にも喜んでもらえたり子育て世帯にはポイントとなると思う。田んぼをつぶして今増えているのは新築の家ばかり。子ども達が安全に遊べる場所がほとんどない。休みの日は泉大津や岸和田にある公園へ行ったりしています。もっと自分の住んでいる町に遊べる所を増やして！！後、小さい町だからこそ、希望する幼稚園、保育園には 100%入園できます！くらいできるのではないですか？正直、え？この人数の町で待機児童でるの？とって思っています。
女性	30 歳代	古びた公園しかない。子どもがすぐ飽きるので、車で町外の広い公園まで遊びに行っている。複合遊具のある公園を作してほしい。
女性	30 歳代	西区ふれあい広場？公園？の近くに住んでいるのですが、小学生や中学生？が遊んだ後のゴミ(特にお菓子のゴミ)が散乱していることが、多々ある。定期的にシルバーの方達がお掃除してくれているのは目にするし、大変ありがたいが、その後すぐに元の汚い状態に戻っている。そもそもゴミを散らかしたままにしないようにしないと、いたちごっこのような気がする。うちは、2才と4才の子どもがいるのですが、お菓子のゴミやペットボトルなど落ちてる物で遊ぼうとするので困る。それに、遊具がレベルが高い(対象年齢が高い?)のもう少し小さな子も遊べる遊具を置いてくれると嬉しいです。
女性	30 歳代	ごみを減らしていかなければならない事への理解は十分にあります。ですが、家族の増減により、家の中を変化させる必要がある。今、正直捨てなくてはいけな物も、クリーンセンターへ持ち込み、あるいは取りに来てもらうのもしづらい心境です。クリーンセンターの一部の方ですが、対応を改めていただきたいです。この町へ転入してきた当初の体験がトラウマです。どこへ相談しても良いのか分からず今もなお、悩んでおります。ツライです。
女性	50 歳代	古紙回収が分からないので、いつも実家に持って行ってます。忠岡東はいつ回収に来てるのでしょうか。
女性	50 歳代	最近町のあちらこちらで異臭がすごいのですが、どうしてなのでしょう？高月北のトンネルの所(スクラップ屋さんのT字路)にカーブミラーを設置して頂くことはできないのでしょうか？自転車の飛び出しがあって危ないです。路上駐車の取り締まりはできないのでしょうか？多いです
女性	50 歳代	道路脇の街路樹の下の雑草、休田の雑草などが目立ちます。景観よくきれいな町にしてほしいです。
女性	50 歳代	子どもの遊び場(主に公園)が非常に少ないし緑が少ないので安全な広場を確保してほしいです。

性別	年齢	意見
女性	50 歳代	水道代が、他の市町村と比較すると高い気がします。河川敷整備されても、すぐに砂が蓄積され景観が損なわれる。どうしたら、砂も蓄積されず、きれいな河川敷が保たれるのか？って考えたりします。景観も美しいと、散歩等も積極的に行く気分に皆がなると思います。
女性	60 歳代	家の前によくたばこのポイ捨てやペットボトル等が道路に捨ててあり、環境に悪いです。又、植木が道路の横までしげって電柱に巻き付いている。道の中程にもあり迷惑しています。これは環境悪いです。(高月北2丁目)
女性	70 歳代 以上	道幅が狭くても植木の枝が道にはみ出している所が多く見かけます、公報でも道を広く通れるよう呼びかけて欲しいです。私物の植木鉢等は出さない。
不明	70 歳代 以上	今年の夏(現在も)は北出の道路の草の掃除がされていなかった。町全体が荒れているような感じで悲しくなりますが近くの人が草を抜いたり花を植えたりすることはできませんか。話し合っって欲しいです。

【防犯・防災分野】

性別	年齢	意見
男性	30 歳代	自身に子どもが産まれて以来、特に道路や交差点の安全が気になった。忠岡駅踏切から山側へ向かう一本道が(自転車屋側の一方通行側の道)交通量の割に全くの整備が行き届いていない点。東忠岡小学校、保育園の前の道の夜間や夕方からの暗さ近くにトラック整備工場がある為の危険さ。小学校、保育園関係者かの路上駐車の高さによる視認性の悪さ、そして特に気になる点は、この道を大阪側へ進み切ったT字路の交差点(さつき通りとまじわる)。海側、山側、和歌山側から、どこでも直進で信号が見易いのか、信号点滅時など超猛スピードで交差点に進入し右左折する車が非常に多い。朝や夕方の登下校をしている子ども達、保育園、幼稚園へ送り迎えしている自転車のママさん達、毎日の様にこの光景を見ているがヒヤッとする場面も多く、いつか大きな事故や事件が起きるのではないかと心配しております。小さな子ども達が多く利用する通学路、もう少し街灯を増やして明るくする。交差点にて大人が見守る取組などを一刻も早く改善する必要があると思います。東保育園へ猛スピードで乗り入れる父兄の車や、業者の車も指導した方が良いでしょう。子ども達が猛スピードで駐車場へ曲がってくる車を避けている場面をよく目にします。街の安全、特に未来ある子ども達の安全を気に掛けています。
男性	30 歳代	南海本線より海側は道も狭く家が密集しているので、車の移動がしにくい。水道代が回りの市町村より高い子どもの通学路で歩道がなく、交通量の多い道を使わないといけないので、子どもの安全の為道幅を広げ歩道を確保してほしい。

性別	年齢	意見
男性	30 歳代	町外に出ないと大体の物が揃わないという現状がどうかと思う事があります。ショッピングセンターのような所がもうちょっとあればいいなと思います。 警察署の交差点に対向車がきているか分かるミラーか何かを付けて欲しいです。右折するときには危ない。
男性	40 歳代	道や、土地周りを整備してから新しい家を建てて欲しいと思います。 ハイツに住んでるのですが、前の道を通り抜けに使われる事が多く、又、スピードを出している車が多いので危険を感じる時があり、小さい子どもがいるので怖いです。 公立保育園の老朽化が心配です。建て直しの予定ないのですか。 忠岡の中学校が荒れていると聞き不安になります。長く住みたいので、改善されれば良いなと思います。
男性	40 歳代	忠岡東ファミマ横、自転車置き場に防犯カメラをつけて欲しい（治安わるすぎ）。駅をきれいにして欲しい。ユニバーサルデザインで高齢者社会に対応できるようにして欲しい。コミュニティー広場の充実。祭の時下だけではなく、上にも常にあがって来て欲しい。（パレードだけではなく）
男性	60 歳代	ホームページ：防災等に関する項目は検索しないと見られない状況となっているので分かりにくい。 消防本部：広域化すべき、小さな町で費用対効果としては無理がある。 町内スピーカー：聞き取りにくい。
男性	60 歳代	安心出来るまちづくりをして下さい。人が集って来ます。
男性	70 歳代 以上	町長は、常に安心、安全な町づくりを言われていますが、どこ迄、どの様な事を具体的に示していません。やはり、町内を隅々まで見て、具体策を示すべきだと思います。自然災害が起きると、逃げてくれ避難場所の設定等の件は、かなり住民に伝わっていると思うが、減災、特に津波対策は見えません。お金がかかると思います。起こる前に、住民を巻き込み、計画を立て、実行されてはと思います。難しい事ですが。
女性	20 歳代	子どもを育てやすい町づくりには、給食費の無料化や学生服の無料化、その他、無料でできるものはなるべく無料化にして、子育てに負担のないようにしてほしい。30年、忠岡に住んでいて思うが、やはり働きたいと思う魅力ある会社が少ない。子どもはここ10年でやんちゃ度合が減ったが、大人の躰がよろしくない。パトカーでの巡回の回数を多くしてほしい。他の自治体と明確に違いを出せば、忠岡に住む人口も増えるはずだ。忠岡は小さい町だけど、かなり住みやすいのは確かだ。しかし祭りの寄り合い代はかなり高い。だんじりに参加していない者からしたらかなり苦だ。しかも、何回も取りに来る。何とかならないものか。取り締まってほしい。

性別	年齢	意見
女性	30 歳代	シビックセンターに深夜少年少女がたむろしています。非常にうるさいです。健全な教育を目指すためには好ましくない。ただちに対策すべきです。だんじりのパレードを役場前にいつのまにかすることになっていますが、元の駅前にするべき。見る人のマナーがひどすぎます。(人の家の堀に勝手にのぼったり)
女性	30 歳代	昨年の9月に忠岡に住み始めました。住んでから3日目、台風21号に遭遇しました。その時に、停電し続けた。停水もしていました。町役場でお世話になりました。本当にありがとうございました。街の発展が大事ですが、日本は災害国なので、今後とも安全・安心な防災・防犯体制を強化すべきだと思います。
女性	30 歳代	忠岡町の役場から放送しているアナウンスですが聞き取りにくいです。声が小さかったり、また大きすぎてノイズが酷くハウリングしています。忠岡町に住んでいて忠岡の放送は聞き取りにくいのに隣の磯上の放送は、よく聞き取れます。特に去年の9月4日の台風時は聞き取れなさすぎて大事な情報も伝わってきませんでした。 ここ数年の自然災害の多発により電気、電波が途絶えた時の手段の1つである放送（アナウンス）が町民の方々より、よく聞こえなかったら放送していても意味ないです。テスト放送するなどして対策とるべきです。何度か議員の方にも話しましたが一向に改善されていません。いつ何があるか、分からない時代なので何か起きてからでは遅いです。いつでも万全の状態であるべく対応してください。
女性	40 歳代	地域ネコと呼ばれるエサだけもらっているのらネコが多すぎる。対策をしっかりとすべきである。フンの被害で困る。 道路（歩道）、通学路がでこぼこでベビーカー、手押し車などはとても歩きづらい。 防災関連の情報もっと発信して欲しい。町内アナウンスが全く聞こえない。
女性	40 歳代	もともと町が小さいから色々な施設は本当に必要なのか考える。十分に満足する町はできないと思う、せめて夜でも安心して歩けるゴミのないきれいな町にした方が人口が増えるのではないかと思う。
女性	40 歳代	数年前から、国が2040年問題、2060年問題を提議しています。今さら、なぜこのアンケートでしょう。意見を聞くのが遅すぎます。今、聞いて、会議をして、決行するまで、数年かかるでしょう。防災もそうです。避難情報が遅すぎます。これだけ全国で災害が起こっているのに…。私たちが、災害に巻き込まれたら、忠岡町は、どれだけ助けてくれますか？日本一小さい町なので、全ての住民を助けてくれますか？子育て、福祉…大切です。でも、今起こった災害はどうでしょう。先日の千葉県の様になったら、全世帯のブルーシートを張ってくれますか？命を守れない町は、好きになれない。「日本一小さい町」だからこそ出来ることは沢山あるのに、町は何も動かない。動いているのなら、もっとアピールを。アピールが下手すぎる。

性別	年齢	意見
女性	40 歳代	<p>東忠岡小学校へ通学していますが、担任の先生の力量によって宿題量が少ない。学校全体としても少ないが先生は多いと言う。全国平均のどのレベルに合わせて指導をしているのか分からない。夏休みの宿題も「自由課題」が多すぎる、他市の友人と比べると非常に少ない。また全国的に「〇〇」と呼ぶのが主流だと思うが担任の先生は、なぜか下の名前を平気で呼び捨てで呼ぶことに非常に違和感を覚える。街路樹の剪定にしても、度々するわけではないので、短く、低く、剪定してほしい。通学の子ども目線で考えて行ってほしい。ただ剪定すれば良いという訳でない。それをチェックする機能が整っていないのか。民間会社では考えられない小学校のパトロールの車も、もっとゆっくり走らないと全く意味がない。あれなら、さつき通りや大きい交差点で旗を持って立ってくれた方がよっぽど犯罪の抑止力につながると思う。駅前自転車置き場は、忠岡在住者限定の使用にしてほしい。</p>
女性	40 歳代	<p>忠岡に住む事について、一番不安に思っているのは地震の際の津波のこと。明確に、ここへ避難すれば命の保障がある、ぐらいの安心できる避難所がないように思う。ハザードマップも、ホームページでどこにあるのか見付けられない。ホームページはとても見にくい。とても。PC ではそうでもないのかもしれないが、スマホ用のホームページを作成すべき。シンプルで、分かりやすいものを希望します。</p> <p>町民全体での避難訓練を実施すべき。津波が本当に不安です。岸和田市の HP を参考に！トップに「安心・安全のために」というのが出てます。</p>
女性	40 歳代	<p>日本自体、人口減少するので、忠岡町として、忠岡町のままで行くのか、住民者を増やすのか、隣接地と結合するのか企業を増やすのか、方向性を決めるべき。そして、町民に発信した方が良いと思う。</p> <p>方向性を決めた上で、専門家にアドバイスを受けた方が良いと思う。日本一小さい町をウリにしているが、それだけだと思う。日本一小さい町なのにとこの付加価値が必要と思う。</p> <p>HP が見づらい。HP 見るのは町民がほとんどだと思うので、町民の年齢層に合わせたHP を作った方が良いと思う。</p> <p>防災について、町内放送は聞きとりにくいと思う。広報ただおかに毎回記載した方が良いと思う。文字は大きい方が良いと思う。避難場所を記載するのではなく、毛布、給水の配布等がある場合はどこで行う等、その為には被災した場合を町でシュミレーションしておくべきと思う。例えば転入届時にブルーシートを配布しておく。転入 10 年毎に新しいブルーシートを渡す等、事前に出来る事があればしておく。又、遠方の市町村や町内企業と連携し、災害時にお互いが助け合う約束をしておく等、その為、町民税、負担が増えても、構わないと思う。忠岡町の発展を目指すのであれば、住民、企業、忠岡に関わる人に安心感、信頼感を与えることだと思う。</p>
女性	50 歳代	<p>全体的に夜暗い。道に電気が点滅するようなのがほしい。交差点にミラーが少ない。</p>

性別	年齢	意見
女性	50 歳代	<p>マンションや家が建ってきてにぎやかになりつつあると思いますが、もっと人が集まるショッピングセンターとかがあるといいなと思います…。土地が難しいですね。</p> <p>中学生ぐらいの子ども達（ごく一部だと思いますが）、夜中に騒いだり、うろうろしているみたいなので、注意していただきたい。</p> <p>役場の職員さんが、小さな町にしたら多いので減らしてもいいのではないですか？</p> <p>歩道も歩きにくいところがあるのでお願いします。（特にオークワへ行く歩道がボコボコしているので危なく思います）グラウンドがまっ暗で見えなくても、遅くまで中学生らしき人が遊んでいるので（夜中）、電気をつけてあげてほしいです。午後9時頃ぐらいまでつけてあげればいいのではないのでしょうか。暗い方が危険で、何をしてるか分かりません。</p>
女性	50 歳代	<p>最近町のあちらこちらで異臭がすごいのですが、どうしてなのでしょう？高月北のトンネルの所（スクラップ屋さんのT字路）にカーブミラーを設置して頂くことはできないのでしょうか？自転車の飛び出しがあって危ないです。路上駐車を取り締まりはできないのでしょうか？多いです。</p>
女性	50 歳代	<p>この1年で、駅下がりの一方通行の逆走を記憶にあるだけで3件、夕方、昼間、晩、高齢者、若夫婦、青年バイクがしています。いつ、事故が起きてもおかしくない時間ですし、標識の見直し等、お願いします。</p>
女性	50 歳代	<p>監視カメラをもっと増やしてほしい町内の道路のひび割れ等をきれいにしてほしい。空き缶を集める人のマナーが悪い（朝早くから缶を集める時に缶をつぶす音がとてもうるさい寝むれない、集める時は静かにしてほしい）！！</p>
女性	50 歳代	<p>近年、自然災害による甚大な被害が顕著となっており、大変不安に感じております。港町でもある忠岡町として、町全体で環境保護に努めることはもちろんですが、あらゆる方向から最悪の事態を想定した、災害に強い町づくりが、ハード、ソフトの両面で取り組むべき喫緊の課題であると思います。特に、大津川の治水に関して、住民が安心できる施策が講じられるよう府に働きかけて頂きたいと思います。</p>
女性	50 歳代	<p>5階以上のマンション等の火災にも対応できる消防車を！！救急隊員も忠岡町民であることが多いが、救急搬送等、職務中は、公私混同せず、職務に専念し、プライバシーを侵害しないで守って下さい。そうでないと 安心して救急車を要請できません。躊躇してしまいます。</p>

性別	年齢	意見
女性	50 歳代	トイレの水洗化をもっと進めて欲しい。バキュームカーが来ている時の臭いがうんざりする。この臭いで忠岡から出て行きたくなる程、臭い時がある。町外の人がある場にいると絶対に住みたくないと思う。補助金を増やしても、バキュームカーにかかる費用を長い目で見れば、そんなに負担にならないのでは。水洗化の予算を増やして欲しい。ずっと役場内で仕事をしている方は、この苦痛が分かるかどうかわかりませんが、いくらきれいな町にしてもこのままではさっぱりです。夏の気温もいままでより高くなり、暑い期間も長くなってきているので今までよりも臭いが気になるのでよろしく願います。台風等の大雨の時、大津川に近いですので、水害対策を強化して欲しいです。災害時の避難所にペット同伴可の場所を考えて欲しいです。
女性	60 歳代	町民グラウンドと中学校周辺の環境をもっと良くしてほしいと思います。野良猫が多いし、夜間一方通行を少年たちがバイクで逆走したり、ワイワイ騒がしくしている事があります。防犯カメラの設置などを検討できないものかと思います。(カメラの存在をはっきり明記する)町民グラウンド内の以前青少年センターだった建物を見映え良くきれいにしてほしいです。以前、問題のある中学生の溜まり場みたいになっていて近寄りたいたい雰囲気があります。ゴミ袋をもっと柔軟性のある材質にしてほしいです。結ぶときも固くて結びにくい時があります。泉大津市の物は、もっと柔軟性があります。
女性	60 歳代	大津川をきれいにしてほしい。川の中に上流から流れて来た砂が蓄積し、草や木が生えている。大雨や台風が来たら氾濫してしまいます。
女性	60 歳代	河川敷の車の交通（スピード）が多い！信号がないので通勤時が酷い。
女性	60 歳代	昨年、大きな台風が来た際に、防災対策が遅れていると思った。高齢者や障害者、子育て世代等への分かりやすい説明をしてほしい。避難場所も本当に安全なのか？とても不安である。 高齢者にとっては健康と生きがい大切である。これに関してはスポーツセンターの充実や補助については評価できると思う。ただ、医療ではあまり充実していないのではないかと、もっと住民に健康についての関心を持たせるような取組をされたらどうでしょうか。例えば、以前「コレステロールを下げる教室」が開催されて参加させていただいたが、とても役立ち、健康への意識が高まった。このような取組をもっと充実させてほしい。予算のこともあろうが、住民の健康が最も優先されるべき事案なのではないでしょうか。
女性	70 歳代 以上	道路の一部を不法に使用している人がいるため、取り締まって下さい。交通が危ない。
女性	70 歳代 以上	忠岡町は小さい町ですが住みやすい良い所です。ありがとうございます。地震・台風が来ませんように祈る日々です。平穏な暮らしが出来なくなるからです。今後共にも平和に暮らせますようよろしく御願います。
不明	60 歳代	以前に出して頂いたハザードマップをいま、もう1度配布を…よろしく願います。

【産業・商工業分野】

性別	年齢	意見
男性	60 歳代	(駅周辺の) 駐輪場を駐輪しやすい簡素でも屋根があるものを作ってほしい(現状狭くて出し入れしにくく苦勞している)。企業誘致に力を入れること、雇用の場ができれば、その従業員が地元にお金を落とし家族が住み、人口減を抑止しやすくなる。税制面での優遇、移住者に対する優遇子育て世代に対する優遇策を講じて住みたい街になれるよう魅力を高めること。移住(転入)者の手続き関係をワンストップで世話する係など検討してみてもいいでしょう。企業の転入も同様です。明石市など地元で人口増に結びつけている自治体の施策について徹底的に分析、考察したらいいでしょう。
男性	60 歳代	人を集める仕掛け作りをしていく。既存の産業と新たな産業の創出をし、集客した人達に発信していく。
男性	70 歳代以上	町内に食堂、仕出屋がほしい。
男性	70 歳代以上	忠岡町には本屋さんや、小さなインテリアの店がないのが寂しい。せめて、本屋ぐらい設けてほしい。福社会館迄、北出からは、国道や電車通りなど越していかなければならないので、躊躇する。北出・馬瀬のあたりに、つくってほしい。
男性	70 歳代以上	特定市以外にも生産緑地制度を導入して、減少する農地を少しでも残す様にしてほしい。特に馬瀬地区の農地の減少が近年多くなり農地の宅地並保護により固定資産税の負担が重くなっている。高齢者が増え、農業を担う人材が少なくなり、農地を維持することができなくなっている。田や畑が減っていくことにより緑地も少なくなる。政府も緑地を残す為、面積も 300 m ² にして生産緑地を確保しようとしている忠岡町も希望者のみ生産緑地制度を導入してほしい。
女性	50 歳代	駅前再開発、忠岡以南の通勤者に移住してもらえる町、車窓から見える風景づくり、駅から 10 分圏内の農地未利用、団地空家は町が買い取って有効利用すべき。文教地域として発展すべき。日本夕焼け 100 選に大阪湾、町内に夕焼けスポットを多数設置しインスタ映え狙い、町の PR。
女性	60 歳代	5 年前に引っ越してきましたが、町全体に活気がありません。特に駅前は閑散としています。以前住んでいた泉大津が都会だと感じます。泉大津の一駅北の松ノ浜駅でさえにぎやかだと思いました。一駅南の忠岡とは全然違っていました。小さな町だとは思いますが・・・静かに暮らせるのは有難いと思っています。駅前がどうか活気をもってほしいと思っています。買い物も忠岡町内でする事は殆どありません。岸和田市、和泉市、泉大津でしています。人口の問題もあるのでしょうかね。危険を感じる空家的问题があります。何年も人が住んでいなくて今年の台風で瓦がはがれていて野良猫がウロウロしています。町の方で所有者の方に連絡していただき対応して頂きたいです。忠岡の美観にも影響すると思っています。

性別	年齢	意見
女性	60 歳代	旧国道側のリバージュもなくなり、これと言った店舗がますます減って、寂しい限りです。駅前も夜7時ぐらいには暗くて、活気なく何とか光が欲しいですけれど…今はどこでも岸和田商店街も祭り以外は閑散としています。時代の流れでしょうか？
女性	70 歳代 以上	①駅前の整備、特に自転車（無料）置場→有料でもいいので美しく整備する。（近隣の市は殆ど整備済み） ②駅前通りの活性化、見る限り子どもの頃よりさびれている。町が土地を買い上げてでも、商業施設を充実し、新しい感覚の町づくりをめざす。 ③田舎イメージを消し都会的イメージへの変化、増えているのは駐車場だけで人を引きつける（集める）魅力がない。 ④どういった町にしたいのか？はっきりした目標（構想）を掲げる。その為に住民1人1人の意識の向上。 ⑤改革なくして発展なし。

【都市基盤・生活環境分野】

性別	年齢	意見
男性	20 歳代	町役場付近はしっかりと行政サービス、まちづくりなどの取組を実現化できているが、第二阪和自動車道より山側の方では行政サービス、まちづくり（信号機・道路整備・公共施設）などがやや遅れているように感じます。隣接市などの方が、住みやすいと感じ、転出者が多くなっていると考えています。一部地域だけでなく忠岡町全体が住みよいまちづくりを政策するべき。
男性	30 歳代	町外に出ないと大体の物が揃わないという現状がどうかと思う事があります。ショッピングセンターのような所がもうちょっとあればいいなと思います。 警察署の交差点に対向車がきているか分かるミラーか何かを付けて欲しいです。右折するときには危ない。
男性	30 歳代	大きな街に隣接しており、田舎の雰囲気もありながら利便性も悪くない。必要な施設が徒歩圏内に集まっている。図書館は他の市などに比べても丁寧な運用をされてる。今の忠岡にも良いところは沢山ありますが、イメージ化に失敗しているように思います。高石のポーネルド、和泉のららぽーと、のように忠岡の〇〇が明確に何かあれば（できれば）いいと思います。また、途中にも書きましたが、道を歩いていると、ルールを守らない人が多く目につきます。歩きタバコ禁止エリアを設けるなど、清潔感のある町づくりの取組も必要かと思います。
男性	30 歳代	まち全体が徒歩で歩きやすい道路づくりをお願いしたい。道幅が狭いので危険です。大型商業施設があると助かります。

性別	年齢	意見
男性	40 歳代	<p>道や、土地周りを整備してから新しい家を建てて欲しいと思います。</p> <p>ハイツに住んでるのですが、前の道を通り抜けるに使われる事が多く、又、スピードを出している車が多いので危険を感じる時があり、小さい子どもがいるので怖いです。</p> <p>公立保育園の老朽化が心配です。建て直しの予定はないのですか。</p> <p>忠岡の中学校が荒れていると聞き不安になります。長く住みたいので、改善されれば良いなと思います。</p>
男性	40 歳代	<p>駅を中心に町の整備を進めることで、利便性の良い町にするべき。大阪市内まで、それほど遠くもなく隣接する和泉市や岸和田市に大きな病院もあり、子どもを育てるには良いが、中学校のレベルが低すぎる。ふるさと納税を活用して、税収を上げる。中学校にグラウンド、プールが無いのは、異常だと思う。忠岡町のホームページがあまりにも情報が少ない。誰も見ないと思っている？</p>
男性	40 歳代	<p>町内に無用な車止が残っている場所が多い。昔は細い道だったが、今は広く整備され新しい道路に面しているにも関わらず、車止が残っており通行しにくい。特に町と岸和田市の境に多く、緊急車両や災害時に不便である。宅配業者等も苦勞しており、駐車違反にもつながっているため、調査して改善する必要があると思う。</p> <p>一般家庭の洗濯機の排水がドブにそのまま流している所が多く、ドブの汚れや臭いがあるので指導改善する必要がある。</p> <p>忠岡町のホームページは閲覧しにくい、レイアウト等見直すべき。町の行事や子どもに関する写真のリンクがあるが、数年前から更新されておらず、町外の人々がホームページを見ても運営がうまくいっていない印象を受け、情けなく思うので、中途半端な事はやめた方がいいと思う。</p> <p>様々な行政サービスを他地区のように役場に行かずとも、コンビニで対応、発行できるようにして欲しい。</p> <p>忠岡町は補助金に、助成金制度が少なすぎるので、防犯やバリアフリーに関してもっと積極的に取り組んでもらいたい。</p>
男性	40 歳代	<p>あまりに道路がぼろぼろ、忠岡町を出ると道路が整備されている印象を受ける。道路も狭い所が多い割にトラックや車がスピードを出していることが多く、子どもの通学時に危険を感じる。町外から転入してきた者として自然があまりに少なく思う。地域の人々は優しく環境がいい割に残念を感じる。</p>
男性	50 歳代	<p>とにかく、ポストが少ない。徒歩では郵便が出せません。車がないと何も出来ない不便な街。老後が心配。銀行、コンビニ、生活に必要なものが何も無い。住宅のローンがなければ引越してます。</p>
男性	50 歳代	<p>大津川の河川敷をもっとウォーキングしやすくきれいに歩いて歩く所を広くして欲しい。正木美術館の入館料をもっと下げて欲しい大人 500 円とか。さつき通りの踏切なくして高架にして欲しい。</p>

性別	年齢	意見
男性	60 歳代	(駅周辺の) 駐輪場を駐輪しやすい簡素でも屋根があるものを作ってほしい(現状狭くて出し入れしにくく苦勞している)。企業誘致に力を入れること、雇用の場ができれば、その従業員が地元にお金を落とし家族が住み、人口減を抑止しやすくなる。税制面での優遇、移住者に対する優遇子育て世代に対する優遇策を講じて住みたい街になれるよう魅力を高めること。移住(転入)者の手続き関係をワンストップで世話する係など検討してみたいかでしょう。企業の転入も同様です。明石市など地元で人口増に結びつけている自治体の施策について徹底的に分析、考察したらいいでしょう。
男性	60 歳代	忠岡町役場の老朽化整備、駐車場の増設してほしいです。
男性	60 歳代	☆大津川沿いの雑草の草刈が定期的に行われる様ですが、相当なコストがかかっていると思います。そもそも、雑草が伸びない、生えない様な処置をすることで一時的には費用がかかるでしょうがランニングコストは大幅にカットできると考えますが！！ ☆空家の老朽化に不安と危険を感じます。何とか、対処してもらいたいものです。 ☆のら猫へエサを与えている住人がおり、鳴き声やフン、尿に困惑しています。指導はしているのでしょうか？
男性	70 歳代 以上	大津川河川敷の流入土石流の除去(大阪府に要請)。忠岡町役場横公園(緑化)内に夏季専用の噴水(子どもたちが水遊び出来る)。忠岡町役場内プールの無料か料金を減額。
女性	10 歳代	駅の自転車置き場を広くしてほしい。 駅の自転車置き場の奥の方にもう少し街灯がほしいです。
女性	20 歳代	道(歩道)の安全化。段差を減らし高齢者や小さいお子さんの安全をつくる。子育てをしている人、高齢者の買い物とかを手伝いが出来る送迎バスを作ったり子どもが小さい時から人の為に助けたり協力をするようになるよう、そういう話をしてくれる場がほしい。
女性	20 歳代	駅に無料の自転車置き場がほしい。(きれいな)忠岡の駅をきれいにしてほしい。
女性	30 歳代	車の運転マナーが悪く、子どもが事故に遭いやすい。溝、水路のふたに途切れが多く、おちたり、つまづいたり、怪我の元になっている。 信号、横断歩道以外を横断する人が多い。犬のフンを始末せずに道路や敷地内に捨てられたりする。植木がのびて歩道にかかり、歩道を通れない、歩道がないなど、子どもを育てる上で、困る事が多数あるが、相談窓口がない。又、相談しても、それは「〇〇へ～」など、たらい回しにされる。どこか、一括して意見を取りまとめるような窓口がほしい。特に近所に引っ越してきた方(去年の夏)による、犬のフンの不始末に大変困っています。警察に通報するのが良いのでしょうか。

性別	年齢	意見
女性	30 歳代	<p>子育てのしやすい教育環境にしてほしい。子育て世代でも自宅近辺で働ける場所があればと思う。</p> <p>空き家などを有効活用して活性化すると良いと思う。子ども達が遊べる公園を増やしてほしい。(住宅地ばかりだと思う)(安全に遊べる場所が少ない)</p>
女性	30 歳代	<p>空き家や旧忠岡幼稚園等を有効に活用してほしいです。他府県では、空き家や旧校舎を利用して、カフェやワークショップ、子どもから高齢者までさまざまな世代が利用出来て、ムダなく使われている。町マスコットグッズは、そんなにいらないので、もう少しその分を違う形でお金を使ってほしい。(若い世代は、持っている人をあまり見ない)</p>
女性	30 歳代	<p>本当に必要とされることを取り入れるために、住民の意見を聞くことも大事だが、意見できる人のみの考えにかたよる恐れがあるので、専門家の意見や成功している市町村の例を取り入れるべき(もしくは全体にアンケートをとるなど)。</p> <p>数年前までは家の前などで遊んでいたが、今は自動車を所有する家族が多く家の前で遊ぶことができず、家の中でゲームなどをする子どもが大半をしめている。乳児～中学生、大人も気軽に安全・安心にあそべる場所が必要。</p> <p>人が集まる公園、車でも自転車でも行ける、遊具が安心で安全、夏近くになってもすぐに涼めるタープなどで遊具にも日影→スーパーの駐車場や役場などに公園を作れないか検討してほしい(あつくても涼める場所としてスーパーや役場があれば熱中症をふせげる)。人が集まらない公園は子どもが事件、事故に巻き込まれる可能性が高くなるので、本当に必要な場所なのか考えてほしい。</p> <p>小学生が遊べる場所、家の前でボール遊びなど、全力で遊ぶことができない現状があるので、公園にネットを張り、ドッジボールやバスケットができる空間を公共の場として数か所作ってほしい。</p> <p>役場近くでスケボー禁止と貼り紙されていたことがあるが、スケボーや BMX してみたい中高生は多いと思うので、そういう場所を作れないか(熊取町などにスケボーできる場所がある)。</p> <p>泉大津では公立こども園等で夏まつりを中学生に手伝ってもらって行っている。中学生のときに小さな子どもとふれあう体験をさせてあげることが必要だと思う。</p>

性別	年齢	意見
女性	30 歳代	<p>通学路をもっと整備してほしいと思います。さつき通りの歩道は水路上や街路樹でまっすぐ歩ける場所が少なく、ガタガタで、ベビーカーも通りにくいです。229 線の 26 号線へ抜ける道も危険です。</p> <p>子育て世代を呼ぶには、保育の充実も大事ですが、小、中学校の学力向上も大事だと思います。小学校も 1 つにまとめれば、経費も減り、少人数分けのクラス等へ出来ませんか？</p> <p>忠岡町のホームページが見にくいです。</p> <p>電柱の廃止（地中化）、下水道のパイプ化が進めば町の景観と PR になるのでは。</p>
女性	40 歳代	<p>これから将来、人口減少は止められないでしょうが歯止めの対策をしなくては、忠岡町自体なくなるかもしれません。忠岡町を含め、65 才以上の持ち家が多く、それは空き家予備軍になります。相続する者が居たとして、そこに住みたいと思えるか売り物になるかが重要です。私は高月北に一軒家を買いましたが後悔しています。ここは、自転車や車がないと生活に困るからです。自分が年老いた時の事を考えると、この土地を捨てる気持ちになります。その事を踏まえると、理想は街は駅周辺に人口を集め、歩いて行ける範囲で生活が出来る事。そこにコミュニティの再生や住みやすい街作りをする事。皆の住む場所が集まればインフラの維持管理コストも削減でき、住宅の資産性も保たれると考えます。それは町にとっても、固定資産税が保たれる結果になります。忠岡町には駅があるのが強みです。駅から離れた場所に企業や産業があればなお良いと思います。ベットタウンでは、寝るだけの町になってしまうからです。仕事があり、優れた教育があり、利便性があれば、人は集まると思います。</p>
女性	40 歳代	<p>日本一小さい町だからこそ出来ることがあると思うので、他にはない他には出来ないことをやれる忠岡町にしてほしいです。</p>
女性	40 歳代	<p>駅周辺：自転車置場とても汚い！！又、駅前は、一方通行となっていて道幅が狭い。忠岡自体がどこの道も、道路が狭い。広くできないものか？！ドラッグストアがない！！100 円均一がない！！小児科も噂が良くない。</p> <p>できることなら、泉大津と合併してほしい。忠岡町がどれだけ充実できるのか不安。又、保健センターに行った事があるのですが、いつも暇そうです。空いている部屋があれば、子ども（0 才～2 才児）、未乳児が自由に遊べるようにしたらいいのでは？！シビックセンターもあるが、おもちゃなどがなく！！すぐ飽きる。</p>
女性	40 歳代	<p>昔はバスがあり、岸和田に行くにも便利だった。岸和田のローズバスのように低運賃で行けたらいいです。高月から北、中、南の方まで走ってくれたら幸いですし、駅まで出なくても岸和田、泉大津に行けた便利なものだと思います。バスが走るという事は、乗り降りに時間がかかるので、その間、後車には迷惑がかかります。福祉バスはありますが、誰でも乗れるのですか？私は、お年をとった方のみと捉えています。</p>

性別	年齢	意見
女性	40 歳代	<p>地域ネコと呼ばれるエサだけもらっているのらネコが多すぎる。対策をしっかりとすべきである。フンの被害で困る。</p> <p>道路（歩道）、通学路がでこぼこでベビーカー、手押し車などはとても歩きづらい。</p> <p>防災関連の情報もっと発信して欲しい。町内アナウンスが全く聞こえない。</p>
女性	40 歳代	<p>東忠岡小学校へ通学していますが、担任の先生の力量によって宿題量が少ない。学校全体としても少ないが先生は多いと言う。全国平均のどのレベルに合わせて指導をしているのか分からない。夏休みの宿題も「自由課題」が多すぎる、他市の友人と比べると非常に少ない。また全国的に「〇〇」と呼ぶのが主流だと思うが担任の先生は、なぜか下の名前を平気で呼び捨てで呼ぶことに非常に違和感を覚える。街路樹の剪定にしても、度々するわけではないので、短く、低く、剪定してほしい。通学の子ども目線で考えて行ってほしい。ただ剪定すれば良いという訳でない。それをチェックする機能が整っていないのか。民間会社では考えられない小学校のパトロールの車も、もっとゆっくり走らないと全く意味がない。あれなら、さつき通りや大きい交差点で旗を持って立ってくれた方がよっぽど犯罪の抑止力につながると思う。駅前の自転車置き場は、忠岡在住者限定の使用にしてほしい。</p>
女性	40 歳代	<p>駅の自転車整備の強化。</p>
女性	40 歳代	<p>道幅が狭くて危ない。マナー向上。</p>
女性	40 歳代	<p>我が家は夫婦 2 人で子どもも高齢者もおりませんが、大型スーパーがそばになく、バスもないので非常に不便です。</p> <p>阪和線、泉北高速鉄道駅へのバスがあると非常に便利。</p>
女性	40 歳代	<p>公園が少ない上に、とても汚いのにビックリしました。遊具も少なく、小さい子向けでない、利用するのを断念する事が多いです。ゴミ箱もない為、公園には、ゴミが散らかり放題。子どもを遊ばせたくないです。ゴミ箱を設置して欲しいです。</p> <p>忠岡に引っ越して、HP 等で情報の少なさに驚きました。病院、学校、お店等見つけにくいです。</p> <p>病院も分かりにくいので、駅の近くにあると助かります。幼稚園が少なく、選べない。情報量が少なすぎる。大阪南部の方は、学力が低いと聞きました。少しでも学力を上げる為に、近くに公文の様な学習塾、もしくは学校の先生方をお願いして勉強の充実化を図って頂きたいです。</p> <p>電車も 10 分に 1 本しか無いのもう少し本数があっても良いのかなと思います。道路も狭く、車道と歩道が一緒なのは、子どもを連れて歩く親として心配です。もう少し、道を広く、歩道の確保をお願いします。大型ショッピングセンター等、車で行かないと近くに無いのが残念です。飲食店も少ない。せめて、駅の近くに一軒あれば助かります。</p>

性別	年齢	意見
女性	40 歳代	全体的に住民が住みたいと思う街づくりをして下さい。駅、駅周辺、さつき通りがごちゃごちゃしていて、住みづらいです。景観をもう少し小ギレイにし、小さな町の魅力を生かして下さい。
女性	40 歳代	忠岡町の町の歩道の段差が多いし、舗装が悪い為歩きにくい。もっと道をきれいに舗装してほしい。 駅前の無料の自転車置き場が狭すぎて、特に最近では自転車がめちゃくちゃになっている。自転車置き場をもっと作るべき。 さつき通りの街路樹の葉がすごい伸びていて車の通行に支障が出てきそうなので、早目に切ってほしい。
女性	40 歳代	私は忠岡生まれの忠岡育ちです。結婚している今も忠岡に住んでいます。忠岡には私のような人達が沢山います。町民同士の結婚もとても多いなと思います。それぐらい、私世代 40 代までの人達は忠岡が住みやすく愛着があるのだと思います。ですが、私は子ども達には、忠岡だけでなく、いろいろな都市、町を見て、住んで、決めてほしいと話したことがあり、今も思っています。それは転勤でいろんな土地で生活できたことから感じたことでした。教育に関しては力を入れてくれていると思っています。中学校も以前より落ち着いていると感じています。 忠岡町の駅より海側は開発していくんでしょうか？土地などは沢山あるように思うのですが閑散としていませんか？家や駐車場が増えても生活が便利にならなければ住む人が減っていくのではないのでしょうか...。 私は忠岡町が好きなので、日本一小さい町を好きになってくれる人が増えてほしいです。 あと、雨が大量に降ると家の前が川のように水が貯まり困っています。鉄板を変えるなどしてもらえないのでしょうか..雨水と共に流れたゴミや葉っぱがいつも貯まっています。
女性	40 歳代	忠岡には、子どもが遊べる公園などの施設がとても少ないと思います。忠岡の子ども達の為にも作ってほしいですし、それが良い施設であれば、町外からあそびに来る親子がいるでしょう。そうやって、活性化できるかもしれないと思います。忠岡は”日本一面積が小さい町”という大きな特徴があるのですから、何か目玉となる施設を作って、アピールすれば更に盛り上がるのではないかと思います。子どもの頃から忠岡町に住んでいる者としては、お店がどんどん減っていきだけでなく、田んぼも減って行って、”なくなっていく”という思いばかりで淋しいです。明るい話題が欲しいです。
女性	50 歳代	私は忠岡町高月に 50 年以上住んでいます。忠岡町は今だに下水整備がされておらず、水洗トイレでない家屋有、街中に臭気が漂っています。朝起きて外気を吸うたび、この問題に忠岡町が取り組む姿勢がないことに納税者として甚だ残念に思います。

性別	年齢	意見
女性	50 歳代	<p>マンションや家が建ってきてにぎやかになりつつあると思いますが、もっと人が集まるショッピングセンターとかがあるといいなと思います…。土地が難しいですね。</p> <p>中学生ぐらいの子ども達（ごく一部だと思いますが）、夜中に騒いだり、うろうろしているみたいなので、注意していただきたい。</p> <p>役場の職員さんが、小さな町にしたら多いので減らしてもいいのではないですか？</p> <p>歩道も歩きにくいところがあるのでお願いします。（特にオークワへ行く歩道がボコボコしているので危なく思います）グラウンドがまっ暗で見えなくても、遅くまで中学生らしき人が遊んでいるので（夜中）、電気をつけてあげてほしいです。午後 9 時頃ぐらいまでつけてあげればいいのではないのでしょうか。暗い方が危険で、何をしてるか分かりません。</p>
女性	50 歳代	<p>小さな町とは言え、駅前が寂しすぎ。前、駐輪場もゴチャゴチャして、町全体の印象も悪くなっている様に思う。</p>
女性	50 歳代	<p>全部回答できなくてすみません。常日頃何も考えていないので、急に聞かれても答えられませんでした。個人的な困りごと日々変化するので、そのたび相談できる所ってどこかなーとウロウロワロワロしてしまいます。そんなとき、役場の中でヨロズ相談を one stop で相談できる窓口があれば嬉しいなと思いました。自治会で回覧板をご近所で回したりしますが、A さんには届けてはいけないとか、B さんには挨拶するとか、ちょっとめんどくさいなと思います。1970 年から住んでいるけど、未だに”新入り”と呼ばれているみたいだし…。母が心臓の手術をしたとき病院のアドバイスで障害者手帳の申請と介護保険の申請をしました。要支援でした。退院後、母に何をしてあげたらいいのか思案しているうちに 1 年経ちました。役場に呼び出され「みんなの保険なのだから使いもしないのにトリアエズ申請するのはやめてください」と叱られ、申請を取り下げさせられました。その後、再度介護保険の申請をしたときは役場の窓口の人も家に来て下さり母本人に“出来ること”を尋ねられ、私に「本人さんのおっしゃることにまちがいはありませんね」とキッチリ確認をとられました。回答は支援の必要無しでした。私はガッカリして途方にくれました。母はずでに亡くなりましたが、あのとき私は何をすれば母の為に Best だったのか今も考え中です。</p>

性別	年齢	意見
女性	50 歳代	トイレの水洗化をもっと進めて欲しい。バキュームカーが来ている時のおいがうんざりする。この臭いで忠岡から出て行きたくなる程、臭い時がある。町外の人がある場にいると絶対に住みたくないと思う。補助金を増やしても、バキュームカーにかかる費用を長い目で見れば、そんなに負担にならないのでは。水洗化の予算を増やして欲しい。ずっと役場内で仕事をしている方は、この苦痛が分かるかどうかわかりませんが、いくらきれいな町にしてもこのままではさっぱりです。夏の気温もいままでより高くなり、暑い期間も長くなってきているので今までよりも臭いが気になるのでよろしく願います。台風等の大雨の時、大津川に近いですので、水害対策を強化して欲しいです。災害時の避難所にペット同伴可の場所を考えて欲しいです。
女性	60 歳代	駅からまっすぐに山側に行く道や歩道がなく危ない。ちゃんと整備してほしい。
女性	70 歳代 以上	空家などを集約し、土地や道を広げ、何らかの団地にもれず、例えば、企業、公園など、公園もスケボーができるとか、ボルダリングとかできる様なところなら、人もあつまるのでは？
女性	70 歳代 以上	①駅前整備、特に自転車（無料）置場→有料でもいいので美しく整備する。（近隣の市は殆ど整備済み） ②駅前通りの活性化、見る限り子どもの頃よりさびれている。町が土地を買い上げてでも、商業施設を充実し、新しい感覚の町づくりをめざす。 ③田舎イメージを消し都会的イメージへの変化、増えているのは駐車場だけで人を引きつける（集める）魅力がない。 ④どういった町にしたいのか？はっきりした目標（構想）を掲げる。その為に住民1人1人の意識の向上。 ⑤改革なくして発展なし。
女性	70 歳代 以上	さつき通りに自転車専用の区分けをしてほしいと思います。

【行財政分野】

性別	年齢	意見
男性	40 歳代	<p>町内に無用な車止が残っている場所が多い。昔は細い道だったが、今は広く整備され新しい道路に面しているにも関わらず、車止が残っており通行しにくい。特に町と岸和田市の境に多く、緊急車両や災害時に不便である。宅配業者等も苦勞しており、駐車違反にもつながっているので、調査して改善する必要があると思う。</p> <p>一般家庭の洗濯機の排水がドブにそのまま流している所が多く、ドブの汚れや臭いがあるので指導改善する必要がある。</p> <p>忠岡町のホームページは閲覧しにくい、レイアウト等見直すべき。町の行事や子どもに関する写真のリンクがあるが、数年前から更新されておらず、町外の間人がホームページを見ても運営がうまくいっていない印象を受け、情けなく思うので、中途半端な事はやめた方がいいと思う。</p> <p>様々な行政サービスを他地区のように役場に行かずとも、コンビニで対応、発行できるようにして欲しい。</p> <p>忠岡町は補助金に、助成金制度が少なすぎるので、防犯やバリアフリーに関してもっと積極的に取り組んでもらいたい。</p>
男性	50 歳代	<p>日々、忠岡町民我々の為にありがとうございます。私が思いますのは、町議員の数は6名～7名くらいが良いのではないのでしょうか？小さい町に12名も議員さんは必要でしょうか？要らないと思います。もう1点、岸和田市か泉大津市との合併を進めて行く方が将来の忠岡町の為になるのでは、ないのでしょうか？1度ご検討宜しくお願いします。</p>
男性	50 歳代	<p>役場の公報スピーカー設置場所（スピーカーの向き）が悪く放送音声聞き取りにくい。住民にまんべんなく聞き取れるよう改善していただきたい。</p> <p>以前行っていた、地区懇談会を復活してはいかがでしょうか？住民へのきめ細かい対応が出来ると思います。</p>
男性	50 歳代	<p>市民税、水道料金を安くしてほしい。南海電車の運賃を安くしてほしい。</p>
男性	50 歳代	<p>町議員定数を減らす。</p>
男性	50 歳代	<p>準工業地域の住居地域への変更。財政時に考えれば近隣市との合併が妥当、これを進める場合「合併ありき」で話を進めると、以前の住民投票の二の舞になる。従って、「前回の住民投票の意を受けて、町制を継続してゆくが、このままで行くと、あらゆる分野での改革、節税等を実施しても町は近い将来こうなる」という姿を見せる必要がある。その上で「それでも町制を続けるか？」という問いかけを行わないと単なる地域存続の気持ちだけが先走り誰も真剣に考えないと思う。</p>
男性	60 歳代	<p>ホームページ：防災等に関する項目は検索しないと見られない状況となっているので分かりにくい。</p> <p>消防本部：広域化すべき、小さな町で費用対効果としては無理がある。</p> <p>町内スピーカー：聞き取りにくい。</p>

性別	年齢	意見
男性	60 歳代	<p>今年も統一選挙があり、町議会議員の先生方が確定した訳ですが、いつものように選挙前と選挙後とは明らかに違う態度行動である先生、パフォーマンスの上手な先生方等、忠岡町の為、住民の為と言いながら、当選すれば4年間収入の確保が出来たくらいのホットした感覚ではないでしょうか。事務方の提出された議案をまるで自動機械のように通すだけの形式だけの議会運営であることは誰もが分かっていることです。その中で、忠岡町の未来を考えたとき、町議会議員の先生方の真剣な考え（安易な無気力な考えを改め）が大きく係わってくるものと思います。又、町職員方の親方日の丸感覚は捨て職員一人一人が自身の家族のように真剣に住民の方々の思いを受け止め仕事をしていただきたいと思います。そうすることによって、町民の方々との信頼関係が生まれ、協力体制が構築され忠岡町のまちづくりの発展に大きく左右されるのではないのでしょうか。例をあげますと、今現在、忠岡町を歩いていると、気がつくことがあります。ご存知ですか？さつき道路（新浜～高月）や野田線（忠岡～岸和田）の花壇や街路樹の覆い茂る雑草、歩きにくい歩道、ガタガタの車道の舗装面、こんなひどい町は見たことないのが現状です。歩道や車道整備を職員でやれとは言いませんが、財政難で雑草処理の業者の費用がありませんではなく、町長、議会議員の先生方、町職員、総出で草刈りしてはどうですか。そういう姿勢が町民の皆様には伝わり、協働でまちを良くして行こうと思えてくるのではないのでしょうか。</p> <p>生活保護受給者の厳正なる審査をお願いしたい。忠岡町に引越すれば、他の市町では審査で受給されないが忠岡町の共産党議員に相談すれば住まい（府営住宅）や保護申請までしてくれて受理されるとの噂あり、真面目に生活している者がバカを見る事の無いようにして頂きたい。弱者いじめと言われるが、税金も払わず、医者治療費は無料等はおかしい。不正受給者の再調査をするべき。</p>
女性	20 歳代	<p>おだやかであたたかい忠岡町が好きです。なので、これからも忠岡町を残して行ってください!合併しないで!!</p>
女性	30 歳代	<p>忠岡は小さい町です。もっともっと周辺地域と共用できる行政サービスがあれば嬉しい。子どもが小さいので周辺地域の行政サービスが受けられれば幅広いサービスが受けれていいのと思うことが多いです。</p>
女性	30 歳代	<p>5次総合計画の内容を知っている住民がどれくらいいるか、ご存知ですか。役場の職員の自己満足の為の計画ではないですか。</p> <p>本件のアンケートにしても、総花的に項目が上がっていますが、そもそも、小さな町で高齢者が多い中で何ができるのか、考えた方が良いのではないですか。</p>
女性	40 歳代	<p>集会や会議に出席した時、同じ人が多くの役職を持ちすぎ、他の人に変えられないのですか？</p>

性別	年齢	意見
女性	40 歳代	数年前から、国が 2040 年問題 2060 年問題を提議しています。今さら、なぜこのアンケートでしょう。意見を聞くのが遅すぎます。今、聞いて、会議をして、決行するまで、数年かかるでしょう。防災もそうです。避難情報が遅すぎます。これだけ全国で災害が起こっているのに…。私たちが、災害に巻き込まれたら、忠岡町は、どれだけ助けてくれますか？日本一小さい町なので、全ての住民を助けてくれますか？子育て、福祉…大切です。でも、今起こった災害はどうでしょう。先日の千葉県の様になったら、全世帯のブルーシートを張ってくれますか？命を守れない町は、好きになれない。「日本一小さい町」だからこそ出来ることは沢山あるのに、町は何も動かない。動いているのなら、もっとアピールを。アピールが下手すぎる。
女性	40 歳代	忠岡に住む事について、一番不安に思っているのは地震の際の津波のこと。明確に、ここへ避難すれば命の保障がある、ぐらいの安心できる避難所がないように思う。ハザードマップも、ホームページでどこにあるのか見付けられない。ホームページはとても見にくい。とても。PC ではそうでもないのかもしれないが、スマホ用のホームページを作成すべき。シンプルで、分かりやすいものを希望します。 町民全体での避難訓練を実施すべき。津波が本当に不安です。岸和田市の HP を参考に！トップに「安心・安全のために」というのが出てます。
女性	40 歳代	日本一、小さな町であるのは確かだが住民としては恥とを感じる時がある。それは、この町を誇りに思えないから。住民も少なく、企業等からの税収も住民税もたいした額ではないと思われませんがもっと工夫し、努力して欲しい。中小企業の社員はもっと働き、自分の会社に尽くしている。 住民の我々が、自分の口から「この町は日本一小さい町だけど素晴らしいんです」と言えるまで町側から小さい小さいと騒ぐでない！
女性	50 歳代	役場の人数が多いと思います。日本一小さい町なのに、あんなにいらんと思います。嫌なことはパートさんにやらせて、公務員はあまり動かなく、パートさん達を動かすだけ、公務員もしっかり仕事して。小さい町なのに、町会議員も多すぎ。選挙の時だけ愛想はいいけど当選したら当たり前みたいに町会議員なんか 5 名ぐらいで十分です。2ヶ月に 1 回会議に出るだけの人がおるらしいですね。そんな議員に毎月 20 万+ボーナス 2 回は、税金のムダです。そんなお金があるんだったら、もっと違うことに使えばいい。無駄な税金を使わないでほしい。公務員の採用も使える人を採用してほしいです。いらん、使えない人はいらんしっかり見て採用して下さい。私たちの税金をムダに使わないで下さい町のことを考える前に公務員の教育して、一般企業だったらすぐ倒産ですよ。町のことより公務員の仕事を見てください。
女性	50 歳代	小さい町なのに町会議員の数が多すぎませんか？半分でいいと思います。
女性	50 歳代	議員も 60 才で定年退職すべき。その後は 1 年契約で延ばして給料も 4 割カットすべきだと思う。一般の会社員は定年後給料カットされてもがんばっています。年金も会社員と同じにすべき、議員年金廃止。

性別	年齢	意見
女性	50 歳代	町内放送が聞き取りにくく、わざわざ TEL するのも面倒なので戸別受信機購入の補助金制度を設けて頂けませんか？
女性	60 歳代	地域の役員さんの世代交代が必要。私欲がからんだ地域役員の依頼は、やめるべき。例えば、介護サービス運営者の民生委員等の公共の役員選出の依頼はやめるべき。不満の声を多く聞きます。役場職員が、まちづくりに対して、積極的ではないのに、地域住民ができるわけがない。役場の職員の意識もかえる必要がある。
女性	60 歳代	いち町民の要望です。財政はきびしいと思いますが、役場の職員が人数削減することは一切してほしくはありません。どんどん機械化が進む中、同時に色々な分野で多様化が求められ、課題が複雑化してきています。そんな中で、災害対応や人的支援も含め地方自治体の役割はとても大きく重要だと思います。 こういう時だからこそ、コンピューターでは対応できない、きめ細かい柔軟な住民に寄り添う態勢を役場を中心に心強いものにしてほしいのです。 私はまだ、忠岡町のことがよくわかっていません。けれど、忠岡町があたたかく、親しみやすく、住みやすい町だと思って移ってきました。イメージどおりで、役場の方々も感じがよく今は転居してきてよかったと思っています。 “日本一小さな町” のままでいいです。小さいながらみんなが助け合い、生き活きと、楽しく豊かに暮らせる町づくりを私も私なりに考えながら生活していきます。 お世話になりますどうぞよろしくお願いします。
女性	60 歳代	町の議員数が多すぎる。
女性	70 歳代 以上	あえて、他市の方々や交流の時に「私は、日本一小さな町からやってきました」と自己紹介しています。どこかに、この町に住んでいる誇りを持っているような…。小さくて、いい所がいっぱい有ります。不自由なところもあると思うが、大きくなっている都市の不自由差が徐々に目に見えている時に弱者の方々にとって。この町でしか出来ない事を推し進めて欲しい。職員の方の研修も、もっと保証して欲しい。住民のための…とは役場に行くと声をかけてくれて、あまり待たなくてすむ、いいですネ職員が町に出て行き直に声を聞く事も（やっていると思うが）町長さん、首長としてがんばっておられます。ありがとうございます。
女性	70 歳代 以上	財政的に苦しいと思いますので、人員の適性配置や人員的に余ってる所があればへらして、財政を軽減する努力が必要と思われます。

【住民参画分野】

性別	年齢	意見
男性	40 歳代	自治会や子ども会等、新しく来た人達が馴染みやすくなれば良いと思う。現状、地元意識が強すぎて、特に年上の人達。隣組も入ってましたが、そういう人達の態度で、昨年嫌になり、抜けさせてもらいました。
女性	30 歳代	<p>本当に必要とされることを取り入れるために、住民の意見を聞くことも大事だが、意見できる人のみの考えにかたよる恐れがあるので、専門家の意見や成功している市町村の例を取り入れるべき（もしくは全体にアンケートをとるなど）。</p> <p>数年前までは家の前などで遊んでいたが、今は自動車を所有する家族が多く家の前で遊ぶことができず、家の中でゲームなどをしている子どもが大半をしめている。乳児～中学生、大人も気軽に安全・安心にあそべる場所が必要。</p> <p>人が集まる公園、車でも自転車でも行ける遊具が安心で安全夏近くになってもすぐに涼めるタープなどで遊具にも日影→スーパーの駐車場や役場などに公園を作れないか検討してほしい（あつくても涼める場所としてスーパーや役場があれば熱中症をふせげる）。人が集まらない公園は子どもが事件、事故に巻き込まれる可能性が高くなるので、本当に必要な場所なのか考えてほしい。</p> <p>小学生が遊べる場所、家の前でボール遊びなど、全力で遊ぶことができない現状があるので、公園にネットを張り、ドッジボールやバスケットができる空間を公共の場として数か所作ってほしい。</p> <p>役場近くでスケボー禁止と貼り紙されていたことがあるが、スケボーや BMX してみたい中高生は多いと思うので、そういう場所を作れないか（熊取町などにスケボーできる場所がある）。</p> <p>泉大津では公立こども園等で夏まつりを中学生に手伝ってもらって行っている。中学生のときに小さな子どもとふれあう体験をさせてあげることが必要だと思う。</p>
女性	40 歳代	元々は忠岡町外から忠岡へ転入してきました。当初は人付き合いが苦手だったので、忠岡の近所付き合いが苦痛でした。しかし、子育てをしていく中で子ども会、自治会への参加をする事で、近隣の方々と共に子どもたちを見守り、育み、これが忠岡の良い所だと思いました。また、学校教育においても熱心で子どもたちと心の通う対応をしていただき、忠岡に転居してきて良かったと思っています。ところが、最近は子ども会入会者も少ない、学校でも以前のように子どもたちと向きあっていただける先生も少なく…と、とても残念に感じています。大都市と違い、地域の結びつきの強い地域であったはず、地域の結びつき、地域活動がもう一度活発になれば良いなと思っています。
女性	70 歳代以上	毎月の広報など見てよくがんばっているなあと思っています。唯、参加に対する勇気、わずらわしさがあって、ついつい、参加に躊躇してしまいます。

性別	年齢	意見
女性	70歳代以上	<p>人口が減少する日本は、様々な対策をしたが、無理であった。住民に負担を増加されるのは、忠岡町住民として、離れたくなるだろう。忠岡町で、運営されている事や物を検討し、縮小や廃止して良い事はロボット化などして進めて行ってほしい、住民に負担をかけないようにすべきである。本当に必要な事などにだけ税金を使用して欲しい。又、隣の市などにも統合や合併することも、視野に入れて欲しい。小学校も1つにして、中学校は他の市に入れてもらえる借置を考える。町役場も、合理化出来る所はして欲しい。他の所から転入される方がいたら、特典が付くなど優遇するなど又外国の方を積極的に受け入れ、定住出来るようにする。職場など優先して提供する。大阪市内や関西空港からも比較的に近い町なのに、外部から住みにくい所があるので、他から来られる住民を受け入れやすくして行く。駅を降りたら、知っている方に絶対に合う良い点もあるが、それでは忠岡町は破綻するので、受け入れていき、グローバル化して行く事が必要であると思う。昔のように、夕方になれば、住んでいる住民が出て来て、井戸端会議をすとかお隣さんが調味料がなければ、貸してあげるなど「皆が安心して、暮していける、助け合いが出来る忠岡町」になるように、行政の方も努力して欲しいと節に願う。又、自分たち、住民達も積極的に関わっていく事が必要です。コミュニケーションが取れる人間関係でありたいと、一人一人が思う事が必要です。人間、一人では生きて行く事は出来ません。</p>

【移住・定住分野】

性別	年齢	意見
男性	20 歳代	若年層がもっと住みやすい町づくりをしてもらえるよう強く望みます。
男性	30 歳代	大きな街に隣接しており、田舎の雰囲気もありながら利便性も悪くない。必要な施設が徒歩圏内に集まっている。図書館は他の市などに比べても丁寧な運用をされてる。今の忠岡にも良いところは沢山ありますが、イメージ化に失敗しているように思います。高石のポーネルド、和泉のららぽーと、のように忠岡の〇〇が明確に何かあれば（できれば）いいと思います。また、途中にも書きましたが、道を歩いていると、ルールを守らない人が多く目につきます。歩きタバコ禁止エリアを設けるなど、清潔感のある町づくりの取組も必要かと思えます。
男性	30 歳代	国民健康保険料が大阪で一番高いと聞いている。これでは人口流出がおきても仕方がない。税金に対しても然りである。一考あるべき！
男性	40 歳代	財政が厳しいとは分かるがあまり町の良さというものが発信されていないように思う。特にキャラクターを作りアピールをしているようだがほぼ効果がないように思える。街の中での利便性が（特に駅周辺）ない、仕事帰りに買い物をするにも遠く夜8時を過ぎると閑散とし何も無いなど。
男性	40 歳代	生まれが忠岡の人が多く、満足している所があるため、外部からの刺激が必要。これから観光客が大阪にもっと増えるので立地条件でも悪くない今が頑張る時だと思えます。忠岡町全体で外国人を呼び込みましょう。あと e スポーツもいいかも。
男性	50 歳代	地元の方と外部から転居した方との間に何かしら抵抗があり入り込みづらい町であるように感じます。
男性	60 歳代	（駅周辺の）駐輪場を駐輪しやすい簡素でも屋根があるものを作ってほしい（現状狭くて出し入れしにくく苦労している）。企業誘致に力を入れること、雇用の場ができれば、その従業員が地元にお金を落とし家族が住み、人口減を抑制しやすくなる。税制面での優遇、移住者に対する優遇子育て世代に対する優遇策を講じて住みたい街になれるよう魅力を高めること。移住（転入）者の手続き関係をワンストップで世話を係など検討してみたいかでしょう。企業の転入も同様です。明石市など地元で人口増に結びつけている自治体の施策について徹底的に分析、考察したらいいでしょう。
男性	60 歳代	忠岡町は周囲の市町村とあまり変わらない。言い換えれば、特に存在感を感じられなくなっている。他の地方へ旅行に行って「どこから来た？」と聞かれても「忠岡」と言っても通じない。「岸和田のとなり」などと紹介してやっと、うなずいてくれる。「～の忠岡町」と言えるような町づくりが必要か。

性別	年齢	意見
男性	60 歳代	<p>忠岡町は「日本一小さな町」というキャッチフレーズでアピールされています。</p> <p>そこで、旧車（1960 年～80 年代に登場した車）が集まるイベントを提案します。数ある昭和の車の中で 1976 年以前製造 360 cc 軽自動車「360 cc ミーティング」を行います。</p> <p>場所はシビックホール、町民グラウンドで屋台出展や地車パレード、地元ブランド商品の紹介、販売をして、忠岡町を活性化します。</p>
女性	10 歳代	<p>小学校時代に受けたいじめがまだトラウマになっているので教育に関しては頑張ってください。深夜のバイク音や若者の大声などが気になるのでパトロールなどがあれば安心できるのでは？学校で忠岡のイメージを聞いた時「知らない」もしくは「不良」のイメージしか出てこなかったのもまず認知度を上げていくことから初めてはどうでしょうか。子どもの環境が良くなれば移住者も増えるのでは？</p>
女性	20 歳代	<p>若い子、町から出ていった人達が町に戻ってきたいと思える町づくり。一戸建の家を作るのではなくマンションを建てた方が、若い人達が住みやすいと思います。</p>
女性	20 歳代	<p>子どもを育てやすい町づくりには、給食費の無料化や学生服の無料化、その他、無料にできるものはなるべく無料化にして、子育てに負担のないようにしてほしい。30 年、忠岡に住んでいて思うが、やはり働きたいと思う魅力ある会社が少ない。子どもはここ 10 年でやんちゃ度合が減ったが、大人の躰がよろしくない。パトカーでの巡回の回数を多くしてほしい。他の自治体と明確に違いを出せば、忠岡に住む人口も増えるはずだ。忠岡は小さい町だけど、かなり住みやすいのは確かだ。しかし祭りの寄り合い代はかなり高い。だんじりに参加していない者からしたらかなり苦だ。しかも、何回も取りに来る。何とかならないものか。取り締まってほしい。</p>

性別	年齢	意見
女性	40 歳代	<p>日本自体、人口減少するので、忠岡町として、忠岡町のままで行くのか、住民者を増やすのか、隣接地と結合するのか企業を増やすのか、方向性を決めるべき。そして、町民に発信した方が良いと思う。</p> <p>方向性を決めた上で、専門家にアドバイスを受けた方が良いと思う。日本一小さい町をウリにしているが、それだけだと思う。日本一小さい町なのにといい付加価値が必要と思う。</p> <p>HP が見づらい。HP 見るのは町民がほとんどだと思うので、町民の年齢層に合わせた HP を作った方が良いと思う。</p> <p>防災について、町内放送は聞きとりにくいと思う。広報ただおかに毎回記載した方が良いと思う。文字は大きい方が良いと思う。避難場所を記載するのではなく、毛布、給水の配布等がある場合はどこで行う等、その為には被災した場合を町でシュミレーションしておくべきと思う。例えば転入届時にブルーシートを配布しておく。転入 10 年毎に新しいブルーシートを渡す等、事前に出来る事があればしておく。又、遠方の市町村や町内企業と連携し、災害時にお互いが助け合う約束をしておく等、その為、町民税、負担が増えても、構わないと思う。忠岡町の発展を目指すのであれば、住民、企業、忠岡に関わる人に安心感、信頼感を与えることだと思う。</p>
女性	50 歳代	<p>駅前再開発、忠岡以南の通勤者に移住してもらえる町、車窓から見える風景づくり、駅から 10 分圏内の農地未利用、団地空家は町が買い取って有効利用すべき。文教地域として発展すべき。日本夕焼け 100 選に大阪湾、町内に夕焼けスポットを多数設置しインスタ映え狙い、町の PR。</p>
女性	50 歳代	<p>医院、スーパーも高齢化が進んでいると感じるが、大型でない分、小回りが効く。人と近いというのを特化してほしい。レジの無人化が進んでいるが、若者用、年配用と分けて進めていってほしい。小さい町ゆえに無人化や簡略結合化は人口流出を招きかねない。病院もなく隣町まで行かなければならない等便利さから離れて行っている。</p>
女性	60 歳代	<p>多くの人に選ばれて住んでもらえる様な魅力のあるまちづくりをしてほしい。</p>
女性	60 歳代	<p>小さな町忠岡町は私の週辺の人達に聞いても、いつも、「忠岡すきや」と言います。小さな町やからこそ、できることがあると思います。小さな町だからこそ、やる気になったら、何だってできると思います。期待しているし、自分も何かできることを見つけたいと思います。</p>

性別	年齢	意見
女性	70歳代以上	人口が減少する日本は、様々な対策をしたが、無理であった。住民に負担を増加されるのは、忠岡町住民として、離れたくなるだろう。忠岡町で、運営されている事や物を検討し、縮小や廃止して良い事はロボット化などして進めて行ってほしい、住民に負担をかけないようにすべきである。本当に必要な事などにだけ税金を使用して欲しい。又、隣の市などにも統合や合併することも、視野に入れて欲しい。小学校も1つにして、中学校は他の市に入れてもらえる借置を考える。町役場も、合理化出来る所はして欲しい。他の所から転入される方がいたら、特典が付くなど優遇するなど又外国の方を積極的に受け入れ、定住出来るようにする。職場など優先して提供する。大阪市内や関西空港からも比較的に近い町なのに、外部から住みにくい所があるので、他から来られる住民を受け入れやすくして行く。駅を降りたら、知っている方に絶対に合う良い点もあるが、それでは忠岡町は破綻するので、受け入れていき、グローバル化して行く事が必要であると思う。昔のように、夕方になれば、住んでいる住民が出て来て、井戸端会議をすとかお隣さんが調味料がなければ、貸してあげるなど「皆が安心して、暮していける、助け合いが出来る忠岡町」になるように、行政の方も努力して欲しいと節に願う。又自分たち、住民達も積極的に関わっていく事が必要です。コミュニケーションが取れる人間関係でありたいと、一人一人が思う事が必要です。人間、一人では生きて行く事は出来ません。
不明	不明	他府県から忠岡町を足を向けやすい何かを創作、忠岡町は良い町であることをアピールする。忠岡町は素晴らしい町だ。あそこに行けば楽しい面白い、又来よう。そういわれる町にして欲しい。

【その他】

性別	年齢	意見
男性	20歳代	忠岡出身と言う事が恥ずかしい。町外へ出て初めて閉ざされていた町だと気づいた。色々な人がいる所だと、色々な考えが受け入れられるが忠岡は昔からこうだったっていうのから抜けれていない。自分がここにいたいと思える理由はどこにもない。周りの人も良く同じ話をしている。
男性	40歳代	頑張れ町職員！国、府、議員に負けるな！計画も大事だが事の本質を見失うな！
男性	40歳代	なるべくここで住んで行きたいのでこれからも町づくり頑張ってください。
男性	50歳代	忠岡町は大好きな町です。役場・社会福祉協議会が皆親切で、ここで住んで良かったです。1日は忠岡だよりが楽しみです。アンケート難しいです。どちらかに○をつけるかにしてほしいです。お願いします。
男性	50歳代	こんなに長いアンケートを作るくらいならもっと的を得た仕事をした方がいい。こんな事をする町には協力する気がなくなる。

性別	年齢	意見
男性	50 歳代	このアンケート用紙に対して返信用封筒が小さすぎる。アンケートの間が多すぎる。アンケートは質問数が多いと回答する気がなくなる。
男性	60 歳代	質問の内容が一般的すぎる。
男性	70 歳代 以上	忠岡町は小さな町で、土地や、大きな複合施設も無く、町民を喜ばせるには、お金が要る。なかなか難しい。
女性	30 歳代	静かな町で、とても気に入っています。
女性	30 歳代	意見、要望を自由に書いてください、、、は良いと思いますが、忠岡町の将来を考えてどのような取組を、、、とか何に力を入れれば、、、等は、選挙で選出された議員さん方で考えて下さいよ。国会議員もそうですけど、一般市民より高い給料をもらってんやから、一般市民より自身で考えて動けよ。仕事で疲れてんのに、こんな答えで意味があるかどうか解らないアンケートはとても迷惑です。一般市民は町の事考えてるヒマないんですよ。仕事と今の生活、将来の生活、子どもの将来考えるだけで精一杯です。町会議員や役場職員はお金もらって仕事として町の事考えないといけなんでしょう？もっと仕事ちゃんとして下さいよ。ちなみに、高卒どまりの頭脳にこのアンケートを送られても、同じような事ばかりの質問だらけにただ長いだけと感じられ捨てたくなりました。
女性	40 歳代	日本一小さい町としてうまく発信していると思います。息子は幼少時、田尻町の大きな橋を見て対抗意識を燃やしたのか忠岡町長になって、忠岡に橋をかけると言っていました（笑）私が生まれ育った町、息子も誇れる町になってほしいと思っています。
女性	40 歳代	だんじりパレードの場所を役場前から違う場所へ移動してほしい。 シビックセンター前の深夜の少年少女の集まりを規制するべき。うるさくて寝れない。
女性	40 歳代	居住年数が5年未満という事もあり、まだまだ忠岡町の事を理解出来ておりません。
女性	60 歳代	住みなれた町で、これからも、町並みが美しく、皆が住みやすい、町づくりに向けて、より良い町に、がんばって下さい。宜しく申し上げます。
女性	70 歳代 以上	家庭で不要になった物でもまだ使える物、粗大ゴミに出さず役場が窓口になってほしい人に差し上げるというコーナーがほしい。品物ではなく写真又は文章での紹介で役場で見える事が出来るようにしたらどうでしょうか？ 例：三輪車、子ども用自転車収納庫等

3. 事業所アンケート調査の結果

1 貴事業所について

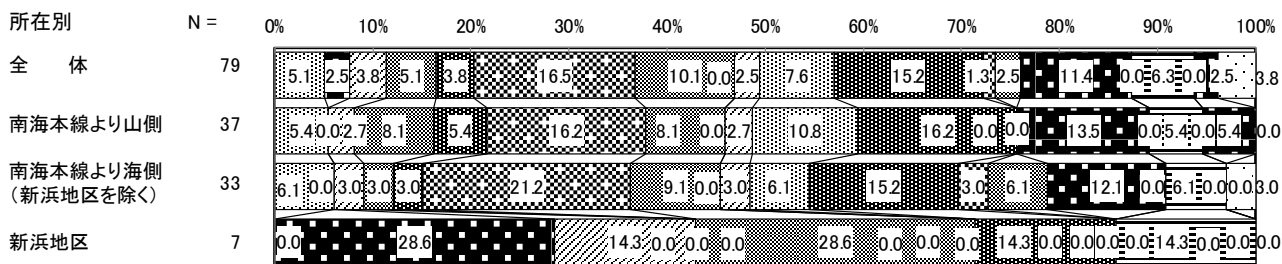
(1-1) 主たる業種

全体では「卸売業・小売業」が最も多く 16.5%となっています。次いで、「サービス業」が 15.2%、「医療・福祉」が 11.4%となっています。

所在別では「製造業（木材製品）」と「建設業」で新浜地区が 28.6%と他の地域より多くなっています。

問1 主たる業種[%]

- ☐ 製造業(繊維製品)
- ☐ 製造業(金属製品)
- ☐ 建設業
- ☐ 飲食業
- ☐ 教育・学習支援業
- ☐ 運輸業・郵便業・倉庫業
- ☐ 無回答
- ☐ 製造業(木材製品)
- ☐ 製造業(その他)
- ☐ 不動産・物品賃貸業
- ☐ サービス業
- ☐ 医療・福祉
- ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業
- ☐ 製造業(化学製品)
- ☐ 卸売業・小売業
- ☐ 金融・保険業
- ☐ 研究・専門・技術職
- ☐ 情報通信業
- ☐ その他

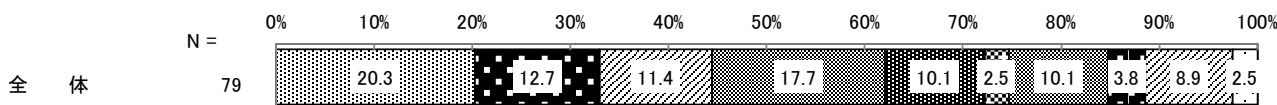


(1-2) 所在

全体では「忠岡東」が最も多く 20.3%となっています。次いで、「忠岡北」が 17.7%、「忠岡南」が 12.7%となっています。

問1 所在[%]

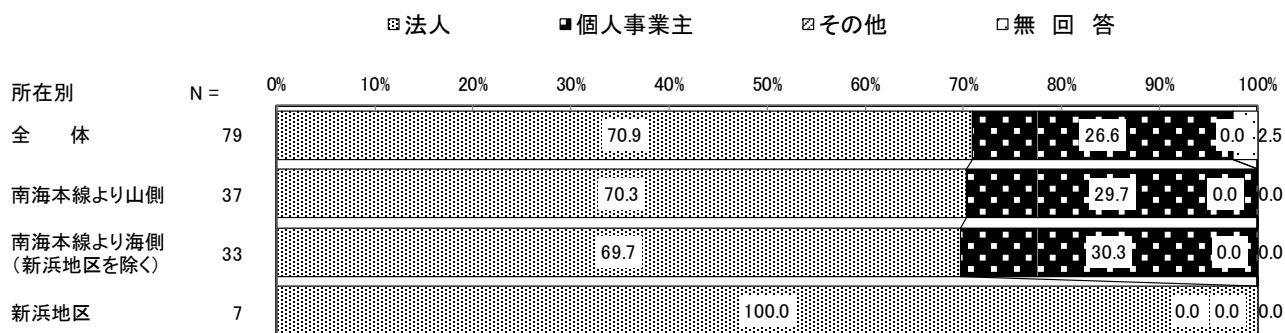
- ☐ 忠岡東
- ☐ 忠岡南
- ☐ 忠岡中
- ☐ 忠岡北
- ☐ 馬瀬
- ☐ 北出
- ☐ 高月南
- ☐ 高月北
- ☐ 新浜
- ☐ 無回答



(1-3) 組織形態

全体では「法人」が最も多く 70.9%となっています。次いで、「個人事業主」が 26.6%となっています。

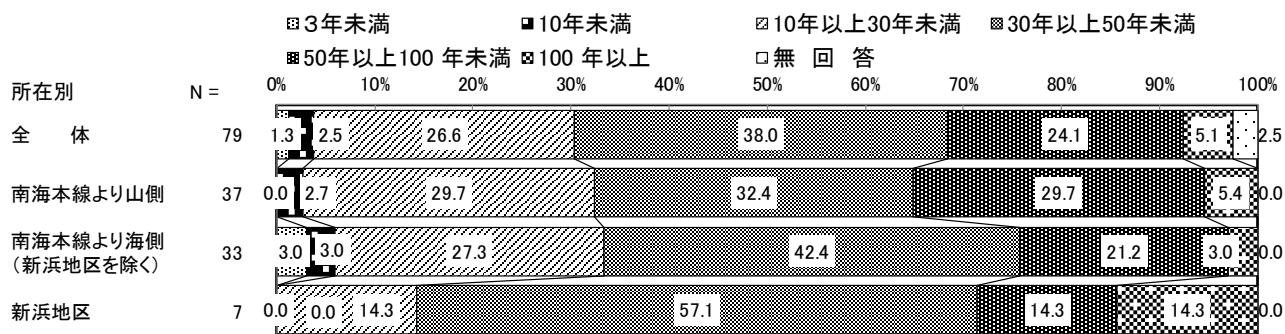
問1 組織形態[%]



(1-4) 創業

全体では「30年以上50年未満」が最も多く 38.0%となっています。次いで、「10年以上30年未満」が 26.6%、「50年以上100年未満」が 24.1%となっています。

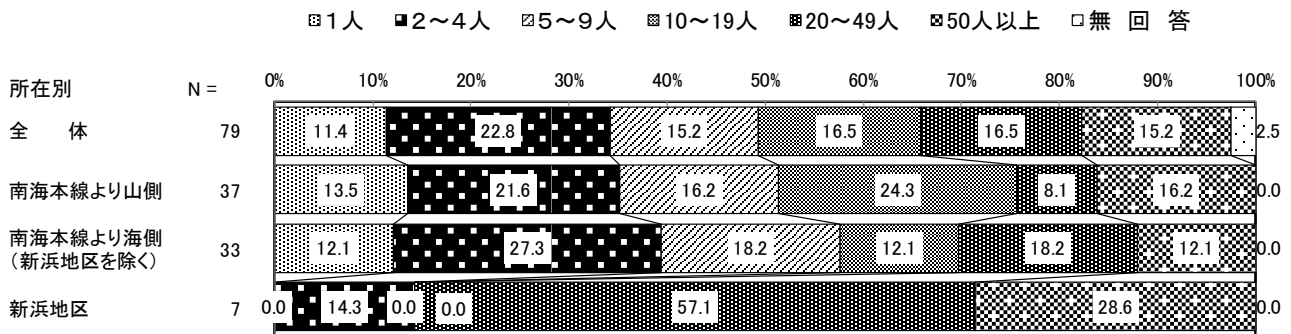
問1 創業[%]



(1-5) 従業員数

全体では「2～4人」が最も多く22.8%となっています。次いで、「10～19人」と「20～49人」が16.5%となっています。

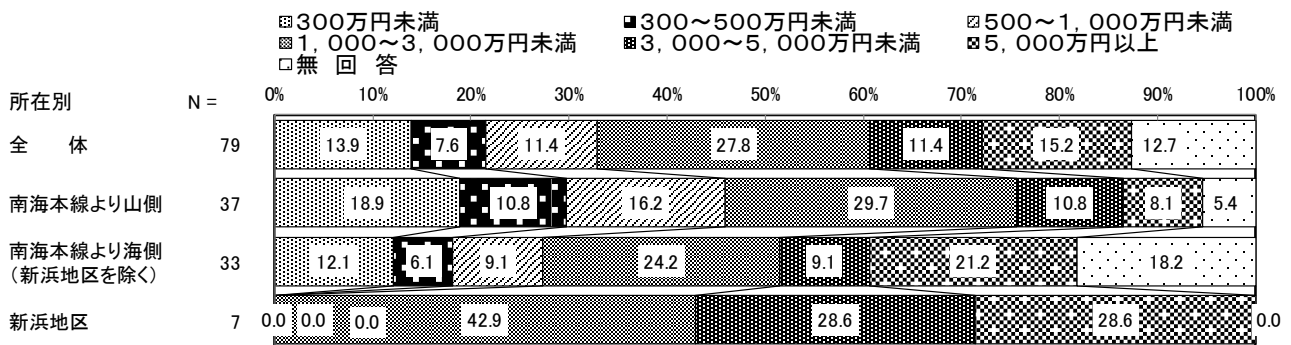
問1 従業員数[%]



(1-6) 資本金

全体では「1,000～3,000万円未満」が最も多く27.8%となっています。次いで、「5,000万円以上」が15.2%、「300万円未満」が13.9%となっています。

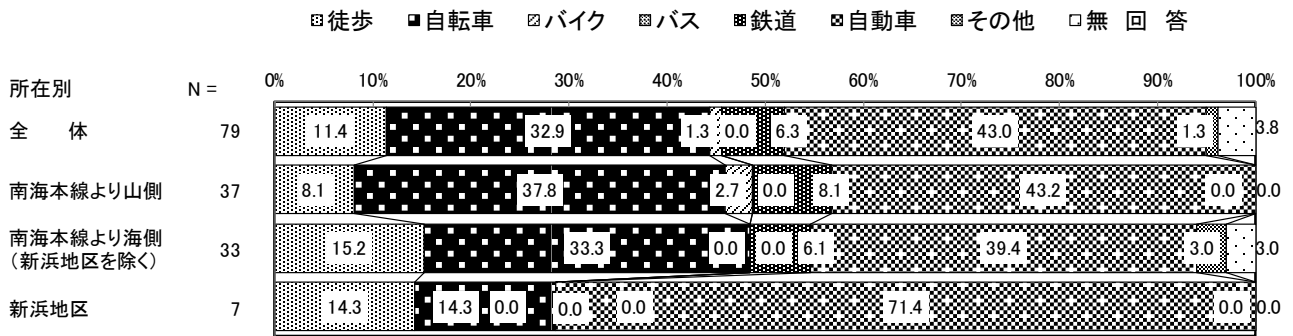
問1 資本金[%]



(1-7) 従業員の通勤時の主な交通手段

全体では「自動車」が最も多く 43.0%となっています。次いで、「自転車」が 32.9%、「徒歩」が 11.4%となっています。

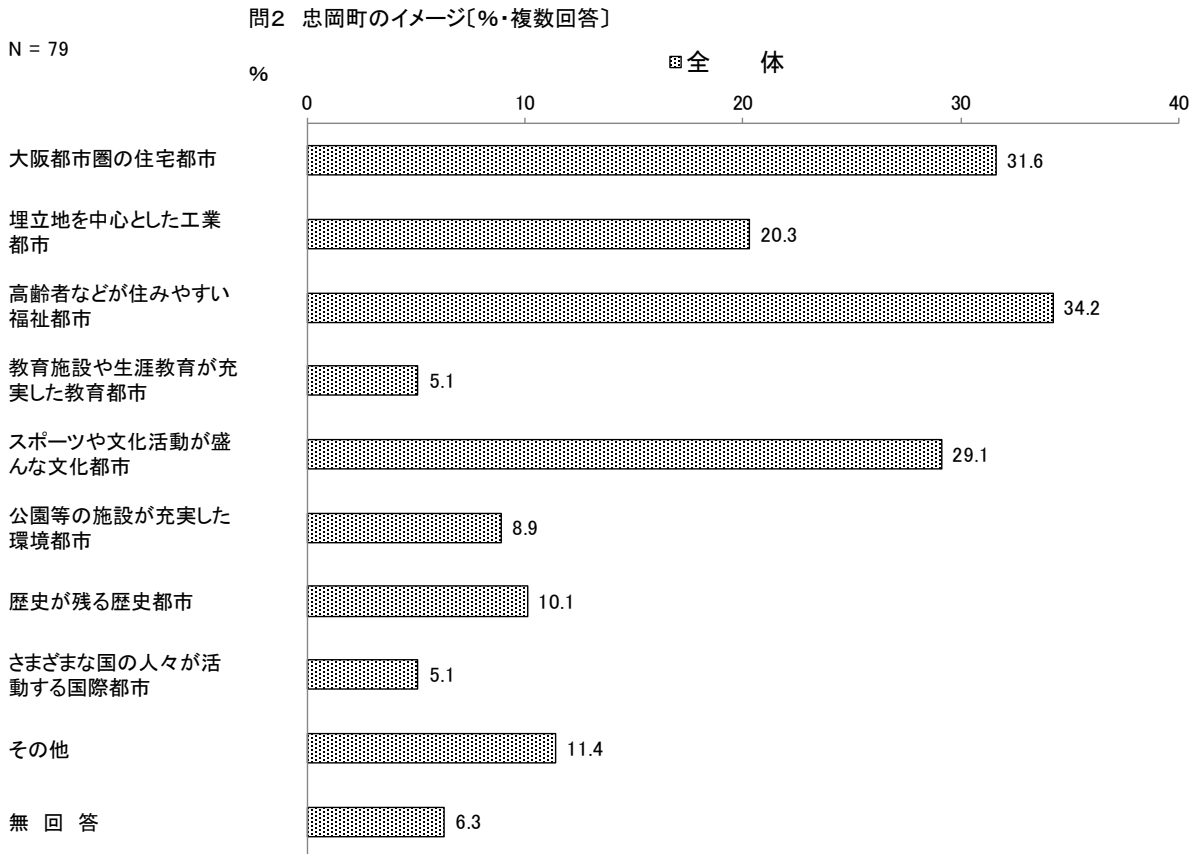
問1 従業員の通勤時の主な交通手段[%]



2 現状と今後の意向について

(2) 忠岡町のイメージ

全体では「高齢者などが住みやすい福祉都市」が最も多く 34.2%となっています。次いで、「大阪都市圏の住宅都市」が 31.6%、「スポーツや文化活動が盛んな文化都市」が 29.1%となっています。

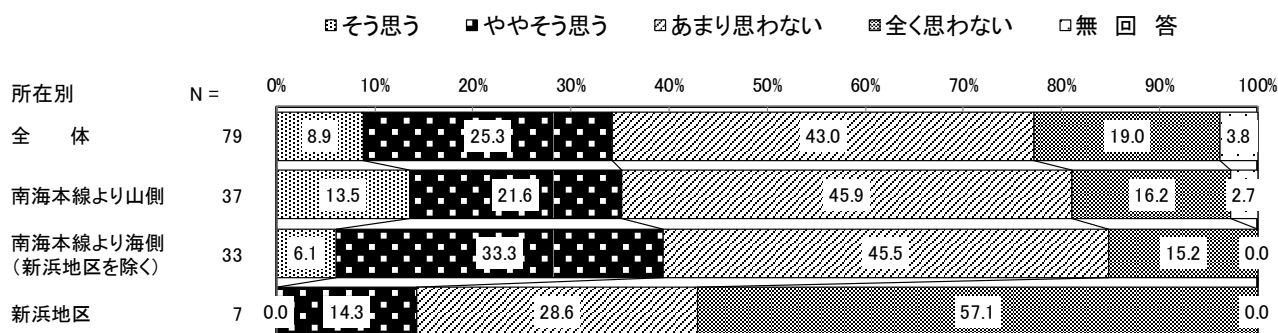


(3-1) 貴事業所や駅周辺の環境について（食料品や雑貨などの日用品を揃える商店が多い）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 62.0% となっています。

所在別では『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で南海本線より海側（新浜地区を除く）が最も多く 39.4% となっています。

問3 1. 食料品や雑貨などの日用品を揃える商店が多い[%]

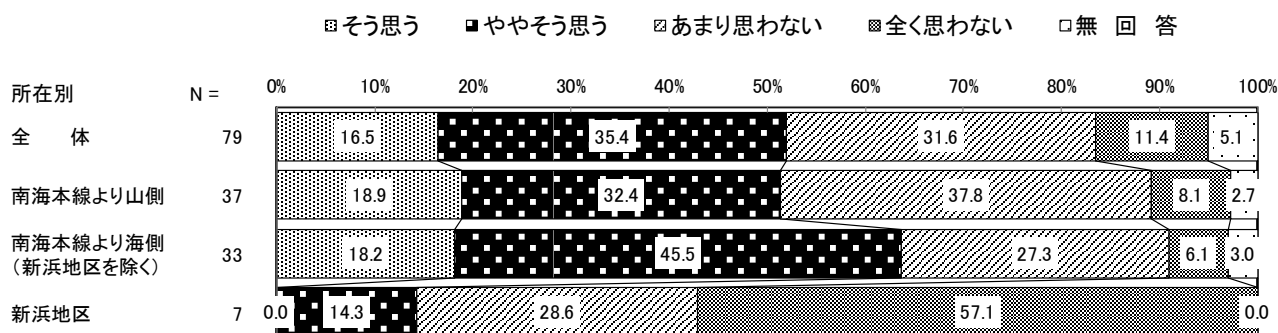


(3-2) 貴事業所や駅周辺の環境について（公共施設へのアクセスが良い）

全体では『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が最も多く 51.9% となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 85.7% となっています。

問3 2. 公共施設へのアクセスが良い[%]

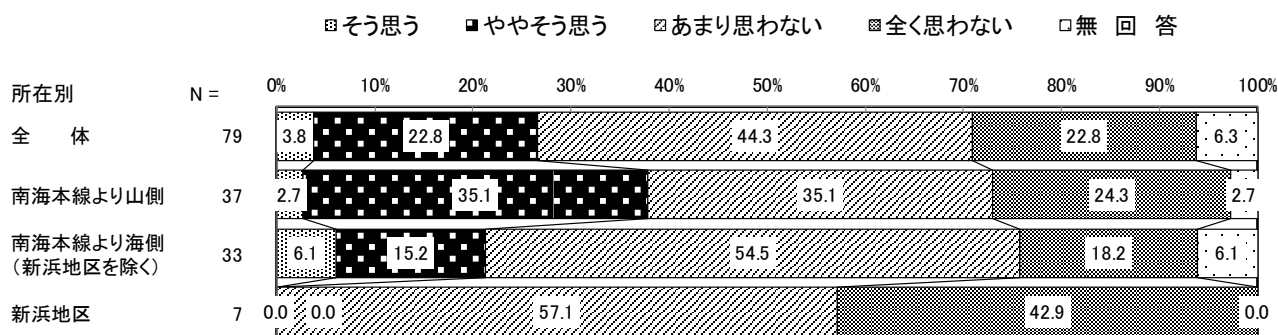


(3-3) 貴事業所や駅周辺の環境について（日頃利用する公園が使いやすい）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 67.1%となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 100.0%となっています

問3 3. 日頃利用する公園が使いやすい[%]

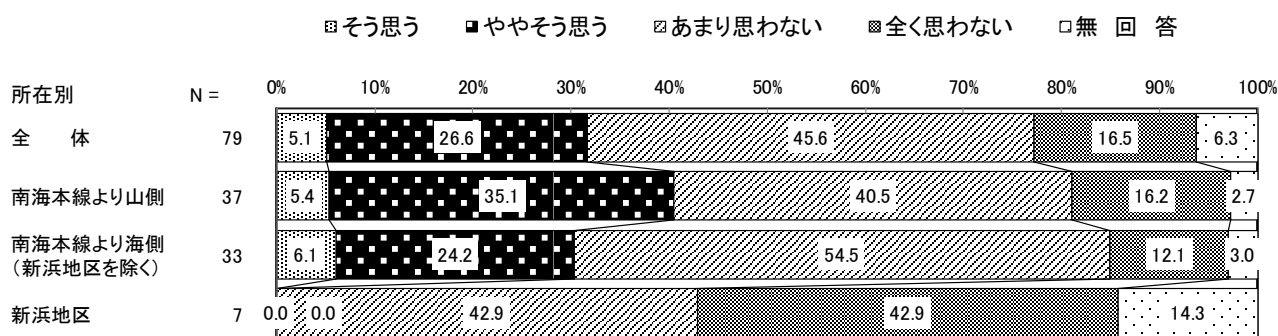


(3-4) 貴事業所や駅周辺の環境について（近くに避難施設があるなど災害時に強い）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 62.1%となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 85.8%となっています。

問3 4. 近くに避難施設があるなど災害時に強い[%]

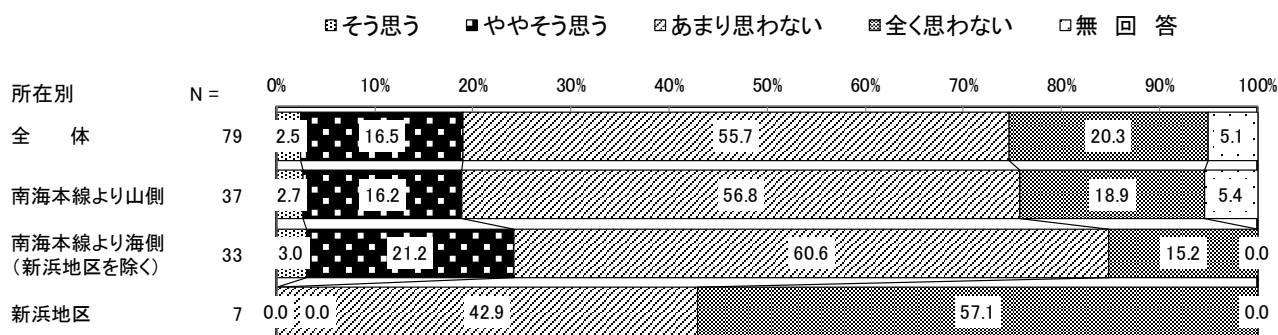


(3-5) 貴事業所や駅周辺の環境について（道が広いなど、地震や火災に対して強い）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 76.0% となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 100.0% となっています。

問3 5. 道が広いなど、地震や火災に対して強い[%]

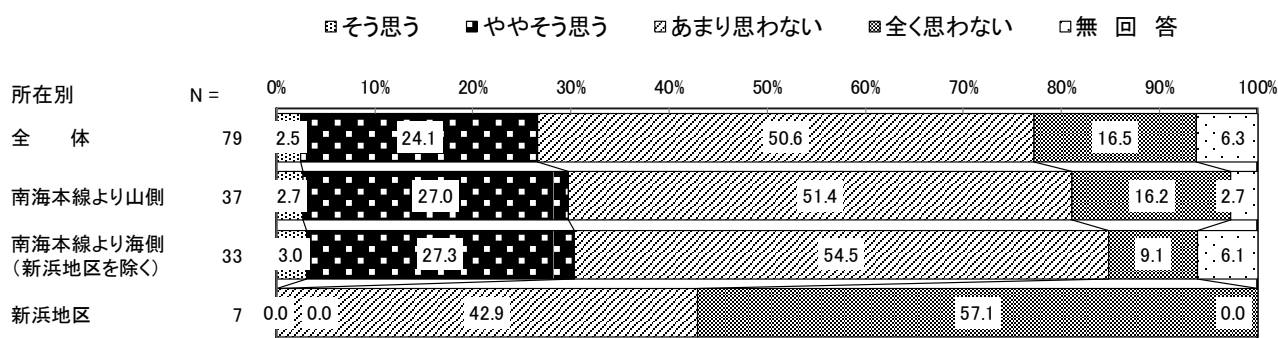


(3-6) 貴事業所や駅周辺の環境について（歩道等の整備などにより、歩きやすい）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 67.1% となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 100.0% となっています。

問3 6. 歩道や横断歩道の整備などにより、歩きやすい[%]

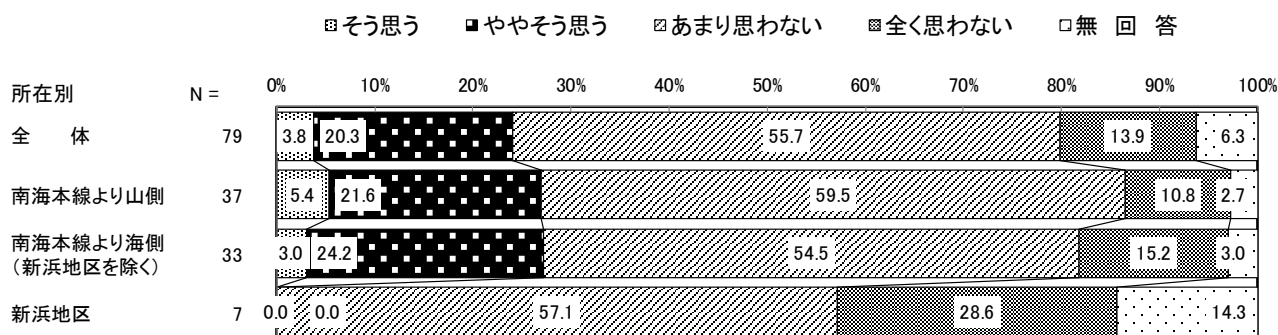


(3-7) 貴事業所や駅周辺の環境について（道路が整備され、自転車が走りやすい）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 69.6%となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 85.7%となっています。

問3 7. 道路が整備され、自転車が走りやすい[%]

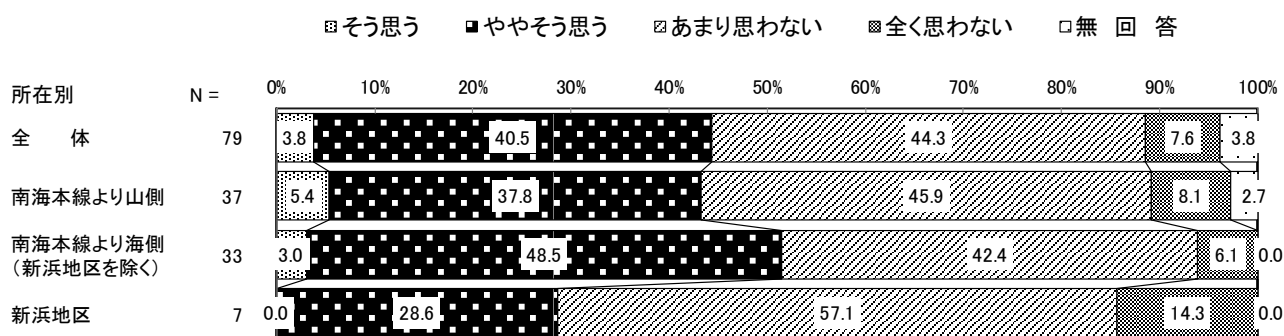


(3-8) 貴事業所や駅周辺の環境について（幹線道路などが整備され、車で移動しやすい）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 51.9%となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 71.4%となっています。

問3 8. 幹線道路などが整備され、車で移動しやすい[%]

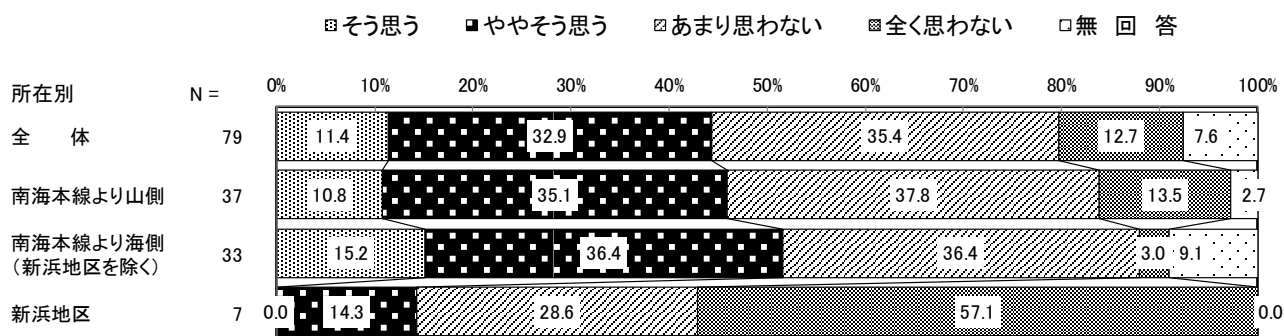


(3-9) 貴事業所や駅周辺の環境について（電車などの公共交通が使いやすい）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 48.1%となっています。

所在別では『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で南海本線より海側（新浜地区を除く）が最も多く 51.6%となっています。

問3 9. 電車などの公共交通が使いやすい[%]

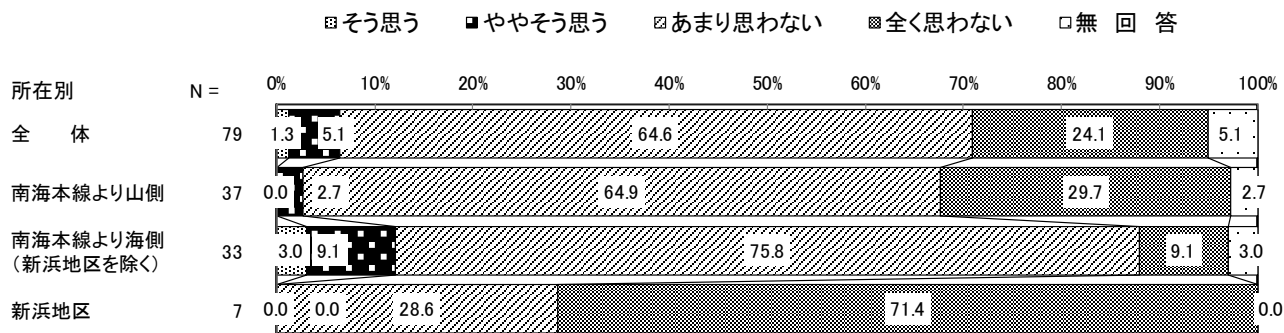


(3-10) 貴事業所や駅周辺の環境について（美しい建築物や道などの景観がある）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 88.7%となっています。

所在別では『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で南海本線より海側（新浜地区を除く）が最も多く 12.1%となっています。

問3 10. 美しい建築物や道などの景観がある[%]

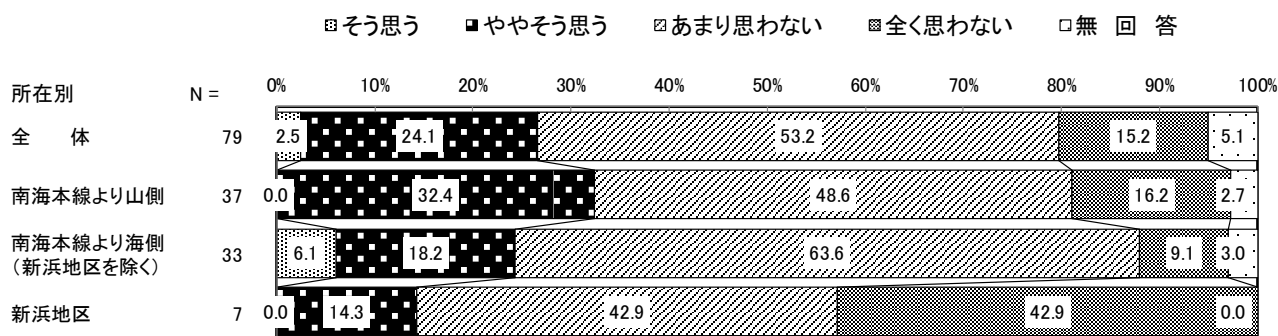


(3-11) 貴事業所や駅周辺の環境について（緑豊かで憩いやすくなる場所がある）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 68.4% となっています。

所在別では『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）で南海本線より山側が最も多く 32.4% となっています。

問3 11. 緑豊かで憩いやすくなる場所がある〔%〕

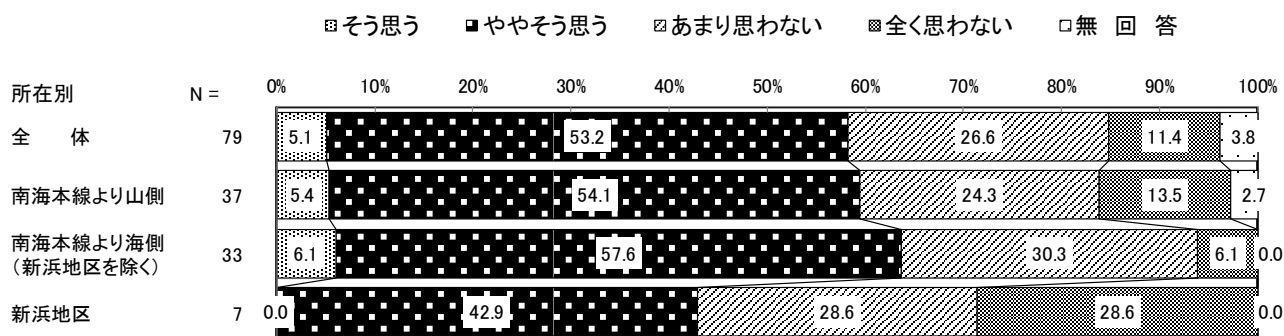


(3-12) 貴事業所や駅周辺の環境について（河川・水路などの水に親しめる場所がある）

全体では『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が最も多く 58.3% となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 57.2% となっています。

問3 12. 河川・水路などの水に親しめる場所がある〔%〕

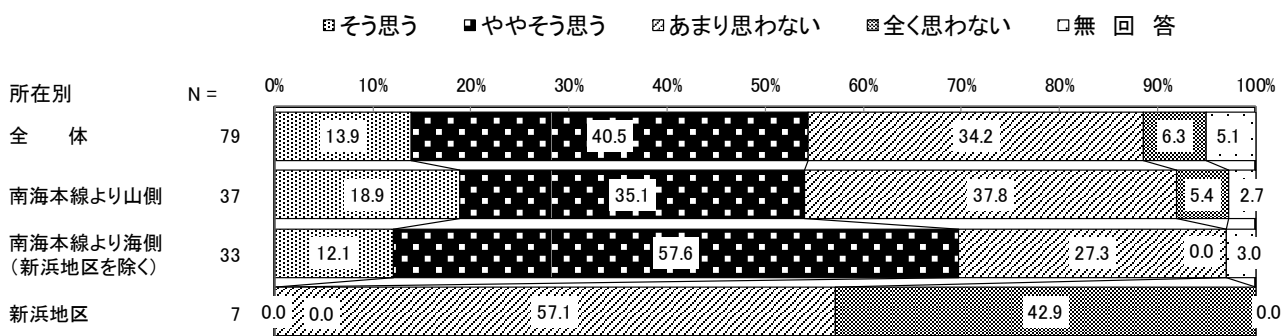


(3-13) 貴事業所や駅周辺の環境について（幼稚園・保育所などが十分にある）

全体では『思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）が最も多く 54.4%となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 100.0%となっています。

問3 13. 近くに幼稚園・保育所などが十分にある[%]

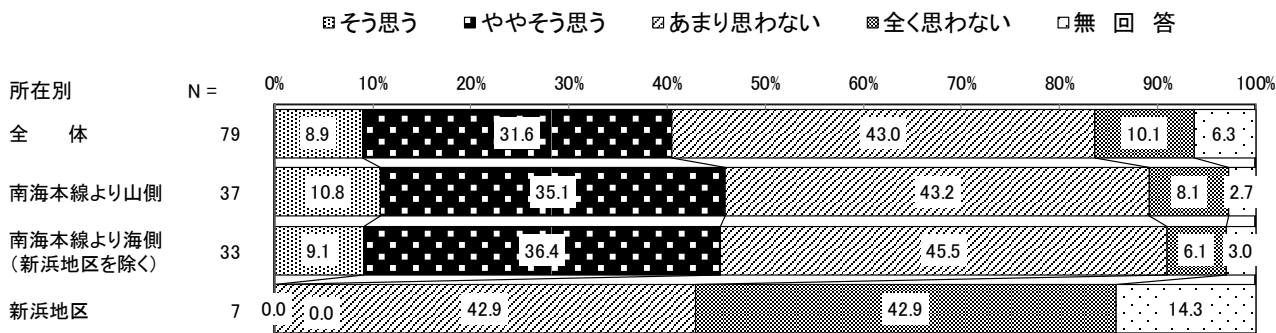


(3-14) 貴事業所や駅周辺の環境について（近くに福祉施設が十分にある）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 53.1%となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 85.8%となっています。

問3 14. 近くに福祉施設が十分にある[%]

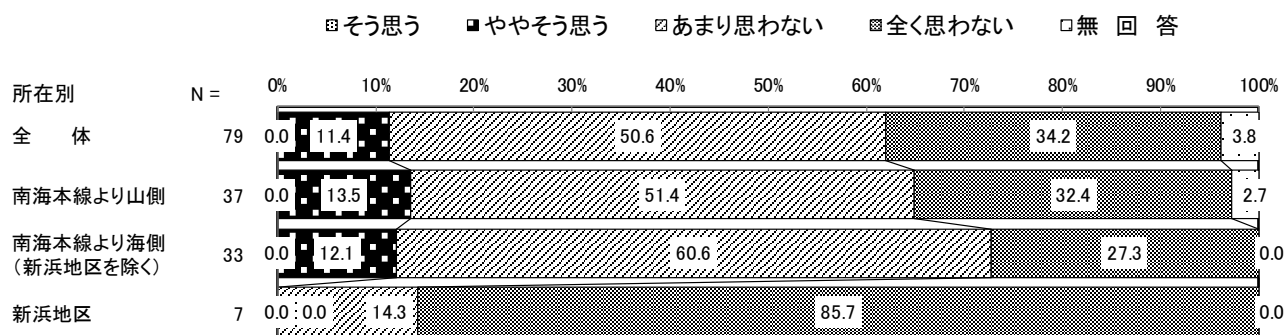


(3-15) 貴事業所や駅周辺の環境について（駅周辺のにぎわいが十分にある）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 84.8%となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 100.0%となっています。

問3 15. 駅周辺のにぎわいが十分にある〔%〕

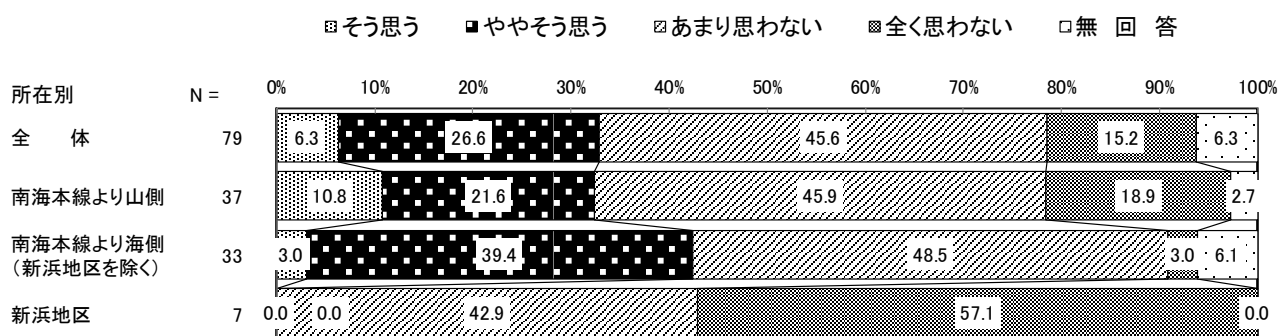


(3-16) 貴事業所や駅周辺の環境について（駅や公共施設などに自転車置き場が十分にある）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 60.8%となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 100.0%となっています。

問3 16. 駅や公共施設などに、自転車置き場が十分にある〔%〕

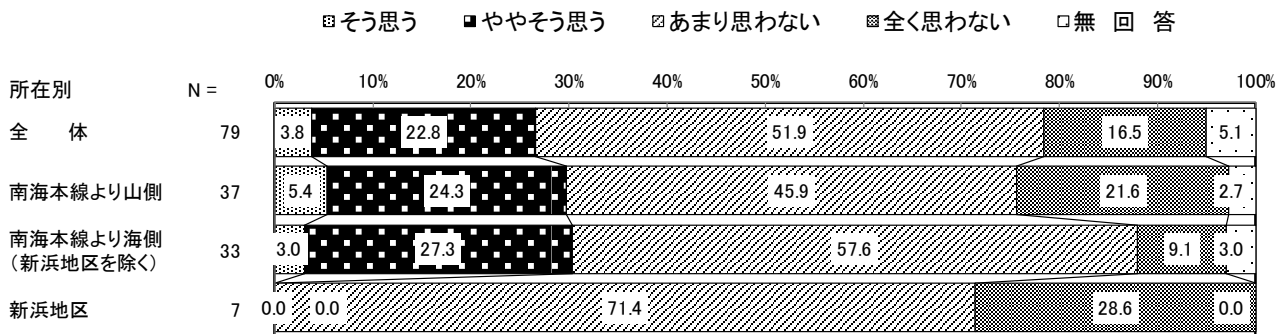


(3-17) 貴事業所や駅周辺の環境について（駅や公共施設などに駐車場が十分にある）

全体では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）が最も多く 68.4% となっています。

所在別では『思わない』（「あまり思わない」＋「全く思わない」）で新浜地区が最も多く 100.0% となっています。

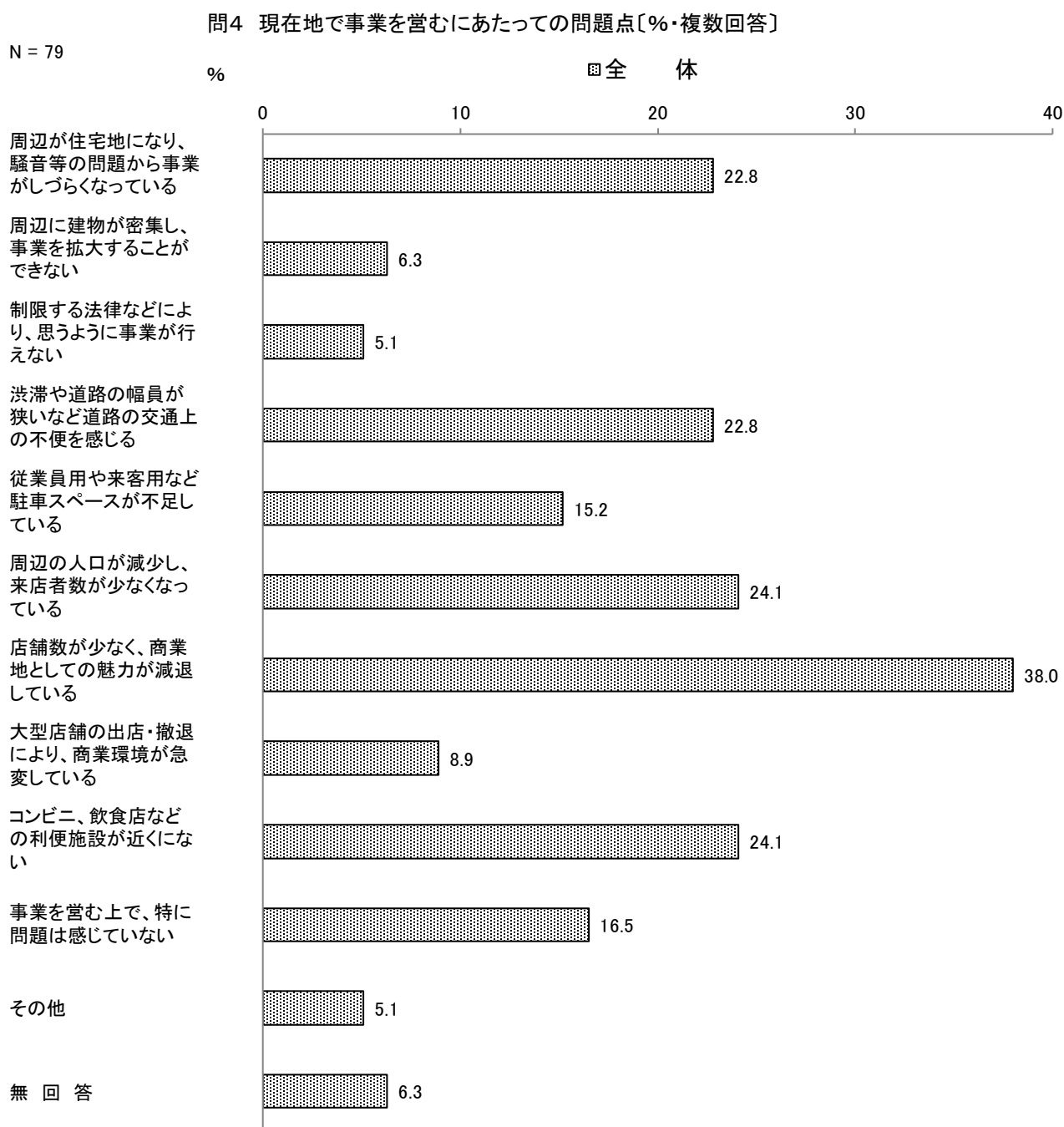
問3 17. 駅や公共施設などに、駐車場が十分にある〔%〕



(4) 現在地で事業を営むにあたっての問題点

全体では「店舗数が少なく、商業地としての魅力が減退している」が最も多く 38.0%となっています。次いで、「周辺の人口が減少し、来店者数が少なくなっている」と「コンビニ、飲食店などの利便施設が近くにない」が 24.1%となっています。

所在別では「従業員用や来客用など駐車スペースが不足している」が新浜地区で 57.1%となっています。



<クロス集計表>

		問4現在地で事業を営むにあたっての問題点[%・複数回答]								
		全 体	周辺が住宅地になり、騒音等の問題から事業がしづらくなっている	周辺に建物が密集し、事業を拡大することができない	制限する法律などにより、思うように事業が行えない	渋滞や道路の幅員が狭いなど道路の交通上の不便を感じる	従業員用や来客用など駐車スペースが不足している	周辺の人口が減少し、来店者数が少なくなっている	店舗数が少なく、商業地としての魅力が減退している	大型店舗の出店・撤退により、商業環境が急変している
所在別	全 体	79 100.0	18 22.8	5 6.3	4 5.1	18 22.8	12 15.2	19 24.1	30 38.0	7 8.9
	南海本線より山側	37 100.0	9 24.3	1 2.7	3 8.1	9 24.3	4 10.8	9 24.3	12 32.4	4 10.8
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	8 24.2	3 9.1	1 3.0	8 24.2	4 12.1	9 27.3	16 48.5	3 9.1
	新浜地区	7 100.0	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	4 57.1	1 14.3	2 28.6	-
	無 回 答	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

		問4現在地で事業を営むにあたっての問題点[%・複数回答]				
		全 体	コンビニ、飲食店などの利便施設が近くにない	事業を営む上で、特に問題は感じていない	その他	無回答
所在別	全 体	79 100.0	19 24.1	13 16.5	4 5.1	5 6.3
	南海本線より山側	37 100.0	10 27.0	5 13.5	1 2.7	2 5.4
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	4 12.1	8 24.2	2 6.1	1 3.0
	新浜地区	7 100.0	5 71.4	-	1 14.3	-
	無 回 答	2 100.0	-	-	-	2 100.0

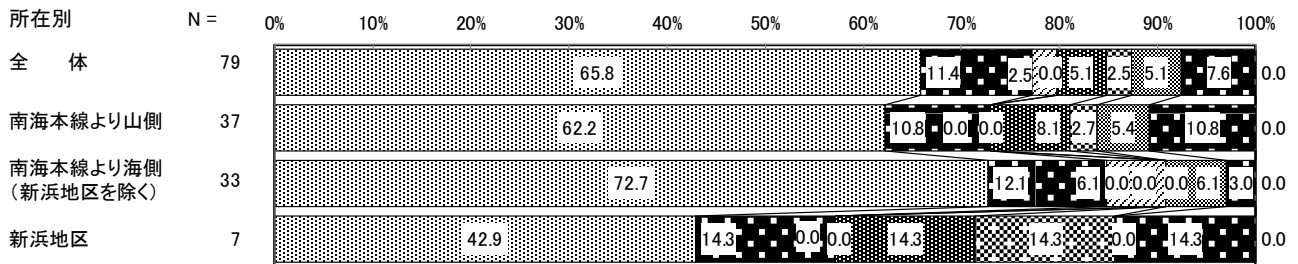
(5) 現在地での今後の事業展開

全体では「現状のまま、事業を続けたい」が最も多く 65.8%となっています。次いで、「現在の場所で、事業を拡大したい」が 11.4%、「町外のほかの場所に移転したい」と「事業をやめたい」が 5.1%となっています。

所在別では「現状のまま、事業を続けたい」が南海本線より海側（新浜地区を除く）で 72.7%となっています。

問5 現在地での今後の事業展開[%]

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 現状のまま、事業を続けたい | <input type="checkbox"/> 現在の場所で、事業を拡大したい |
| <input type="checkbox"/> 事業の規模を縮小したい | <input type="checkbox"/> 町内のほかの場所に移転したい |
| <input type="checkbox"/> 町外のほかの場所に移転したい | <input type="checkbox"/> 事業を変更し、建物を別の用途に変えていきたい |
| <input type="checkbox"/> 事業をやめたい | <input type="checkbox"/> 今後のことは、特に考えていない |
| <input type="checkbox"/> その他 | |

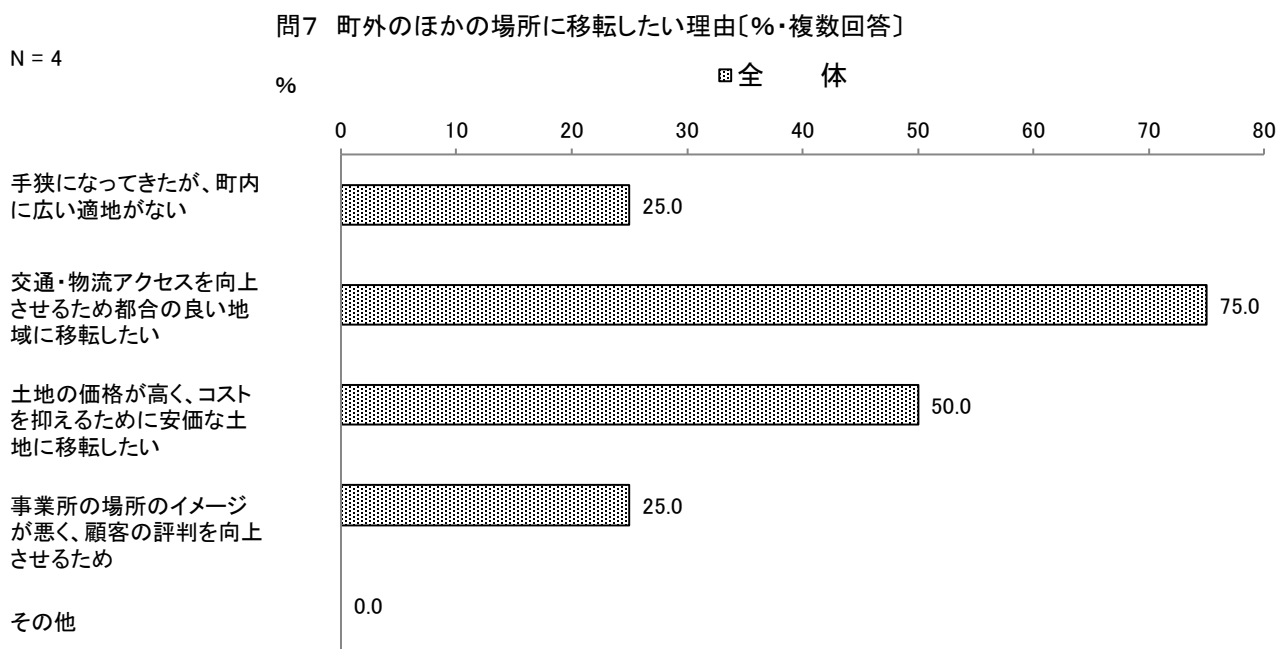


(6) 移転先としてどのような場所をお考えか

本設問に対する回答はありませんでした。

(7) 町外のほかの場所に移転したい理由

全体では「交通・物流アクセスを向上させるため都合の良い地域に移転したい」が最も多く75.0%となっています。次いで、「土地の価格が高く、コストを抑えるために安価な土地に移転したい」が50.0%、「手狭になってきたが、町内に広い適地がない」と「事業所の場所のイメージが悪く、顧客の評判を向上させるため」が25.0%となっています。



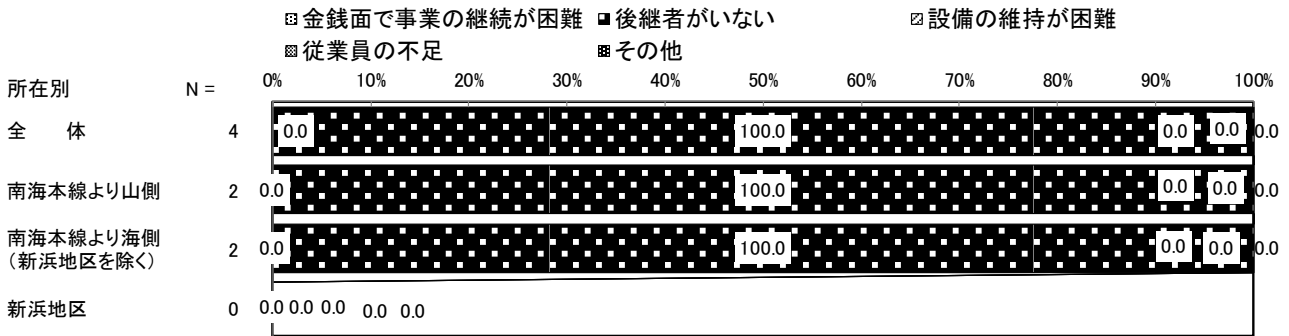
<クロス集計表>

		問7 町外のほかの場所に移転したい理由[%・複数回答]						
		全 体	手狭になっ てきたが、町 内に広い 適地がない	交通・物 流アクセ スを向上 させるた め都合の 良い地域 に移転し たい	土地の価 格が高 く、コス トを抑え るため に安価 な土地 に移転 したい	事業所の 場所のイ メージが 悪く、顧 客の評判 を向上さ せるため	その他	無回答
所在別	全 体	4 100.0	1 25.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	-	-
	南海本線より山側	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	-	-
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	-	-	-	-	-	-	-
	新浜地区	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-

(8) 事業をやめたい理由

南海本線より山側及び南海本線より海側（新浜地区を除く）において「後継者がいない」と回答しています。

問8 事業をやめたい理由[%]

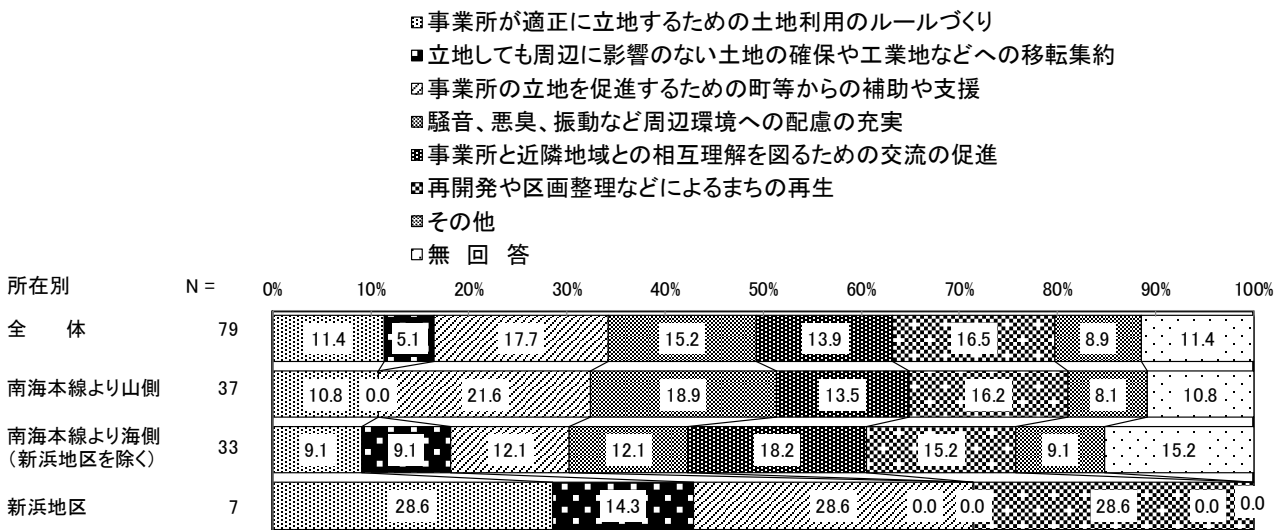


(9) 事業所と地域の共存に必要なこと

全体では「事業所の立地を促進するための町等からの補助や支援」が最も多く 17.7%となっています。次いで、「再開発や区画整理などによるまちの再生」が 16.5%、「騒音、悪臭、振動など周辺環境への配慮の充実」が 15.2%となっています。

所在別では「事業者が適正に立地するための土地利用のルールづくり」と「事業所の立地を促進するための町等からの補助や支援」で新浜地区が 28.6%となっています。

問9 事業所と地域の共存に必要なこと[%・複数回答]



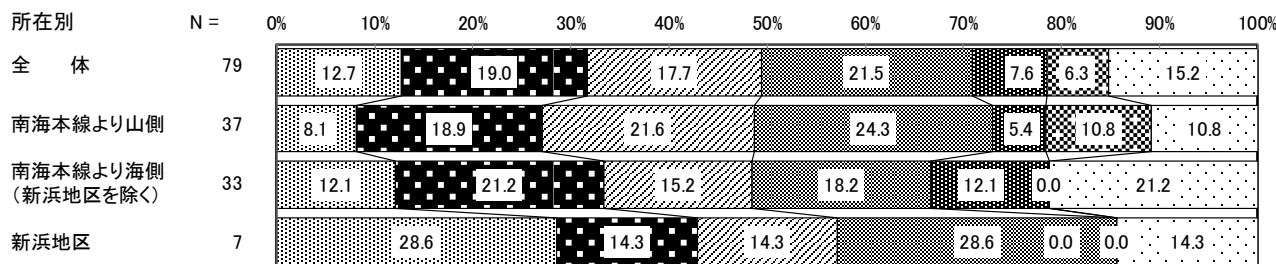
(10) 今後の町内における工場の立地について

全体では「環境対策を講じるのであれば移転を進めなくても良い」が最も多く 21.5%となっています。次いで、「大、中規模工場は移転を進めるべきだが小規模工場は良い」が 19.0%、「周辺に影響がある工場は規模に関わらず移転を進めるべきである」が 17.7%となっています。

所在別では「工場は、規模に関わらず、臨海地域への移転・集約を進めるべき」と「環境対策を講じるのであれば小規模に限り移転を進めなくても良い」で新浜地区が 28.6%となっています。

問10 今後の町内における工場の立地について[%]

- ▣ 工場は、規模に関わらず、臨海地域への移転・集約を進めるべき
- 大、中規模工場は移転を進めるべきだが小規模工場は良い
- ▤ 周辺に影響がある工場は規模に関わらず移転を進めるべきである
- ▥ 環境対策を講じるのであれば移転を進めなくても良い
- ▦ 環境対策を講じるのであれば小規模に限り移転を進めなくても良い
- その他
- 無回答

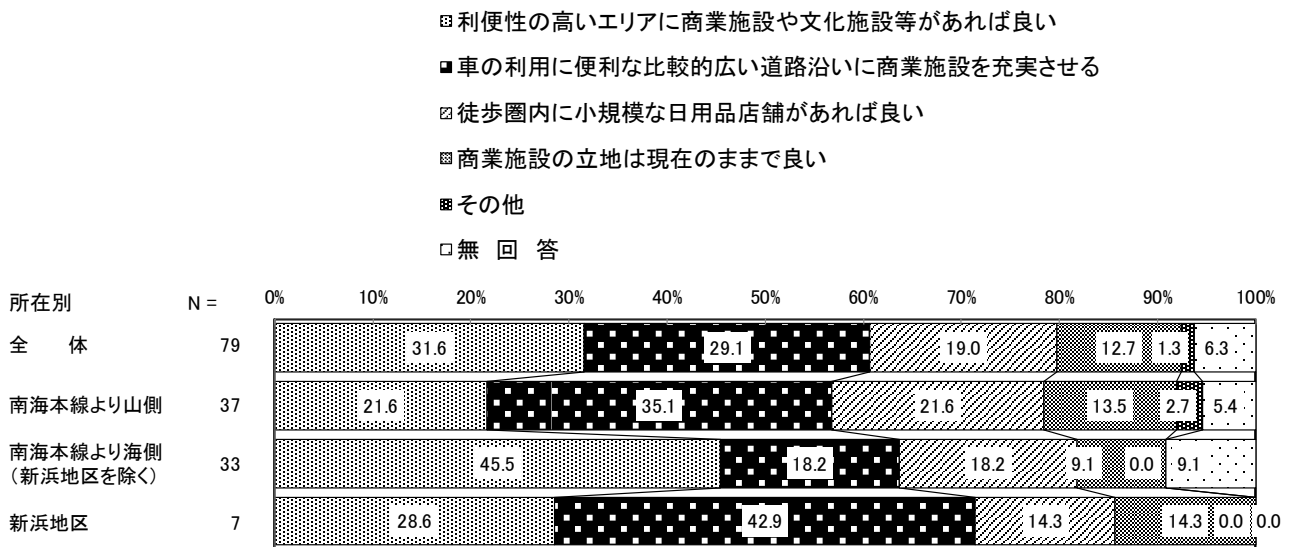


(11) 今後の町内の商業施設の立地について

全体では「利便性の高いエリアに商業施設や文化施設等があれば良い」が最も多く 31.6%となっています。次いで、「車の利用に便利な比較的広い道路沿いに商業施設を充実させる」が 29.1%、「徒歩圏内に小規模な日用品店舗があれば良い」が 19.0%となっています。

所在別では「利便性の高いエリアに商業施設や文化施設等があれば良い」で南海本線より海側（新浜地区を除く）が 45.5%となっています。

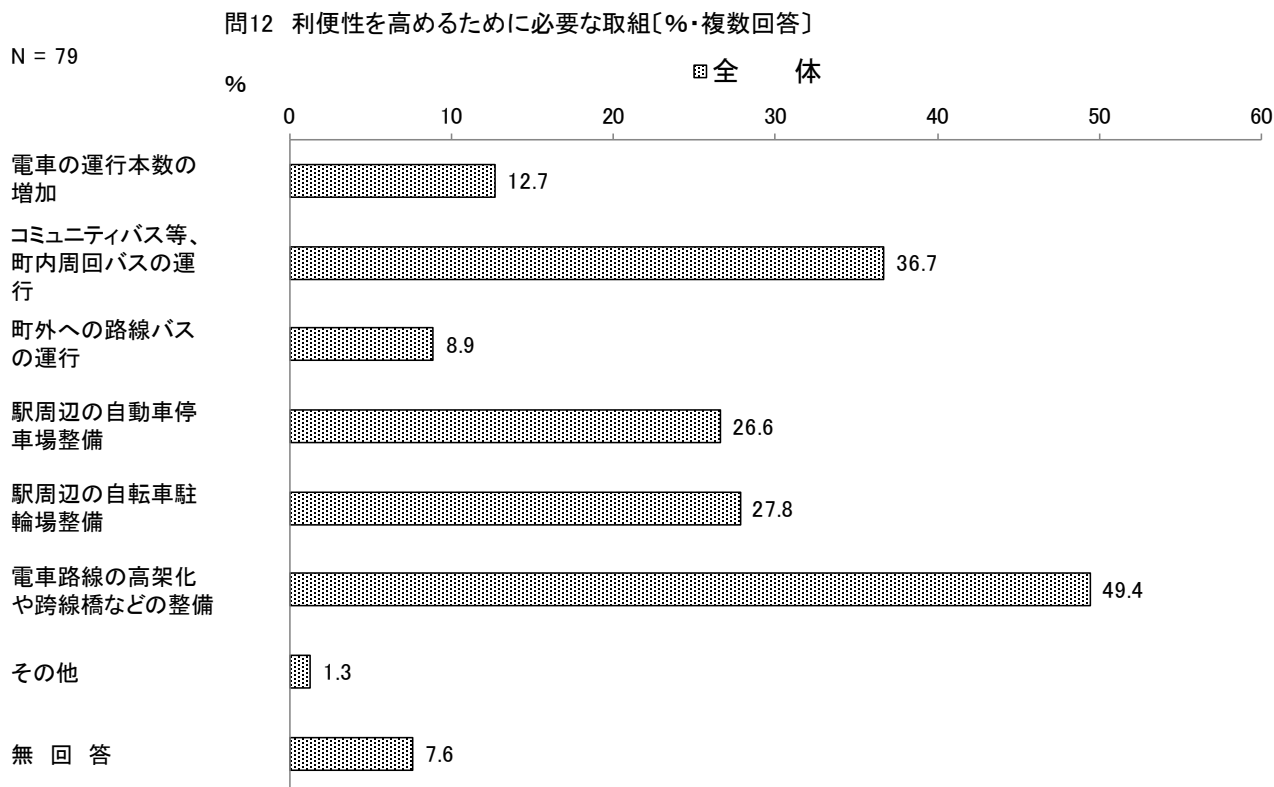
問11 今後の町内の商業施設の立地について[%]



(12) 利便性を高めるために必要な取組

全体では「電車路線の高架化や跨線橋などの整備」が最も多く 49.4%となっています。次いで、「コミュニティバス等、町内周回バスの運行」が 36.7%、「駅周辺の自転車駐輪場整備」が 27.8%となっています。

所在別では「コミュニティバス等、町内周回バスの運行」で新浜地区が 57.1%となっています。



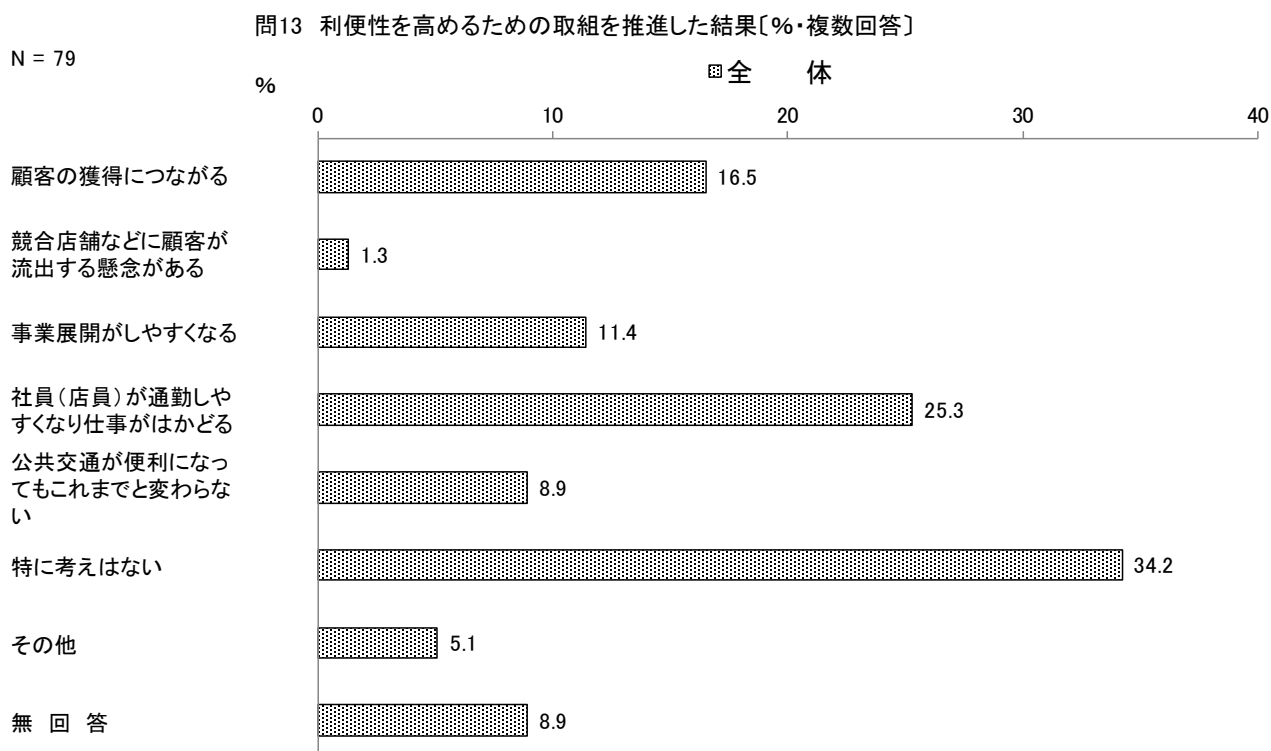
<クロス集計表>

		問12利便性を高めるために必要な取組〔%・複数回答〕								
		全 体	電車の運 行本数の 増加	コミュニ ティバス 等、町内 周回バス の運行	町外への 路線バス の運行	駅周辺の 自動車停 車場整備	駅周辺の 自転車駐 輪場整備	電車路線 の高架化 や跨線橋 などの整 備	その他	無回答
所在別	全 体	79 100.0	10 12.7	29 36.7	7 8.9	21 26.6	22 27.8	39 49.4	1 1.3	6 7.6
	南海本線より山側	37 100.0	5 13.5	10 27.0	4 10.8	14 37.8	14 37.8	15 40.5	-	2 5.4
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	4 12.1	13 39.4	-	5 15.2	8 24.2	20 60.6	-	4 12.1
	新浜地区	7 100.0	1 14.3	4 57.1	2 28.6	2 28.6	-	3 42.9	1 14.3	-
	無 回 答	2 100.0	-	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-

(13) 利便性を高めるための取組を推進した結果

全体では「社員（店員）が通勤しやすくなり仕事はかどる」が最も多く 25.3%となっています。次いで、「顧客の獲得につながる」が 16.5%、「事業展開がしやすくなる」が 11.4%となっています。

所在別では「社員（店員）が通勤しやすくなり仕事はかどる」で新浜地区が 57.1%となっています。



<クロス集計表>

		問13利便性を高めるための取組を推進した結果[%・複数回答]								
		全 体	顧客の獲得につながる	競合店舗などに顧客が流出する懸念がある	事業展開がしやすくなる	社員(店員)が通勤しやすくなり仕事はかどる	公共交通が便利になってもこれまでと変わらない	特に考えはない	その他	無回答
所在別	全 体	79 100.0	13 16.5	1 1.3	9 11.4	20 25.3	7 8.9	27 34.2	4 5.1	7 8.9
	南海本線より山側	37 100.0	8 21.6	1 2.7	4 10.8	7 18.9	5 13.5	13 35.1	1 2.7	2 5.4
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	3 9.1	-	4 12.1	9 27.3	1 3.0	13 39.4	3 9.1	4 12.1
	新浜地区	7 100.0	1 14.3	-	1 14.3	4 57.1	1 14.3	1 14.3	-	-
	無 回 答	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0

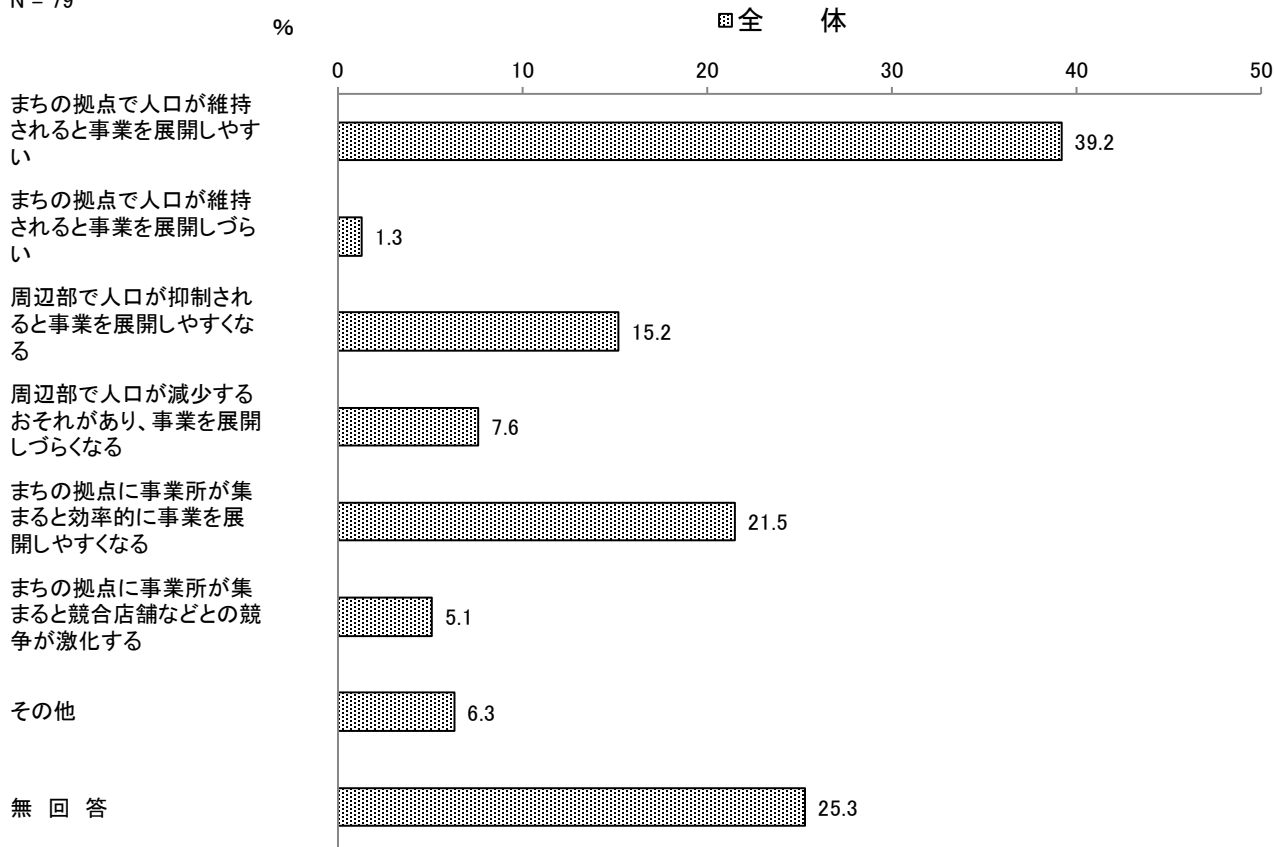
(14)「集約型の都市構造」について

全体では「まちの拠点で人口が維持されると事業を展開しやすい」が最も多く 39.2%となっています。次いで、「まちの拠点に事業所が集まると効率的に事業を展開しやすくなる」が 21.5%、「周辺部で人口が抑制されると事業を展開しやすくなる」が 15.2%となっています。

所在別では「まちの拠点で人口が維持されると事業を展開しやすい」で新浜地区が 57.1%となっています。

問14「集約型の都市構造」について[%・複数回答]

N = 79



<クロス集計表>

		問14「集約型の都市構造」について[%・複数回答]								
		全 体	まちの拠 点で人口 が維持さ れると事 業を展開 しやすい	まちの拠 点で人口 が維持さ れると事 業を展開 しづらい	周辺部で 人口が抑 制される と事業を 展開しや すくなる	周辺部で 人口が減 少するお それがあり、 事業を 展開し づらくなる	まちの拠 点に事業 所が集ま ると効率 的に事業 を展開し やすくなる	まちの拠 点に事業 所が集ま ると競合 店舗など の競争が 激化する	その他	無回答
所在別	全 体	79 100.0	31 39.2	1 1.3	12 15.2	6 7.6	17 21.5	4 5.1	5 6.3	20 25.3
	南海本線より山側	37 100.0	15 40.5	1 2.7	8 21.6	4 10.8	6 16.2	3 8.1	3 8.1	6 16.2
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	12 36.4	-	4 12.1	-	10 30.3	1 3.0	1 3.0	12 36.4
	新浜地区	7 100.0	4 57.1	-	-	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3
	無 回 答	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0

(15) 社員等の獲得に関する課題

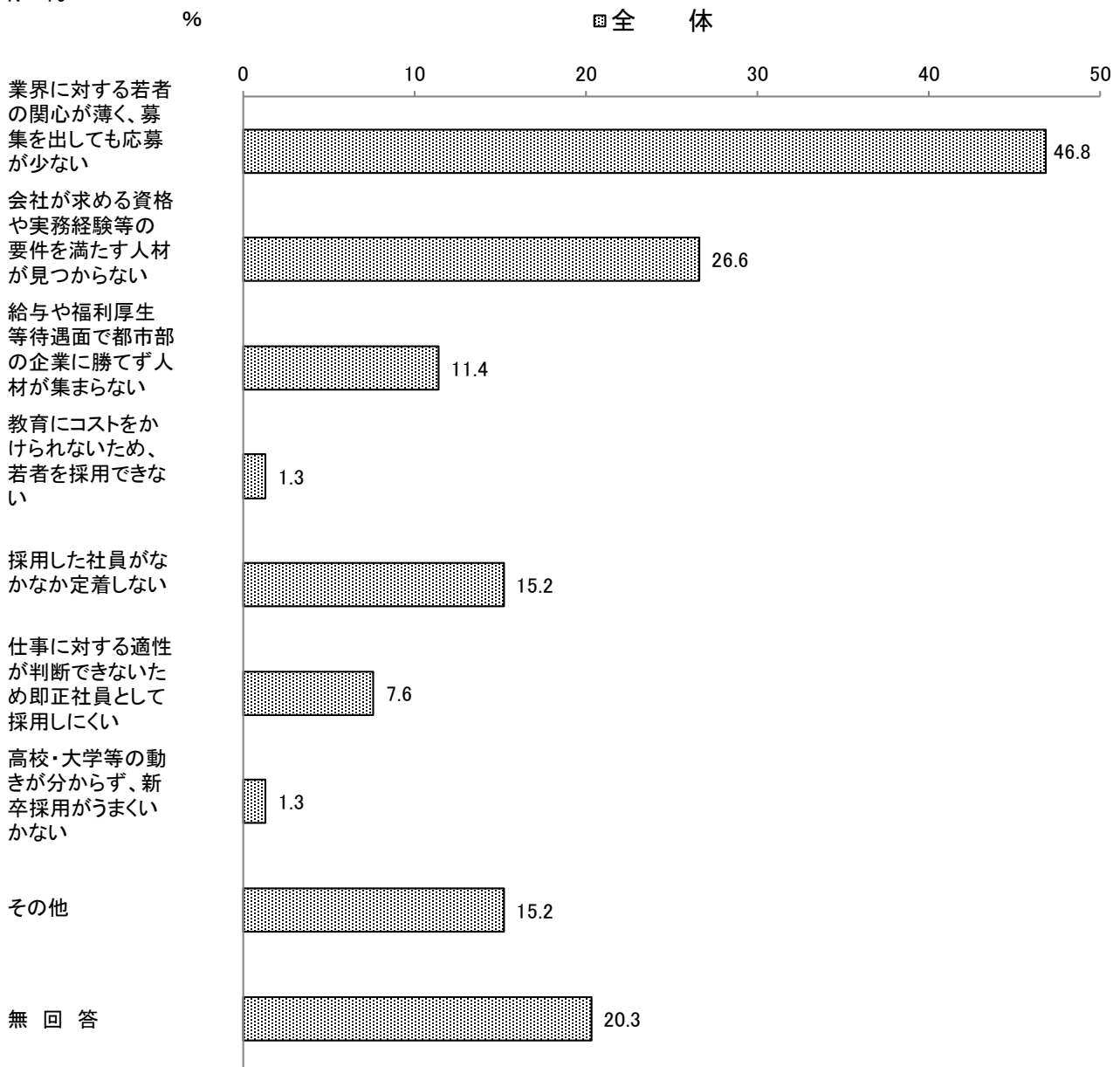
全体では「業界に対する若者の関心が薄く、募集を出しても応募が少ない」が最も多く 46.8% となっています。次いで、「会社が求める資格や実務経験等の要件を満たす人材が見つからない」が 26.6%、「採用した社員がなかなか定着しない」が 15.2% となっています。

所在別では「業界に対する若者の関心が薄く、募集を出しても応募が少ない」で新浜地区が 100.0% となっています。

創業年数別では「業界に対する若者の関心が薄く、募集を出しても応募が少ない」で 10 年以上 30 年未満が 61.9% となっています。

問15 社員等の獲得に関する課題[%・複数回答]

N = 79



<クロス集計表>

		問15社員等の獲得に関する課題[%・複数回答]							
		全 体	業界に対する若者の関心が薄く、募集を出しても応募が少ない	会社が求める資格や実務経験等の要件を満たす人材が見つからない	給与や福利厚生等待遇面で都市部の企業に勝てず人材が集まらない	教育にコストをかけられないため、若者を採用できない	採用した社員がなかなか定着しない	仕事に対する適性が判断できないため即正社員として採用しにくい	高校・大学等の動きが分からず、新卒採用がうまくいかない
所在別	全 体	79 100.0	37 46.8	21 26.6	9 11.4	1 1.3	12 15.2	6 7.6	1 1.3
	南海本線より山側	37 100.0	16 43.2	10 27.0	4 10.8	1 2.7	6 16.2	3 8.1	-
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	14 42.4	7 21.2	4 12.1	-	3 9.1	2 6.1	1 3.0
	新浜地区	7 100.0	7 100.0	4 57.1	1 14.3	-	3 42.9	1 14.3	-
	無 回 答	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
創業別	3年未満	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	10年未満	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-
	10年以上30年未満	21 100.0	13 61.9	6 28.6	4 19.0	-	4 19.0	3 14.3	-
	30年以上50年未満	30 100.0	15 50.0	7 23.3	3 10.0	-	5 16.7	1 3.3	-
	50年以上100年未満	19 100.0	8 42.1	8 42.1	1 5.3	1 5.3	1 5.3	1 5.3	1 5.3
	100年以上	4 100.0	1 25.0	-	-	-	2 50.0	-	-
	無 回 答	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-

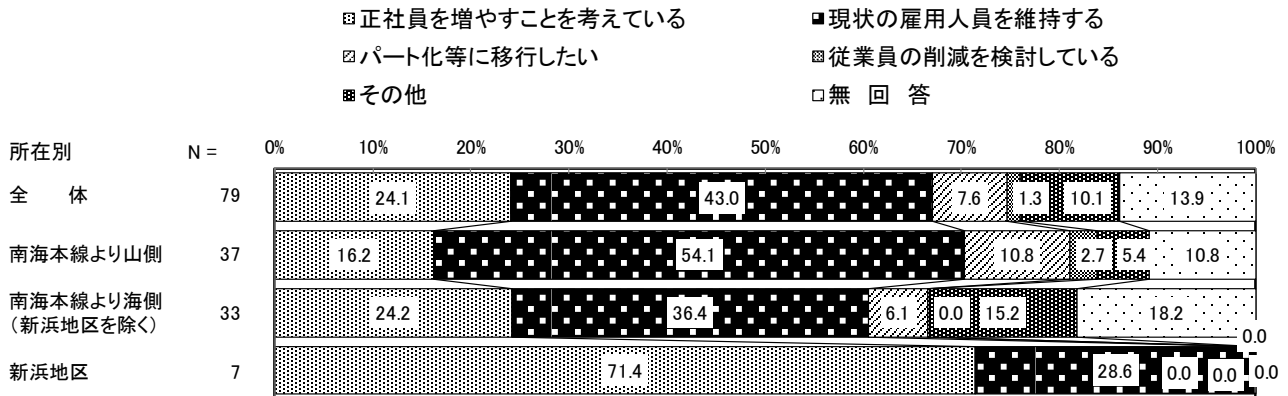
		問15社員等の獲得に関する課題[%・複数回答]		
		全 体	その他	無回答
所在別	全 体	79 100.0	12 15.2	16 20.3
	南海本線より山側	37 100.0	4 10.8	6 16.2
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	7 21.2	9 27.3
	新浜地区	7 100.0	-	-
	無 回 答	2 100.0	1 50.0	1 50.0
創業別	3年未満	1 100.0	-	-
	10年未満	2 100.0	-	1 50.0
	10年以上30年未満	21 100.0	3 14.3	1 4.8
	30年以上50年未満	30 100.0	5 16.7	8 26.7
	50年以上100年未満	19 100.0	2 10.5	4 21.1
	100年以上	4 100.0	1 25.0	1 25.0
	無 回 答	2 100.0	1 50.0	1 50.0

(16) 今後の雇用計画

全体では「現状の雇用人員を維持する」が最も多く 43.0%となっています。次いで、「正社員を増やすことを考えている」が 24.1%、「パート化等に移行したい」が 7.6%となっています。

所在別では「正社員を増やすことを考えている」で新浜地区が 71.4%となっています。

問16 今後の雇用計画[%]

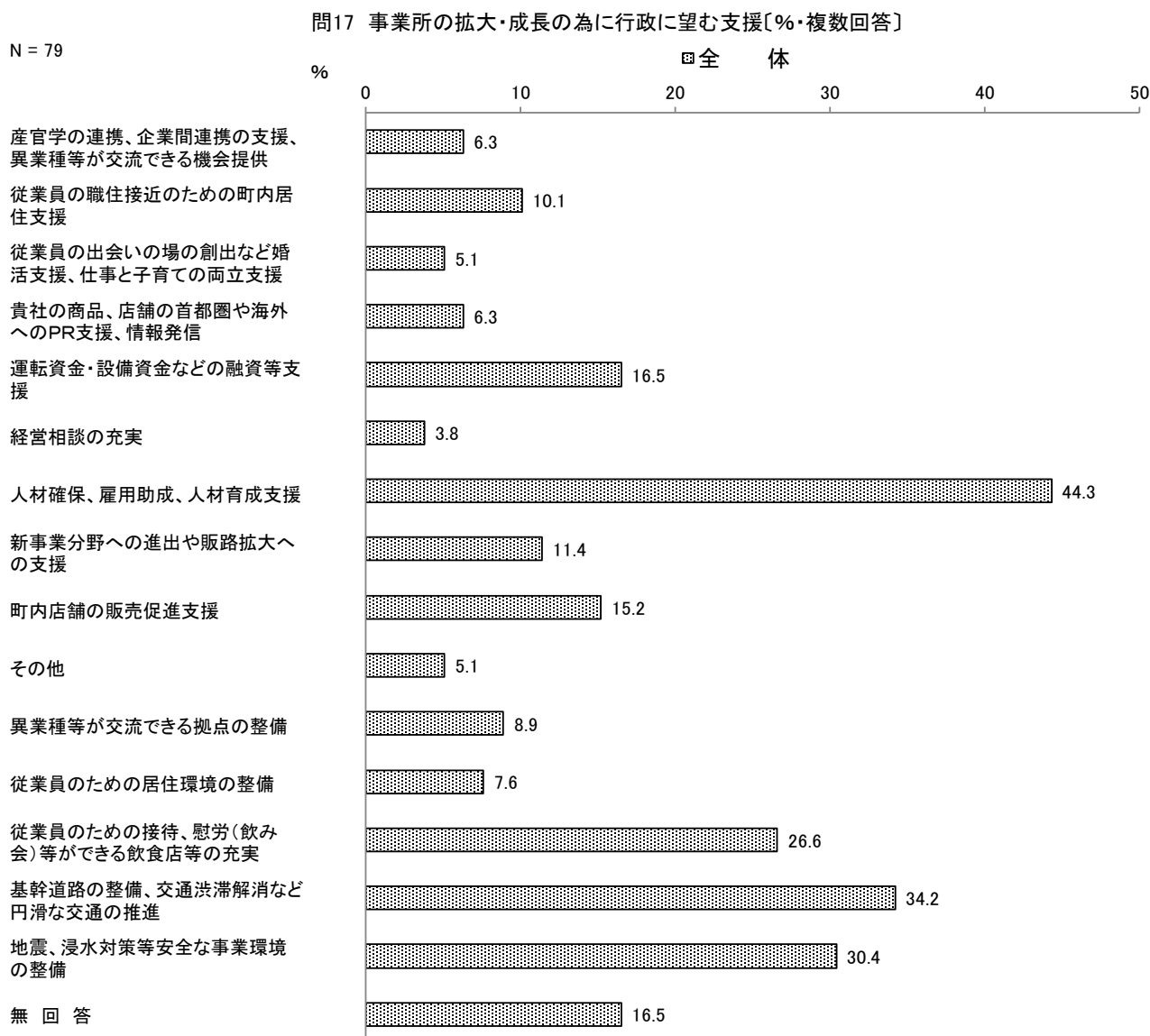


(17) 事業所の拡大・成長の為に行政に望む支援

全体では「人材確保、雇用助成、人材育成支援」が最も多く 44.3%となっています。次いで、「基幹道路の整備、交通渋滞解消など円滑な交通の推進」が 34.2%、「地震、浸水対策等安全な事業環境の整備」が 30.4%となっています。

所在別では「人材確保、雇用助成、人材育成支援」で新浜地区が 100.0%となっています。

創業年数別では「産官学の連携、企業間連携の支援、異業種等が交流できる機会提供」で 100 年以上が 50.0%となっています。



<クロス集計表>

		問17事業所の拡大・成長の為に行政に望む支援[%・複数回答]									
		全 体	産官学の連携、企業間連携の支援、異業種等が交流できる機会提供	従業員の職住接近のための町内居住支援	従業員の出会いの場の創出など婚活支援、仕事と子育ての両立支援	貴社の商品、店舗の首都圏や海外へのPR支援、情報発信	運転資金・設備資金などの融資等支援	経営相談の充実	人材確保、雇用助成、人材育成支援	新事業分野への進出や販路拡大への支援	町内店舗の販売促進支援
所在別	全 体	79 100.0	5 6.3	8 10.1	4 5.1	5 6.3	13 16.5	3 3.8	35 44.3	9 11.4	12 15.2
	南海本線より山側	37 100.0	1 2.7	4 10.8	2 5.4	5 13.5	10 27.0	2 5.4	15 40.5	4 10.8	5 13.5
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	3 9.1	3 9.1	2 6.1	-	3 9.1	1 3.0	13 39.4	4 12.1	6 18.2
	新浜地区	7 100.0	1 14.3	1 14.3	-	-	-	-	7 100.0	1 14.3	-
	無 回 答	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0
	3年未満	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
10年未満	2 100.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	
10年以上30年未満	21 100.0	-	3 14.3	2 9.5	-	4 19.0	1 4.8	10 47.6	1 4.8	4 19.0	
30年以上50年未満	30 100.0	2 6.7	3 10.0	1 3.3	2 6.7	5 16.7	2 6.7	14 46.7	5 16.7	1 3.3	
50年以上100年未満	19 100.0	1 5.3	-	-	-	3 15.8	4 21.1	8 42.1	3 15.8	6 31.6	
100年以上	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-	-	-	-	2 50.0	-	-	
無 回 答	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0	

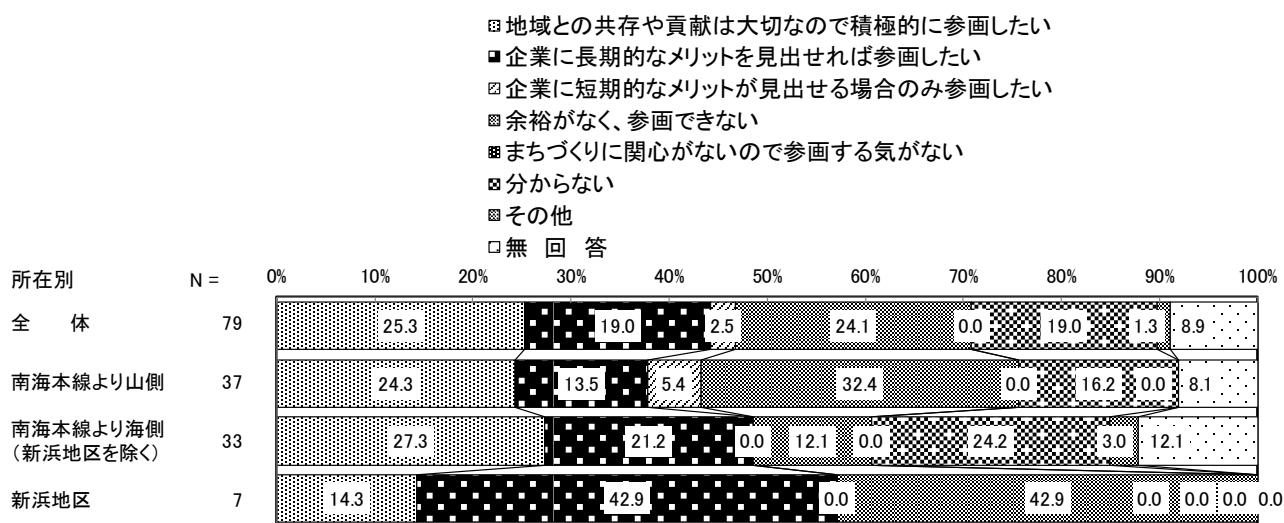
		問17事業所の拡大・成長の為に行政に望む支援[%・複数回答]							
		全 体	その他	異業種等が交流できる拠点の整備	従業員のための居住環境の整備	従業員のための接待、慰労(飲み会)等ができる飲食店等の充実	基幹道路の整備、交通渋滞解消など円滑な交通の推進	地震、浸水対策等安全な事業環境の整備	無回答
所在別	全 体	79 100.0	4 5.1	7 8.9	6 7.6	21 26.6	27 34.2	24 30.4	13 16.5
	南海本線より山側	37 100.0	1 2.7	2 5.4	2 5.4	9 24.3	15 40.5	10 27.0	6 16.2
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	33 100.0	2 6.1	3 9.1	2 6.1	11 33.3	11 33.3	9 27.3	6 18.2
	新浜地区	7 100.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	5 71.4	-
	無 回 答	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0
	3年未満	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-
10年未満	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	
10年以上30年未満	21 100.0	1 4.8	2 9.5	1 4.8	10 47.6	8 38.1	6 28.6	1 4.8	
30年以上50年未満	30 100.0	2 6.7	4 13.3	3 10.0	5 16.7	11 36.7	9 30.0	8 26.7	
50年以上100年未満	19 100.0	1 5.3	-	-	4 21.1	6 31.6	7 36.8	2 10.5	
100年以上	4 100.0	-	-	1 25.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	-	
無 回 答	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	

(18) 事業所と地域の協働によるまちづくりへの参画

全体では「地域との共存や貢献は大切なので積極的に参画したい」が最も多く 25.3%となっています。次いで、「余裕がなく、参画できない」が 24.1%、「企業に長期的なメリットを見出せば参画したい」が 19.0%となっています。

所在別では「地域との共存や貢献は大切なので積極的に参画したい」で南海本線より海側（新浜地区を除く）が 27.3%となっています。

問18 事業所と地域の協働によるまちづくりへの参画[%]

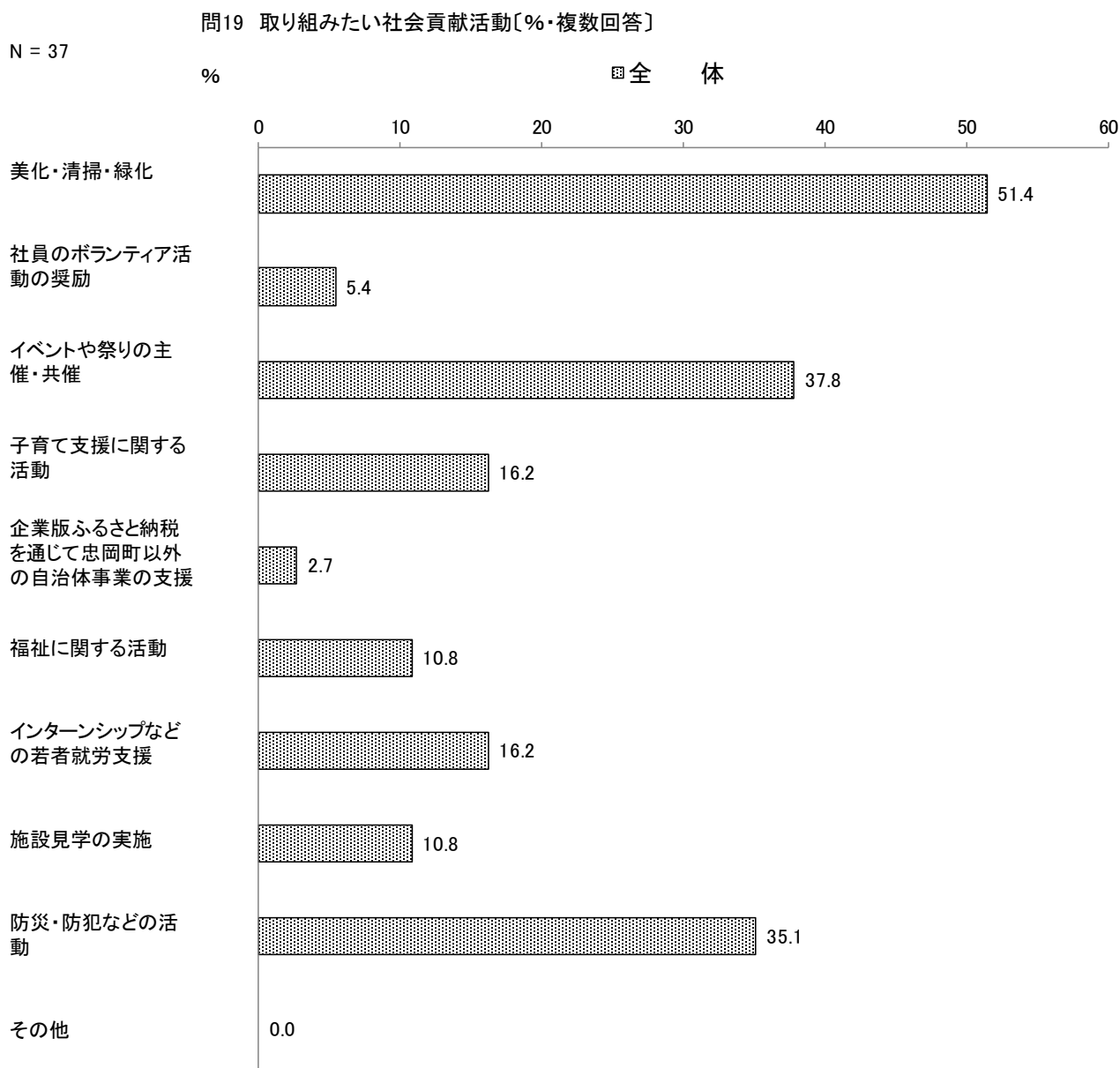


(19) 取り組みたい社会貢献活動

全体では「美化・清掃・緑化」が最も多く 51.4%となっています。次いで、「イベントや祭りの主催・共催」が 37.8%、「防災・防犯などの活動」が 35.1%となっています。

所在別では「イベントや祭りの主催・共催」で南海本線より海側（新浜地区を除く）が 56.3%となっています。

創業年数別では「美化・清掃・緑化」で 50 年以上 100 年未満が 83.3%となっています。



<クロス集計表>

		問19取り組みたい社会貢献活動[%・複数回答]									
		全 体	美化・清 掃・緑化	社員のボ ランティア 活動の奨 励	イベント や祭りの 主催・共 催	子育て支 援に関す る活動	企業版ふ るさと納 税を通じ て忠岡町 以外の自 治体事業 の支援	福祉に関 する活動	インター ンシップ などの若 者就労支 援	施設見学 の実施	防災・防 犯などの 活動
所在別	全 体	37 100.0	19 51.4	2 5.4	14 37.8	6 16.2	1 2.7	4 10.8	6 16.2	4 10.8	13 35.1
	南海本線より山側	16 100.0	9 56.3	1 6.3	5 31.3	3 18.8	-	2 12.5	1 6.3	1 6.3	5 31.3
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	16 100.0	8 50.0	1 6.3	9 56.3	2 12.5	1 6.3	2 12.5	3 18.8	2 12.5	6 37.5
	新浜地区	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	-	2 50.0	1 25.0	1 25.0
	無 回 答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0
創業別	3年未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10年未満	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	10年以上30年未満	14 100.0	6 42.9	1 7.1	7 50.0	4 28.6	1 7.1	3 21.4	2 14.3	2 14.3	4 28.6
	30年以上50年未満	13 100.0	6 46.2	1 7.7	4 30.8	1 7.7	-	-	3 23.1	1 7.7	4 30.8
	50年以上100年未 満	6 100.0	5 83.3	-	1 16.7	-	-	1 16.7	-	-	3 50.0
	100年以上	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0
	無 回 答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0

		問19取り組みたい社会貢献活動[%・複数回答]		
		全 体	その他	無回答
所在別	全 体	37 100.0	-	-
	南海本線より山側	16 100.0	-	-
	南海本線より海側 (新浜地区を除く)	16 100.0	-	-
	新浜地区	4 100.0	-	-
	無 回 答	1 100.0	-	-
創業別	3年未満	-	-	-
	10年未満	1 100.0	-	-
	10年以上30年未満	14 100.0	-	-
	30年以上50年未満	13 100.0	-	-
	50年以上100年未 満	6 100.0	-	-
	100年以上	2 100.0	-	-
	無 回 答	1 100.0	-	-

(20) 自由意見

自由意見を地区別に掲載すると次の通りとなります。

<自由意見に関する注意事項>

- ・基本的には調査票に記載されたままの原文を尊重し、報告書に掲載していますが、明らかに誤字・脱字と思われる表記等については修正しています。

地区	意見
忠岡南	駅下り、臨海までの地域の人口減少が著しい。店舗もコミュニーバスにより公共施設以外のスーパー飲食店への運行コースを教えてほしい。有料化へ高齢、妊婦、幼少児の親の足となれば意義は大きい。
忠岡南	忠岡町の発展に強く期待しています。官民が協力して出来ることもたくさんあるかと思しますので、協力させていただきます。
忠岡中	忠岡駅の高架
忠岡北	忠岡町は、こんな調査を行う、以前。現行の状能を改善すべきことが多く残っています。役場に相談に行っても場あたりの回答。予算がない。行政に工夫がない。議員さんは活動しているのか。議会は作文発表会みたい。議会図書室の利用効果。シビックセンター築21年3ヶ所とも雨漏り、災害の時避難しても大丈夫ですか。狭い歩道に雑草自転車通行危険。まだまだ有りますよ。町職員は町内の現状をどこまで認識できているのか。きりがありません。
新浜	道路状況が悪く、自動車のパンクなどが相次いでいます。新規に不法投棄された自転車が多いです。

4. 調査票

1 住民意識調査

「第6次忠岡町総合計画」の策定に関する住民意識調査 —ご協力のお願い—

住民のみなさまには、日頃から本町のまちづくりにご協力をいただきお礼を申し上げます。

さて、本町では、平成23年3月に策定した「第5次忠岡町総合計画」に基づき、「みんなでつろう 夢・希望・感動あふれるまち ～日本一小さなまち・忠岡の挑戦～」の実現を目指して、まちづくりを進めています。令和2年度（2020年度）でその計画期間も終了することとなります。

人口減少や少子高齢化の進行、全国各地での大規模な自然災害の発生、情報化社会の進展といった社会情勢の変化に伴う新たな課題に対応していく必要があるため、新たなまちづくりの指針として「第6次忠岡町総合計画」を策定して参ります。

計画の策定に当たっては、地域の生活環境やまちづくりに関して、より多くの住民のみなさまのご意見を検討材料として今後の計画策定を進めて参ります。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、みなさまのご意見をいただきたく、アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年10月

忠岡町長 和田 吉衛

● ご記入に当たってのお願い

- 1 このアンケート調査の対象者は、18歳以上の住民のみなさまの中から無作為に選ばせていただきました。また、ご回答いただいた内容は、本調査の目的以外に使用したり、みなさまの迷惑になるようなことは一切いたしません。
- 2 このアンケートは、宛名のご本人さま（代筆可）がお答えください。
- 3 それぞれ当てはまる選択肢の番号を○で囲んでください。
- 4 「その他」とご回答された場合は、内容をなるべく具体的にお書きください。
- 5 設問内容により、回答することで負担に感じるような場合は、無理にご回答いただく必要はございません。

● ご返送方法

ご多忙の折、大変恐れ入りますが、ご記入いただいたアンケート用紙を同封の返信用封筒に入れて、無記名で、令和元年10月16日（水）までにご投函ください。（切手不要）

● お問い合わせ先

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記をお願いします。

【調査全体について】 忠岡町役場（町長公室 自治政策課）
電話：0725-22-1122（内線199） FAX：0725-22-0364

問7 あなたの勤務地はどこにありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 忠岡町内 | |
| 2. 忠岡町以外の大府内(具体的な市町村名:) | |
| 3. 大府以外近畿地方(京都府、兵庫、奈良、滋賀、和歌山、三重) | |
| 4. 近畿以外都道府県 | |

問8 あなたの通勤時の代表的な交通手段は次のどれに当てはまりますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|--------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 |
| 3. バイク | 4. バス |
| 5. 鉄道 | 6. 自動車 |
| 7. その他 () | |

問9 あなたのお住まいは次のどれに当てはまりますか。(○は1つ)

(自分の名義でなくとも、同一世帯の誰かの所有である場合を含みます。)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 持家(戸建・長屋建) | 2. 持家(マンション) |
| 3. 借家(戸建・長屋建) | 4. 借家(アパート・マンション) |
| 5. 公営住宅(府営・町営住宅) | 6. 社宅・寮・雇用促進住宅等 |
| 7. その他 () | |

問10 あなた(世帯を含む)の車の保有状況について伺います。また、世帯の合計保有台数についても、数字をご記入ください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 保有している(世帯の合計保有台数: 台) | 2. 保有していない |
|-------------------------|------------|

2 忠岡町のまちの印象についてお尋ねします。

問11 あなたは忠岡町に対して愛着や誇りを感じていますか。(○は1つ)

- | |
|--------------|
| 1. とても感じている |
| 2. やや感じている |
| 3. あまり感じていない |
| 4. 全く感じていない |

問12 あなたは今後も忠岡町に住み続けたいとお考えですか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. できればずっと住み続けたい |
| 2. 現在の住居は変えたいが、引き続き忠岡町内に住み続けたい |
| 3. 一旦、忠岡町外に移り、いずれ戻ってきたい |
| 4. 忠岡町外に転出したい又は転出する予定
(理由を簡単に記述してください。) |
| 5. 分からない |

【人が輝くまちづくりについて】

問13 人が育ち、お互いに思いやり、一人一人が明るく輝けるまちづくりを推進しています。以下のまちの姿については、それぞれ実現されていると思いますか。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全く思わない	わからない
1. まちの将来を主体的に考え、行動できる人が育つ地域	1	2	3	4	5
2. 人にやさしく、健康で元気に暮らすことができる地域	1	2	3	4	5
3. 一人一人の個性を互いに認め合うことができる地域	1	2	3	4	5

【安全・安心なまちづくりについて】

問14 人々の暮らしや地球環境を守り、未来の発展につなぐことができるまちづくりを推進しています。以下のまちの姿については、それぞれ実現されていると思いますか。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全く思わない	わからない
1. 一人一人がモノを大切にするなど地球にやさしい行動ができる地域	1	2	3	4	5
2. 災害や緊急事態に対する危機管理体制、事故防止体制が確立されており、安全・安心に暮らすことができる地域	1	2	3	4	5

【快適で活力あふれるまちづくりについて】

問15 産業の活性化と、快適で利便性の高い生活基盤による元気なまちづくりを推進しています。以下のまちの姿については、それぞれ実現されていると思いますか。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全く思わない	わからない
1. 町の特産や地域に根差したコミュニティ・ビジネスが発掘、育成できている地域	1	2	3	4	5
2. 道路や公共施設などを適切に維持・管理し、良好な住宅・住環境が充実している地域	1	2	3	4	5

【自立と協働のまちづくりについて】

問16 忠岡町では、行政情報の公開や透明性の高い行政運営を行うとともに、役場・住民・事業所の協働を進めるなど、限られた財源の中で持続可能なまちづくりを推進しています。以下のまちの姿については、それぞれ実現されていると思いますか。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全く思わない	わからない
1. 住民に分かりやすい透明性のある行政運営や、効果的で効率的な行政運営ができている地域	1	2	3	4	5
2. 役場・住民・事業所が連携するとともに、それぞれのまちづくりの役割が明確になっている地域	1	2	3	4	5

問17 あなたがお住まいの地区や駅周辺の環境について伺います。以下の項目について、最も当てはまるものをそれぞれ1つ選んでください。（それぞれ○は1つ）

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	全く思わない
1. 食料品や雑貨などの日用品を揃える商店が多い	1	2	3	4
2. 公共施設へのアクセスが良い	1	2	3	4
3. 日頃利用する公園が使いやすい	1	2	3	4
4. 近くに避難施設があるなど災害時に強い	1	2	3	4
5. 道が広いなど、地震や火災に対して強い	1	2	3	4
6. 歩道や横断歩道の整備などにより、歩行者が歩きやすい	1	2	3	4
7. 道路が整備され、自転車が走りやすい	1	2	3	4
8. 幹線道路などが整備され、車で移動しやすい	1	2	3	4
9. 電車などの公共交通が使いやすい	1	2	3	4
10. 美しい建築物や道などの景観がある	1	2	3	4
11. 緑豊かで憩いくつろげる場所がある	1	2	3	4
12. 河川・水路などの水に親しめる場所がある	1	2	3	4
13. 近くに幼稚園・保育所・認定子ども園が十分にある	1	2	3	4
14. 近くに福祉施設が十分にある	1	2	3	4
15. 駅周辺のにぎわいが十分にある	1	2	3	4
16. 駅や公共施設などに、自転車置き場が十分にある	1	2	3	4
17. 駅や公共施設などに、駐車場が十分にある	1	2	3	4

3 忠岡町のこれまでと今後のまちづくりについてお尋ねします。

問18 町が、今後新しい総合計画をつくるに当たり、これまで進めてきた次の各施策について現在の満足度と今後の重要度についてのお考えを、お聞かせください。(①と②それぞれ0は1つ)

		①現在の満足度					②今後の重要度				
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
1	生きる力を培う学校教育の推進 (幼児教育の充実、「確かな学力」を培う義務教育の推進、「豊かな人間性」を培う義務教育の推進、健やかな心と体づくりの推進、特別支援教育の推進、学校教育環境の充実、家庭や地域の教育力の活用)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	子どもや若者の健全育成の推進 (子どもや若者の総合的な育成支援施策の推進、健全育成活動の促進、自主的活動への支援)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	生涯学習の推進 (生涯学習推進体制の整備、生涯学習によるまちづくりの推進、生涯学習機会・場の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	生涯スポーツの推進 (生涯スポーツの振興、生涯スポーツ施設の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	地域文化の継承 (文化・芸術活動の充実、地域の歴史・文化の活用と継承)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	健康づくりの推進 (ライフステージに応じた保健サービスの充実、自主的な健康づくりの促進、感染症予防対策の推進、食育の推進、地域医療の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	子育て支援の充実 (子どもと親の健康づくりの推進、子どもの権利擁護の推進、地域における子育て支援の推進、保育サービスの充実、援助が必要な家庭への支援の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8	高齢者福祉の充実 (高齢者が活躍できる場の創出、介護予防対策の推進、地域生活支援体制の充実、高齢者の権利擁護の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9	障がい者(児)福祉の充実 (早期発見・療育体制の充実、相談支援・在宅支援サービスの充実、社会参加の促進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		①現在の満足度					②今後の重要度				
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
10	地域の絆で支え合う地域福祉の推進 (地域福祉活動の推進、地域福祉の担い手の育成、福祉のまちづくりの推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11	社会保障制度の適正な運営 (国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の適正運用、介護保険制度の適正運用、国民年金制度の啓発活動、生活保護受給世帯に対する自立の援助)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12	平和で人権が尊重された社会の形成 (非核平和のまちづくりの推進、人権啓発の推進、人権の擁護)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13	男女共同参画社会の推進 (男女共同参画意識の醸成、男女がともに活躍できる環境整備、男女がともに安心して暮らせる環境整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14	多文化共生社会の形成 (国際感覚をもつづくり、国際交流の促進、多文化共生社会の構築)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15	地球環境保全の推進 (環境意識の高揚、環境共生の取り組みの支援・育成、環境にやさしい身近な取り組みの普及促進、環境教育の推進、事業所等における環境保全活動の促進、省エネルギー・新エネルギー化の推進、地球温暖化対策実行計画の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16	循環型社会の推進 (ごみの減量化・再資源化の推進、ごみ処理体制の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17	地球環境保全の推進 (公害防止対策の推進、地域における美化活動の推進、衛生環境の向上)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18	危機・防災・減災対策の推進 (防災コミュニティの育成、実践的な危機管理・防災体制づくり、防災施設・基盤の充実、建築物の耐震化・不燃化の促進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19	防犯・交通安全対策の推進 (自主防犯意識の高揚、子どもたちを犯罪から守る取り組みの推進、防犯施設の整備、地域の防犯活動拠点の整備、交通安全意識の高揚、交通安全対策の推進、消費者意識の向上と相談窓口の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		①現在の満足度					②今後の重要度				
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
20	消防・救急救命体制の充実 (公設消防力の強化・充実、地域消防力の強化・充実、救急・救助対策の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21	既存商工業の振興 (既存企業の体質強化支援、地場産品や新商品の販路拡大に向けた支援の検討、商業・サービス機能の活性化、次代を担う若手経営者の育成、雇用・就労支援の充実)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22	地域に根ざした新たなビジネスの創出・発展 (忠岡ブランドの創出と新たなビジネスへの展開、新たなビジネスの起業支援、集客資源の発掘・創出とビジネス化)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23	農業・漁業の振興 (都市型農業の確立促進、漁業経営の多様化の促進、農業・漁業に対する理解の促進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24	生活・都市基盤の充実 (道路網の充実、公共交通サービスの充実、公共施設の適切な維持管理、墓地・斎場の整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25	計画的なまちづくりと良好な住宅の誘導 (計画的な土地利用の推進、既成市街地の安全性・快適性の向上、良質な住宅の確保)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26	水と緑の環境の保全 (公園・緑地の計画的な整備の検討、みどり豊かなまちづくりの推進、河川の適正な維持管理と活用の促進、水辺環境の向上)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27	上下水道の充実 (水道の安定供給の推進、水道事業の健全経営の推進、効率的・経済的な下水道整備と既存施設の長寿命化の推進、水洗化の促進、下水道会計の健全化、適切なし尿処理体制の維持)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28	効率的な行政運営の推進 (組織の合理化と柔軟な執行体制の確立、行政評価システムの導入、戦略的な行政運営の推進、職員の能力開発の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

		①現在の満足度					②今後の重要度				
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
29	行財政改革の推進 (財源の確保、財政の計画的運営)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30	地域情報化の円滑な推進 (ホームページを通じた各種施策の情報発信、行政サービスの向上と迅速化・効率化に向けたシステム化・ネットワーク化)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31	広域連携の推進 (広域的な連携の推進、広域行政の調査・研究の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32	開かれた町政の推進 (広報・公聴活動の充実、情報公開の推進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
33	住民が主体となったまちづくり活動の促進 (コミュニティ意識の醸成と活動の促進、公益活動の促進、活動を担う人材の育成)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
34	協働のまちづくりの仕組みづくり (我がまち意識の高揚、協働のまちづくりを進める仕組みづくり、新しい公共への支援)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
35	定住・移住促進のための支援 (子育て世帯等への住宅取得の助成、子育て世帯等への住宅リフォームの助成等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
36	忠岡町の魅力づくり (ウォーキングコースの整備とイベントの開催、地域の歴史・文化資源の魅力発信事業、みなとマーケットの活性化等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
37	忠岡町の魅力発信 (忠岡町イメージキャラクターの各種イベント参加及び貸出し、忠岡町イメージキャラクターデザインの有効利用の促進等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問19 あなたは、以下の「1.」から「15.」の施設で、この1年間に利用したことがある施設はどれですか。①施設の利用頻度②主な場所③主な交通手段について、それぞれ当てはまるものを1つ選んでください。(①②③それぞれ○は1つ)

	①施設の利用頻度					②主な場所					③主な交通手段			
	1ヶ月に4回以上	1ヶ月に2～3回程度	1ヶ月に1回程度	1ヶ月に1回未満	全く利用しない	忠岡町内			町外		徒歩のみ	自転車	自家用車・タクシー・バイク	電車
						旧国道26号線より海側	旧国道26号線と第二阪和国道の間	第二阪和国道より山側	隣接市町	それ以外				
1. 食料品・日用品店舗（スーパー等）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4
2. 大型ショッピングセンター	1	2	3	4	5	/	/	/	4	5	1	2	3	4
3. 電気製品・家具や趣味用品等の専門店	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4
4. 飲食店	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4
5. 総合病院	1	2	3	4	5	/	/	/	4	5	1	2	3	4
6. 医院（クリニック）・診療所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4
7. 幼稚園・保育所・認定子ども園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4
8. シビックセンター（役場、保健センター、児童館）	1	2	3	4	5	/	/	/	/	/	1	2	3	4
9. コパンスポーツセンター忠岡	1	2	3	4	5	/	/	/	/	/	1	2	3	4
10. 集会所	1	2	3	4	5	/	/	/	/	/	1	2	3	4
11. 図書館	1	2	3	4	5	1	/	/	4	5	1	2	3	4
12. 博物館・美術館	1	2	3	4	5	1	/	/	4	5	1	2	3	4
13. 文化ホール（観劇・音楽鑑賞等）	1	2	3	4	5	1	2	/	4	5	1	2	3	4
14. スポーツ施設	1	2	3	4	5	1	2	/	4	5	1	2	3	4
15. 福祉施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4

問20 人口減少、少子高齢化等により、今後の公共施設の利用需要が変化していくと見込まれる中、町所有の公共施設は老朽化が進んでいるため、維持補修費が増大していくことが想定されます。そこで、今後の施設運営（公共施設のあり方）について、それぞれ当てはまるものを1つ選んでください。（それぞれ○は1つ）

	積極的に実施すべき	どちらかといえば実施すべき	どちらかといえば実施すべきでない	実施すべきでない
1. 複合化・多機能化 (公共施設を複合化・多機能化し、集約していく)	1	2	3	4
2. 広域化 (近隣市町と連携し、それぞれの市町の施設をお互いに利用できるようにするなど)	1	2	3	4
3. 長寿命化 (町の建物を補強・修繕することで、より長く使用するなど)	1	2	3	4
4. 民間連携 (公共施設と民間施設を合築したり、公共施設を民間施設に置き換えたりするなど)	1	2	3	4
5. 地域管理 (町が管理する公園の清掃や花壇の設置を地域住民で行うなど)	1	2	3	4
6. 売却・賃貸 (町が保有する土地の一部を民間に売却したり、貸し出したりして収入を得る)	1	2	3	4

4 まちづくりの方向性についてお尋ねします。

問21 将来の忠岡町の姿として、どのようなものが最も望ましいと思われますか。(〇は2つまで)

1. 保健や医療体制、福祉が充実し、子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまち
2. 子育てがしやすく、教育環境が整い、子どもがのびのびと成長できるまち
3. 公害や騒音がなく、公園や緑が豊かな、落ち着いて暮らせるまち
4. 自主的な文化・学習・スポーツ活動が盛んな、豊かな人生を楽しめるまち
5. 4R^{*}や再生可能エネルギーの活用等が進んだ地球環境にやさしいまち
6. 自宅の近くに働く場所がたくさんあり、生き生きと働けるまち
7. 産業活動が盛んで、経済に活気のあるまち
8. 住民同士がふれあい、地域活動（コミュニティ活動）が活発なまち
9. 住民が積極的にまちづくりに参加し、活気のあるまち
10. 歴史や文化、伝統を大切にすまち
11. 多くの観光客が訪れ、移住者・定住者も多い、人々の交流が活発な賑わいのあるまち
12. 交通事故や犯罪、災害のない、安全で安心して暮らせるまち
13. IOT^{*}、AI^{*}等の先進技術の活用による情報通信等の発達した便利なまち
14. SDGs^{*}の理念に基づいた持続可能な社会の実現に向けた取組が進められているまち
15. 駅や道路を通じて大阪市内へのアクセスがしやすく、また、駅や基幹道路から町内の各地区へのアクセスがしやすいまち
16. その他 ()

※4Rとは……不要なものの受け取りを断る“R e f u s e (リフューズ)”、ごみを減らす“R e d u c e (リデュース)”、形を変えずにもう一度利用する“R e u s e (リユース)”、資源を再利用する“R e c y c l e (リサイクル)”の頭文字からなる。

※IOTとは……物体(モノ)がインターネットに接続され、相互に情報交換する仕組みで、自動認識や自動制御、遠隔計測などが行え、生活の中でのさまざまなサービスが可能となる。

※AIとは……人工知能のこと。

※SDGsとは…持続可能な開発目標(持続可能な世界を実現するための17のゴール等から構成されている国際目標)のこと。

問22 あなたが理想とする忠岡町の将来をイメージする言葉がありましたら、ご記入ください。

※現在の忠岡町の総合計画に掲げる将来都市像

「みんなでつくろう 夢・希望・感動あふれるまち

～日本一小さなまち・忠岡の挑戦～

5 新しいまちづくりの課題についてお尋ねします。

【協働のまちづくりについて】

問23 少子高齢化の進行によって、住民の生活課題は多様化しています。こうした中で、これからのまちづくりには、住民、地域組織、ボランティア団体やNPO法人（民間非営利組織）などによる住民活動や地域活動がますます重要となっています。そこで、住民と行政が協働でまちづくりを進めていくためには、どんなことが必要だと思いますか。（○は3つまで）

1. 役場が情報を分かりやすく住民に提供すること
2. 住民が役場に提案し、意見が反映されるような仕組みを充実すること
3. 住民がまちづくりに参画する機会を役場が提供すること
4. 住民の中からまちづくりを担うリーダーが育つこと
5. 住民がまちづくりへの参画意識を高めること
6. 住民活動や地域活動に必要な仕組みや場所を充実すること
7. 住民活動や地域活動へ、資金的な援助を行うこと
8. 自治会やまちづくり協議会をはじめとする地域組織の活動を充実すること
9. ボランティア団体やNPO法人（民間非営利組織）の活動を充実すること
10. その他（)

問24 住民活動や地域活動などについて、あなたの参加状況や参加へのお気持ちをお聞かせください。（○は1つ）

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 既に参加している | -----▶ 問25へ進んでください |
| 2. 参加しようと思っている | |
| 3. あまり参加しようと思わない | -----▶ 問26へ進んでください |
| 4. 参加しようと思わない | |
| 5. 分からない | |

問24で「1.」または「2.」と回答された方にお尋ねします。

問25 どのような分野において、住民活動や地域活動などに参加していますか、又は参加しようと思いますか。（当てはまるもの全てに○）

1. 子育て支援
2. 子どもたちの健全育成
3. 高齢者・障がい者等の生活支援や介護
4. 防犯・防災対策（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）
5. まちの美化・清掃活動、緑化（花）の推進
6. まちの景観の保全（不法看板のパトロールなど）
7. 自然環境を守る活動
8. 文化・芸術・スポーツ活動
9. 国際交流活動
10. さまざまな住民活動や地域活動の活性化に向けた支援・調整活動
11. その他（)

問24で「3.」「4.」「5.」と回答された方にお尋ねします。

問26 問24の回答の理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 住民活動や地域活動に関心がない
2. 住民活動や地域活動に関心はあるが、時間に余裕がない
3. 住民活動や地域活動に関心はあるが、あまり関わりたくない
4. 住民活動や地域活動は、好きな人がやればよい
5. まちづくりは行政がやるもので、住民活動や地域活動が活発でなくてもよい
6. 住民活動や地域活動が必要だと思わない
7. その他 ()

全員にお尋ねします。

【行財政改革について】

問27 今後、少子高齢化の進行などが、町の財政にも大きく影響すると想定され、限られた財源をより効率的に配分し活用していくまちづくりが求められます。こうした状況を想定したとき、行政サービスと住民の負担のバランスについて、どのようにお考えですか。

(○は1つ)

1. 今後も行政サービスの向上が必要であり、そのために住民の負担が増えても仕方がない
2. 行政サービスを維持するために、ある程度の住民の負担は仕方がない
3. 行政サービスの水準が低下しても、住民の負担は下げるべき
4. その他 ()

問28 忠岡町では、効果的で効率的な行財政運営を図るため、限られた財源や人材の有効活用などを進めているところですが、今後最も優先して検討すべき内容は何だと思われますか。

(○は3つまで)

1. 事務事業の見直しや廃止
2. 公共施設の運営等、民間委託の積極的な導入
3. 税金などの滞納金の徴収率の向上
4. 職員数や給与の適正化
5. 公共料金や各種行政サービスの手数料、施設の使用料など、利用者負担の適正化
6. 地域で活動する各種団体、事業への補助金などの整理・合理化
7. 公共施設の統廃合やあり方の見直し
8. 公共工事の見直しや経費の削減
9. ボランティア団体やNPO法人(民間非営利組織)の活用など住民と行政の役割分担の見直し
10. 意識改革のための職員研修の充実や役場組織の簡素化
11. 近隣自治体との事務の広域連携の推進
12. インターネットを活用した手続きや申請の効率化・迅速化
13. ふるさと納税の推進等による自主財源の確保
14. その他 ()

【情報伝達・AI・RPAについて】

問29 過去1年以内で以下の分野について町の①ホームページ上で見たことがありますか。また、町が提供する②電子申請サービスを利用したことはありますか。(①②それぞれ〇は1つ)

	①ホームページ上で見たことがある		②電子申請サービスを利用したことがある	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. 防犯・防災	1	2	1	2
2. 広報	1	2		
3. スポーツ・生涯学習・文化	1	2		
4. ごみ、リサイクル	1	2		
5. 保健医療	1	2	1	2
6. 高齢者	1	2		
7. 障がい者	1	2		
8. 介護	1	2		
9. 図書検索	1	2		
10. 子育て支援	1	2	1	2
11. 産業振興	1	2		
12. その他 ()	1	2	1	2

問30 今後、忠岡町では情報通信技術において多様化する住民ニーズに対応した効率的で質の高いサービスを提供することが求められています。こうした地域情報化の円滑な推進について、忠岡町が特に力を入れて取り組むべきことは何だと思いませんか。(当てはまるもの全てに〇)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. SNSを通じた各種情報発信の充実 2. ホームページを通じた情報発信の充実 3. インターネットを利用できない人への配慮 4. 緊急時の防災関連情報の発信の充実 5. 行政手続きの電子申請サービスの充実 6. マイナンバーカードを利用した住民票、所得証明書のコンビニ交付 7. 情報セキュリティの強化 8. その他 () |
|---|

問31 昨今、AI（人工知能）やRPA※（ロボティクス・プロセス・オートメーション）などの技術革新が行われ、さまざまな作業・業務の自動化・機械化が実現し、新たな時代が到来しようとしています。これらの技術についてどの程度ご存じですか、最も当てはまるものを1つ選んでください。(〇は1つ)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 全く知らない 2. 名前は知っているが、これらの技術の仕事や生活への生かし方が分からない 3. それなりに知っており、これらの技術を仕事や生活に生かしたい 4. よく知っており、これらの技術を仕事や生活に生かしている |
|--|

※RPAとは………定型的なデスクワーク業務などについて、ソフトウェアを用いて自動化すること。

問32 AI、RPAの導入によってさまざまな作業・業務を自動化・機械化できることを踏まえ、今後のまちづくりにおいて地域で実際に活用されたいと考えるものを3つまで選んでください。(〇は3つまで)

1. 地域公共交通における自動運転・渋滞緩和等への活用
2. 小売店へのレジを使用しない無人決済システムの導入
3. 医師とAIの二重診察によるセカンドオピニオンの実施
4. 生体認証による、身分証明書を必要としない各種施設・サービスの円滑な利用
5. 行政サービスの自動化による各種手続きの簡略化
6. 各生徒の学力に応じた学習支援の提供による教育の充実
7. 災害予測等による防災体制の充実
8. パトロールロボットによる防犯体制の強化
9. 多言語対応のAIによるチャットボット※サービスやAI翻訳システムの活用による観光案内の充実
10. 路面画像自動検出等による道路管理の効率化・省力化
11. ロボット技術やAIを活用したスマート農業等による一次産業の活性化
12. その他 ()
13. 特になし

※チャットボットとは………知りたい情報や質問事項をWEB上で問い合わせられるなどのチャット(会話)をロボットが代行してくれる自動会話プログラムのこと。

【教育施策について】

問33 子どもの教育について、今後どのようなことに重点を置くべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 礼儀作法や規範教育の推進
2. 豊かな人間性を培う情操教育の推進
3. 健やかな体力づくりの推進
4. 基礎学力を培う施策の推進
5. いじめや不登校に対する施策の推進
6. 国際的な視野を養う教育の推進
7. 施設的环境整備
8. 情報教育やプログラミング教育の推進
9. 特別支援教育の推進
10. 道徳教育の推進
11. 人権教育の推進
12. 防災教育の推進
13. 環境教育の推進
14. 職業観を育む職場体験などの推進
15. ボランティア精神を育む福祉教育の推進
16. 家庭教育の支援
17. その他 ()

【災害に強いまちづくりについて】

問34 あなたや、あなたの家族では、災害に備えてどのような準備をしていますか。次の中から当てはまるものを全て選んでください。（当てはまるもの全てに○）

1. 食料や飲料水を準備している 2. 携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品などを準備している 3. 非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している 4. 貴重品などをすぐに持ち出せるようにしている 5. 避難する場所や避難ルートを確認している 6. 耐震性のある住居に住んでいる 7. 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している 8. 外出時には、携帯電話やスマートフォンなどの予備電池を携帯している 9. 地震保険に加入している 10. 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 11. 自家用車の燃料が半分以下になれば満タンにするようにしている 12. 自治体等の災害（防災）情報メールに登録している 13. 防災訓練に参加している 14. 近所の知人や友人と災害時には助け合うことを話している 15. その他（ ） 16. 特に何もしていない
--

問35 災害時の備えや行動について伺います。以下の項目について、あなたはどの程度重要だと思いますか。それぞれについて最も当てはまるものを1つ選んでください。（それぞれ○は1つ）

	非常に重要だと思う	重要だと思う	必要だと思う	ある程度必要だと思う	あまり必要だと思わない	分からない
1. 自分自身で自分の命や身の安全を守ること →自助とも言います	1	2	3	4	5	6
2. 地域の住民や地元企業などが協力し、相互の助け合いを行うこと →互助とも言います	1	2	3	4	5	6
3. 国や地方公共団体による救助活動 →公助とも言います	1	2	3	4	5	6

【地域福祉の推進について】

問36 あなたは、地域での暮らしの中で今後「手助けしたい」もしくは「手助けしてほしい」と思うことはありますか。以下の項目について、それぞれ最も当てはまるものを1つ選んでください。（それぞれ○は1つ）

	手助けしたい	手助けしてほしい
1. 話し相手	1	2
2. 相談ごとの相手	1	2
3. 買い物や近くまでの外出などの付き添いや手伝い	1	2
4. 子どもの預かりや外遊びの見守りなど	1	2
5. ひとり暮らしの高齢者などの見守り	1	2
6. 簡単な家の修理や掃除や庭の草刈りなどの手伝い	1	2
7. 病気など緊急時の看病や医者を呼ぶなどの手助け	1	2
8. 災害発生時の避難所への移動	1	2
9. その他（ ）	1	2
10. 特に思うことはない	1	2

問37 福祉施策について、今後どのようなことに重点を置くべきだと思いますか。（○は3つまで）

1. 在宅福祉サービスの充実
2. 施設サービスの充実
3. 幅広く相談できる相談窓口の充実
4. 専門性の高い相談支援の充実
5. 福祉に関する情報提供の充実
6. 手当など、個人や家族に対する金銭的な援助の充実
7. 施設や交通機関などにおけるバリアフリー化の推進
8. 個人の自立を支援するサービスの充実
9. 地域活動を実施している住民団体に対する補助金の交付等による活動の支援
10. ボランティア人材の確保やボランティア育成を目的とした研修の充実
11. 集会所や公共施設などを活用した住民の交流・憩いの場の拡充
12. 健康づくりや生きがいがづくりの推進
13. 住民が共に支え合い、助け合える地域づくりの推進
14. 福祉教育の充実
15. その他（ ）
16. 特にない

問46 人口減少の対策として、転出抑制や転入促進を図る上でどのような取組に力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 公園、街路樹、道路舗装など綺麗で心地よい住環境の整備
2. 大阪市内へのアクセス、町内の快適な移動のための公共交通の充実
3. 転入者を対象とした住宅取得費用の助成
4. 転入者と仕事のマッチングなどによるU・I・Jターン促進
5. 町内の企業誘致など働く場の創出を図る取組
6. 安全・安心な防災・防犯体制の強化
7. 健康診査・健診、医療費の助成といった地域医療や各種福祉サービスの充実
8. 税金や公共サービス利用料金の減額などによる経済的負担の軽減
9. 結婚・出産・子育てに対する一貫した支援サービスの充実
10. その他 ()

問47 結婚・出産・子育ての希望をかなえ少子化に歯止めをかけるため、どのような取組に力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 町内の施設や飲食店を活用した出会いの場の創出
2. 安定した雇用の創出による経済的な安定の確保
3. 育児休業や看護休暇が柔軟に取得できるなどの仕事と家庭の両立に向けた支援
4. 共働きをしやすいするため、学童保育の要件緩和や育児をサポートするためのファミリーサポート事業の実現
5. 妊娠・出産・子育て期における切れ目のない支援を提供するための医療体制や相談体制の整備
6. 出産祝い金や子どもの医療費助成による子育ての経済的な負担の軽減
7. 新婚や子育て世帯を対象とした家賃補助などの経済的支援の充実
8. 子どもの好奇心や探究心を培う教育の推進
9. 病児保育や保育環境の充実
10. その他 ()

問48 子どもたちの忠岡町に対する理解や愛情などを深めるため、どのような取組に力を入れていくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 子どもたち一人一人に応じた教育の充実
2. 豊かな人間性を育む取組
3. 忠岡町の歴史や魅力を知ってもらう取組
4. 仲間との絆を育てる取組
5. 地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり
6. 安全に通える通学路、防犯体制の整備
7. その他 ()

忠岡町の将来を考えるための ～事業所アンケート調査ご協力のお願い～

平素から町政に対し、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

本調査は、令和3年度から令和12年度のまちづくりの指針となる「第6次忠岡町総合計画」の策定に当たり、事業所の皆様のお考えやご意見を把握するとともに、計画に反映するために実施するものです。

今回のアンケートは、町内で活動する事業所を無作為に抽出させていただき、実施いたします。調査は無記名で行い、統計的に処理されますので、プライバシーに関わる内容が公表されることは一切ございません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、より良い忠岡町の将来を考えるために、ぜひともご協力ください。

令和元年10月

忠 岡 町

【ご記入に当たってのお願い】

1. 貴社（事業所）の経営に携わる方が必ず記入をしてください。
2. 回答は、当てはまる番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に（1つに○）（当てはまるもの全てに○）など指定してありますので、それに従ってご回答ください。
3. 設問によっては、該当する番号に○印を付けた方だけに答えていただくものなどがありますので、その説明に従いご記入ください。
4. ご不明な点、調査に関するお問い合わせなどは、下記までお願いいたします。

【調査についてのお問い合わせ先】

忠岡町役場 町長公室 自治政策課
〒595-0805 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東1丁目34番1号
電話：0725-22-1122
FAX：0725-22-0364



忠岡町イメージキャラクター
ただお課長

調査票は、令和元年10月16日（水）までに、
同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）投函してください。

問1 貴事業所について記入してください。（各項目、当てはまるもの1つに○）

主たる業種	1. 製造業（繊維製品）	2. 製造業（木材製品）	3. 製造業（化学製品）
	4. 製造業（金属製品）	5. 製造業（その他）	6. 卸売業・小売業
	7. 建設業	8. 不動産・物品賃貸業	9. 金融・保険業
	10. 飲食業	11. サービス業	12. 研究・専門・技術職
	13. 教育・学習支援業	14. 医療・福祉	15. 情報通信業
	16. 運輸業・郵便業・倉庫業	17. 電気・ガス・熱供給・水道業	
	18. その他（ ）		
所在	1. 忠岡東	2. 忠岡南	3. 忠岡中
	4. 忠岡北	5. 馬瀬	6. 北出
	7. 高月南	8. 高月北	9. 新浜
組織形態	1. 法人	2. 個人事業主	
	3. その他（ ）		
創業	1. 3年未満	2. 10年未満	3. 10年以上30年未満
	4. 30年以上50年未満	5. 50年以上100年未満	6. 100年以上
従業員数	1. 1人	2. 2～4人	3. 5～9人
	4. 10～19人	5. 20～49人	6. 50人以上
資本金	1. 300万円未満	2. 300～500万円未満	3. 500～1,000万円未満
	4. 1,000～3,000万円未満	5. 3,000～5,000万円未満	6. 5,000万円以上
従業員の通勤時の主な交通手段	1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク
	4. バス	5. 鉄道	6. 自動車
	7. その他（ ）		

問2 忠岡町のイメージについて、次のうちから近いものを2つまで選んでください。（2つに○）

1. 大阪都市圏の住宅都市	2. 埋立地を中心とした工業都市
3. 高齢者などが住みやすい福祉都市	4. 教育施設や生涯教育が充実した教育都市
5. スポーツや文化活動が盛んな文化都市	6. 公園等の施設が充実した環境都市
7. 歴史が残る歴史都市	8. さまざまな国の人々が活動する国際都市
9. その他（ ）	

問3 貴事業所や駅周辺の環境について伺います。（「1.」から「17.」のそれぞれ当てはまるもの1つに○）

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	全く思わない
1. 食料品や雑貨などの日用品を揃える商店が多い	1	2	3	4
2. 公共施設へのアクセスが良い	1	2	3	4
3. 日頃利用する公園が使いやすい	1	2	3	4
4. 近くに避難施設があるなど災害時に強い	1	2	3	4
5. 道が広いなど、地震や火災に対して強い	1	2	3	4
6. 歩道や横断歩道の整備などにより、歩行者が歩きやすい	1	2	3	4
7. 道路が整備され、自転車が走りやすい	1	2	3	4
8. 幹線道路などが整備され、車で移動しやすい	1	2	3	4
9. 電車などの公共交通が使いやすい	1	2	3	4
10. 美しい建築物や道などの景観がある	1	2	3	4
11. 緑豊かで憩いくつろげる場所がある	1	2	3	4
12. 河川・水路などの水に親しめる場所がある	1	2	3	4
13. 近くに幼稚園・保育園・認定子ども園が十分にある	1	2	3	4
14. 近くに福祉施設が十分にある	1	2	3	4
15. 駅周辺のにぎわいが十分にある	1	2	3	4
16. 駅や公共施設などに、自転車置き場が十分にある	1	2	3	4
17. 駅や公共施設などに、駐車場が十分にある	1	2	3	4

問4 現在地で、事業を営むに当たって問題と感じているところがありますか。当てはまるものを全て選んでください。（当てはまるもの全てに○）

1. 周辺が住宅地になり、騒音等の問題から事業がしづらくなっている
2. 周辺に建物が密集し、事業を拡大することができない
3. 制限する法律などにより、思うように事業が行えない
4. 渋滞や道路の幅員が狭いなど道路の交通上の不便を感じる
5. 従業員用や来客用など駐車スペースが不足している
6. 周辺の人口が減少し、来店者数が少なくなっている
7. 店舗数が少なく、商業地としての魅力が減退している
8. 大型店舗の出店・撤退により、商業環境が急変している
9. コンビニ、飲食店などの利便施設が近くにない
10. 事業を営む上で、特に問題は感じていない
11. その他（ ）

問5 現在地での今後の事業展開について、貴事業所のお考えにもっとも近いものを1つ選んでください。
(1つに○)

1. 現状のまま、事業を続けたい
2. 現在の場所で、事業を拡大したい
3. 事業の規模を縮小したい
4. 町内のほかの場所に移転したい(問6へ)
5. 町外のほかの場所に移転したい(問7へ)
6. 事業を変更し、建物を別の用途に変えていきたい
7. 事業をやめたい(問8へ)
8. 今後のことは、特に考えていない
9. その他()

問6 問5で「4. 町内のほかの場所に移転したい」を選んだ方に伺います。

移転先の「町内のほかの場所」としては、どのような環境の場所をお考えでしょうか。当てはまるものを1つ選んでください。(1つに○)

1. 駅前及びその付近
2. 交通アクセスが良い土地(比較的広い道路に面した土地)
3. 工業専用地域(新浜の一部)内
4. その他()

問7 問5で「5. 町外のほかの場所に移転したい」を選んだ方に伺います。

その理由について、当てはまるものを2つまで選んでください。(2つに○)

1. 手狭になってきたが、町内に広い適地がない
2. 交通・物流アクセスを向上させるため、さらに都合の良い地域に移転したい
3. 土地(賃料)の価格が高く、コストを抑えるために安価な土地に移転したい
4. 事業所の場所のイメージが悪く、顧客の評判を向上させるため
5. その他()

問8 問5で「7. 事業をやめたい」を選んだ方にお尋ねします。

その理由にもっとも近いものを1つ選んでください。(1つに○)

1. 金銭面で事業の継続が困難
2. 後継者がいない
3. 設備の維持が困難
4. 従業員の不足
5. その他()

問16 今後の雇用計画について、もっとも近いものを1つ選んでください。(1つに○)

1. 正社員を増やすことを考えている
2. 現状の雇用人員を維持する
3. パート化等に移行したい
4. 従業員の削減を検討している
5. その他 ()

問17 貴事業所が拡大、成長していくために、行政に望む支援は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

<ソフト面>

1. 産官学の連携、企業間連携の支援、異業種等が交流できる機会の提供
2. 従業員の職住接近のための町内居住支援
3. 従業員の出会いの場の創出といった婚活支援、仕事と子育ての両立支援
4. 貴社の商品、店舗の首都圏や海外へのPR支援、情報発信
5. 運転資金・設備資金などの融資等支援
6. 経営相談の充実
7. 人材確保、雇用助成、人材育成支援
8. 新事業分野への進出や販路拡大への支援
9. 町内店舗の販売促進支援
10. その他 ()

<ハード面>

11. 異業種等が交流できる拠点の整備
12. 従業員のための居住環境の整備
13. 従業員のための接待、慰労(飲み会)等ができる飲食店等の充実
14. 基幹道路の整備、交通渋滞解消など円滑な交通の推進
15. 地震、浸水対策等安全な事業環境の整備

問18 貴事業所と地域の協働によるまちづくりへの取組や、まちづくりへの参画についてどのようにお考えですか。当てはまるものを1つ選んでください。(1つに○)

1. 地域との共存や貢献は大切なので積極的に参画したい(問19へ)
2. 企業に長期的なメリットを見出せれば参画したい(問19へ)
3. 企業に短期的なメリットが見出せる場合のみ参画したい(問19へ)
4. 余裕がなく、参画できない
5. まちづくりに関心がないので参画する気がない
6. 分からない
7. その他()

問19 問18で「1.」「2.」「3.」を選んだ方に伺います。

現状、今後も含めてどのような社会貢献活動に取り組んでいきたいですか。

(当てはまるもの全てに○)

1. 美化・清掃・緑化
2. 社員のボランティア活動の奨励
3. イベントや祭りの主催・共催
4. 子育て支援に関する活動
5. 企業版ふるさと納税を通じて忠岡町以外の自治体事業の支援
6. 福祉に関する活動
7. インターンシップなどの若者就労支援
8. 施設見学の実施
9. 防災・防犯などの活動
10. その他()

問20 忠岡町のまちづくり等に対するご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
もう一度、記入もれがないかご確認いただき、
同封の返送用封筒でご返送くださるよう重ねてお願いいたします。

忠岡町

「第6次総合計画」の策定に関するアンケート調査 報告書

編集・発行 忠岡町 町長公室 自治政策課

〒595-0805 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東1丁目34番1号

TEL : 0725-22-1122 (代表) FAX : 0725-22-0364
